

地方厚生（支）局医療課長  
都道府県民生主管部（局）  
国民健康保険主管課（部）長  
都道府県後期高齢者医療主管部（局）  
後期高齢者医療主管課（部）長

） 殿

厚生労働省保険局医療課長  
(公印省略)

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の  
一部改正等に伴う実施上の留意事項について

標記については、令和元年 8 月 19 日に厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部を改正する件（令和元年厚生労働省告示第 89 号。以下「算定告示」という。）が告示され、令和元年 10 月 1 日より適用されることとなったところであるが、実施上の留意事項は下記のとおりであるので、その取扱いに遺漏のないよう貴管下の保険医療機関及び審査支払機関等に対し、周知徹底を図られたい。

なお、本通知は、令和元年 10 月 1 日から適用することとし、従前の「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について」は、令和元年 9 月 30 日限り廃止する。

## 記

### 第 1 DPC 対象患者について

- 1 DPC 対象患者は、算定告示に定める診断群分類点数表に掲げる分類区分（以下「診断群分類区分」という。）に該当する入院患者とする。
- 2 1 にかかわらず、次に掲げる患者に係る療養の給付に要する費用の額は、診療報酬の算定方法（平成 20 年厚生労働省告示第 59 号）別表第一医科診療報酬点数表（以下「医科点数表」という。）若しくは別表第二歯科診療報酬点数表（以下「歯科点数表」という。）、入院時食事療

養に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準（平成 18 年厚生労働省告示第 99 号）又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法（平成 18 年厚生労働省告示第 496 号）により算定する。

- (1) 当該病院に入院した後 24 時間以内に死亡した患者又は生後 1 週間以内に死亡した新生児
- (2) 厚生労働大臣の定める評価療養、患者申出療養及び選定療養（平成 18 年厚生労働省告示第 495 号）第 1 条に規定する評価療養又は第 1 条の 2 に規定する患者申出療養を受ける患者
- (3) 臓器移植を受ける患者であって、医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定するもの

- ア K014 皮膚移植術（生体・培養）
- イ K014-2 皮膚移植術（死体）
- ウ K514-4 同種死体肺移植術
- エ K514-6 生体部分肺移植術
- オ K605-2 同種心移植術
- カ K605-4 同種心肺移植術
- キ K697-5 生体部分肝移植術
- ク K697-7 同種死体肝移植術
- ケ K709-3 同種死体膵移植術
- コ K709-5 同種死体膵腎移植術
- サ K716-4 生体部分小腸移植術
- シ K716-6 同種死体小腸移植術
- ス K780 同種死体腎移植術
- セ K780-2 生体腎移植術
- ソ K922 造血幹細胞移植

- (4) 医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定する患者

- ア A106 障害者施設等入院基本料
- イ A306 特殊疾患入院医療管理料
- ウ A308 回復期リハビリテーション病棟入院料
- エ A308-3 地域包括ケア病棟入院料（地域包括ケア入院医療管理料 1 から 4 までを算定する直前に療養に要する費用の額を算定告示別表により算定していた患者を除く。）
- オ A309 特殊疾患病棟入院料
- カ A310 緩和ケア病棟入院料
- キ A400 短期滞在手術等基本料（1 に限る。）

- (5) 厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める者（平成 24 年厚生労働省告示第 140 号。以下「五号告示」という。）に該当する患者

- (6) 算定告示第 4 項の規定に基づき以下のいずれかに該当する病院の病棟に入院する患者

- ア 月平均の入院患者数が、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に 100 分の 105 を乗じて得た数以上の病院
- イ 医師又は歯科医師の員数が医療法第 21 条第 1 項第 1 号又は第 22 条の 2 第 1 号の規定により有しなければならないこととされている員数に 100 分の 70 を乗じて得た数以下の病院

- 3 診断群分類区分に該当しない患者の診療報酬は、医科点数表若しくは歯科点数表、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法により算定する。

## 第2 診断群分類区分等について

### 1 診断群分類区分の適用の考え方

- (1) 入院患者に対する診断群分類区分の該当の有無は、厚生労働大臣が定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名（平成20年厚生労働省告示第95号。以下「定義告示」という。）に定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名等から、診断群分類定義樹形図（別添1。以下「ツリー図」という。）及び診断群分類定義表（別添2。以下「定義テーブル」という。）に基づき主治医が判断すること。

ツリー図は、定義テーブルに定める診断群分類ごとに、手術、処置等又は定義副傷病の有無等に応じた分岐及び当該分岐ごとに設定された14桁のコード（以下「DPCコード」という。）で構成され、DPCコードのうち、診断群分類区分に該当する分岐の14桁のコード（診断群分類点数表に定める診断群分類番号を指す。）を実線で、診断群分類区分に該当しない分岐の14桁コード（以下「医科点数表算定コード」という。）を点線で表したものであり、主治医はこれに基づき適切なDPCコードを選択するものとする。

なお、診断群分類区分に該当しないと判断された患者等、診断群分類点数表により診療報酬を算定しない患者については、医科点数表に基づき算定することとなった理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載し、当該患者のうち以下に該当するものに限り、併せてDPCコードを記載すること。

- ① 五号告示第二号に該当した患者
  - ② 診断群分類点数表に定める入院日Ⅲを超えた患者
  - ③ 医科点数表算定コードに該当した患者
- (2) 「傷病名」は、入院期間において治療の対象となった傷病のうち医療資源を最も投入した傷病（医療資源を最も投入した傷病が確定していない場合は入院の契機となった傷病をいう。）について、主治医が疾病及び関連保健問題の国際統計分類 ICD-10（2013年版）に準拠した平成二十七年総務省告示第三十五号（統計法第二十八条第一項の規定に基づく疾病、傷害及び死因に関する分類の「（1）基本分類表」（以下「ICD-10」という。）から選択すること。

ただし、ICD-10のうち以下のものについては、選択しないこと。

- ・ 詳細不明の寄生虫症（B89）
- ・ 他章に分類される疾患の原因である連鎖球菌及びブドウ球菌（B95）からその他及び詳細不明の感染症（B99）
- ・ 心拍の異常（R00）からその他の診断名不明確及び原因不明の死亡（R99）まで（ただし、鼻出血（R04.0）、喀血（R04.2）、気道のその他の部位からの出血（R04.8）、気道からの出血、詳細不明（R04.9）、熱性けいれん＜痙攣＞（R56.0）、限局性発汗過多＜多汗＞（症）（R61.0）、全身性発汗過多＜多汗＞（症）（R61.1）、発汗過多＜多汗＞（症）、詳細不明（R61.9）及びブドウ糖負荷試験異常（R73.0）を除く。）

また、独立した（原発性）多部位の悪性新生物＜腫瘍＞（C97）、部位不明の表在損傷（T1

4.0)から損傷、詳細不明(T14.9)までについては選択せず、主たる部位の ICD-10 を選択すること。

(3) 手術等が実施されていない期間に診断群分類区分の適用を判断する場合には、予定されている手術等（入院診療計画等により確認されるものに限る。）も勘案した上で診断群分類区分の適用を判断すること。

(4) 一の入院期間において複数の傷病に対して治療が行われた場合においても、一の診断群分類区分を決定すること。

(5) 同一の傷病に対して複数の手術等が行われた場合等においても、一の診断群分類区分を決定するものとし、決定するに当たっては次の点に留意すること。

入院中に、定義告示に掲げられた複数の手術等の診療行為が行われ、同一疾患内の複数の D P C コードに該当する可能性がある場合の取扱いについては、「手術」、「手術・処置等 1」及び「手術・処置等 2」及び「定義副傷病」の全ての項目において、ツリー図において、下に掲げられた D P C コードを優先して選択すること。

(6) 医科点数表において「区分番号 K○○○の○○術に準じて算定する」と規定されている手術について診断群分類区分を決定するに当たっては、準用元の手術で判断すること。

(7) 主治医による診断群分類区分の適用の決定は、患者の退院（D P C 算定対象となる病棟等以外の病棟への転棟を含む。）時に行うものとする。

## 2 診断群分類点数表の入院期間等

### (1) 診断群分類点数表の入院期間

診断群分類点数表の入院期間は、同表に掲げられた入院日（日）に応じ、以下によるものとする。

① 入院期間Ⅰ：入院日Ⅰに掲げる日数以下の期間

② 入院期間Ⅱ：入院日Ⅰに掲げる日数を超え入院日Ⅱに掲げる日数以下の期間

③ 入院期間Ⅲ：入院日Ⅱに掲げる日数を超え入院日Ⅲに掲げる日数以下の期間

### (2) 定義副傷病

① 定義副傷病は、手術あり・なし別に、定義テーブルの定義副傷病欄のフラグによるものとする。なお、フラグは以下のとおり定義する。

ア 手術あり・なし共通の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 1）

イ 手術なしの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 2）

ウ 手術ありの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 3）

② 定義副傷病は、入院時併存症（入院当初に患者が既に持っている傷病）及び入院後発症傷病（入院後に発症した傷病）の両方を含むものである（疑い病名は除く。）。

## 3 用語等

(1) 「J C S」は Japan Coma Scale の略称である。なお、該当する J C S は、D P C 算定対象となる病棟等への入院等の時点で判断するものとする。ただし、入院等後に当該病棟において発症した傷病が医療資源を最も投入した傷病となる場合は、当該傷病の発症時に判断する。

(2) 「G A F」は Global Assessment of Functioning の略称である。

(3) 「15 歳以上」等の年齢については、診断群分類区分が適用される入院時の年齢等による。

(4) 定義告示中の「手術」の欄において「+」により複数の手術が並列されている手術は、同

- 一入院期間中に並列された全ての手術が実施された場合に該当するものとする。
- (5) 定義告示及び算定告示中の手術、処置等の定義は、次に掲げるものを除き、医科点数表の区分によるものとする。
- ① 「化学療法」とは、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤の使用（当該入院中に処方されたものに限ることとし、手術中の使用及び外来又は退院時に処方されたものは含まない。）をいい、抗生剤のみの使用及び G-CSF 製剤、鎮吐剤等の副作用に係る薬剤のみの使用等は含まない。
  - ② 「放射線療法」とは、医科点数表第 2 章第 12 部に掲げる放射線治療（血液照射を除く。）をいう。
- (6) 「電気生理学的検査」とは、医科点数表第 2 章第 3 部に掲げる検査において、保険医療材料（特定保険医療材料及びその材料価格（材料価格基準）（平成 20 年厚生労働省告示第 61 号。以下「材料価格基準」という。）別表Ⅱ区分 114(2)に掲げる保険医療材料を、「050070 頻脈性不整脈」では 3 本以上、「050210 徐脈性不整脈」では 2 本以上使用して実施した電気生理学的検査をいう。
- (7) 「動注化学療法」とは、医科点数表第 2 章第 6 部に掲げる注射のうち G002 動脈注射により化学療法を実施することをいう。
- (8) 手術あり又は手術なしにおける「手術」とは、医科点数表第 2 章第 10 部に掲げる手術（輸血管管理料を除く。）の有無をいう。
- (9) 「全身麻酔」とは、医科点数表第 2 章第 11 部に掲げる麻酔のうち L007 開放点滴式全身麻酔又は L008 マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔をいう。
- (10) 「メトトレキサート大量療法」とは、骨肉腫に対してメトトレキサート 5 g 以上（バイアル換算で 25 本以上）投与する化学療法をいう。
- (11) 「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）神経根ブロック」、「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）腰部硬膜外ブロック」及び「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）仙骨部硬膜外ブロック」とは、医科点数表第 2 章第 11 部に掲げる麻酔に規定される L100 神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素使用）に掲げる「1」の神経根ブロック、「2」の腰部硬膜外ブロック及び「5」の仙骨部硬膜外ブロックをいう。
- (12) 060350 急性膵炎における重症度等の「重症」とは、急性膵炎の重症度判定基準（2008 年改訂）（厚生労働科学研究補助金難治性膵疾患克服研究事業 難治性膵疾患に関する調査研究班）により重症（予後因子 3 点以上又は造影 C T grade 2 以上）として判定される病態をいう。なお、重症度が判定できない「不明」の場合にあつては「軽症」の診断群分類区分を選択するものとする。
- (13) 定義告示における慢性肝炎等の分類中に規定するインターフェロンβの「一定期間以上投与した場合に限る。」とは、一入院期間中における 7 日以上の投与をいうものであり、連続 7 日以上の投与に限るものではない。
- (14) 010060 脳梗塞における年齢、出生時体重等の発症時期及び JCS は、診断群分類区分の適用開始時を起点として選択するものとする。なお、診断群分類区分の適用開始後に発症した場合は、発症後 3 日以内、発症時点での JCS を選択すること。
- また、重症度等の「発症前 Rankin Scale」とは、発症前概ね 1 週間の ADL を病歴等から推定し、以下に掲げる 0 から 5 までのうちいずれかを選択すること。なお、病歴からも全く

推定ができない場合にあつては、5を選択すること。

- 0 全く症候がない
- 1 明らかな障害はない：日常の勤めや活動は行える
- 2 軽度の障害：自分の身の回りのことは介助なしで行える
- 3 中等度の障害：何らかの介助を必要とするが、歩行は介助なしに行える
- 4 中等度から重度の障害：歩行や身体的要求には介助が必要である
- 5 重度の障害：寝たきり、失禁状態、常に介護と見守りを必要とする

(15) 040080 肺炎等における病態等分類の「市中肺炎」への該当の有無は、主治医の判断によるものとするが、肺炎のうち以下に該当しないものを市中肺炎の例として示すので、参考にすること。

- ・ 入院 48 時間以降に病院内で発症した肺炎
- ・ 重篤な免疫抑制状態
- ・ 老人施設と長期療養施設で発症した肺炎
- ・ 慢性下気道感染症の急性増悪

また、重症度等の「A-DROP スコア」とは、以下の 5 項目のうち入院時（入院中に発生した場合は発症時）の状態に該当する項目の合計数をいう。

- ・ 男性 70 歳以上、女性 75 歳以上
- ・ BUN 21 mg/dL 以上又は脱水あり
- ・ SpO<sub>2</sub> 90%以下（PaO<sub>2</sub> 60Torr 以下）
- ・ 意識障害あり
- ・ 血圧（収縮期）90 mmHg 以下

### 第3 費用の算定方法

#### 1 診療報酬の算定

(1) 診断群分類点数表等による 1 日当たりの診療報酬は、患者の入院期間に応じて、診断群分類点数表の「点数」欄に掲げる点数に医療機関別係数を乗じて得た点数に基づき算定する。

各月の診療報酬は、1 日当たりの診療報酬に当該月の入院日数を乗じて得た点数に基づき算定する。この場合において、月ごとの合計点数に端数が生じた場合には、当該点数の小数点以下第 1 位を四捨五入するものとする。

(2) 医療機関別係数

医療機関別係数は、厚生労働大臣が指定する病院の病棟並びに厚生労働大臣が定める病院、基礎係数、機能評価係数Ⅰ、機能評価係数Ⅱ及び激変緩和係数（平成 24 年厚生労働省告示第 165 号。以下「係数告示」という。）に定める基礎係数、機能評価係数Ⅰ、機能評価係数Ⅱ及び激変緩和係数を合算したものとする。

##### ① 機能評価係数Ⅰの算定方法

機能評価係数Ⅰの算定については、基本診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについて（平成 30 年 3 月 5 日保医発 0305 第 2 号）に基づき、地方厚生（支）局長に届出を行い、各月の末日までに要件審査を終え、届出を受理した場合は、翌月の 1 日から合算する。また、月の最初の開庁日に要件審査を終え、届出を受理した場合には当該月の 1 日から合算する。なお、平成 30 年 4 月 16 日までに届出書の提出が

あり、同月末日までに要件の審査を終え届出の受理が行われたものについては、同月 1 日に遡って合算できるものとする。

ただし、機能評価係数 I の算定については、係数告示に定める病院の D P C 算定対象となる病棟等における医科点数表の届出に基づく診療料について算定することとし、D P C 算定対象となる病棟等以外の病棟における医科点数表の届出に基づく診療料については算定できないものとする。

なお、次に掲げる機能評価係数 I の適用日は、他の機能評価係数 I の適用日と取扱いが異なるので十分に留意すること。

#### ア 地域医療支援病院入院診療加算

区分番号 A204 に掲げる地域医療支援病院入院診療加算については、当該病院が月の初日に医療法第 4 条第 1 項の規定により地域医療支援病院として都道府県知事の承認を受けた場合は同日より、月の途中で当該承認を受けた場合は翌月 1 日より、新たに入院した患者であるか否かにかかわらず入院中の全ての患者に対して加算することができる。

#### イ 臨床研修病院入院診療加算

区分番号 A204-2 に掲げる臨床研修病院入院診療加算については、実際に臨床研修を実施している月に限り加算することができる。

#### ウ データ提出加算

区分番号 A245 に掲げるデータ提出加算については、当該加算が算定可能な月に限り、加算することができる。

### (3) 診断群分類点数表等により算定される診療報酬

診断群分類点数表には、医科点数表に掲げる点数の費用のうち、①に掲げる点数（②に掲げる点数の費用を除く。）の費用が含まれるものとする。なお、②に掲げる点数の費用のほか、診断群分類点数表に含まれていない費用については、医科点数表又は歯科点数表により算定する。

#### ① 診断群分類点数表に含まれる費用

- ア 第 1 章第 2 部第 1 節 入院基本料
- イ 第 1 章第 2 部第 2 節 入院基本料等加算
- ウ 第 1 章第 2 部第 4 節 短期滞在手術等基本料
- エ 第 2 章第 1 部 医学管理等の費用
- オ 第 2 章第 3 部 検査の費用
- カ 第 2 章第 4 部 画像診断の費用
- キ 第 2 章第 5 部 投薬の費用
- ク 第 2 章第 6 部 注射の費用
- ケ 第 2 章第 7 部第 2 節 薬剤料
- コ 第 2 章第 8 部第 2 節 薬剤料
- サ 第 2 章第 9 部 処置の費用
- シ 第 2 章第 13 部第 1 節 病理標本作製料

#### ② ①に掲げる点数の費用から除かれる費用

- ア 入院基本料のうち、A100 一般病棟入院基本料の注 4 重症児（者）受入連携加算、注

- ５ 救急・在宅等支援病床初期加算及び注 12 A D L維持向上等体制加算、A104 特定機能病院入院基本料の注 5 看護必要度加算及び注 10 A D L維持向上等体制加算、A105 専門病院入院基本料の注 3 看護必要度加算、注 4 一般病棟看護必要度評価加算及び注 9 A D L維持向上等体制加算に掲げる費用
- イ 入院基本料等加算のうち、A205 救急医療管理加算からA206 在宅患者緊急入院診療加算まで、A208 乳幼児加算・幼児加算からA213 看護配置加算まで、A219 療養環境加算からA233-2 栄養サポートチーム加算まで、A234-3 患者サポート体制充実加算からA242 呼吸ケアチーム加算まで、A244 病棟薬剤業務実施加算（２に限る。）及びA246 入退院支援加算からA250 薬剤総合評価調整加算までに掲げる費用
- ウ 短期滞在手術等基本料のうち、A400 短期滞在手術等基本料 1 に掲げる費用
- エ 医学管理等の費用のうち、通則に掲げるオンライン医学管理料、B000 特定疾患療養管理料からB001-3-2 ニコチン依存症管理料まで及びB001-6 肺血栓塞栓症予防管理料からB014 退院時薬剤情報管理指導料までに掲げる費用
- オ 検査の費用のうち、D206 心臓カテーテル法による諸検査、D295 関節鏡検査からD325 肺臓カテーテル法、肝臓カテーテル法、膵臓カテーテル法まで及びD401 脳室穿刺からD419-2 眼内液（前房水・硝子体液）検査までに掲げる費用
- カ 画像診断の費用のうち、通則第 4 号及び第 6 号に掲げる画像診断管理加算 1 並びに通則第 5 号及び第 7 号に掲げる画像診断管理加算 2 及び画像診断管理加算 3 並びに区分番号 E 003 造影剤注入手技（3 のイ（注 1 及び注 2 を含む。）に規定する費用に限る。）に掲げる費用
- キ 注射の費用のうち、区分番号 G 020 無菌製剤処理料に掲げる費用
- ク 処置の費用のうち、区分番号 J 001 熱傷処置（５に限る。）、J 003 局所陰圧閉鎖処置（入院）、J 010-2 経皮的肝膿瘍等穿刺術、J 017 エタノールの局所注入、J 017-2 リンパ管腫局所注入、J 027 高気圧酸素治療、J 034-3 内視鏡的結腸軸捻転解除術、J 038 人工腎臓から J 042 腹膜灌流まで、J 043-6 人工膵臓療法、J 045-2 一酸化窒素吸入療法、J 047 カウンターショック、J 047-2 心腔内除細動、J 049 食道圧迫止血チューブ挿入法、J 052-2 熱傷温浴療法、J 054-2 皮膚レーザー照射療法、J 062 腎盂内注入、J 116-5 酵素注射療法、J 122 四肢ギプス包帯（４から 6 までに限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J 123 体幹ギプス包帯から J 128 脊椎側弯矯正ギプス包帯まで（既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J 129 治療装具の採型ギプス（４に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）並びに J 129-2 練習用仮義足又は仮義手（２に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）に掲げる処置料並びに J 038 に掲げる人工腎臓（１から 3 までに限る。）に当たって使用した保険医療材料（材料価格基準別表Ⅱ区分 040(1)及び(5)に掲げる材料に限る。）並びに J 042 に掲げる腹膜灌流（１に限る。）に当たって使用した薬剤（腹膜灌流液に限る。）及び保険医療材料（材料価格基準別表Ⅱ区分 051 から区分 053 までに掲げる材料に限る。）に係る費用
- ケ 病理標本作製料のうち、区分番号 N 003 術中迅速病理組織標本作製に掲げる費用
- コ H I V 感染症の患者に使用する抗 H I V 薬に係る費用



サ 血友病等の患者に使用する遺伝子組換え活性型血液凝固第Ⅶ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅷ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅸ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅷ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅸ因子製剤（活性化プロトロンビン複合体及び乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体を含む。）及び乾燥濃縮人血液凝固第Ⅹ因子加活性化第Ⅶ因子製剤に係る費用

(4) 特定入院料の取扱い

医科点数表に掲げる特定入院料のうち、A300 救命救急入院料、A301 特定集中治療室管理料、A301-2 ハイケアユニット入院医療管理料、A301-3 脳卒中ケアユニット入院医療管理料、A301-4 小児特定集中治療室管理料、A302 新生児特定集中治療室管理料、A303 総合周産期特定集中治療室管理料、A303-2 新生児治療回復室入院医療管理料、A305 一類感染症患者入院医療管理料又はA307 小児入院医療管理料の算定要件を満たす患者については、当該病院が医科点数表に基づく届出を行っている場合には、特定入院料を算定することができる期間に応じ、算定告示別表4から6の表の右欄に掲げる点数を加算する。なお、当該点数を算定する際の包括範囲は、(3)に定める範囲とし、特定入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算は、次に掲げるものとする。

① A300 救命救急入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算（クについては、A300 救命救急入院料の注2に係る加算を算定しない場合に限り算定できる。）

ア A205-2 超急性期脳卒中加算

イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

ウ A234-3 患者サポート体制充実加算

エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算

オ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）

カ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）

キ A247 認知症ケア加算

ク A248 精神疾患診療体制加算

② A301 特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算

ア A205-2 超急性期脳卒中加算

イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算

エ A232 がん拠点病院加算

オ A234-3 患者サポート体制充実加算

カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算

キ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）

ク A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）

ケ A247 認知症ケア加算

コ A248 精神疾患診療体制加算

③ A301-2 ハイケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算

ア A205-2 超急性期脳卒中加算

イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

- ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
  - エ A232 がん拠点病院加算
  - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
  - ク A247 認知症ケア加算
  - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ④ A301-3 脳卒中ケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
  - ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
  - エ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - オ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - カ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
  - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
  - ク A247 認知症ケア加算
  - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑤ A301-4 小児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
  - オ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
  - カ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑥ A302 新生児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
  - オ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ⑦ A303 総合周産期特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
  - ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - オ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
  - カ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
  - キ A248 精神疾患診療体制加算

- ⑧ A303-2 新生児治療回復室入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - エ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ⑨ A305 一類感染症患者入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
  - ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - オ A246 入退院支援加算（1のイに限る。）
- ⑩ A307 小児入院医療管理料1又は2を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
  - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
  - エ A221-2 小児療養環境特別加算
  - オ A226-2 緩和ケア診療加算
  - カ A232 がん拠点病院加算
  - キ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - ク A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - ケ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
  - コ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑪ A307 小児入院医療管理料3又は4を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
  - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
  - エ A221-2 小児療養環境特別加算
  - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
  - ク A248 精神疾患診療体制加算
- ⑫ A307 小児入院医療管理料5を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
  - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
  - エ A221-2 小児療養環境特別加算
  - オ A231-2 強度行動障害入院医療管理加算
  - カ A231-4 摂食障害入院医療管理加算
  - キ A234-3 患者サポート体制充実加算

- ク A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- ケ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- コ A248 精神疾患診療体制加算

(5) 入院日Ⅲを超えた場合の取扱い

入院期間が診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲを超えた日以降の診療報酬は医科点数表により算定する。ただし、次の点に留意すること。

- ① 悪性腫瘍患者等（化学療法等を実施されたものに限る。）に対して、診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲまでに化学療法等を実施されない場合は、入院日Ⅲを超えた日以降も当該患者に投与する抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料及び当該薬剤に関する医科点数表に掲げる第2章第5部投薬、同章第6部注射（G020 無菌製剤処理料の費用を除く。）の費用は算定することはできない（当該抗悪性腫瘍剤等以外の薬剤に関する医科点数表に掲げる第2章第5部投薬、同章第6部注射の費用は算定することができる。）。

なお、「化学療法等を実施された」診断群分類区分とは、次のいずれかに該当する診断群分類区分をいう。

ア 悪性腫瘍患者に対する化学療法（第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」）に係る診断群分類区分（いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。）

イ ア以外であって、特定の薬剤名（成分名）を含む診断群分類区分（この場合にあっては悪性腫瘍患者以外の患者が含まれるため留意すること。）

この際、入院日Ⅲを超えた日以降に算定できない「抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料」とは、アに該当する診断群分類区分にあつては、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤（第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」に定義される薬剤）に係る薬剤料であり、イに該当する診断群分類区分にあつては、明示された薬剤（ただし、明示された薬剤以外の薬剤と併用療法とすることが添付文書等により医学的に明らかなものについては当該併用薬剤も含む。）に係る薬剤料である。

上記以外の薬剤（例：糖尿病に係る薬剤料）については別に薬剤料を算定することができる。

- ② 入院日Ⅲを超えた日以降に手術を実施した場合は、「手術あり」の分岐を選択すること。

(6) 外泊の取扱い

- ① 入院患者の外泊期間中の入院料等については、患者の入院している病棟について病院が届け出ている入院基本料の基本点数の15%又は特定入院料の15%を算定するが、精神及び行動の障害の患者について治療のために外泊を行わせる場合は更に15%を算定できる。

ただし、当該入院基本料の基本点数又は特定入院料の30%を算定することができる期間は、連続して3日以内に限り、かつ、月（同一暦月）6日以内に限り。

- ② 入院中の患者が在宅医療に備えて一時的に外泊する場合に、当該在宅医療に関する指導管理が行われた場合には、上記の点数に加え、区分番号C100に掲げる退院前在宅療養指導管理料を外泊初日1回に限り算定できる。

- ③ 外泊期間は、診断群分類点数表等による診療報酬の算定にあたり、入院期間として算入するものとする。

(7) 同一傷病等での再入院に係る取扱い

- ① DPC算定対象となる病棟等に入院していた患者（地域包括ケア入院医療管理料を算定

する病床において診断群分類点数表によって算定する患者を含む。)が、当該病棟等より退院した日の翌日又は転棟した日から起算して7日以内にDPC算定対象となる病棟等(地域包括ケア入院医療管理料を算定する一般病棟の病床を含む。)に再入院(DPC算定対象とならない病棟へ転棟した後の再転棟及び当該保険医療機関と特別な関係にある保険医療機関に再入院した場合も含む。以下「再入院」という。)した場合について、次に該当する場合は、当該再入院は前回入院と一連の入院とみなすこととし、当該再入院の入院期間の起算日は初回の入院日とする。なお、退院期間は入院期間として算入しない(DPC算定対象とならない病棟への転棟期間は入院期間として算入する。)

ア 直近のDPC算定対象となる病棟等に入院していた際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合又は直近のDPC算定対象となる病棟等に入院していた際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」の診断群分類の上6桁が同一である場合(以下「同一傷病」という。)

イ 再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に、定義テーブルにおいて診断群分類ごとに定める「医療資源を最も投入した傷病名」欄に掲げるICDコード以外のICDコード又は診断群分類「180040 手術・処置等の合併症」に定義されるICDコードを選択した場合

また、直近の入院における「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院時の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が異なり同一傷病の一連の入院に該当しないにも関わらず、直近の入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合は、再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容と経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

- ② 予め当該病院に再入院することが決まっており、再入院時の「医療資源を最も投入した傷病名」が悪性腫瘍であり、かつ、化学療法(第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」)に係る診断群分類区分(いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。)に該当する場合は、①に該当する場合でも同一傷病での再入院に係る取扱いから除き一連の入院とはみなさない。当該規定を適用する場合については、化学療法の実施日(予定日)及びレジメンを含む化学療法の概要を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。なお、当該規定は、再転棟の場合は適用されないので留意すること。

(8) 同一傷病等による7日以内の再入院に当たっての特定入院料の加算については、前回入院と一連の入院と見なした日数を限度日数とすること。

(9) 地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に転室する場合等の取扱い

DPC算定対象となる病棟から地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室(一般病棟に限る。)に転室した場合、第2の2の(1)の③に掲げる診断群分類点数表に定める入院日Ⅲまでの期間は、引き続き転室前と同じ診断群分類区分により算定することとし、起算日は当該入院日とする。なお、診断群分類点数表で算定する期間は、地域包括ケア入院医療管理料を算定することはできない。

また、DPC算定対象となる病棟に入院していた患者が退院の翌日から起算して7日以内に地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に再入院(転室)する場合は、「入院の契機

となった傷病名」の診断群分類を決定し診療報酬明細書の摘要欄に記載することとし、当該診断群分類に基づき（7）の規定に該当する場合は、一連の入院として直近のDPC算定対象となる病棟において算定した診断群分類区分と同じ区分により引き続き算定することとし、起算日は初回の入院日とする。

なお、（7）の規定に該当しない場合は、地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室への当該再入院（転室）となった際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容及び経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

(10) 退院時処方取扱い

診断群分類区分の決定に当たり、退院時処方（退院後に在宅において使用するための薬剤を退院時に処方することをいう。以下同じ。）した場合は、当該薬剤の処方投入した医療資源に含めないこと。

ただし、その場合において、別に薬剤料のみを算定することができる。

(11) 入院中の患者に係る対診・他医療機関受診取扱い

診療上必要があり、入院中の患者に対し他の保険医療機関の保険医の立合診察（以下「対診」という。）が実施された場合又は入院中の患者が他の保険医療機関を受診し診療が実施された場合における診療の費用（対診が実施された場合の初・再診料及び往診料を除く。）は、当該保険医療機関の保険医が実施した診療の費用と同様に取扱い、当該保険医療機関において算定すること。

なお、この場合の医療機関間での診療報酬の分配は、相互の合議に委ねるものとする。

(12) 第1(6)に該当する場合は、以下のとおり取り扱うこと。なお、再度診断群分類点数表により算定することとなった場合の入院期間の算定の起算日は、入院の日とする。

① 月平均の入院患者数が、医療法の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に100分の105を乗じて得た数以上となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、100分の105を乗じて得た数未満となった場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

② 医師等の員数が医療法で有することとされている医師等の員数の100分の70以下となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、医師等の員数が100分の70を超えた場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

(13) 診断群分類120290産科播種性血管内凝固症候群及び130100播種性血管内凝固症候群（以下「DIC」という。）によって請求する際は、一連の入院の中で医療資源を最も投入したのがDICであるか否かについて、よりの確な診療報酬明細書審査を行うため、以下の内容が記載された症状詳記を添付すること。

- ・DICの原因と考えられる基礎疾患
- ・厚生労働省DIC基準によるDICスコア又は急性期DIC診断基準（日本救急医学会DIC特別委員会）によるDICスコア
- ・入院期間中に実施された治療内容（DIC及びDICの原因と考えられる基礎疾患に対する治療を含む。）及び検査値等の推移

(14) 診断群分類点数表等による診療報酬の算定方法

対象患者の診療報酬は、(1)から(13)により算定する。

なお、入院時食事療養費に係る食事療養の費用については、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準により算定する。

## 2 診療報酬の調整等

(1) 診療報酬の請求方法は、患者の退院時に決定された請求方法をもって一の入院期間において統一するものとする。

(2) 入院当初は診断群分類点数表により療養に要する費用の額を算定していた患者が、退院時には医科点数表により療養に要する費用の額を算定することとなった場合等、入院期間内において診療報酬の請求方法が複数存在する場合は、退院（DPC算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟する場合を含む。）時に決定された請求方法により必要な請求を行うものとする。

(3) 転棟した場合等の取扱い

① DPC算定対象となる病棟以外の病棟に転棟した場合には、転棟した日の診療報酬の算定は医科点数表によるものとする。この場合において、DPC算定対象となる病棟以外の病棟における入院料等の算定に当たっては、入院期間の算定の起算日は入院の日とする。

② DPC算定対象となる病棟以外の病棟からDPC算定対象となる病棟に転棟し、診断群分類点数表等により診療報酬を算定する場合には、当該病棟に転棟した日を診断群分類点数表等による入院期間の算定の起算日とする。

なお、DPC算定対象となる病棟からDPC算定対象となる病棟以外の病棟に転棟し、その後、DPC算定対象となる病棟に再転棟した場合についても同様の取り扱いとする。

ただし、1の(7)に該当する場合はこの限りではない。

(4) 退院の日、DPC算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟（地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室において診断群分類点数表により診療報酬を算定していた患者の当該病室以外への転室を含む。）した日の前日又は入院日Ⅲを超えた日の前日（以下「退院の日等」という。）における療養に適用する診断群分類区分と退院の日等の前日までににおける療養に適用した診断群分類区分とが異なる場合には、退院の日等の属する月の前月までに療養に要する費用の額として算定した額と同月までの療養について退院の日等における療養に適用する診断群分類区分により算定した額との差額を、退院の日等の属する月の分の費用の額を算定する際の点数において調整する。

(5) 同一傷病等での7日以内の再入院となった患者の取扱いについては、初回入院、再入院を合わせて一入院とし、(1)～(4)に準じて取り扱うこと。

## 3 その他

(1) 外泊及び転棟した場合等の取扱いについては、適切に取り扱われるよう十分に留意すること。

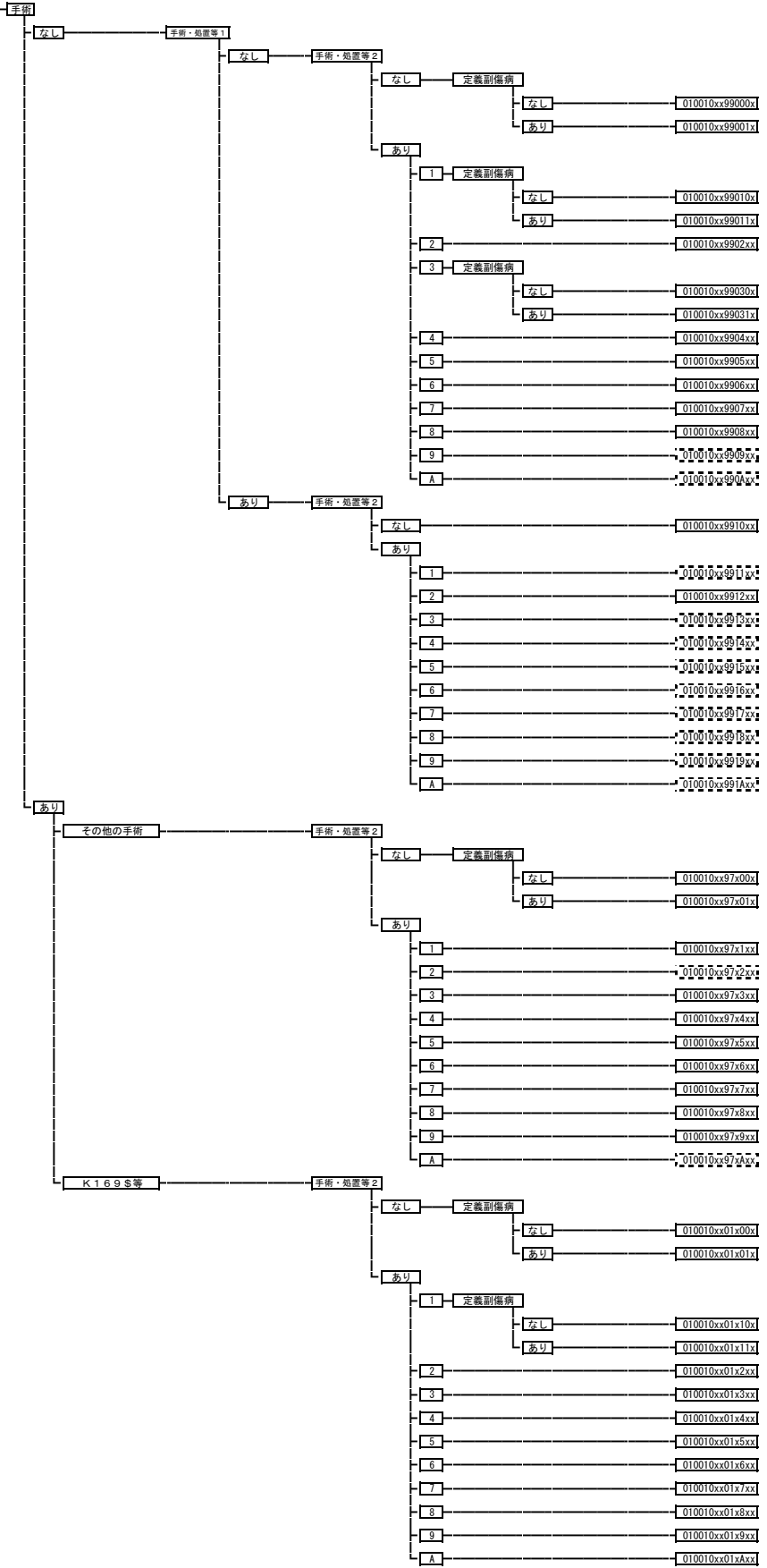
(2) 入院中の患者に対して使用する薬剤は、入院する病院において入院中に処方することが原則であり、入院が予定されている場合に、当該入院の契機となる傷病の治療に係るものとして、あらかじめ当該又は他の病院等で処方された薬剤を患者に持参させ、当該病院が使用することは特別な理由がない限り認められない。なお、特別な理由とは、単に病院や医師等の方針によるものではなく、個々の患者の状態等に応じた個別具体的な理由であることが必要である（やむを得ず患者が持参した薬剤を入院中に使用する場合については、当該特別な理

由を診療録に記載すること。)



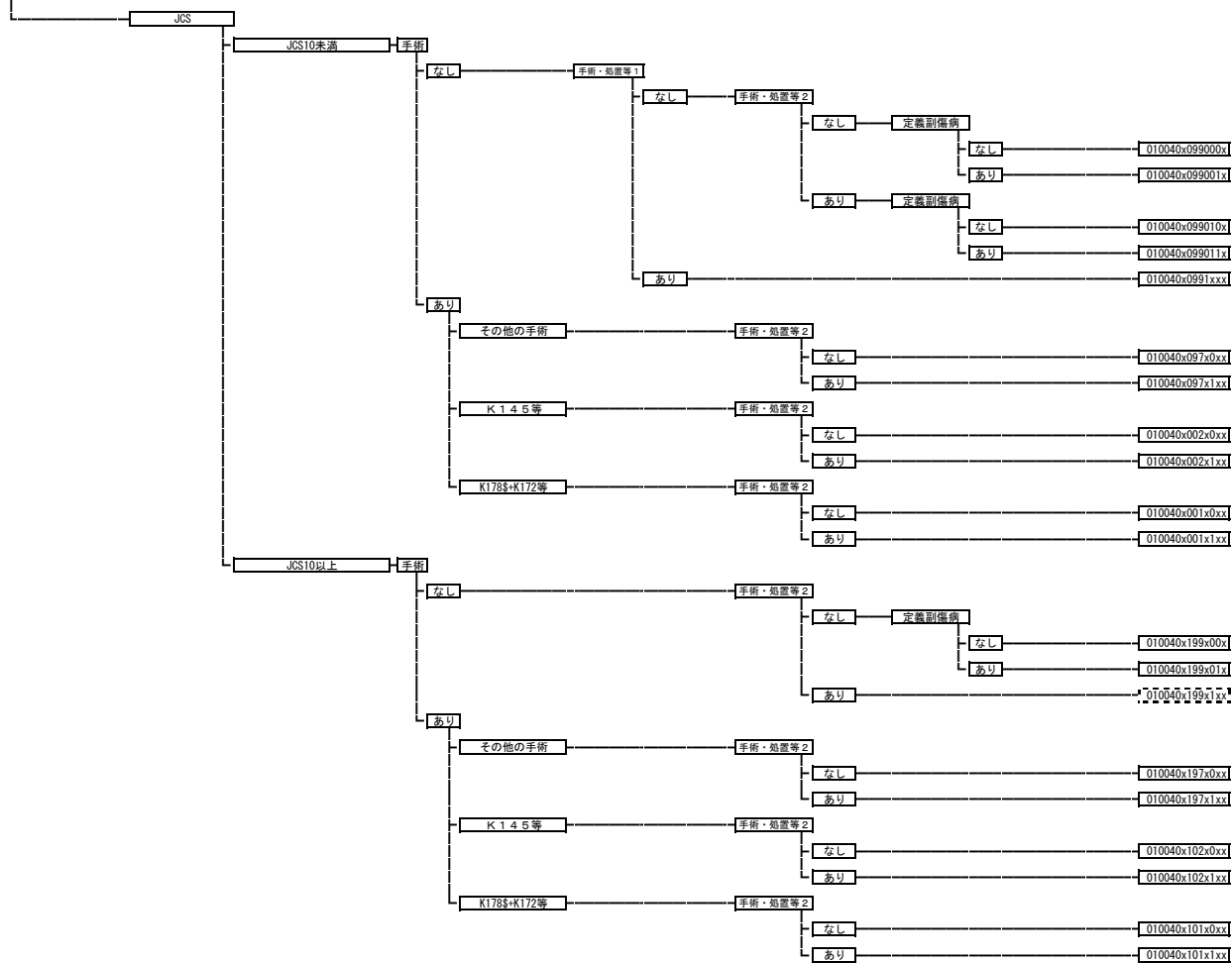
010010 脳腫瘍

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: PET、SPECT  
 3: 化学療法なしかつ放射線療法あり  
 4: 化学療法ありかつ放射線療法あり  
 5: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 6: ガンマナイフによる定位放射線治療  
 7: メットレキサート（注射薬に限る。）  
 8: エベロリムス、テモゾロミド（内服薬による初発の初回治療に限る。）  
 9: ベハシズマブ  
 A: テモゾロミド（注射薬に限る。）

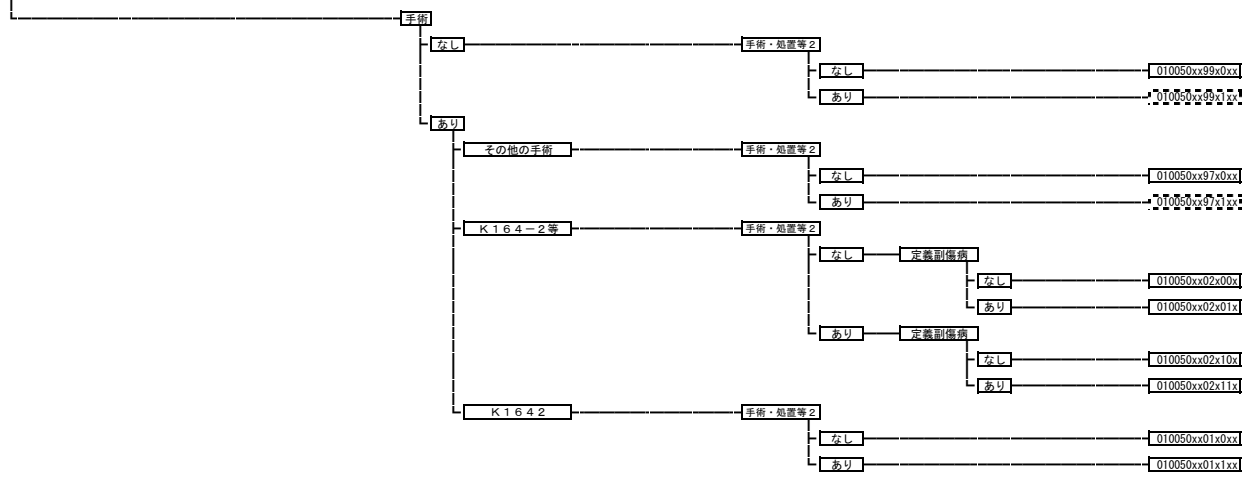




010040 非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）



010050 非外傷性硬膜下血腫



脳卒中の発症時期  
JCS

手術・処置等1  
1: 胃腸抜去術など  
2: 造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法  
主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合

手術・処置等2  
1: 人工呼吸など  
2: 廃用症候群リハビリテーション料、  
脳血管疾患等リハビリテーション料  
3: 非放射線性キセノン脳血流動態検査など  
4: エタラボン  
5: tPA

定義副傷病  
1: 水頭症など  
2: 肺炎など

発症4日目以降又は無症候性  
JCS10未満

手術

なし

手術・処置等1

なし

手術・処置等2

なし

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990000

1

010060:0990001

あり

1

重症度等

0

010060:0990010

1

010060:0990011

2

重症度等

0

010060:0990020

1

010060:0990021

あり

1

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990100

1

010060:0990101

あり

1

重症度等

0

010060:0990110

1

010060:0990111

2

重症度等

0

010060:0990120

1

010060:0990121

2

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990200

1

010060:0990201

あり

1

重症度等

0

010060:0990210

1

010060:0990211

2

重症度等

0

010060:0990220

1

010060:0990221

3

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990300

1

010060:0990301

あり

1

重症度等

0

010060:0990310

1

010060:0990311

2

重症度等

0

010060:0990320

1

010060:0990321

4

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990400

1

010060:0990401

あり

1

重症度等

0

010060:0990410

1

010060:0990411

2

重症度等

0

010060:0990420

1

010060:0990421

5

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990500

1

010060:0990501

あり

1

重症度等

0

010060:0990510

1

010060:0990511

2

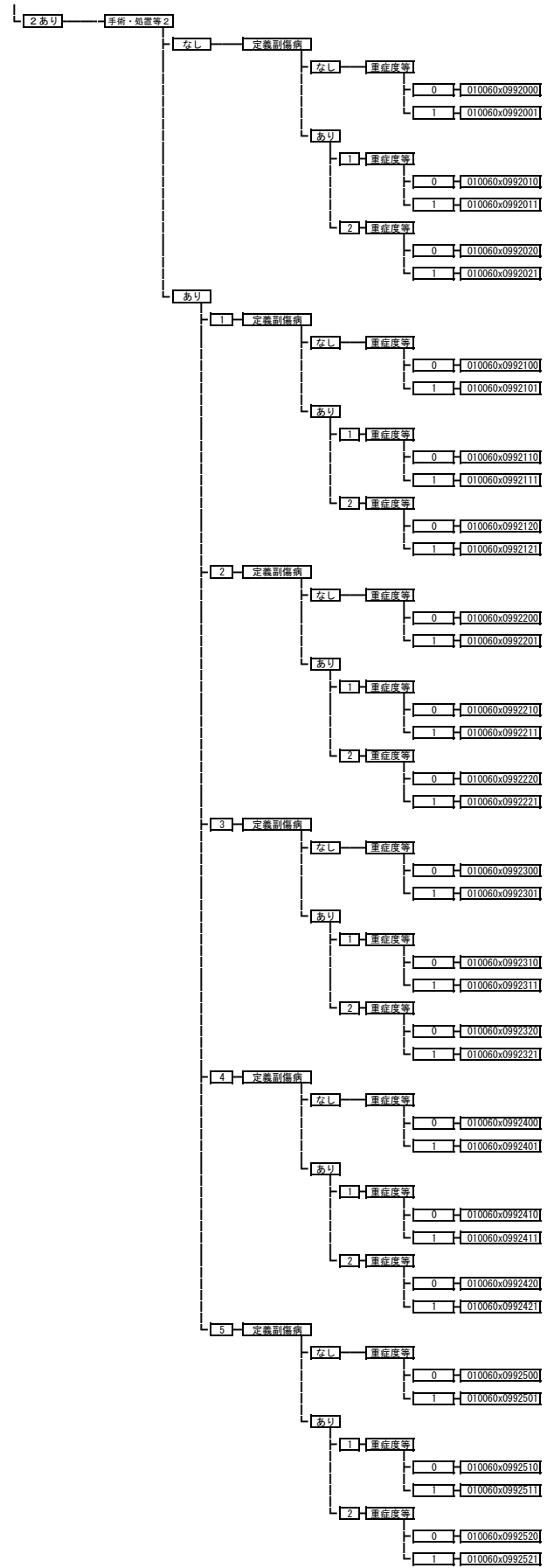
重症度等

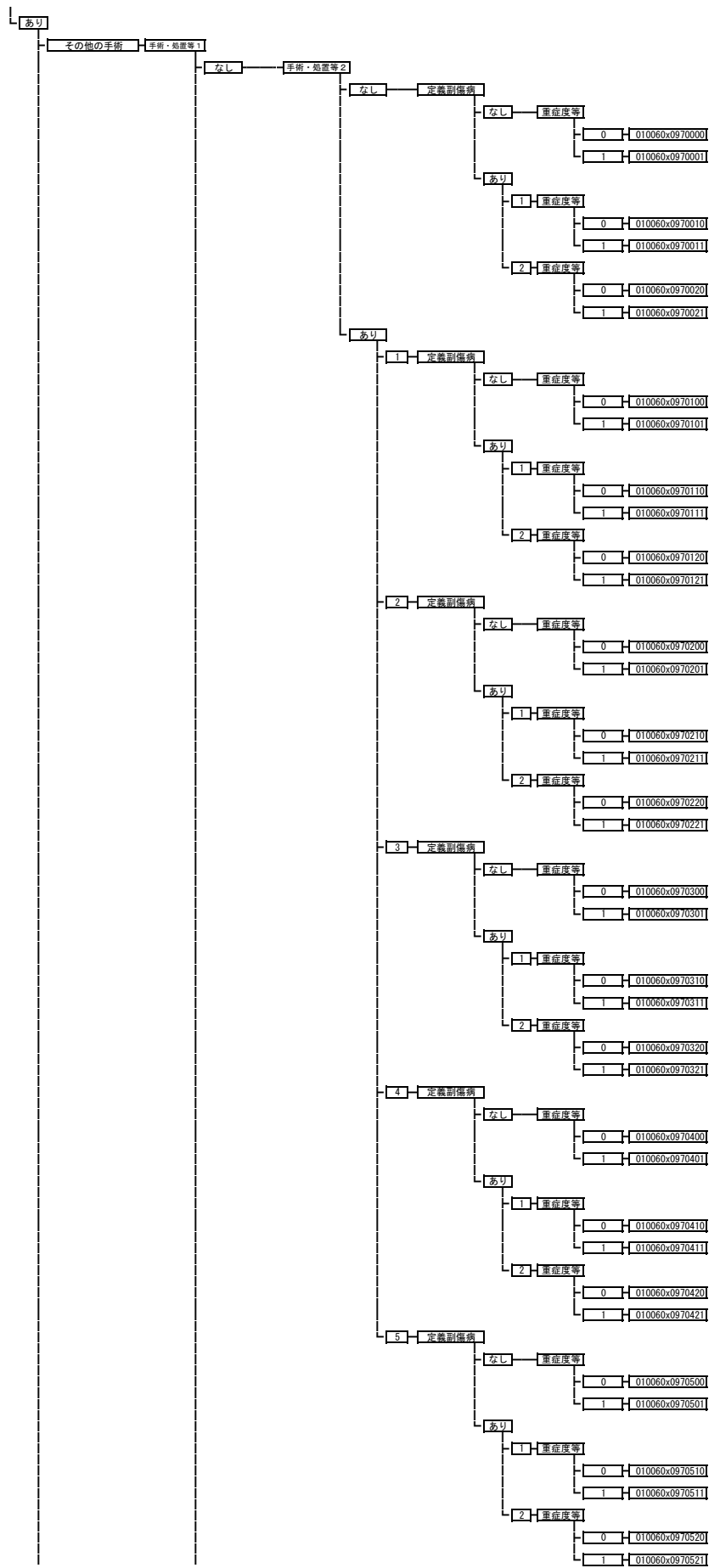
0

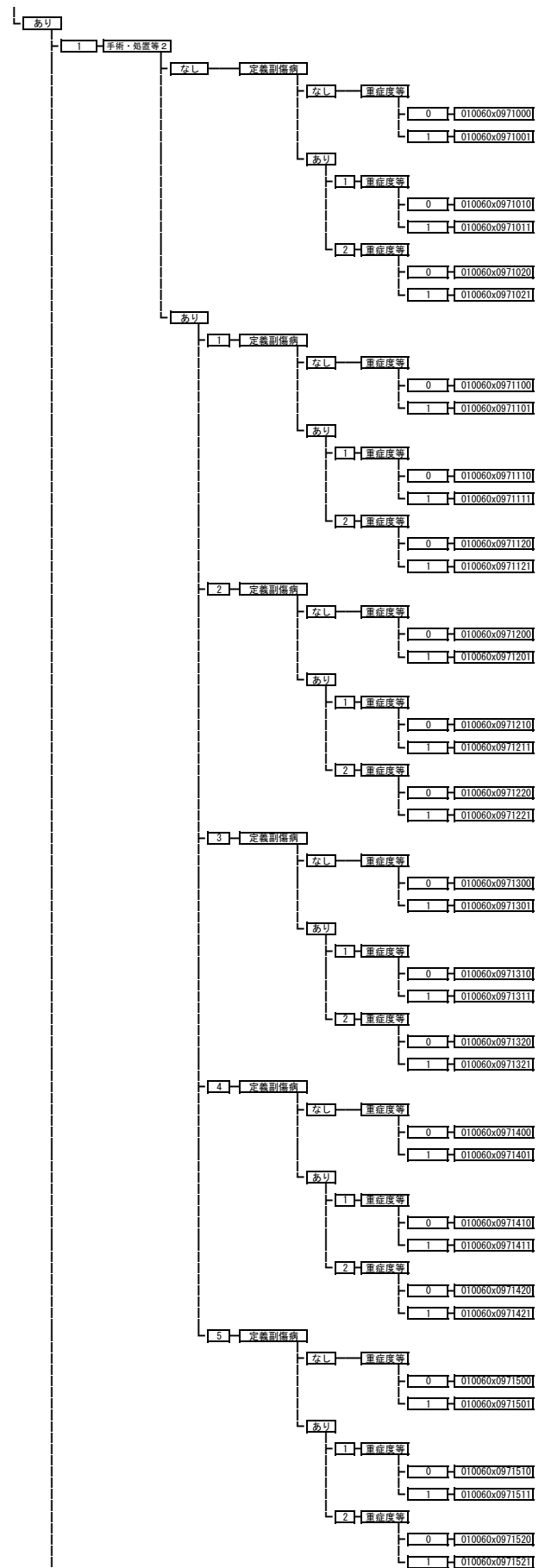
010060:0990520

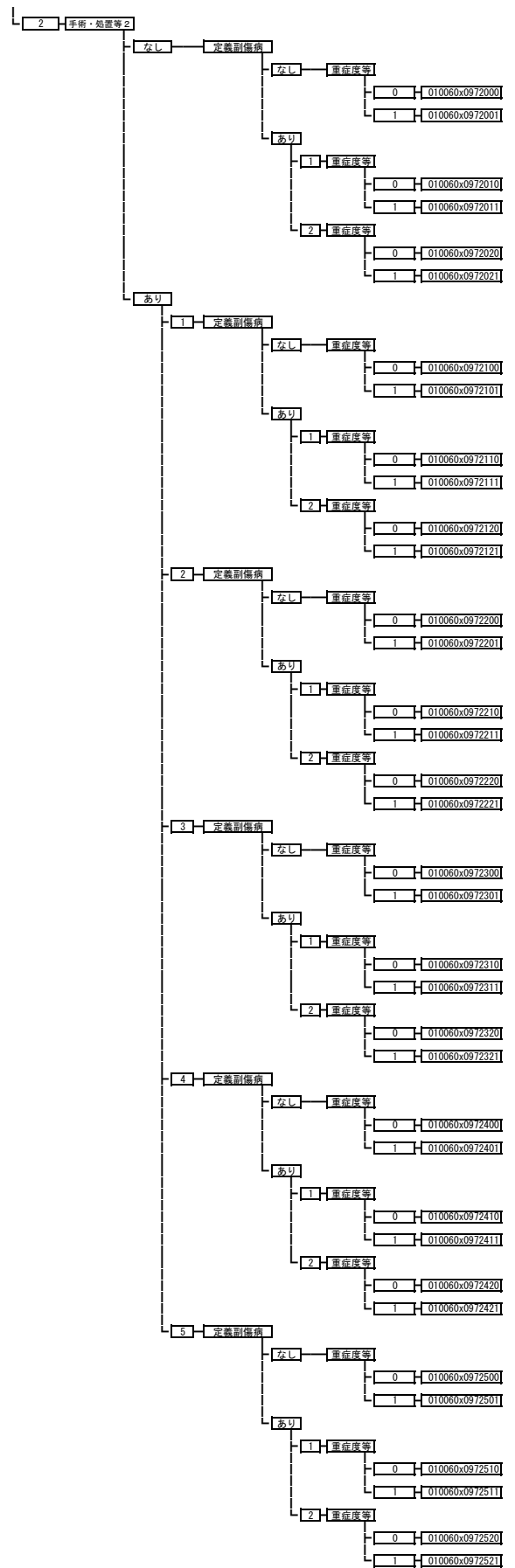
1

010060:0990521

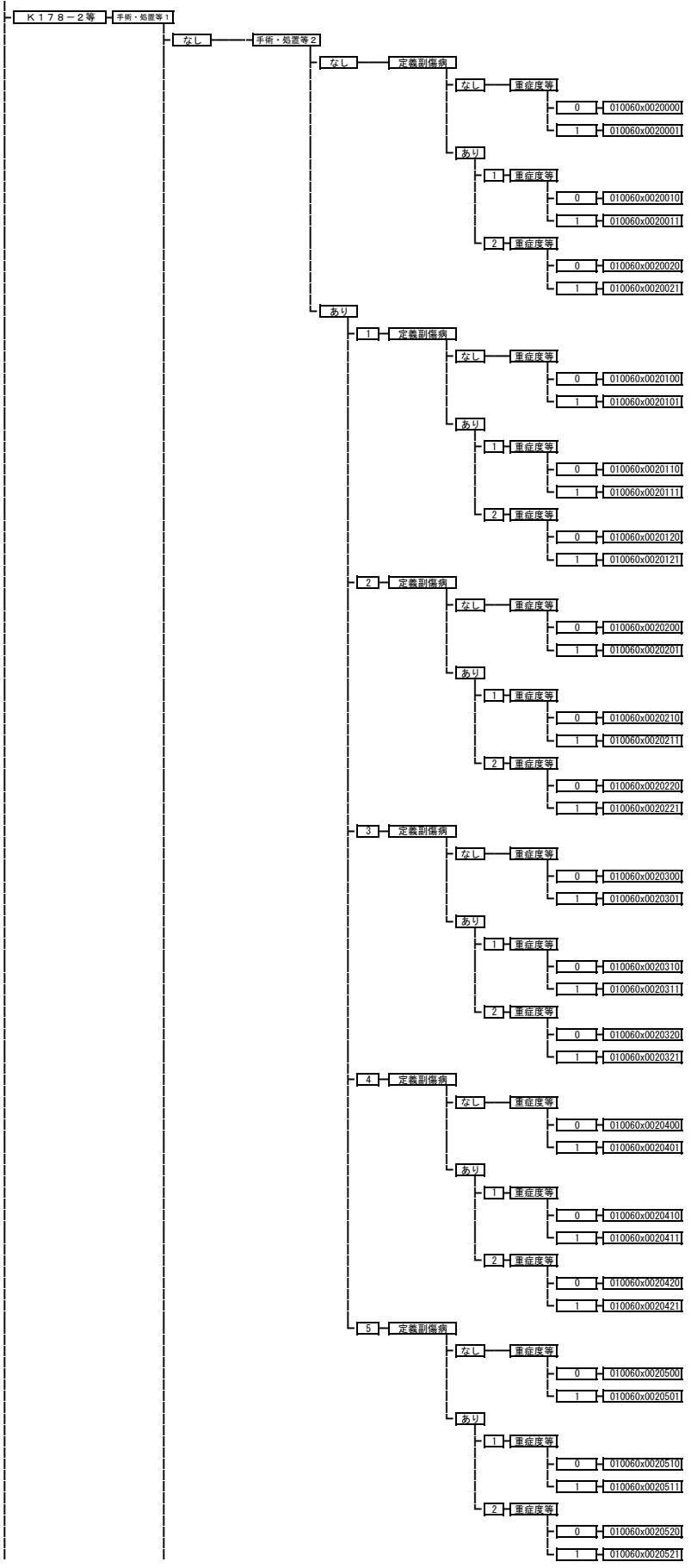


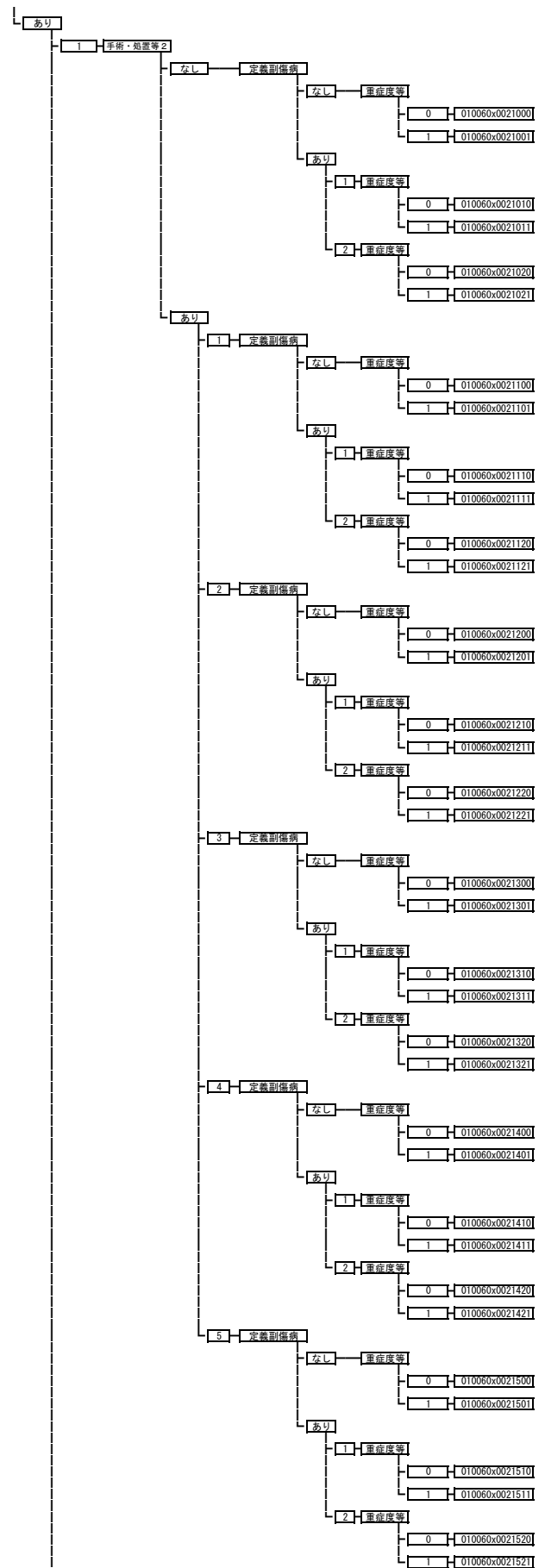


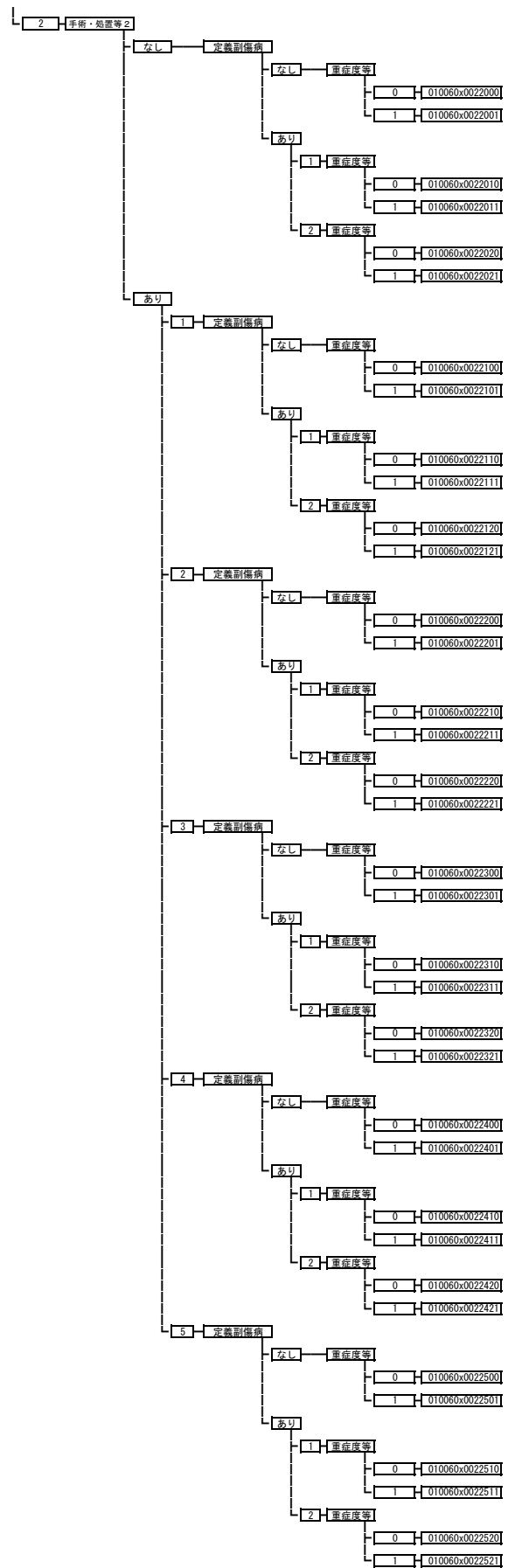


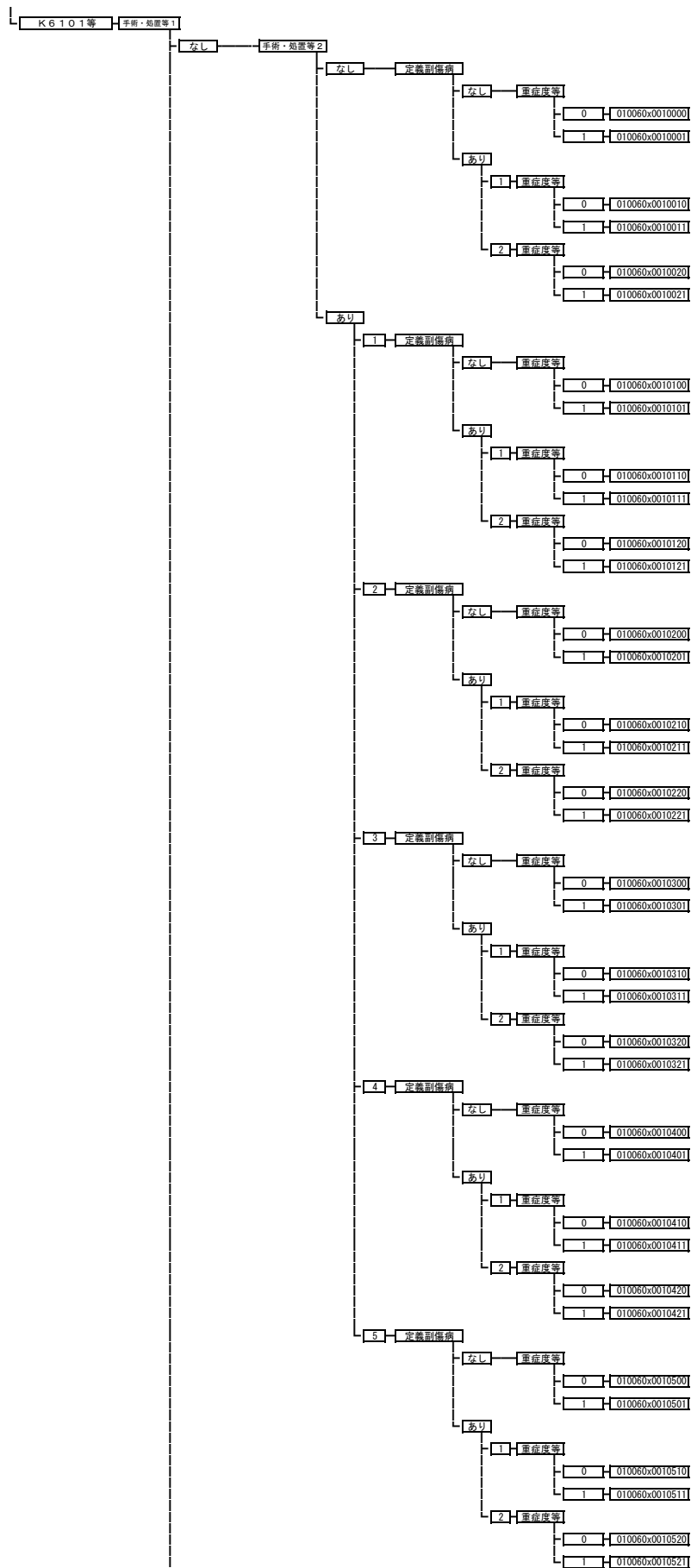


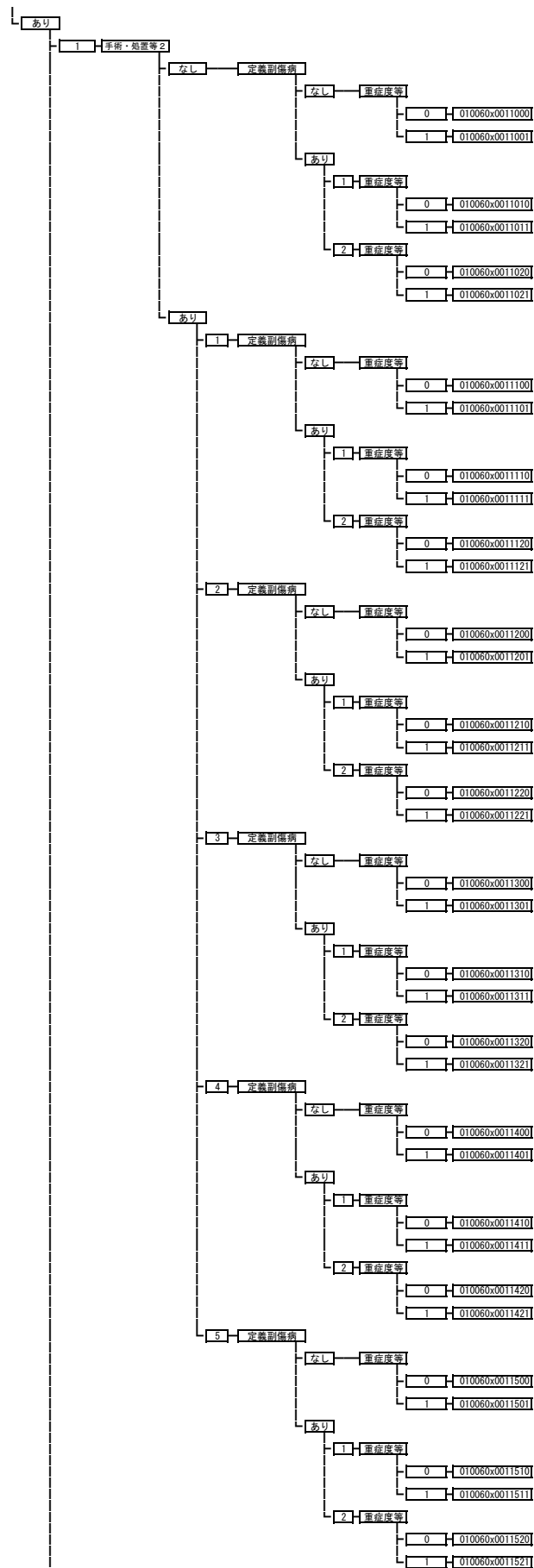


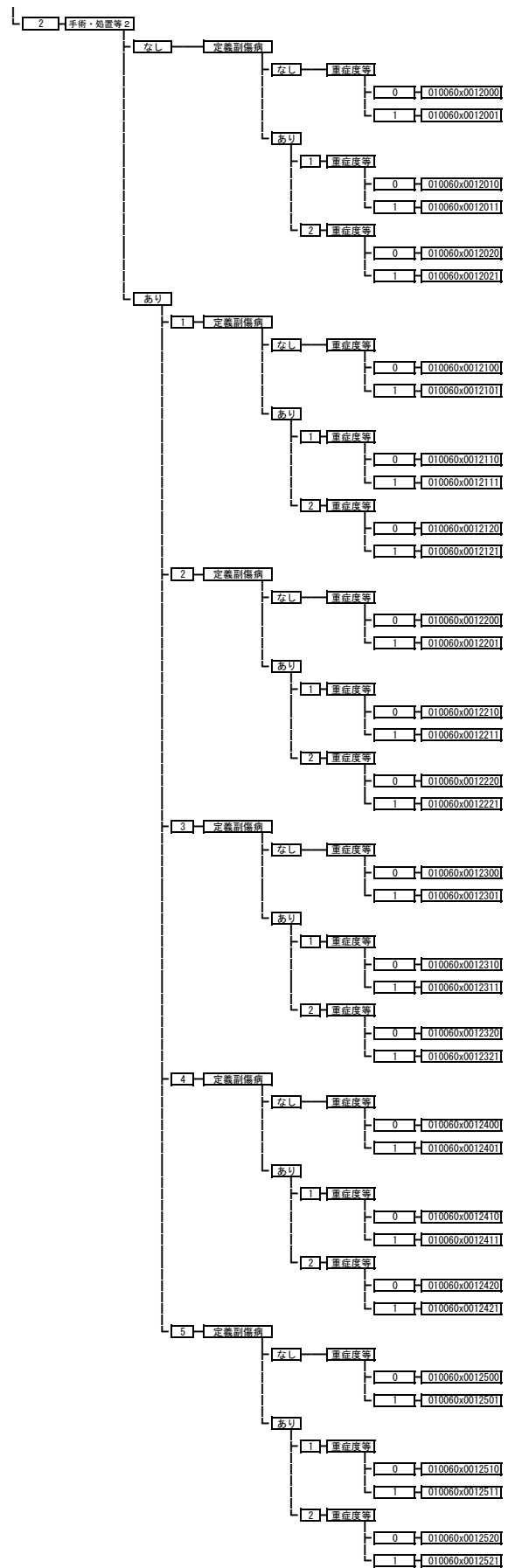


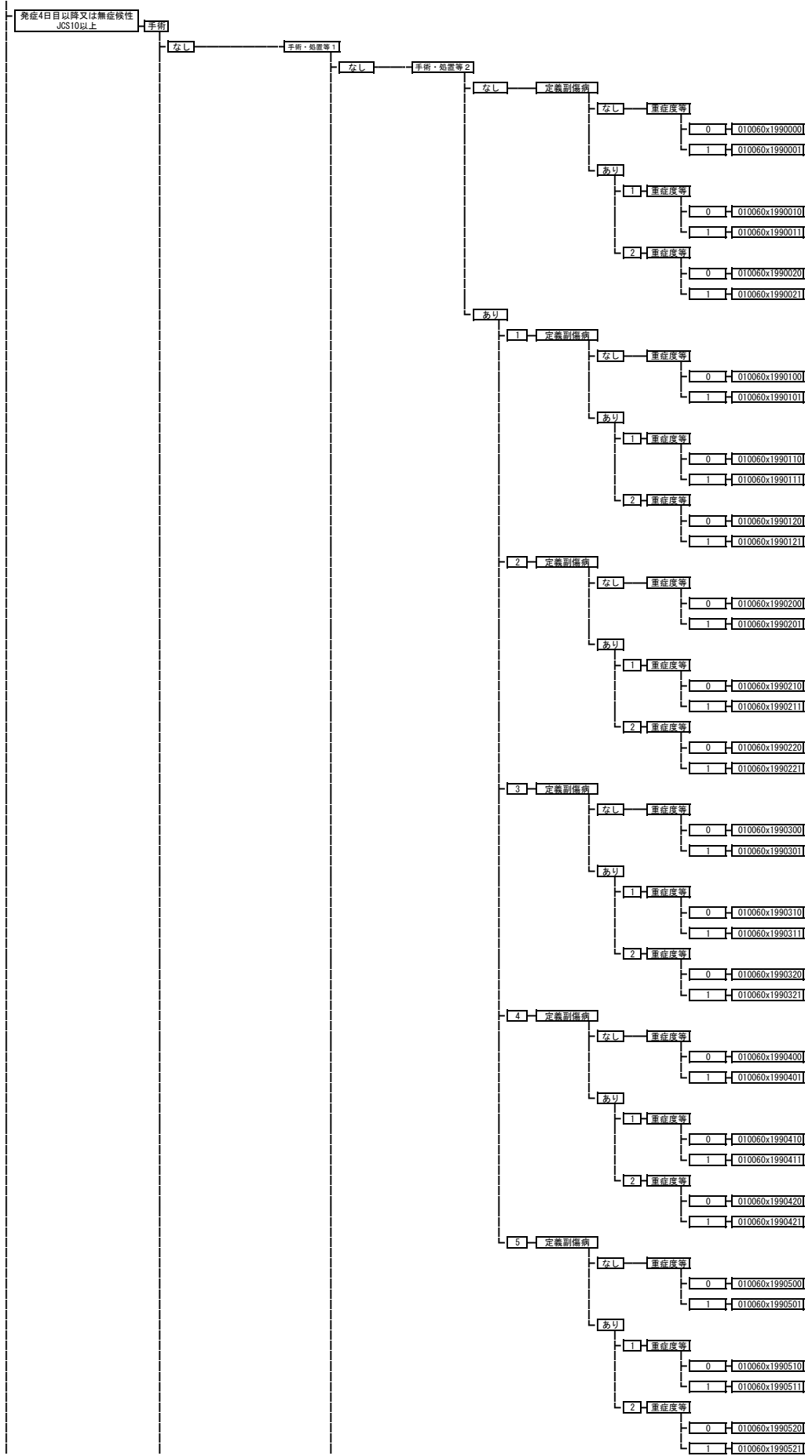


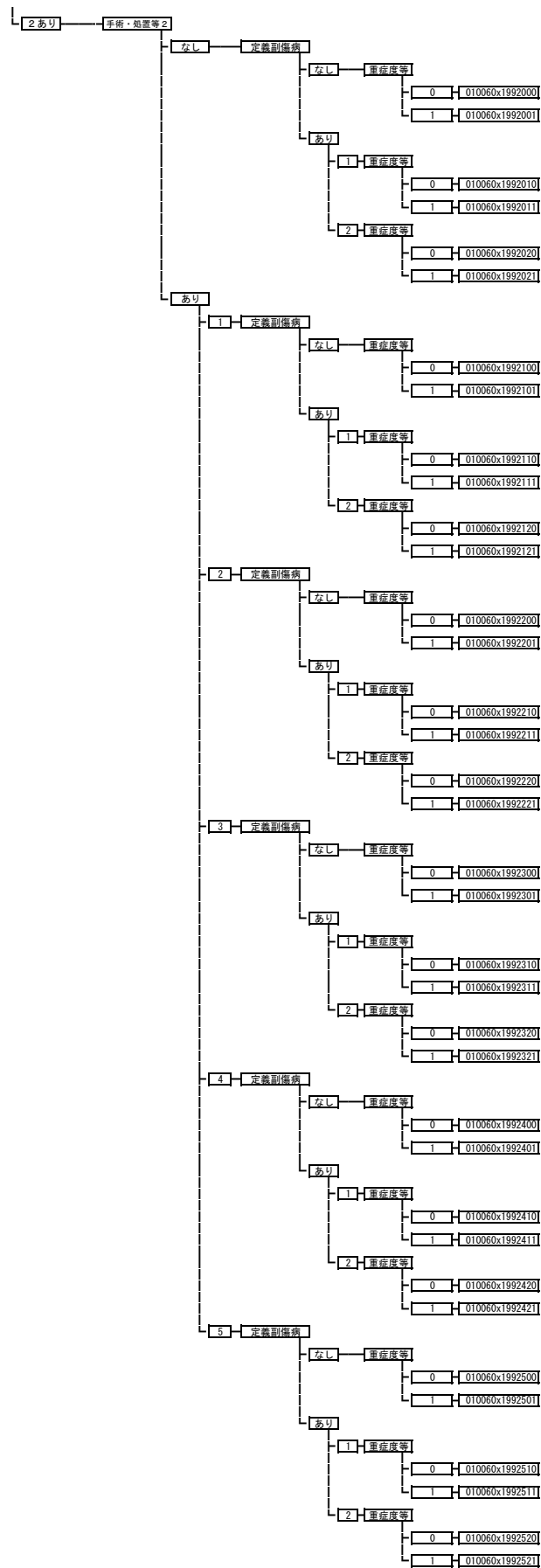




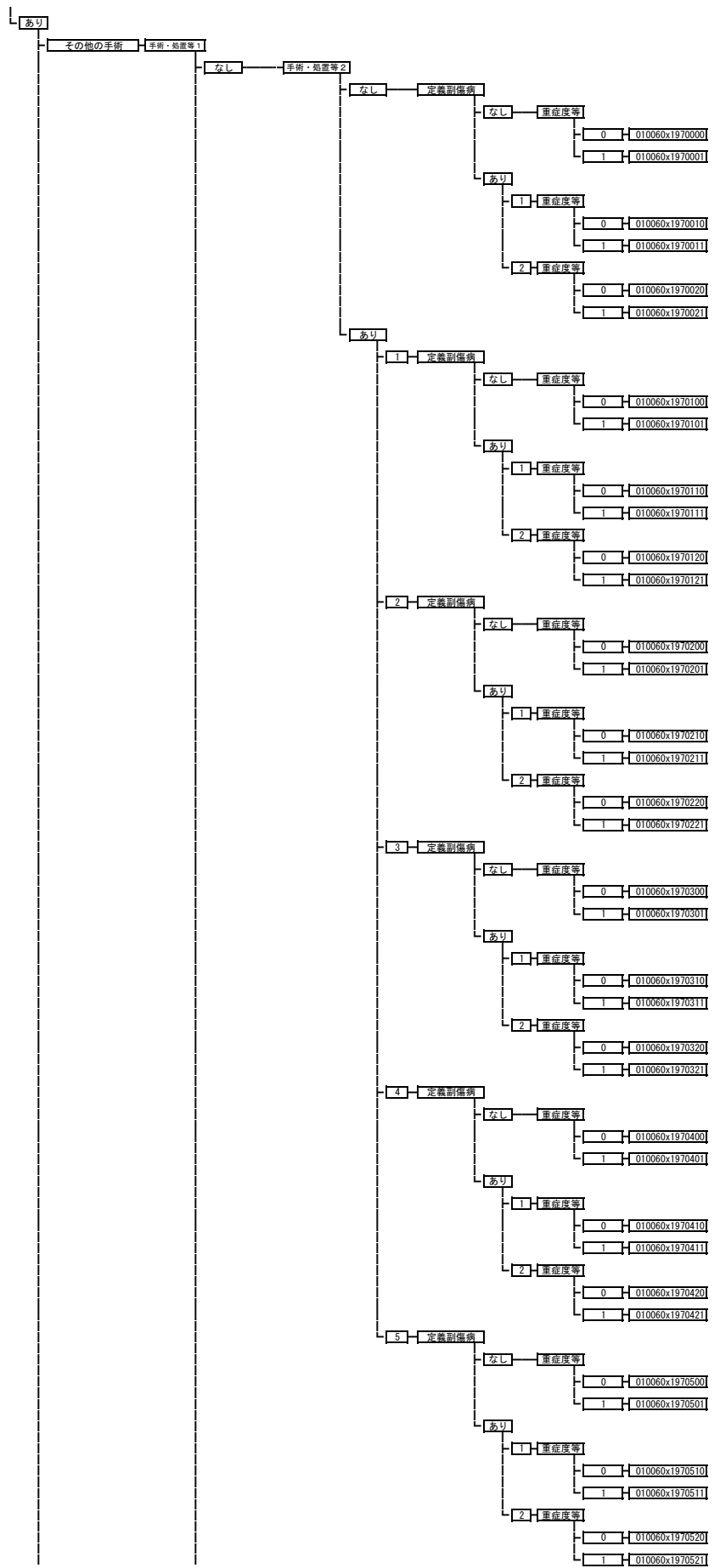


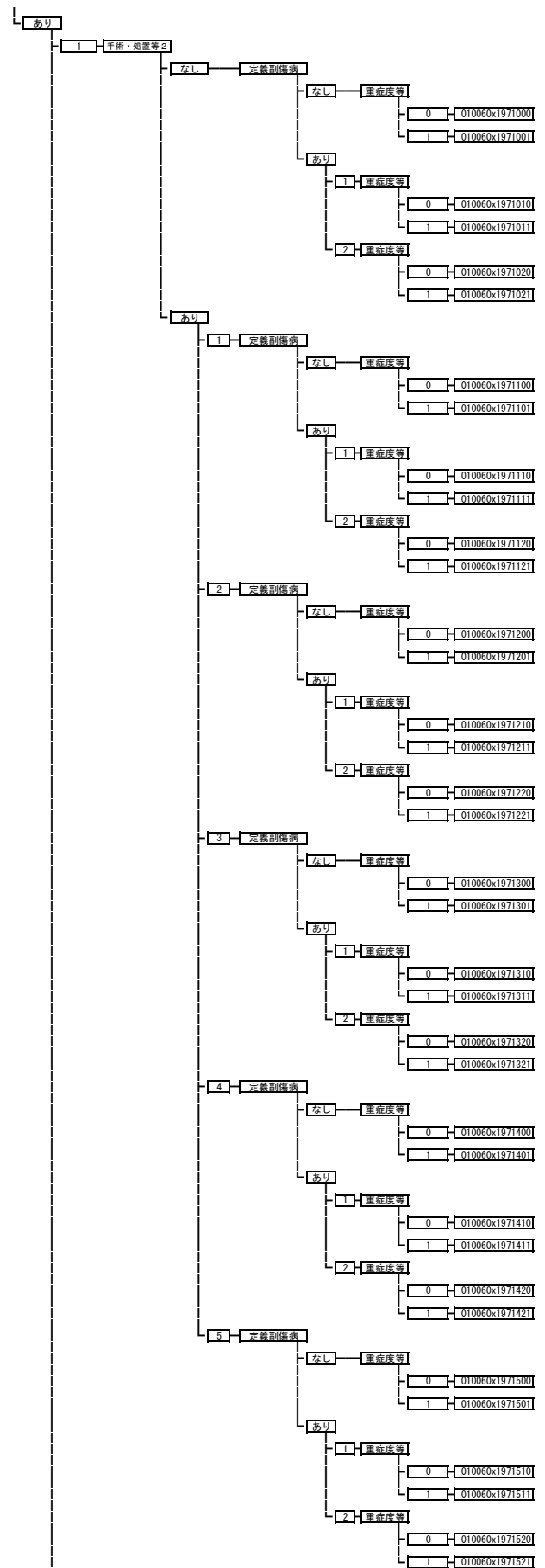


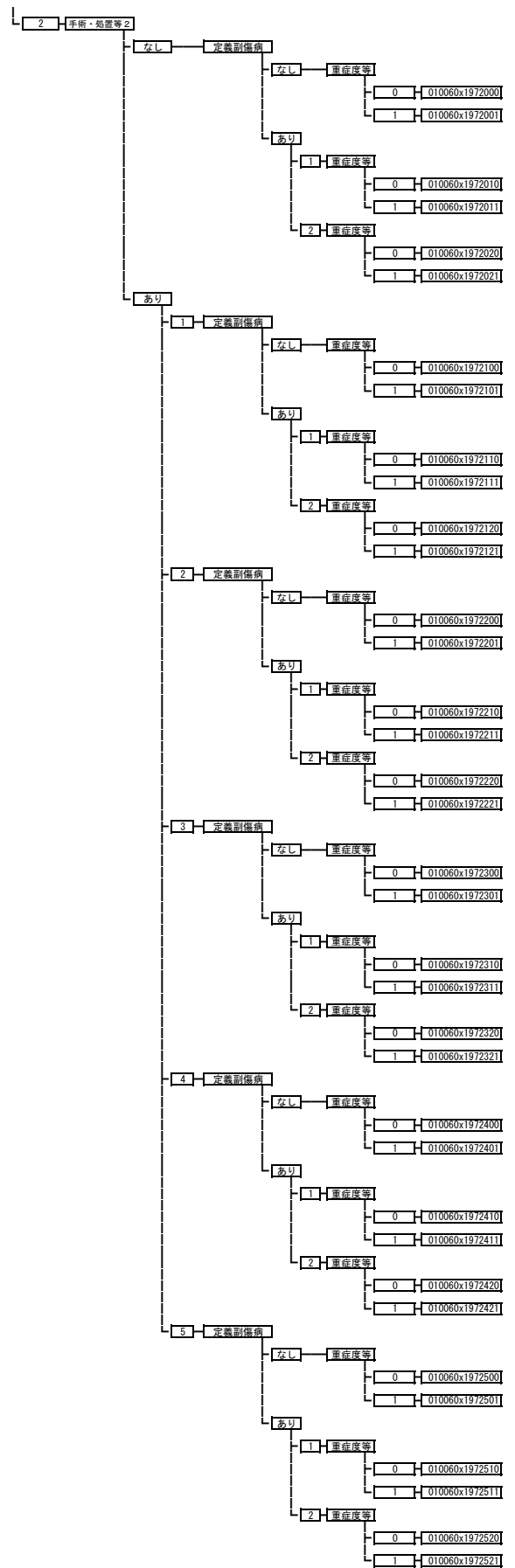


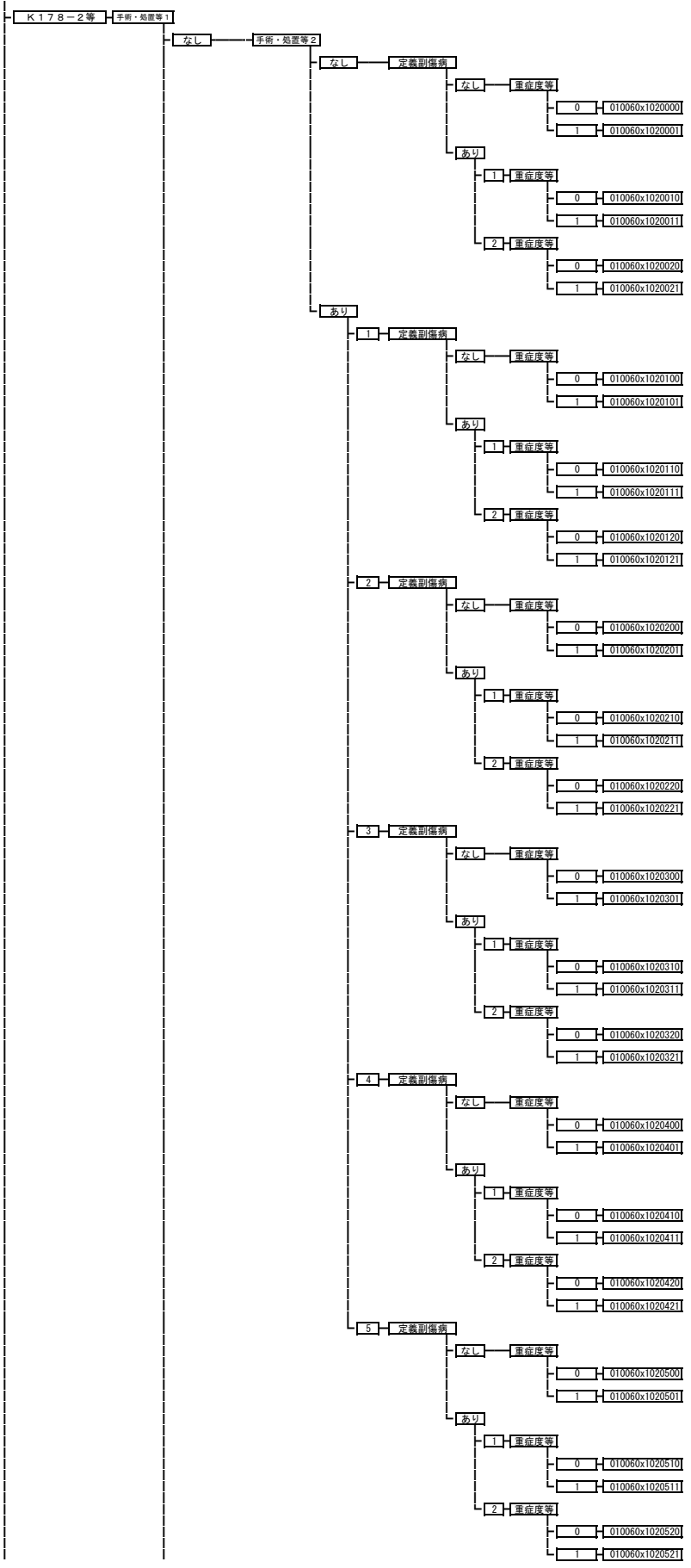


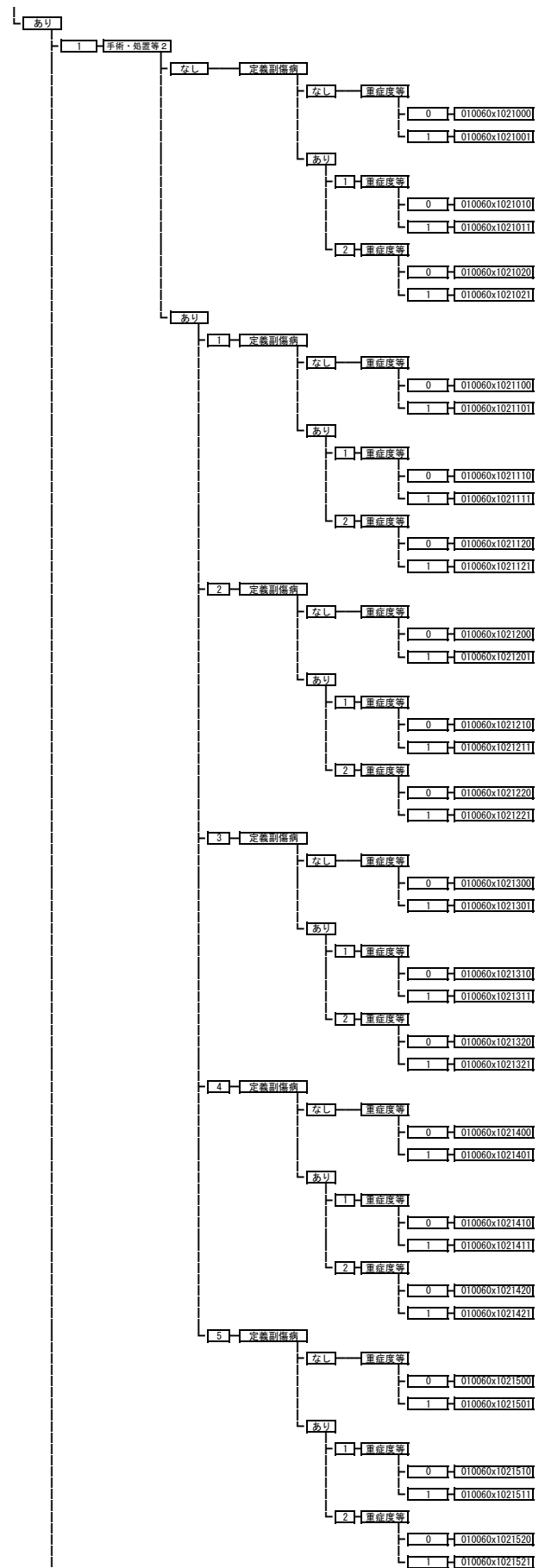


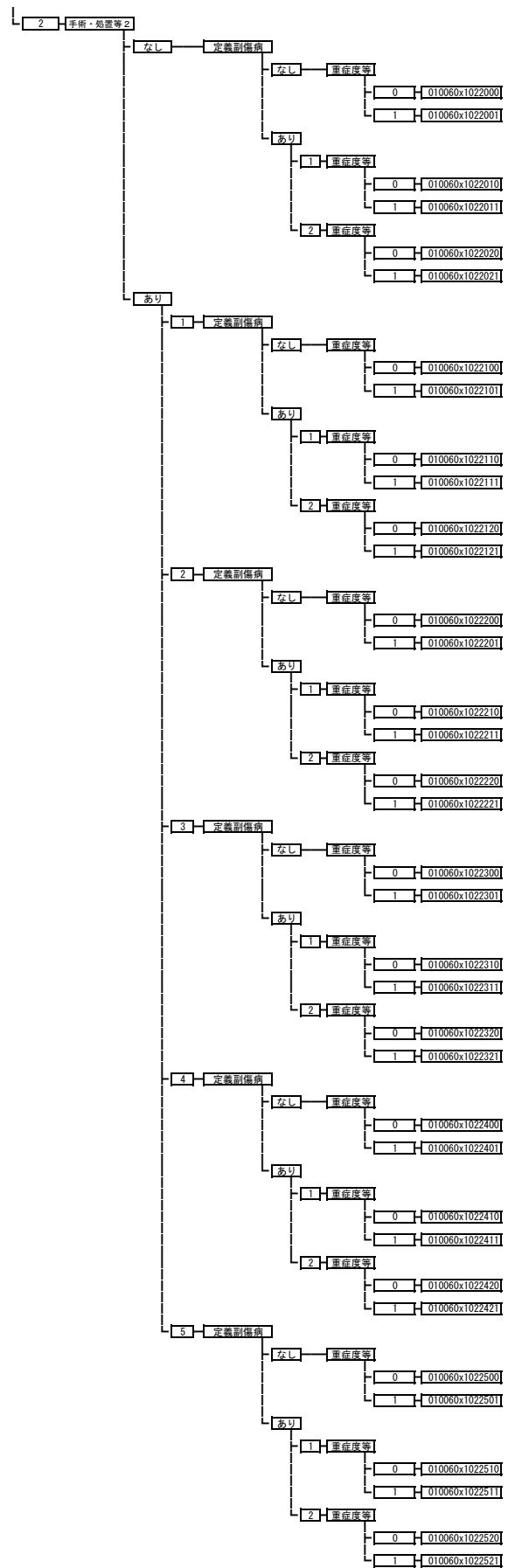


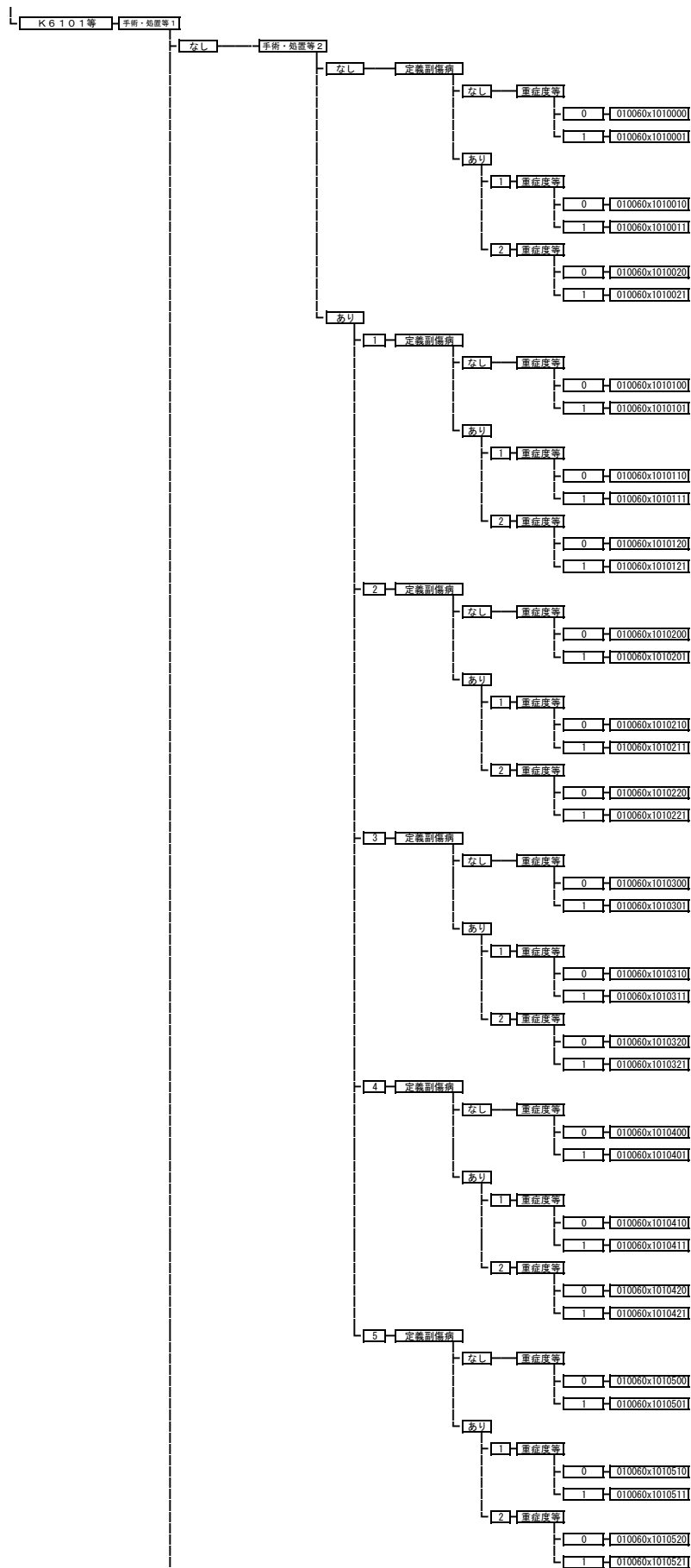


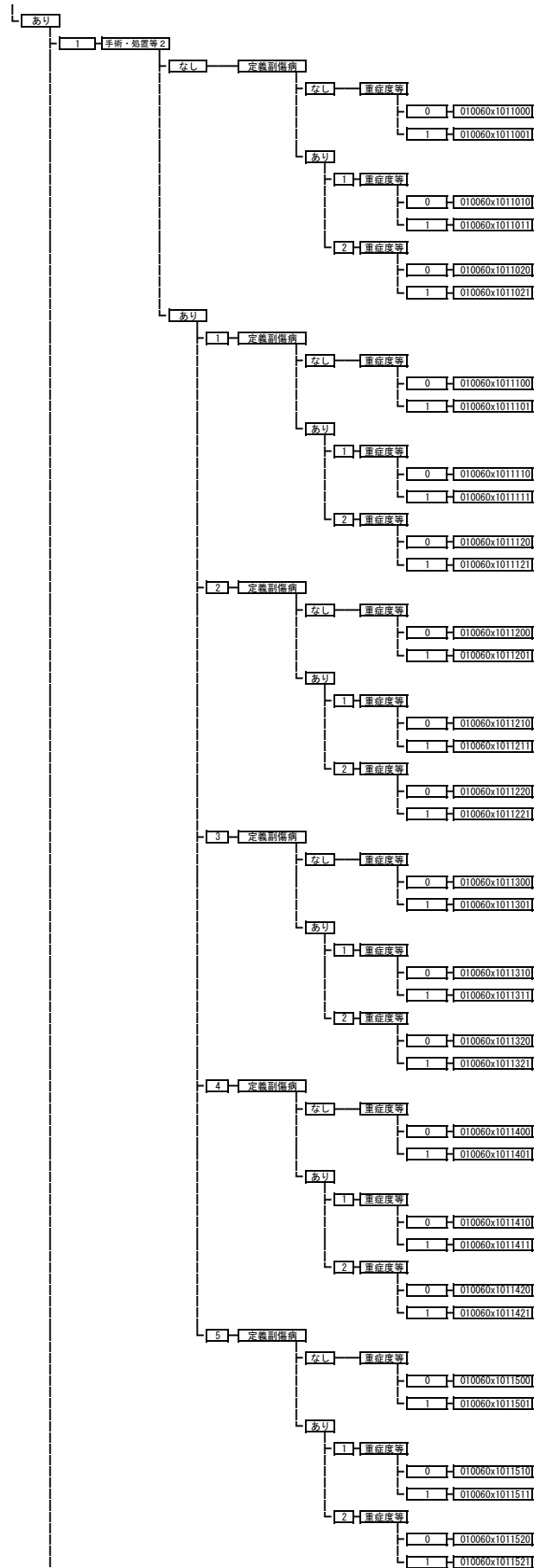




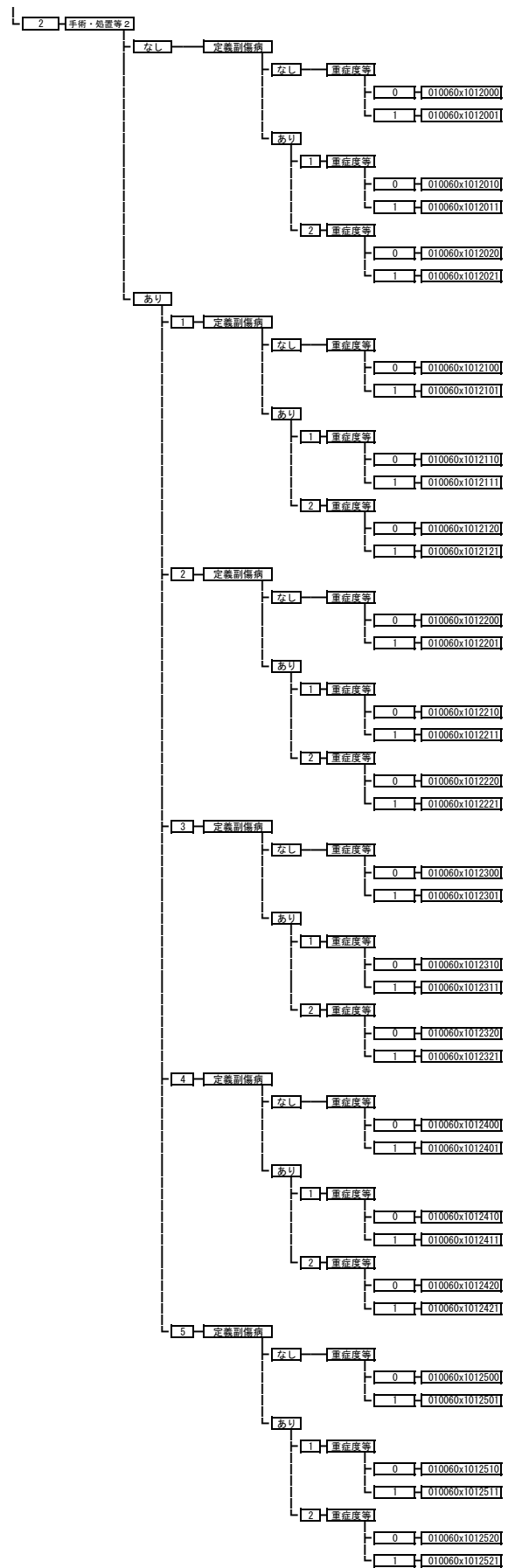


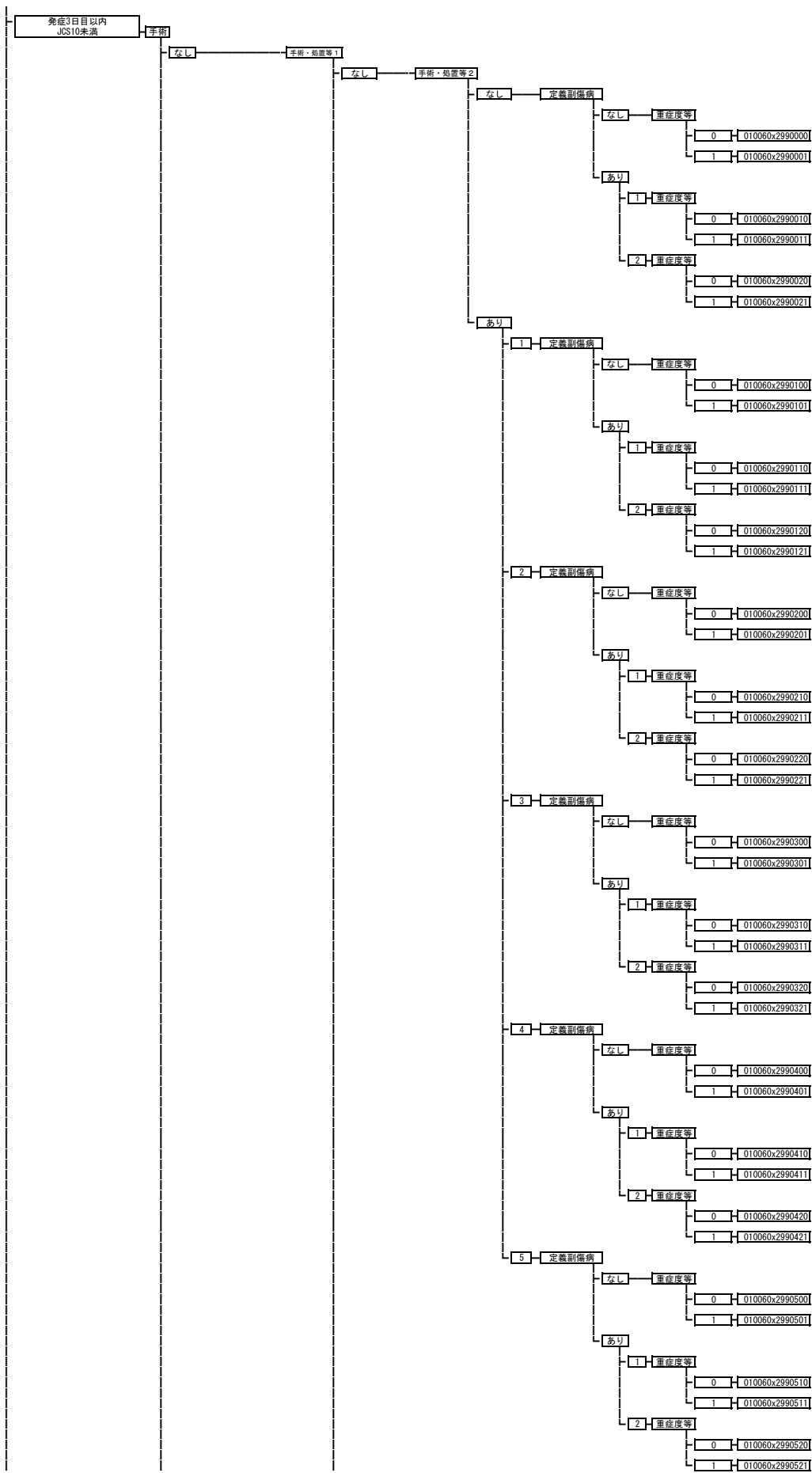


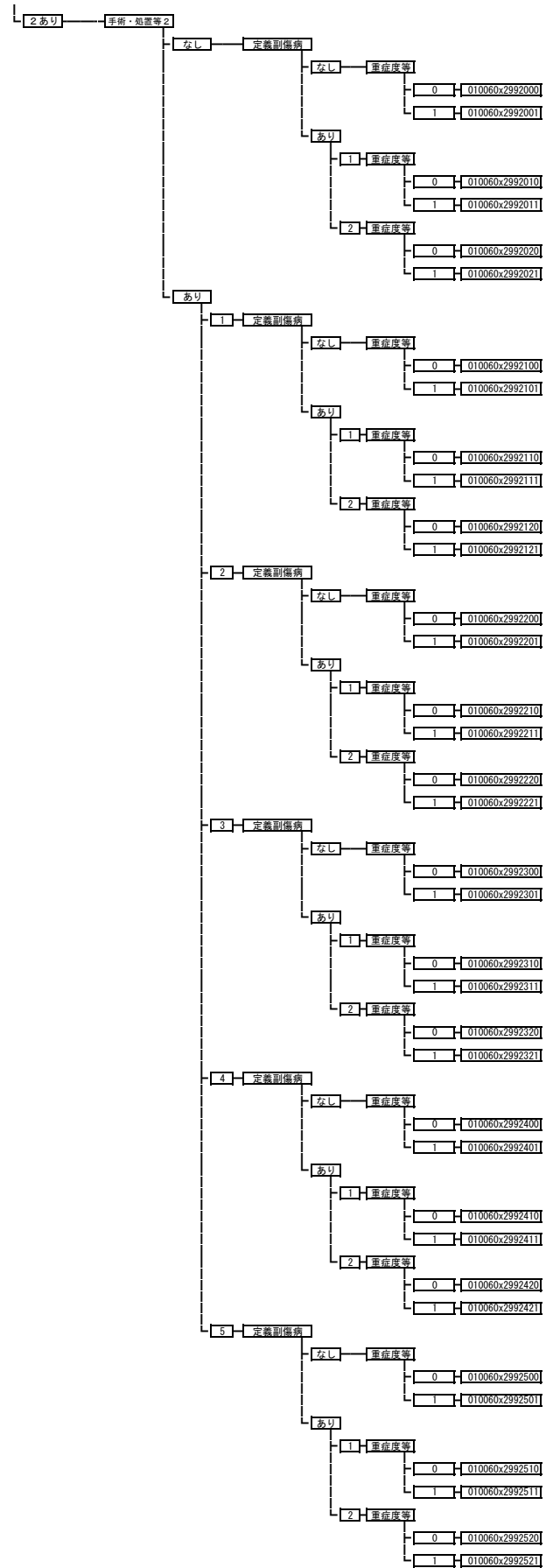


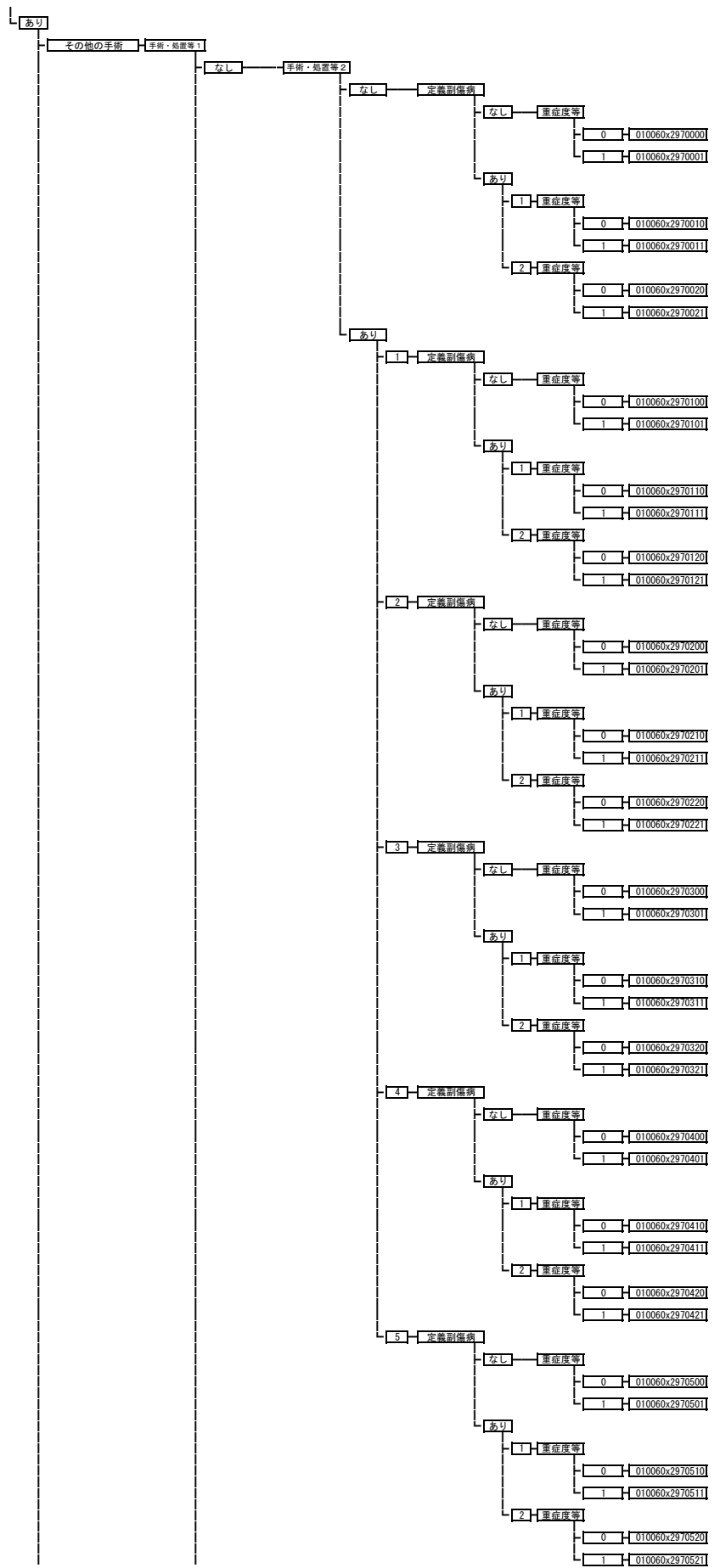


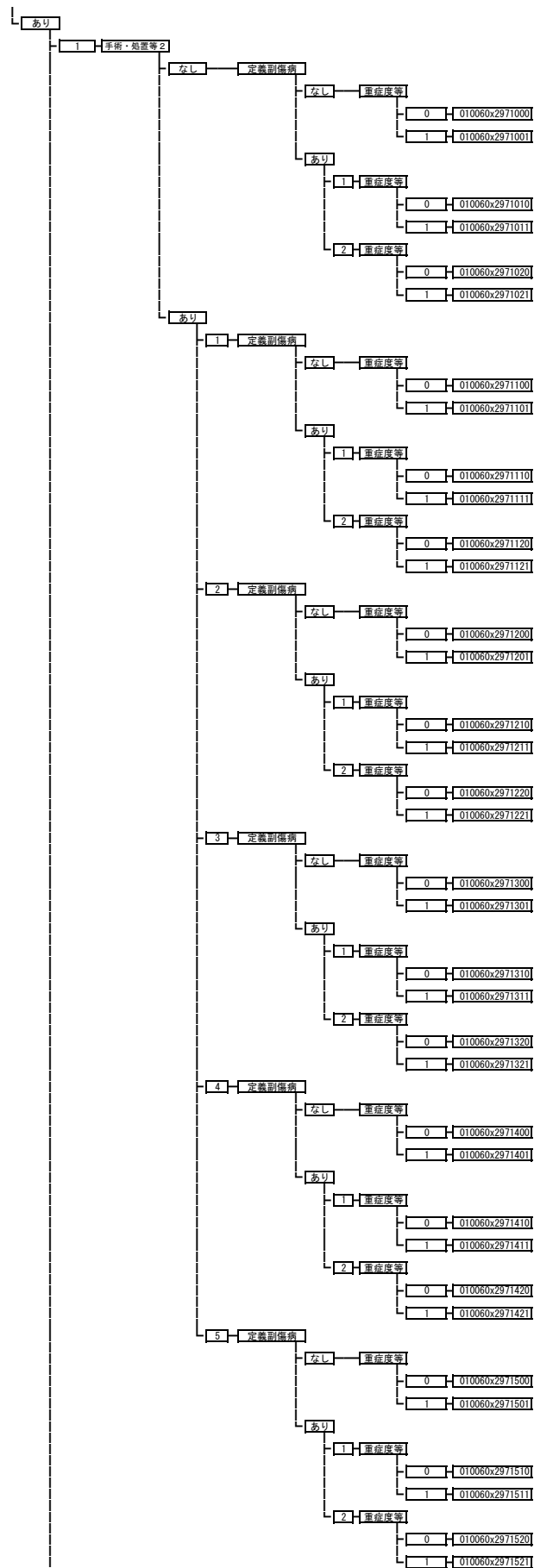


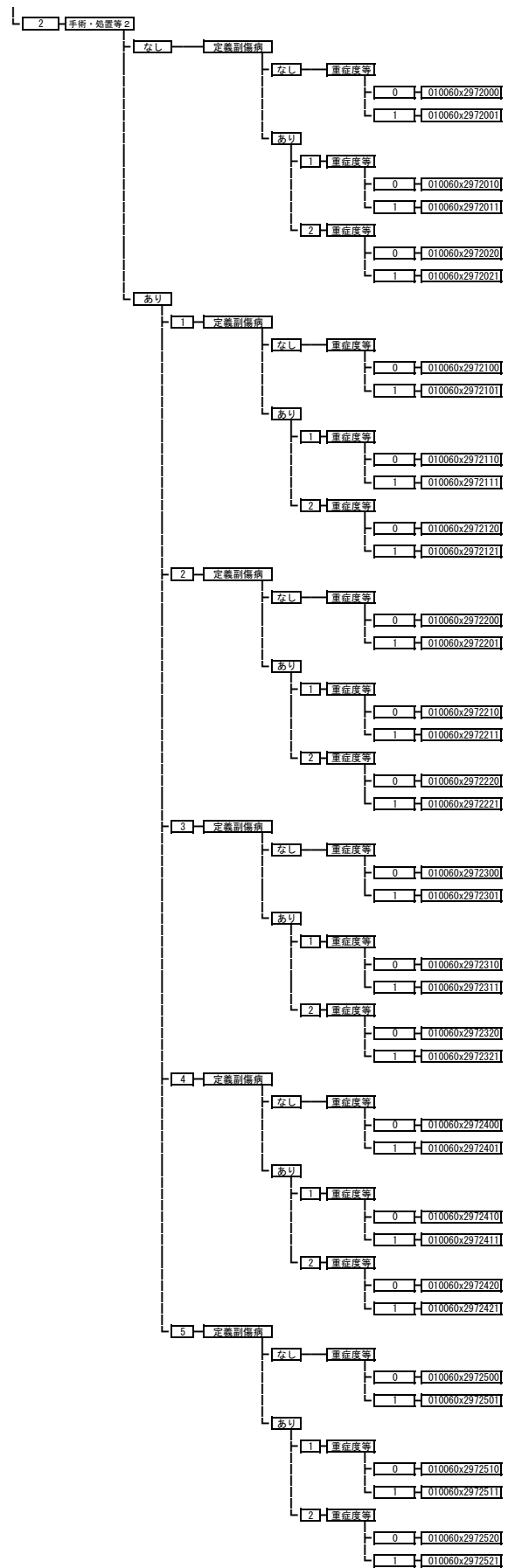


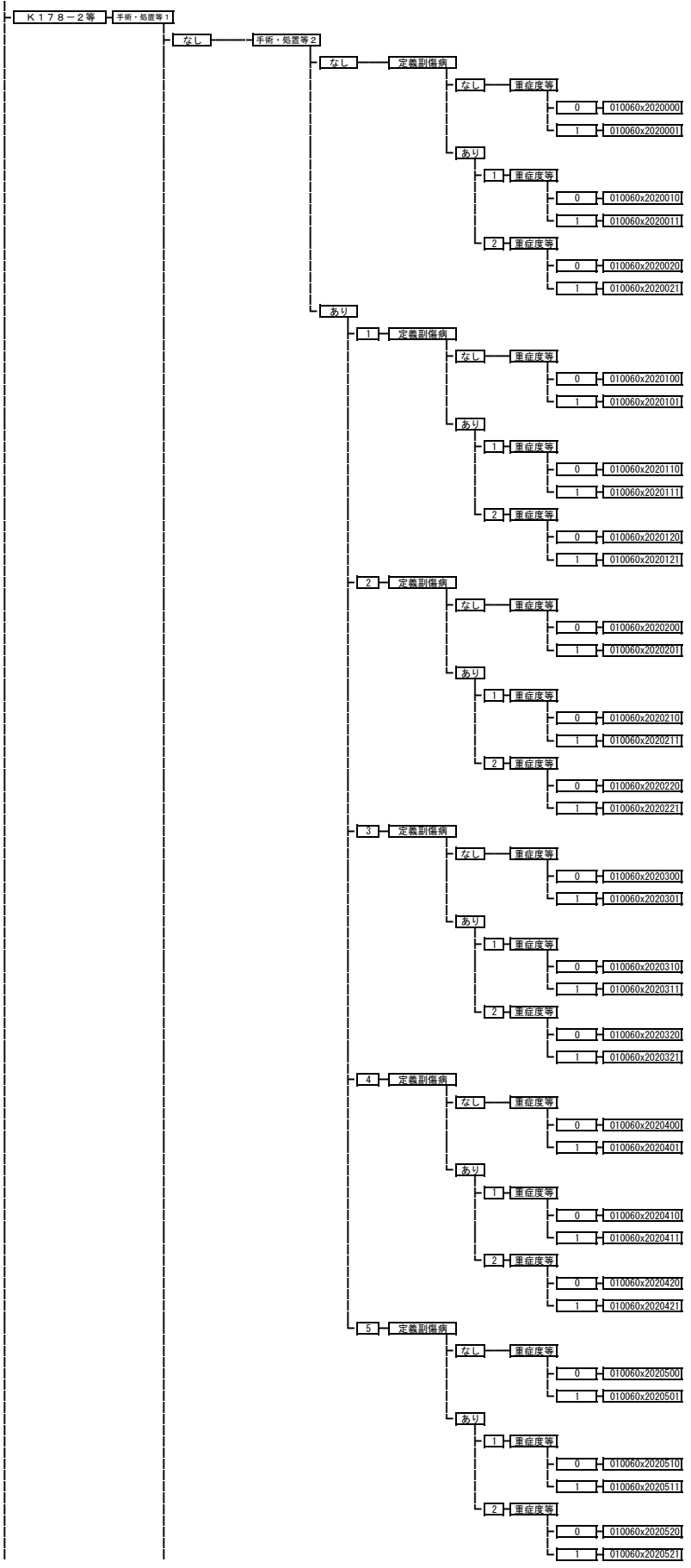


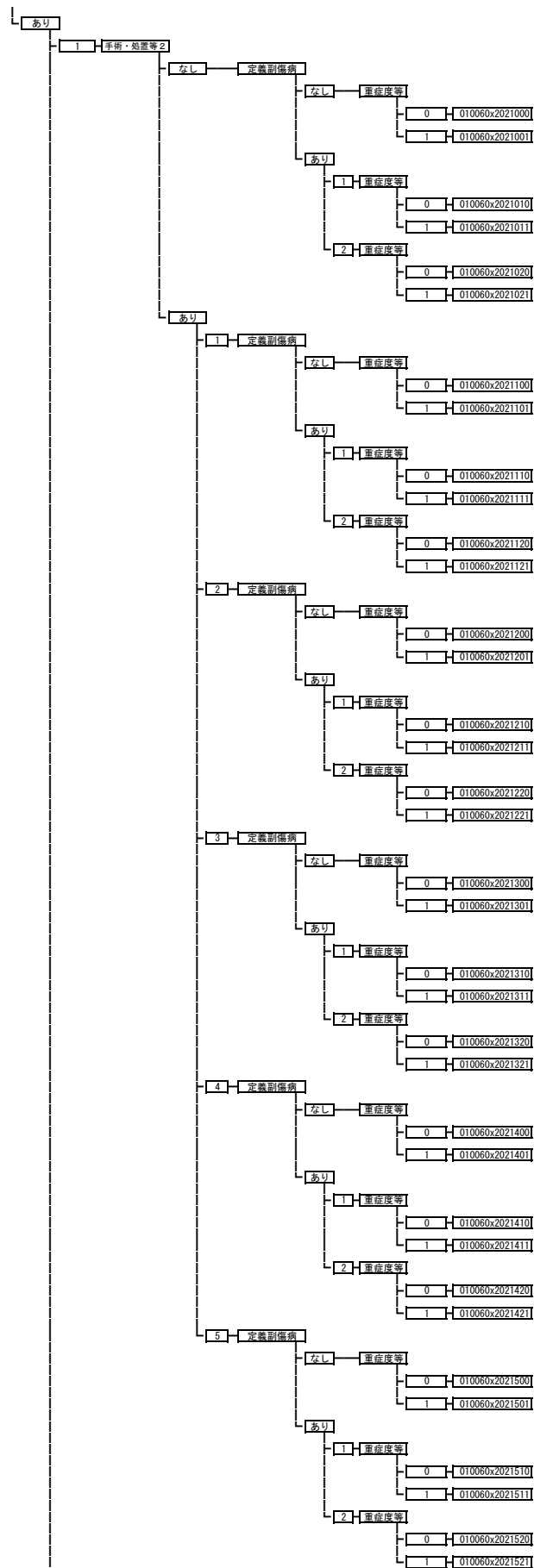




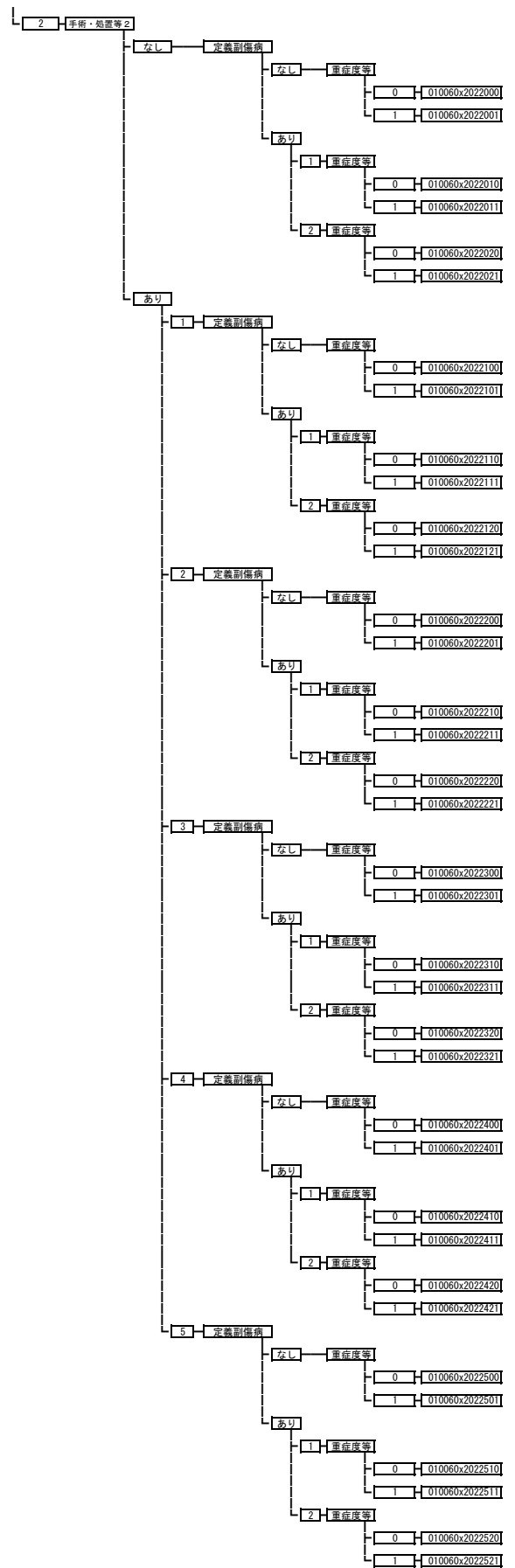


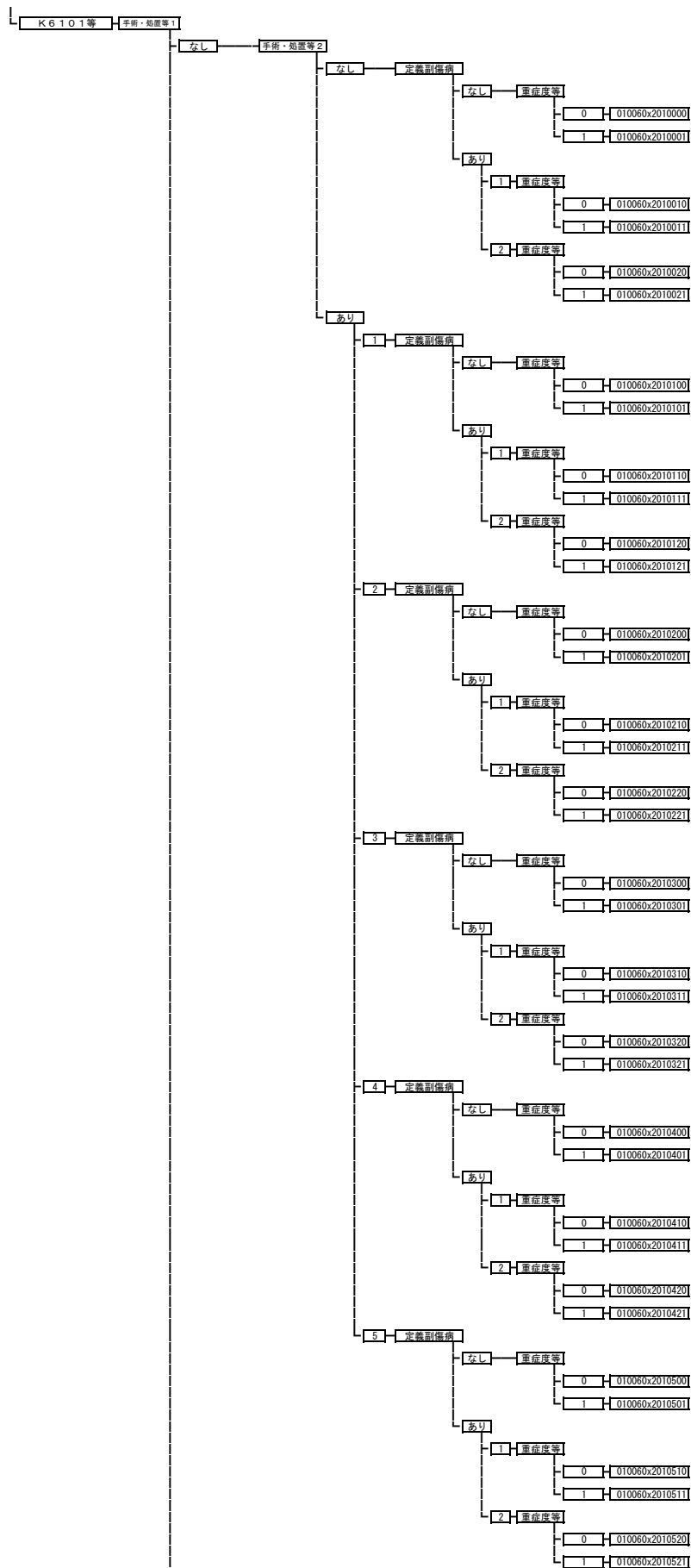


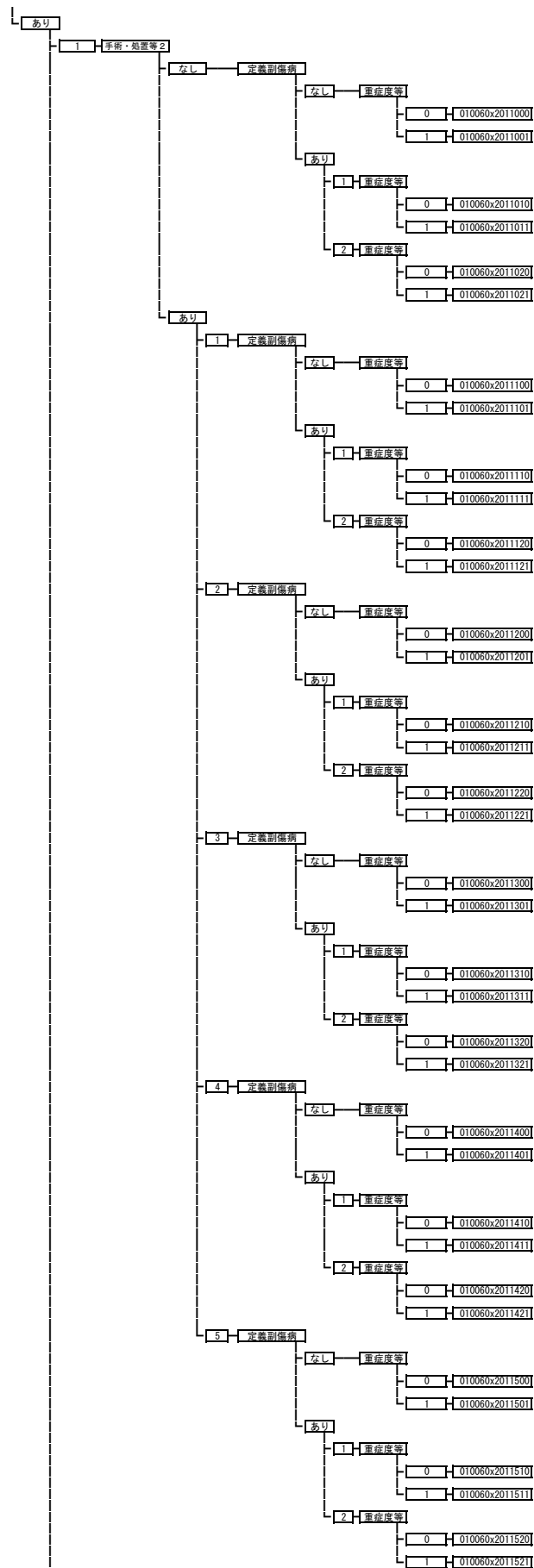


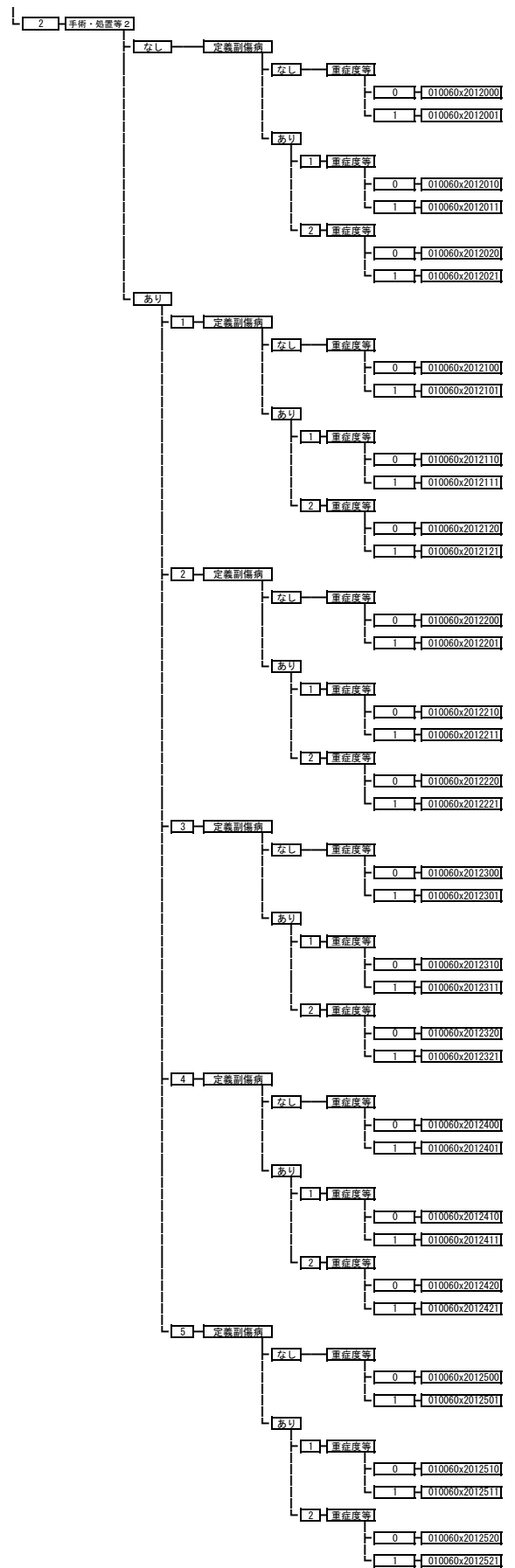




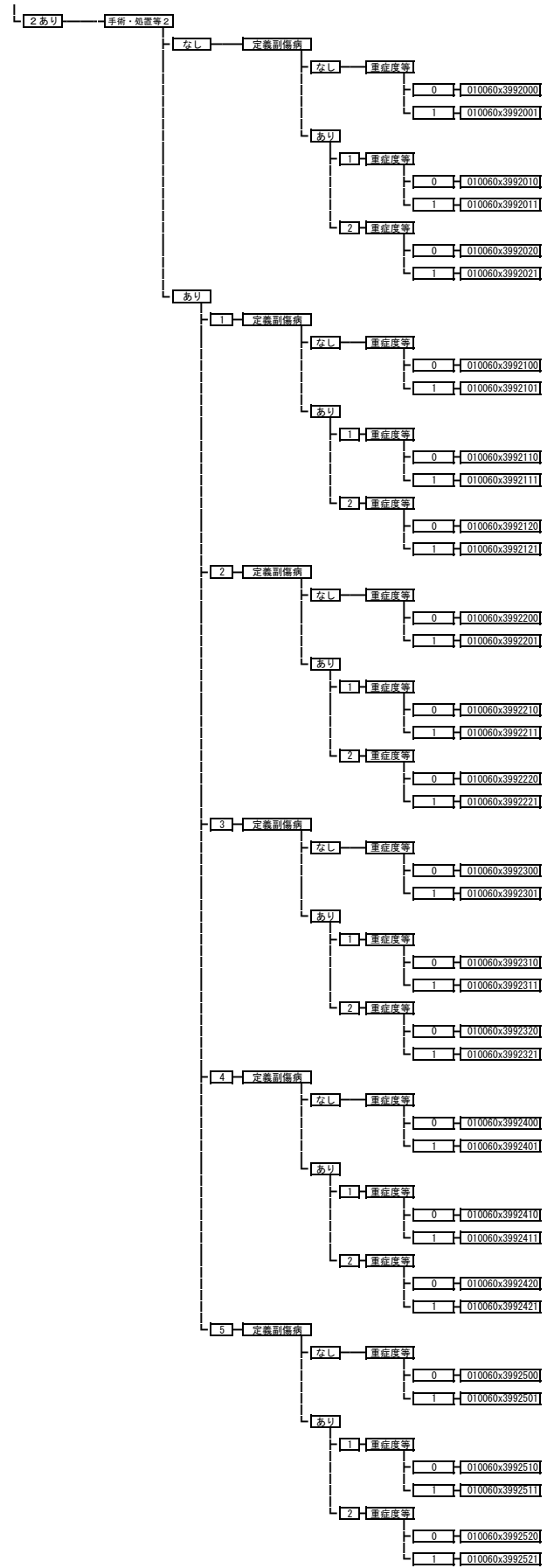


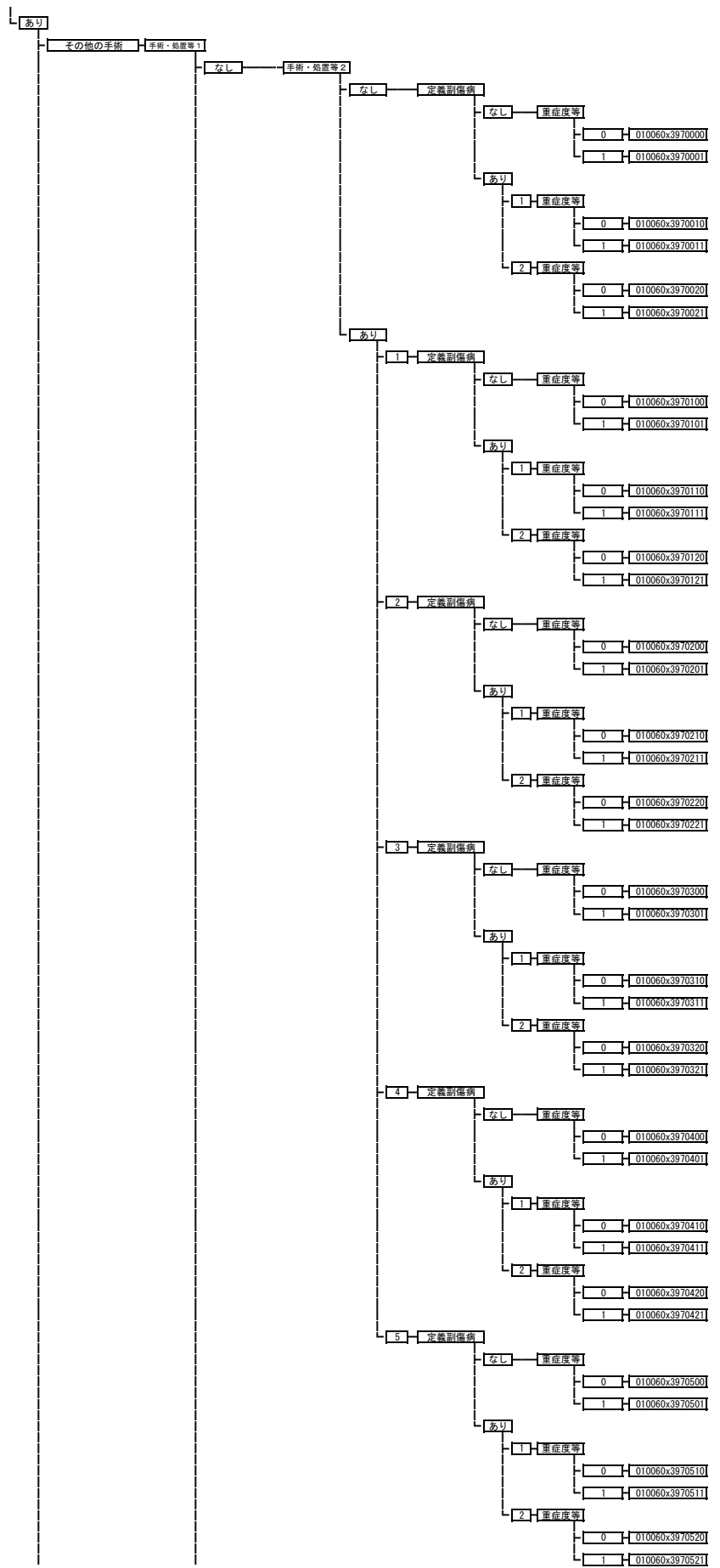


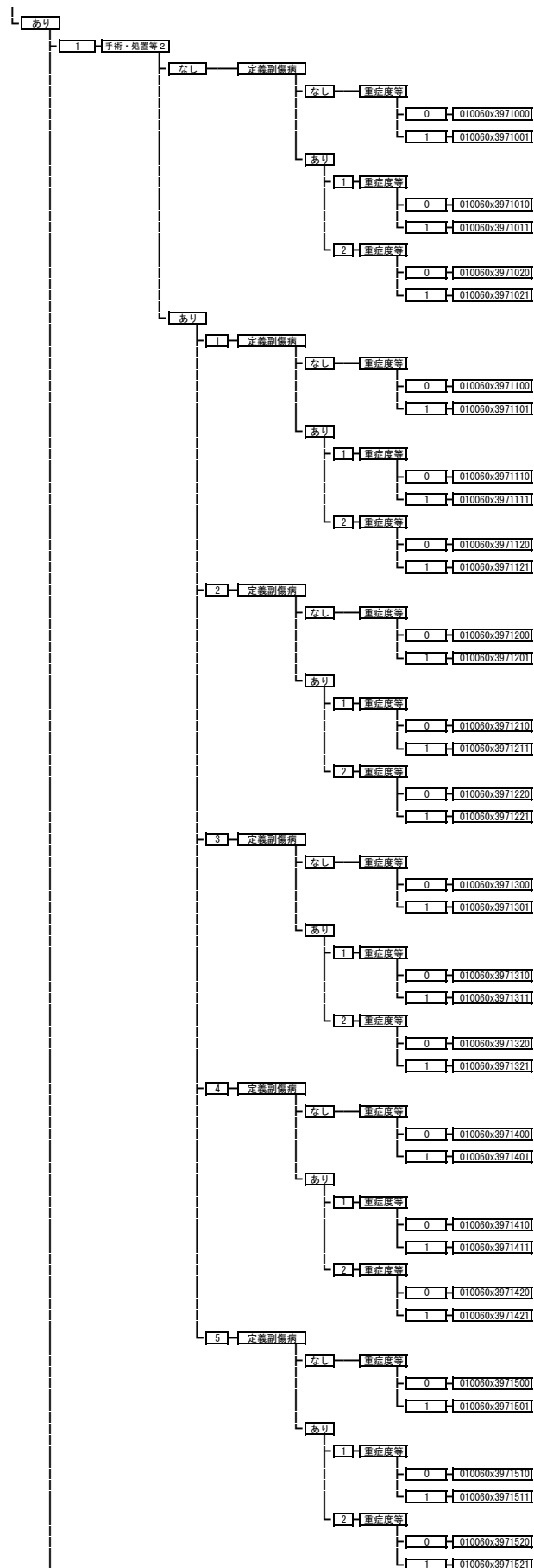




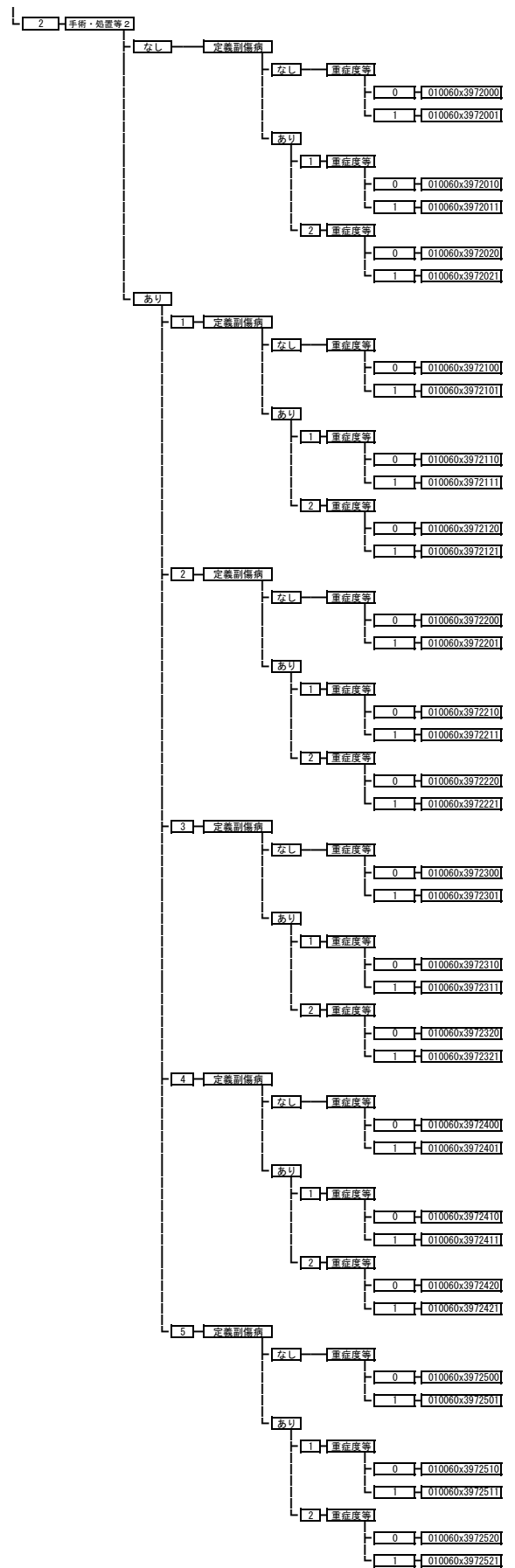


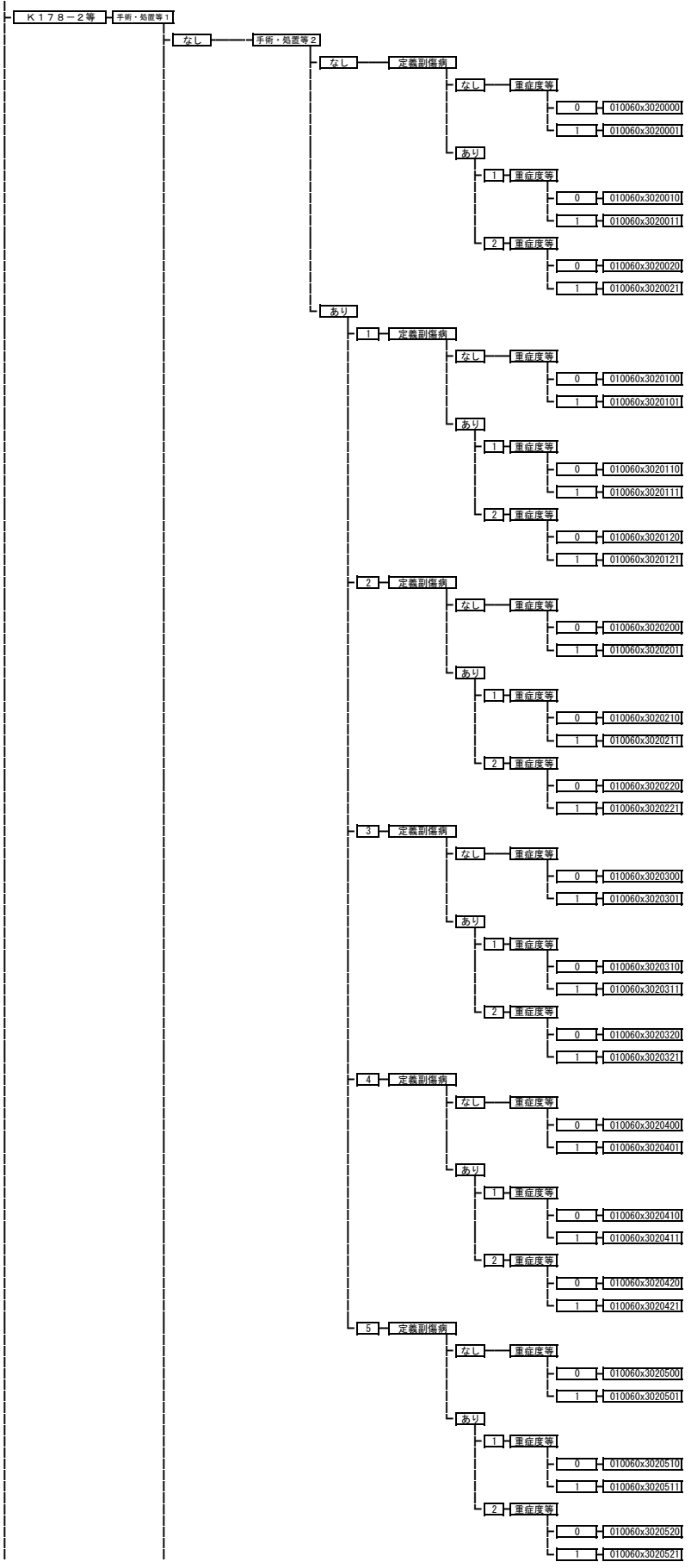


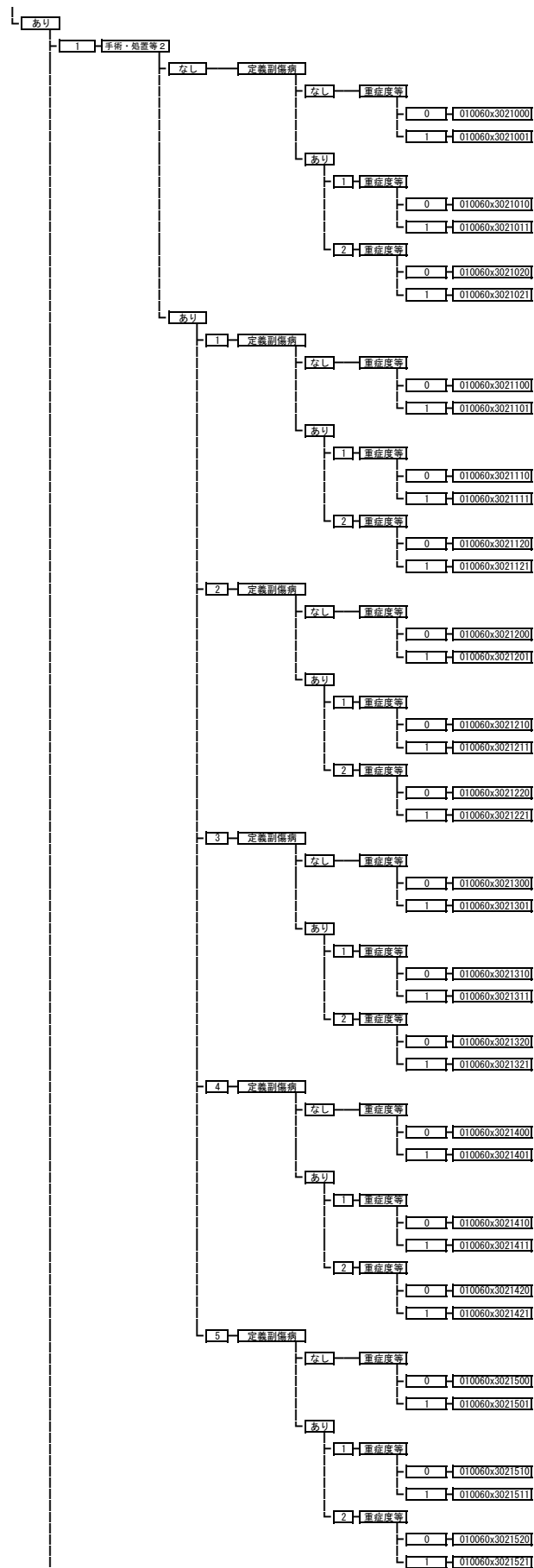


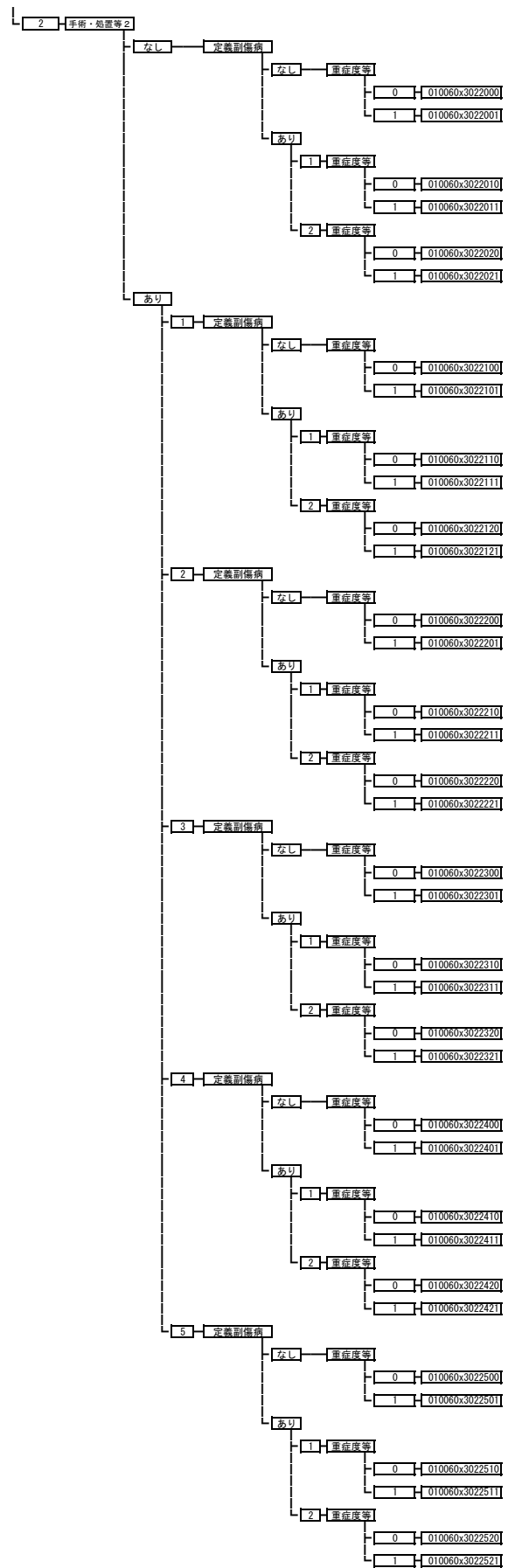


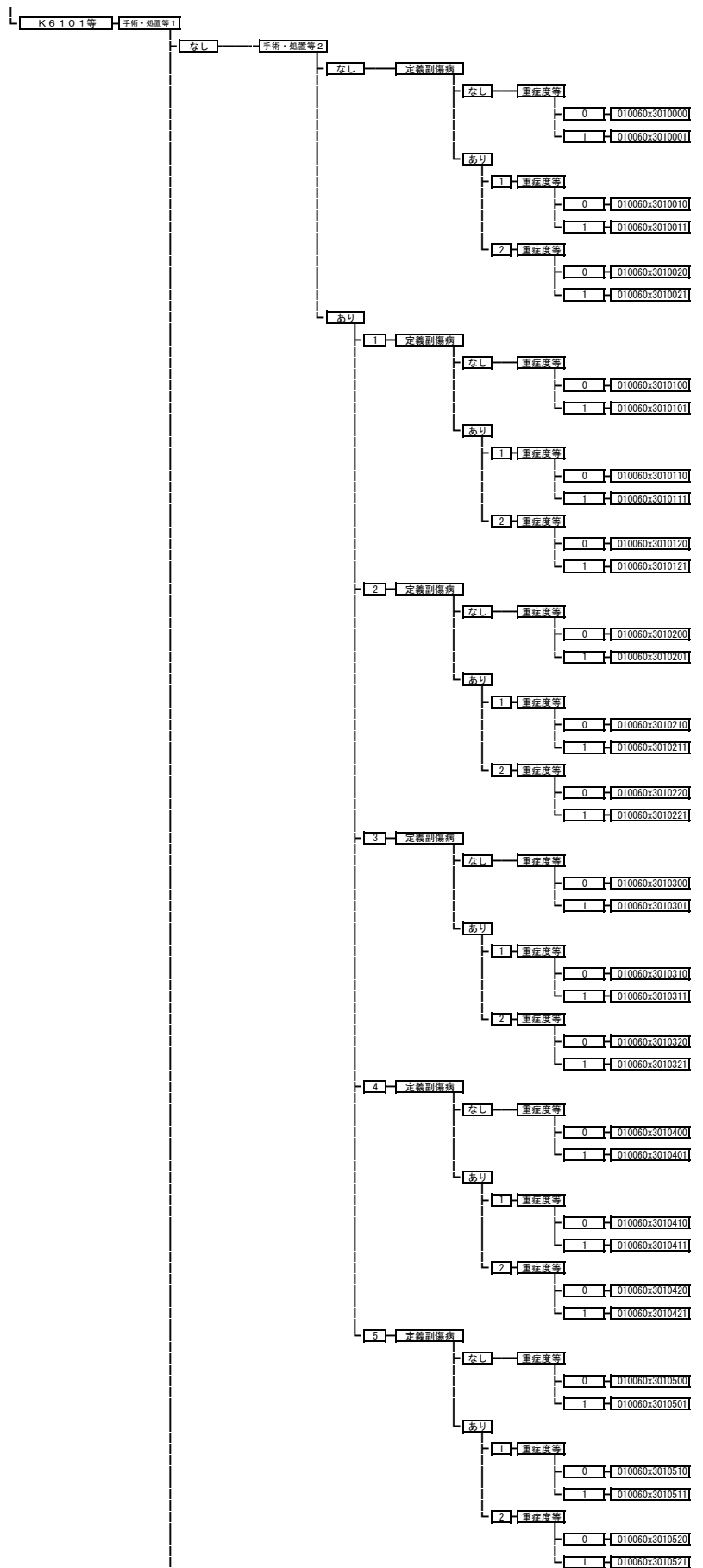


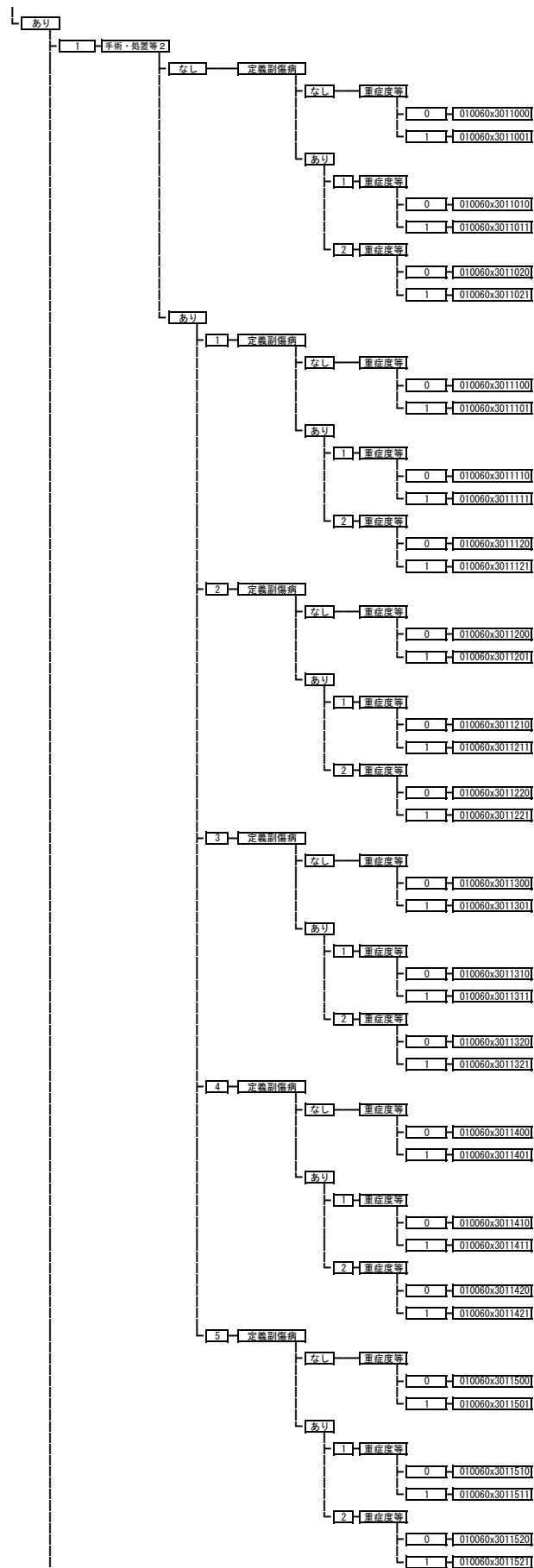


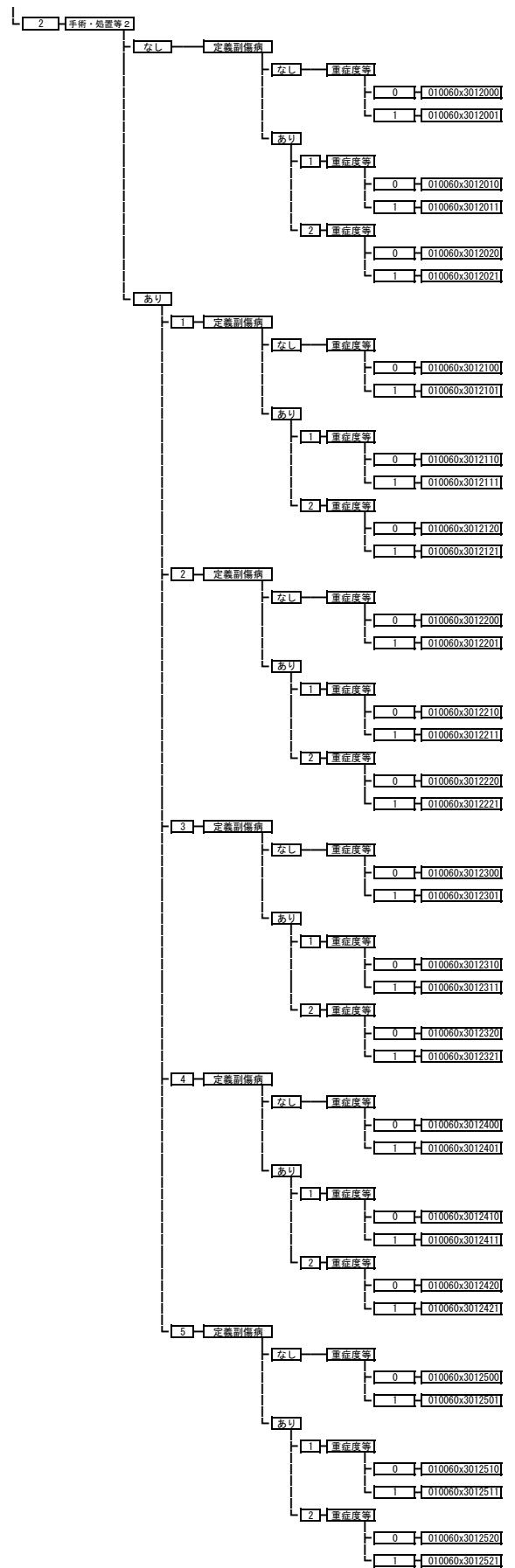




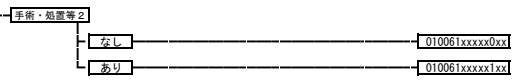








010061 一過性脳虚血発作

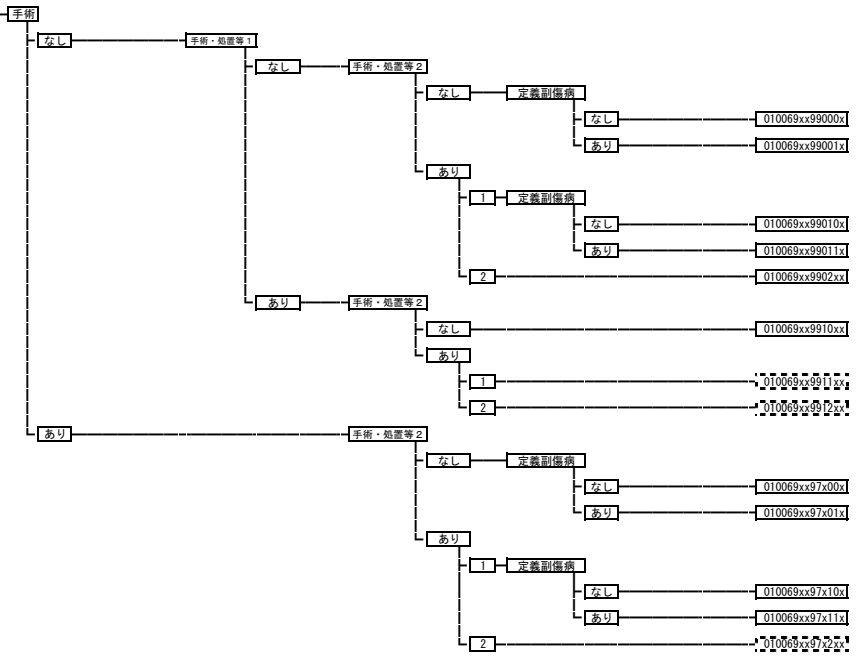






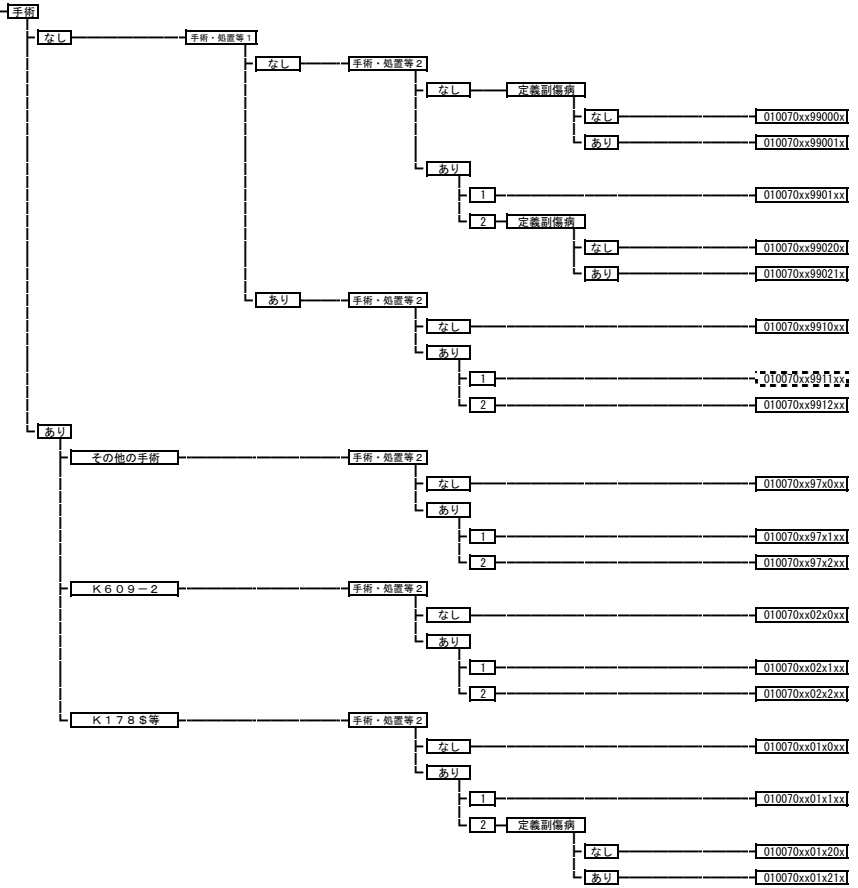
**010069 脳卒中の続発症**

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸など  
2: 非放射線性キセノン脳血流動態検査など



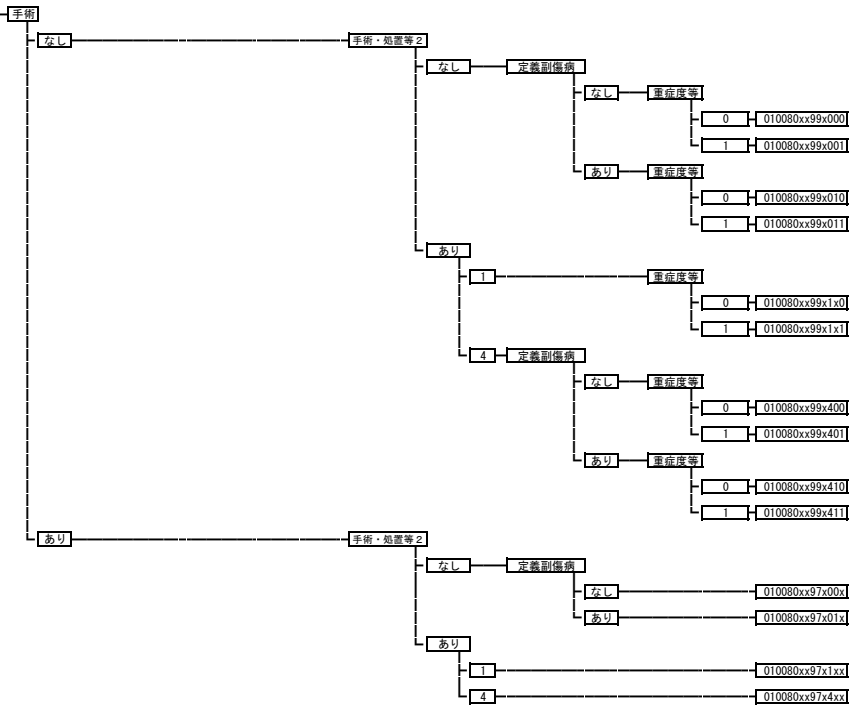
**010070 脳血管障害**

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸など  
2: 非放射線性キセノン脳血流動態検査など



010080 脳脊髄の感染を伴う炎症

手術・処置等2  
1: 人工呼吸など  
4: ガンマグロブリン



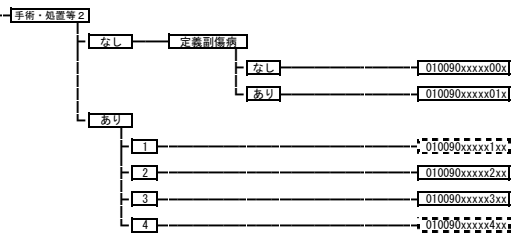
010083 結核性髄膜炎、髄膜炎  
010083xxxxxxxx

010086 フリオン病  
010086xxxxxxxx

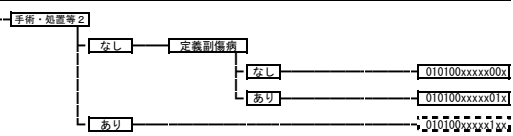
010089 亜急性硬化性全脳炎  
010089xxxxxxxx

010090 多発性硬化症

手術・処置等2  
1: 人工呼吸、中心静脈注射  
2: 血漿交換療法  
3: インターフェロン、グラチラマー酢酸塩  
4: ナタリズマブ

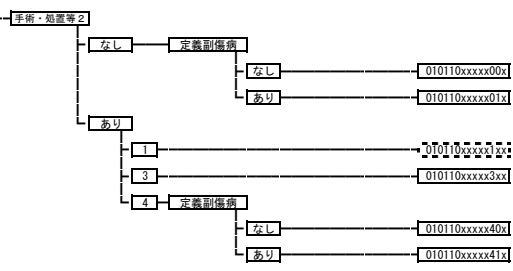


010100 脱髄性疾患（その他）

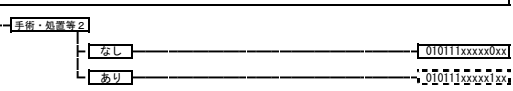


010110 免疫介在性・炎症性ニューロパチー

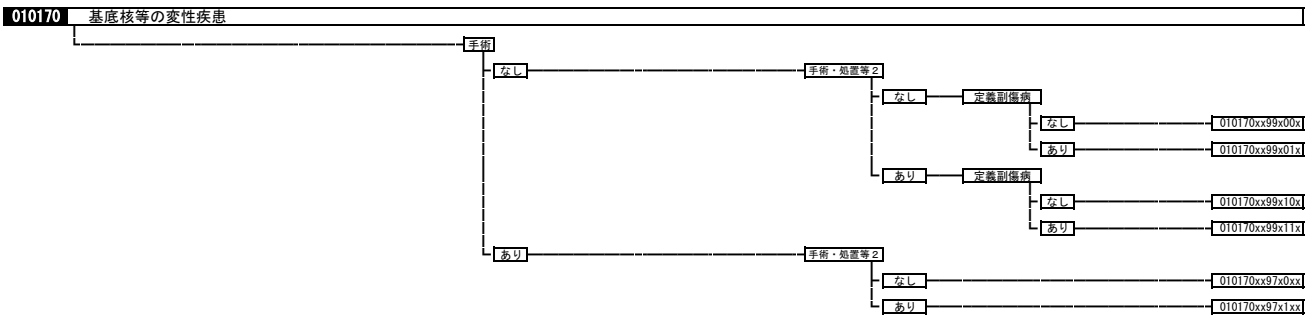
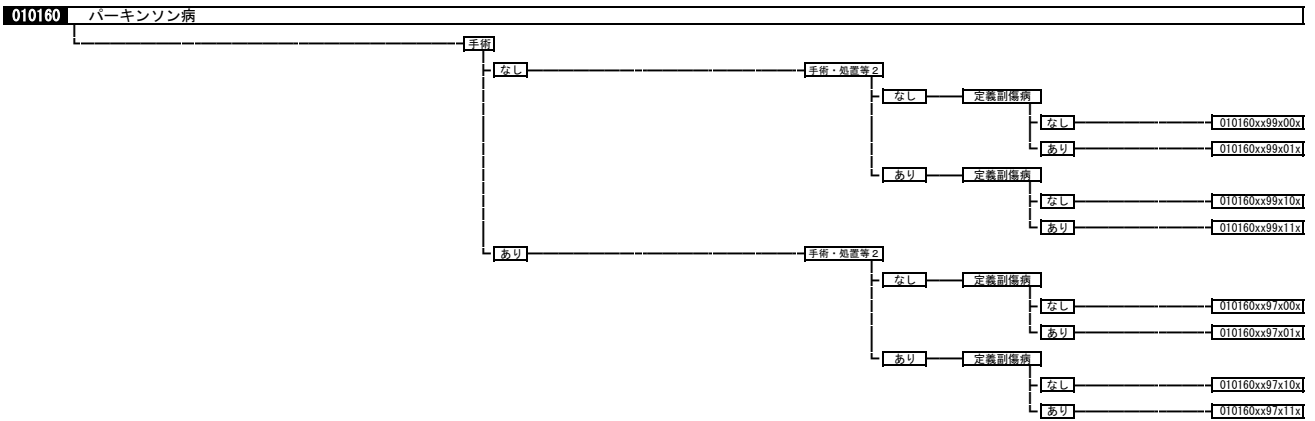
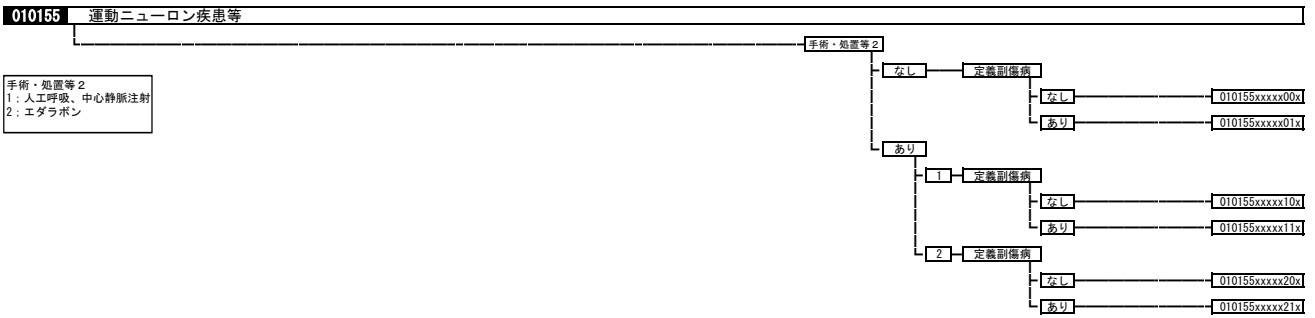
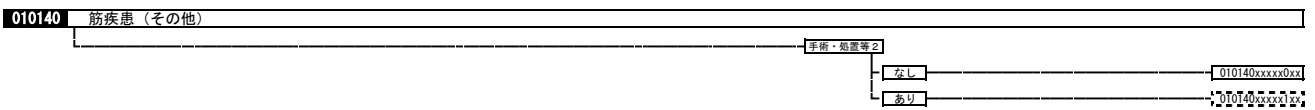
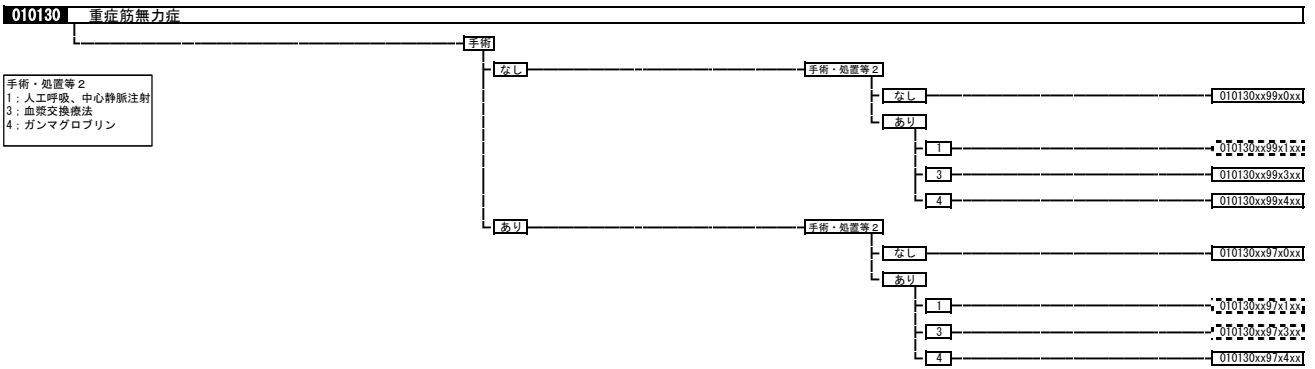
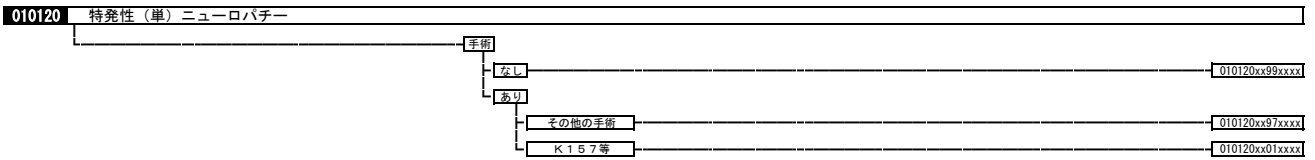
手術・処置等2  
1: 人工呼吸、中心静脈注射  
3: 血漿交換療法  
4: ガンマグロブリン

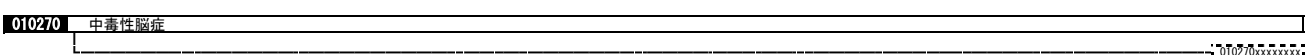
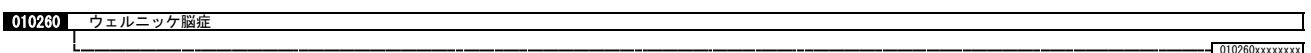
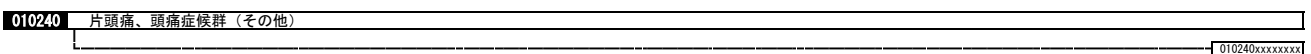
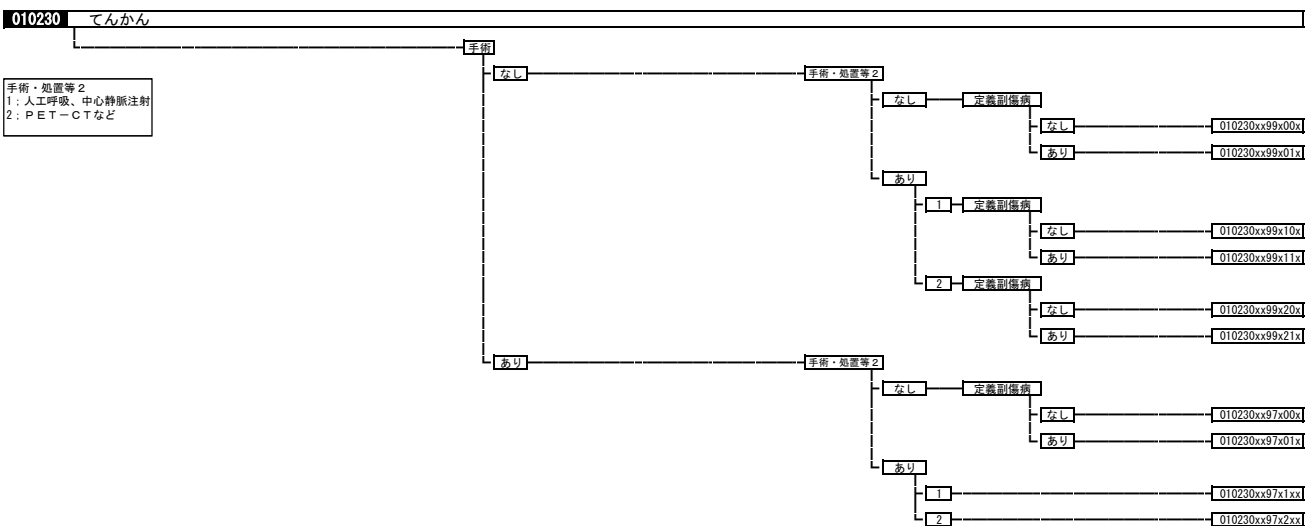
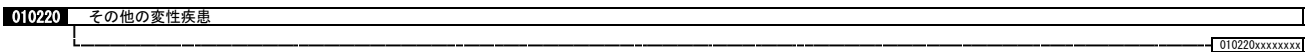
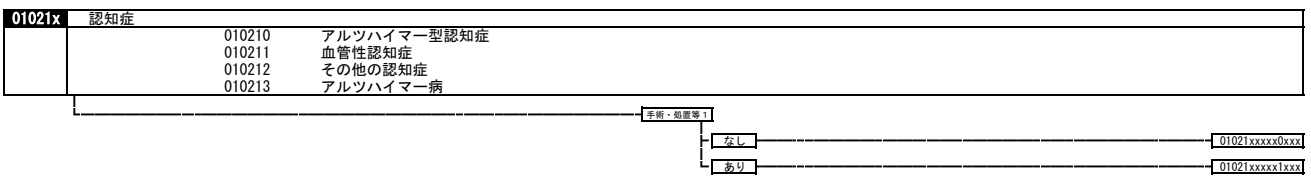
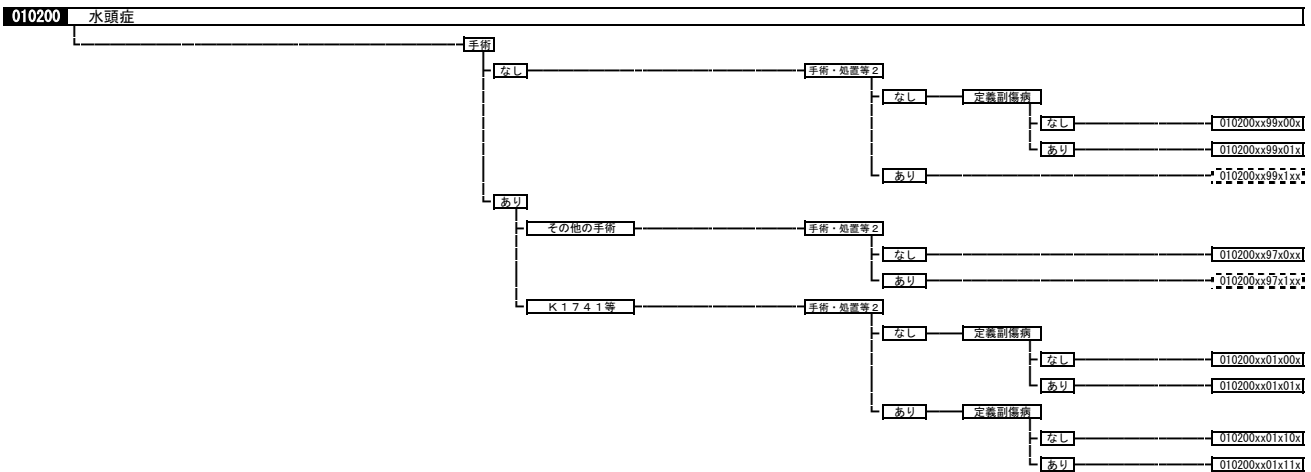
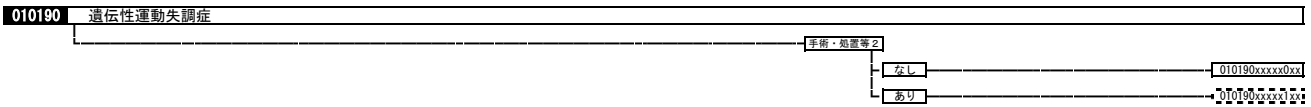
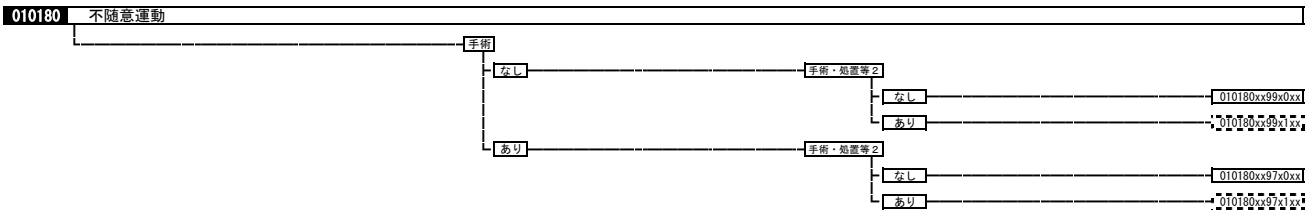


010111 遺伝性ニューロパチー

















020130 原田病

020130xxxxxxx

020140 網脈絡膜炎・網膜炎・急性網膜壊死

020140xxxxxxx

020150 斜視（外傷性・癒着性を除く。）

手術

なし  
あり

020150xx99xxxx  
020150xx97xxxx

020160 網膜剥離

手術

なし  
あり

020160xx99xxxx

重症度等

片眼 020160xx97xxx0  
両眼 020160xx97xxx1

020180 糖尿病性増殖性網膜症

手術

なし

手術・処置等2

なし  
あり

020180xx990xxx

1  
2

020180xx992xxx

あり

手術・処置等2

なし

重症度等

片眼 020180xx970x0  
両眼 020180xx970x1

1  
2

片眼 020180xx971x0  
両眼 020180xx971x1

2

片眼 020180xx972x0  
両眼 020180xx972x1

手術・処置等2  
1:人工腎臓 其他の場合、全身麻酔  
2:ラニビスマブ、アフリベルセプト

020190 未熟児網膜症

手術

なし  
あり

020190xx990xxx  
020190xx970xxx

020200 黄斑、後極変性

手術

なし

手術・処置等2

なし  
あり

020200xx990xxx

1  
2

020200xx991xx  
020200xx992xx

あり

手術・処置等1

なし

手術・処置等2

なし  
あり

020200xx9700xx

1  
2

020200xx9701xx  
020200xx9702xx

あり

手術・処置等2

なし

重症度等

片眼 020200xx9710xx  
両眼 020200xx9711xx

1  
2

片眼 020200xx9720xx  
両眼 020200xx9721xx

手術・処置等2  
1:ベガブタニブナトリウム  
2:ラニビスマブ、アフリベルセプト

020210 網膜血管閉塞症

手術

なし

手術・処置等2

なし  
あり

020210xx990xxx  
020210xx991xx

あり

その他の手術

手術・処置等2

なし  
あり

020210xx970xxx  
020210xx971xx

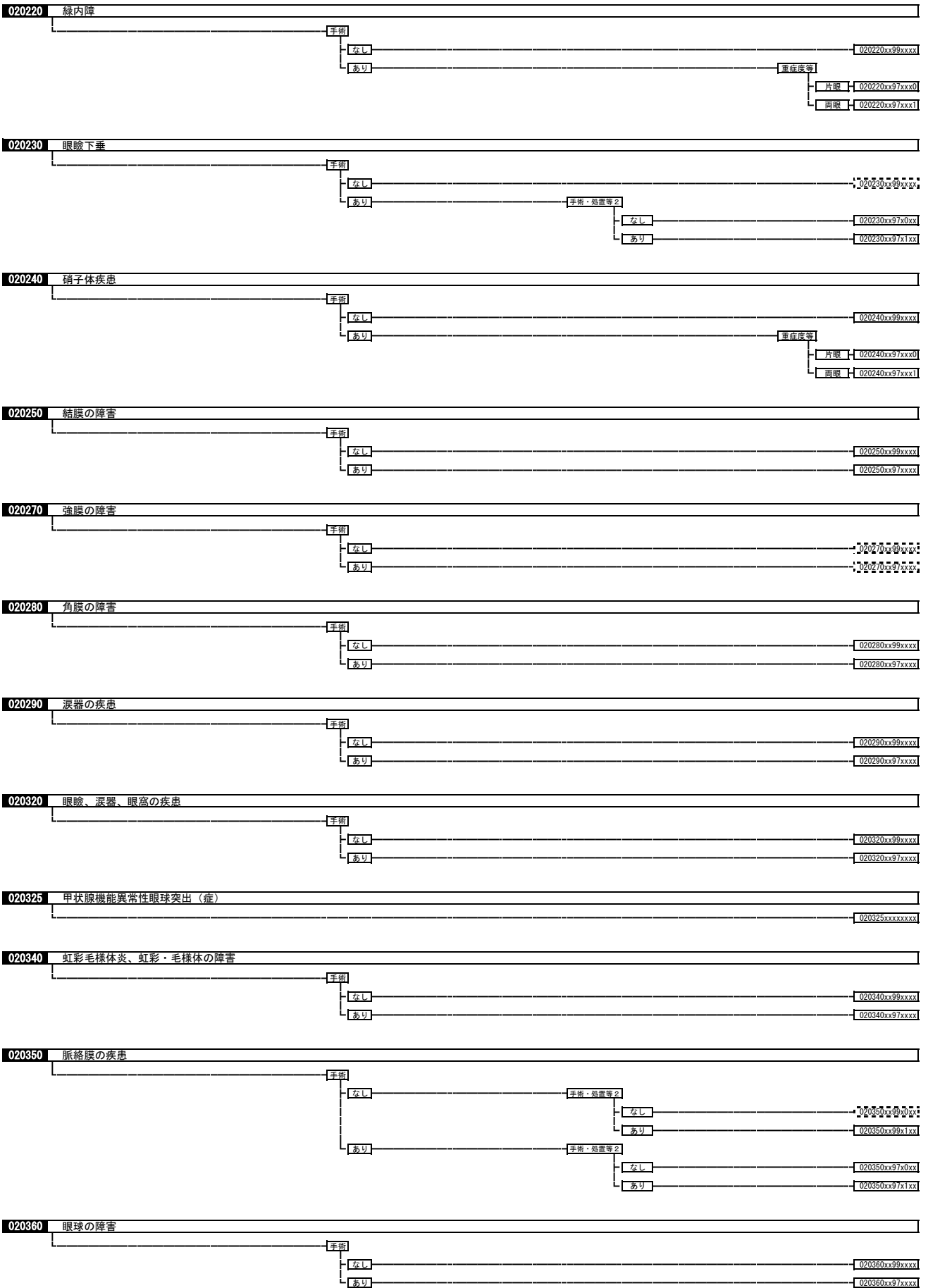
K281

手術・処置等2

なし  
あり

020210xx010xxx  
020210xx011xx





020370 視神経の疾患

手術

なし

020370xx99xxxx

あり

020370xx97xxxx

020380 眼球運動障害

手術

なし

020380xx99xxxx

あり

020380xx97xxxx

020390 視覚・視野障害

020390xxxxxxxx

020400 眼、付属器の障害

手術

なし

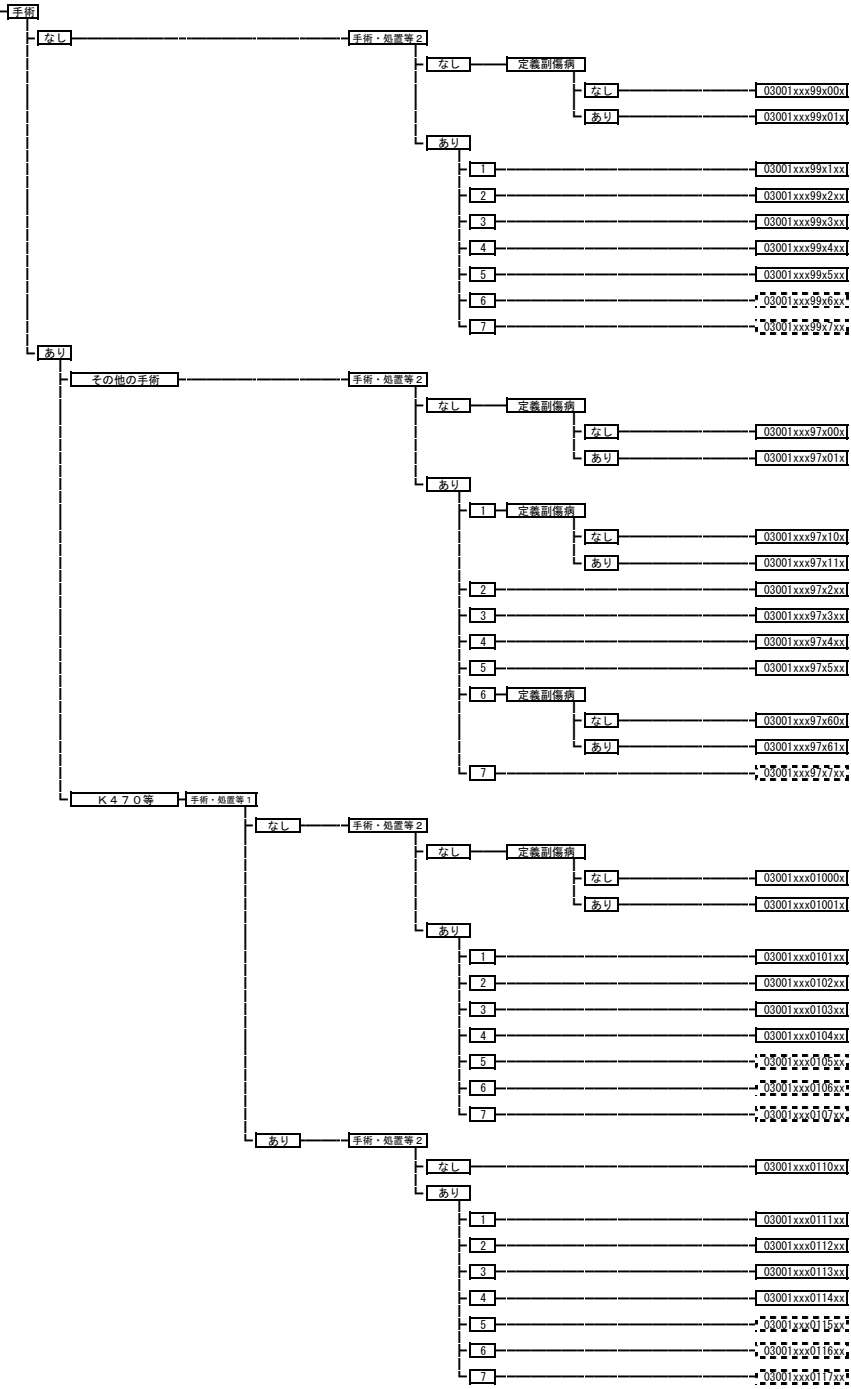
020400xx99xxxx

あり

020400xx97xxxx

<b>03001x</b>	<b>頭頸部悪性腫瘍</b>		
	030010	口腔・下顎、口唇の悪性腫瘍	
	030011	唾液腺の悪性腫瘍	
	030012	上咽頭の悪性腫瘍	
	030013	中咽頭の悪性腫瘍	
	030014	下咽頭の悪性腫瘍	
	030015	喉頭の悪性腫瘍	
	030016	鼻腔・副鼻腔の悪性腫瘍	
	030017	転移性頭頸部悪性腫瘍	
	030018	聴器の悪性腫瘍	
	030019	頭頸部悪性腫瘍（その他）	

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり  
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 5: 動注化学療法  
 6: セツキシマブ  
 7: アベルマブなど



<b>030150</b>	<b>耳・鼻・口腔・咽頭・大唾液腺の腫瘍</b>		
		手術	
		なし	030150xx99xxxx
		あり	030150xx97xxxx

<b>030180</b>	<b>口内炎、口腔疾患</b>		
		手術	
		なし	030180xx99xxxx
		あり	030180xx97xxxx

030190	唾液腺炎、唾液腺腫瘍				
		手術			
		なし			030190xx99xxxx
		あり			030190xx97xxxx
030200	腺内唾石				030200xxxxxxxx
030220	ガマ腫				030220xxxxxxxx
030230	扁桃、アデノイドの慢性疾患				030230xxxxxxxx
030240	扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎				
		手術			
		なし			030240xx99xxxx
		あり			
			その他の手術		030240xx97xxxx
			K36B等		030240xx01xxxx
030245	伝染性単核球症				030245xxxxxxxx
030250	睡眠時無呼吸				
		手術			
		なし			
			手術・処置等1		
			なし		030250xx990xxx
			あり		030250xx991xxx
		あり			
			手術・処置等1		
			なし		030250xx970xxx
			あり		030250xx971xxx
030270	上気道炎				030270xxxxxxxx
030280	声帯ポリープ、結節				030280xxxxxxxx
030290	声帯麻痺				
		手術			
		なし			030290xx99xxxx
		あり			030290xx97xxxx
030300	声帯の疾患（その他）				
		手術			
		なし			030300xx99xxxx
		あり			
			その他の手術		030300xx97xxxx
			K38S等		030300xx01xxxx
030320	鼻中隔弯曲症				030320xxxxxxxx
030330	急性副鼻腔炎				
		手術			
		なし			030330xx99xxxx
		あり			030330xx97xxxx
030340	血管運動性鼻炎、アレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>				030340xxxxxxxx
030350	慢性副鼻腔炎				030350xxxxxxxx
030360	副鼻腔嚢胞、鼻前庭嚢胞				030360xxxxxxxx
030370	鼻ポリープ				030370xxxxxxxx

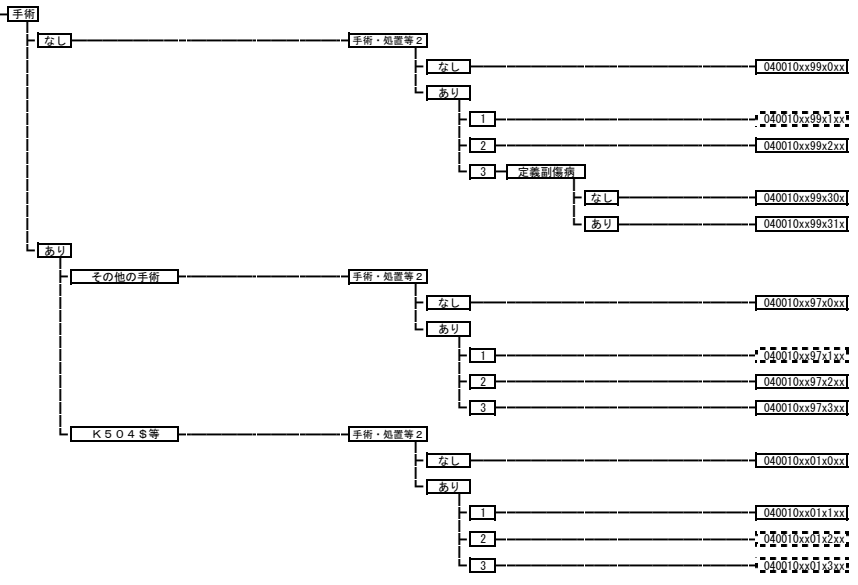


030380	鼻出血				030380xxxxxxxx
030390	顔面神経障害	手術	なし		030390xx99xxxx
			あり	手術・処置等1	
				なし	030390xx970xxxx
				あり	030390xx971xxxx
030400	前庭機能障害	手術	なし		030400xx99xxxx
			あり		030400xx97xxxx
030410	めまい（末梢前庭以外）				030410xxxxxxxx
030425	聴覚の障害（その他）	手術	なし		030425xx99xxxx
			あり		030425xx97xxxx
030428	突発性難聴				030428xxxxxxxx
030430	滲出性中耳炎、耳管炎、耳管閉塞	手術	なし		030430xx99xxxx
			あり		030430xx97xxxx
030440	慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫	手術	なし		030440xx99xxxx
			あり	その他の手術	030440xx97xxxx
				K31B	030440xx02xxxx
				K319S	030440xx01xxxx
030450	外耳の障害（その他）	手術	なし		030450xx99xxxx
			あり		030450xx97xxxx
030460	中耳・乳様突起の障害	手術	なし		030460xx99xxxx
			あり	その他の手術	030460xx97xxxx
				K319S	030460xx01xxxx
030470	内耳の障害（その他）				030470xxxxxxxx
030475	耳硬化症				030475xxxxxxxx
030490	上気道の疾患（その他）				030490xxxxxxxx
030500	唾液腺の疾患（その他）				030500xxxxxxxx

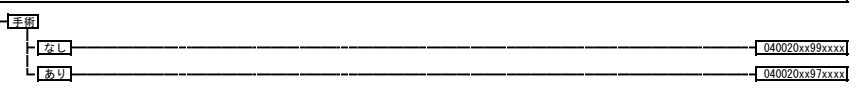


**040010 縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸膜の悪性腫瘍**

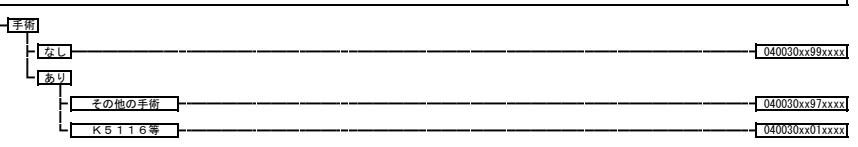
手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし



**040020 縦隔の良性腫瘍**

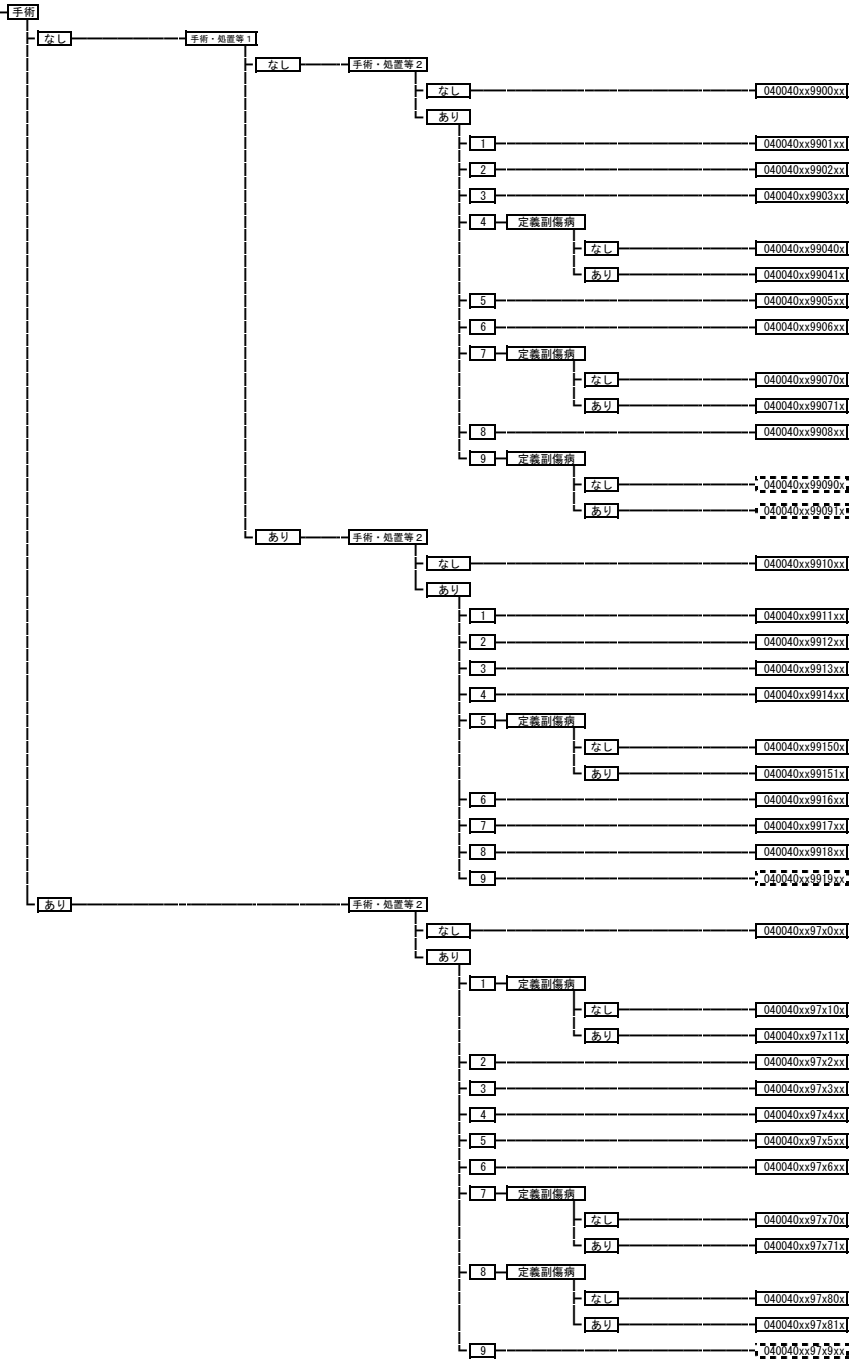


**040030 呼吸器系の良性腫瘍**



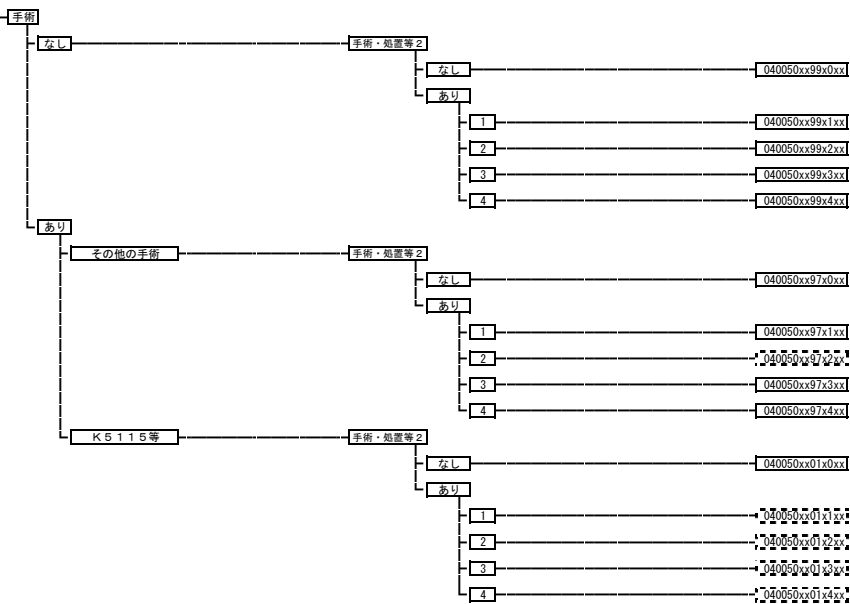
040040 肺の悪性腫瘍

- 手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり  
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 5: カルボプラチン/パクリタキセルありなど  
 6: オシメルチニブ/シムルニブなど  
 7: ペメトレキセド/ナトリウム水和物  
 8: ペバシズマブ、ラムシルマブ  
 9: ベムプロリズマブなど

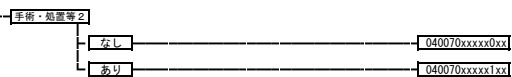


040050 胸壁腫瘍、胸膜腫瘍

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4: ベメトレキセドナトリウム水和物



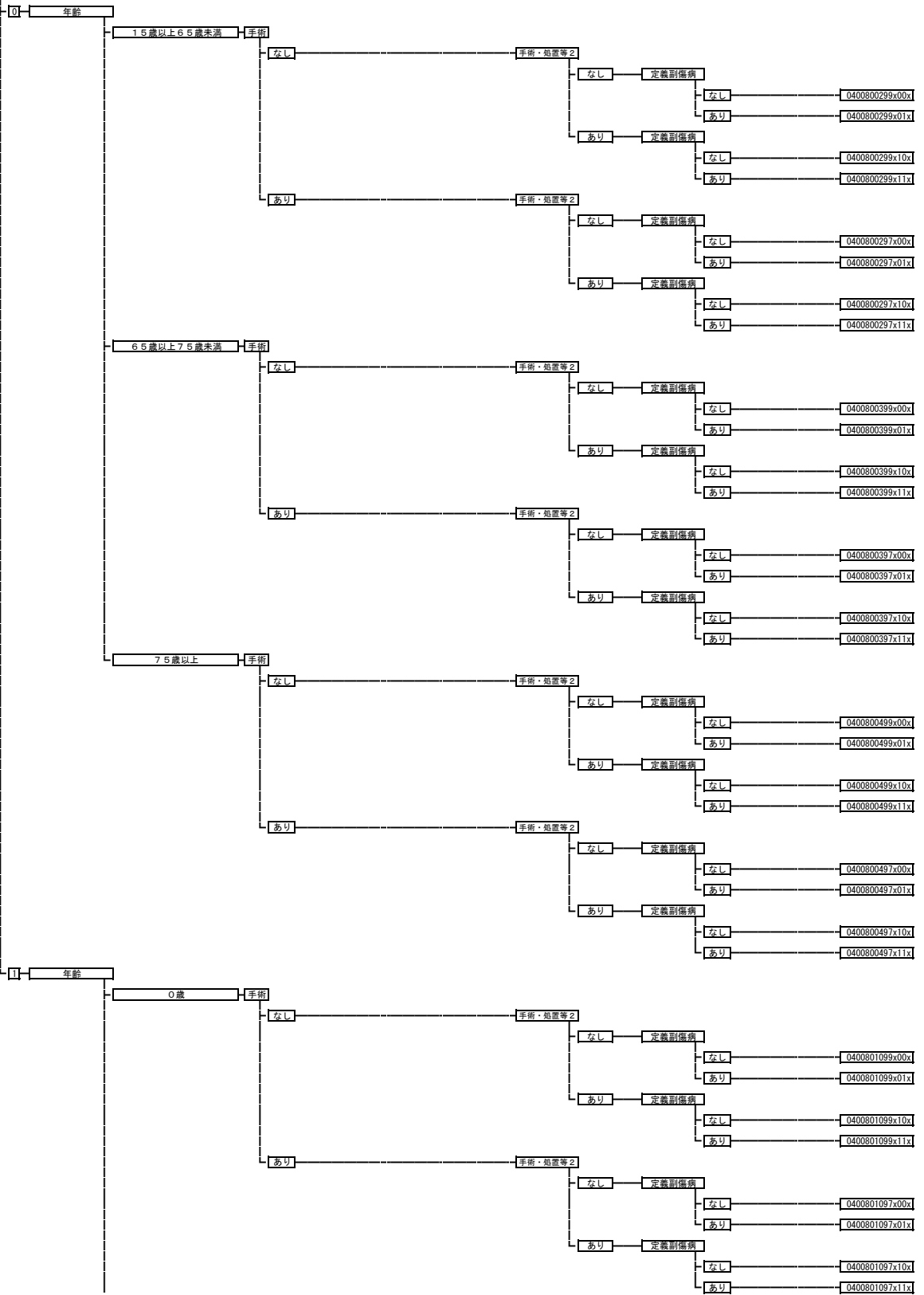
040070 インフルエンザ、ウイルス性肺炎



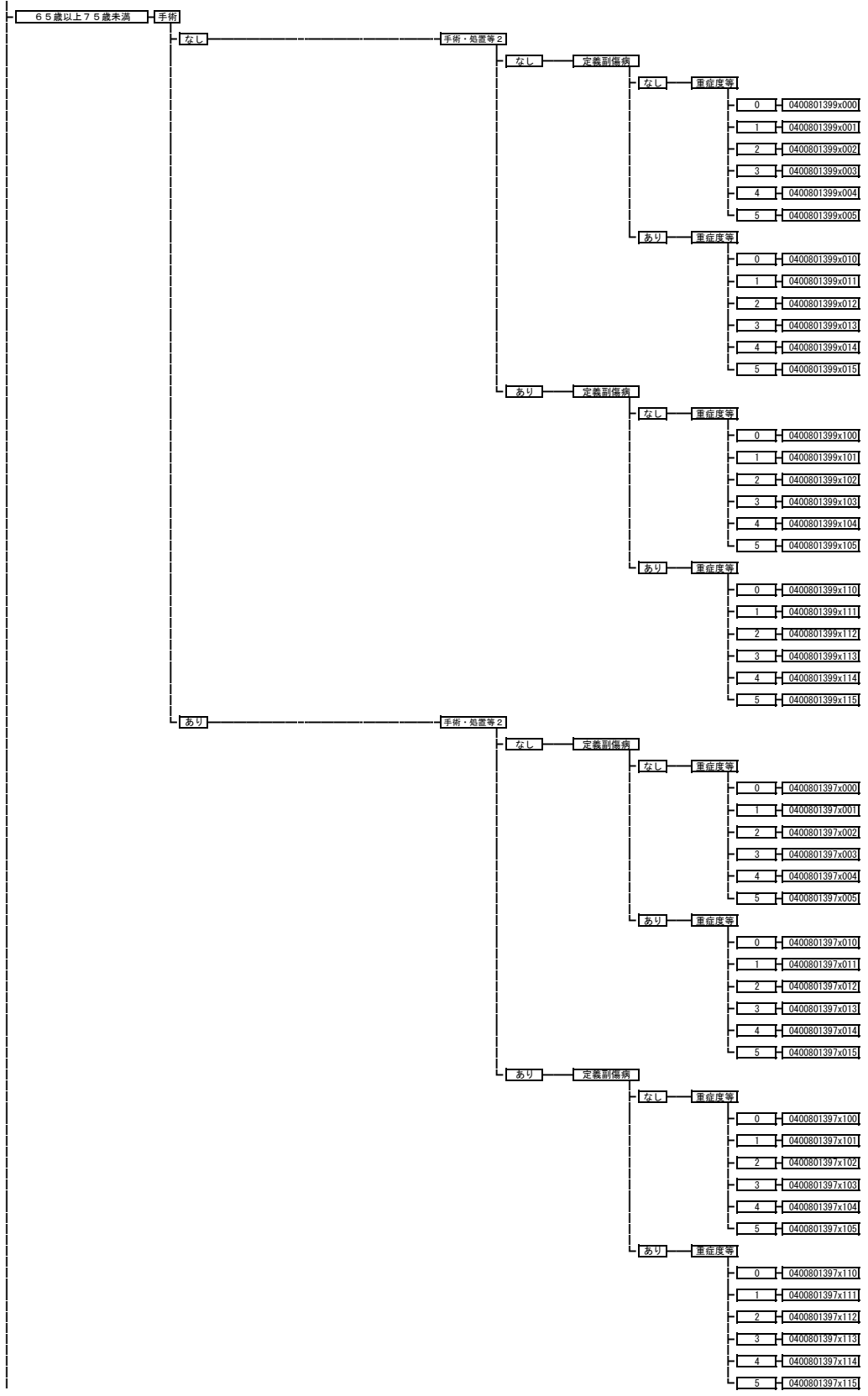
040080 肺炎等

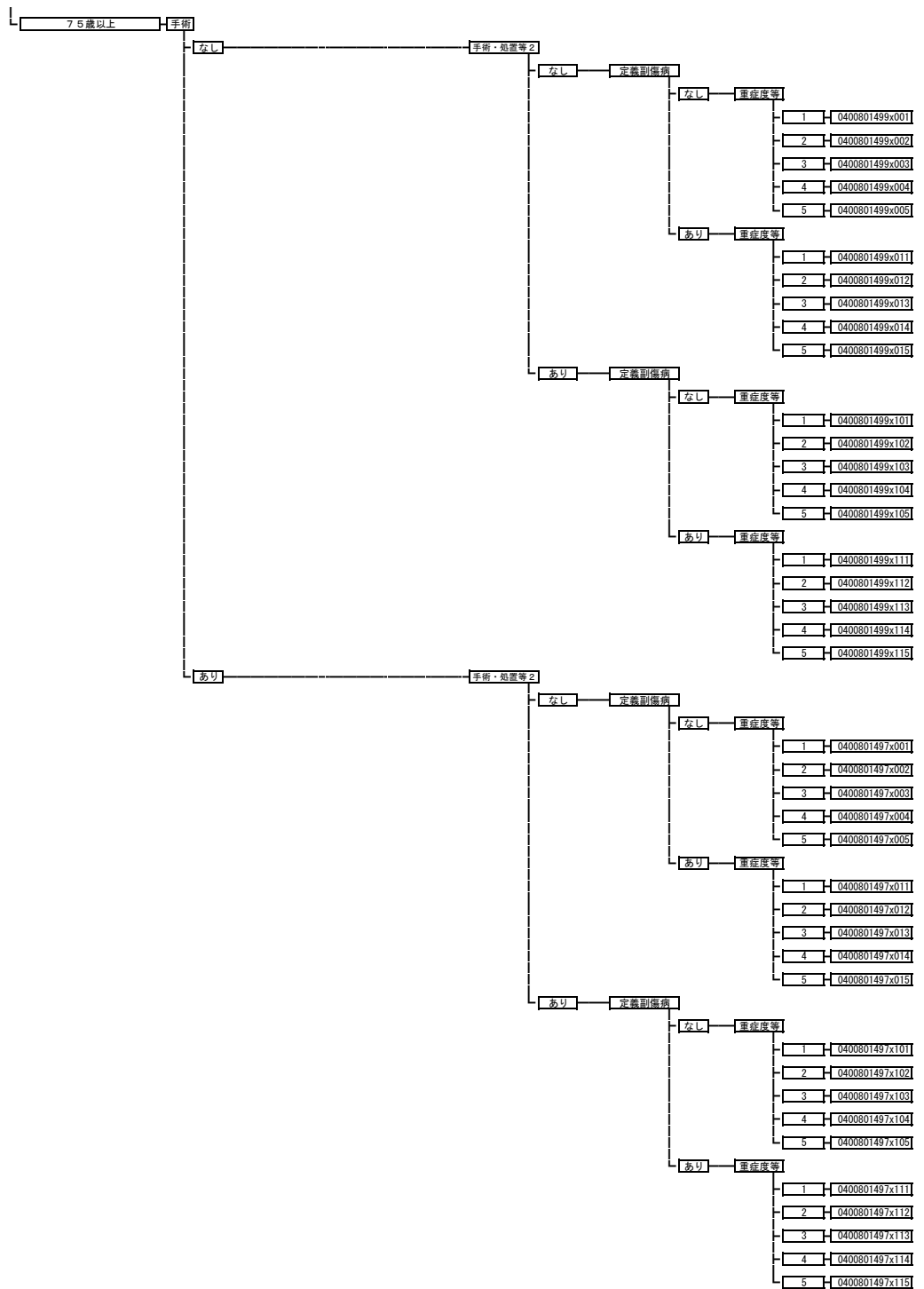
病態等分類

- 重症度等  
 0: A-DROP スコア0  
 1: A-DROP スコア1  
 2: A-DROP スコア2  
 3: A-DROP スコア3  
 4: A-DROP スコア4  
 5: A-DROP スコア5

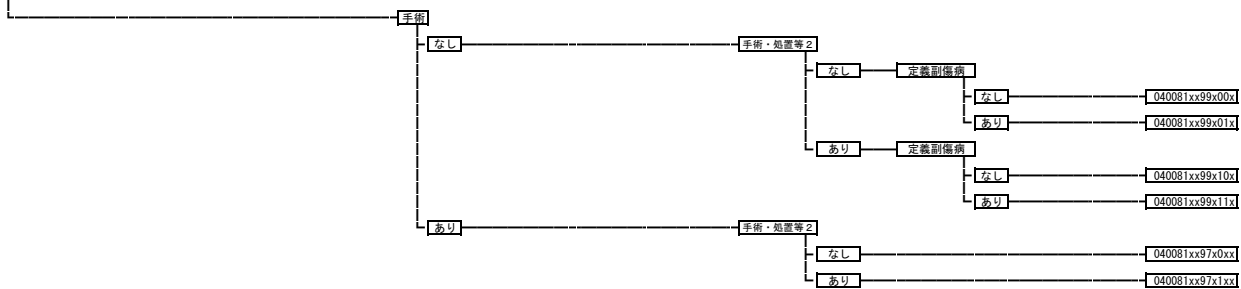








**040081 誤嚥性肺炎**

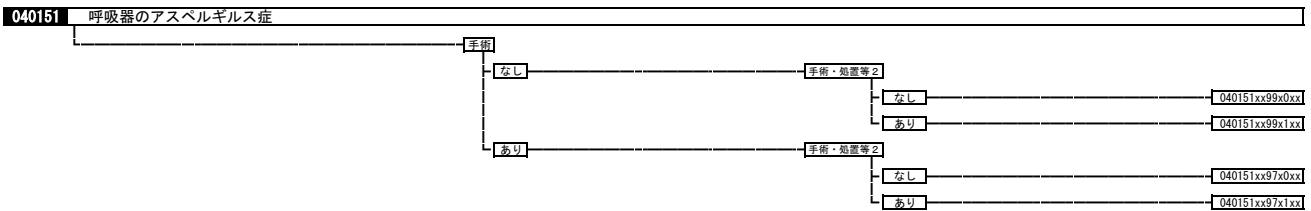
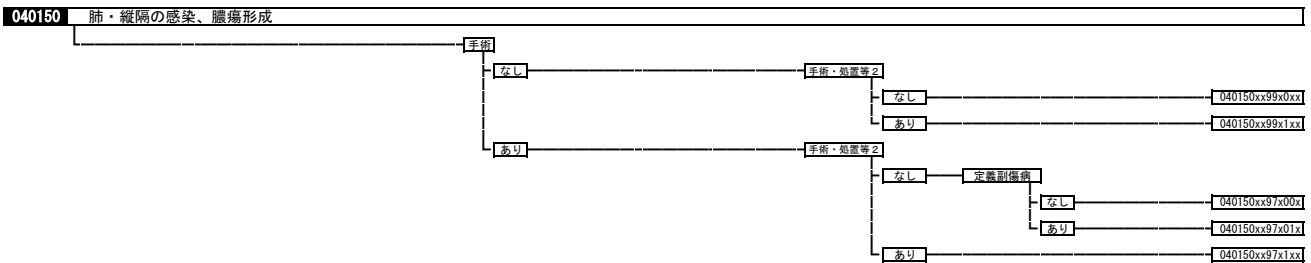
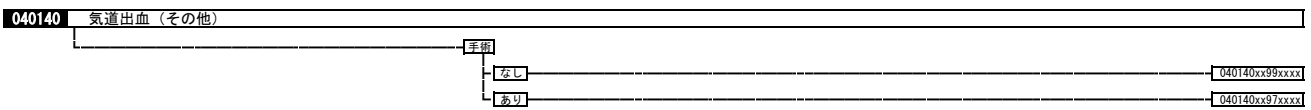
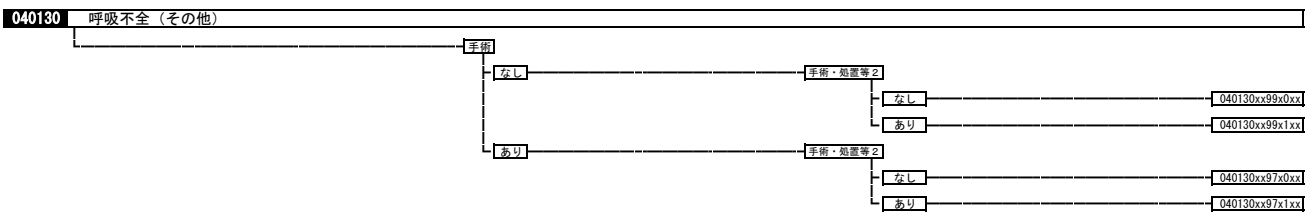
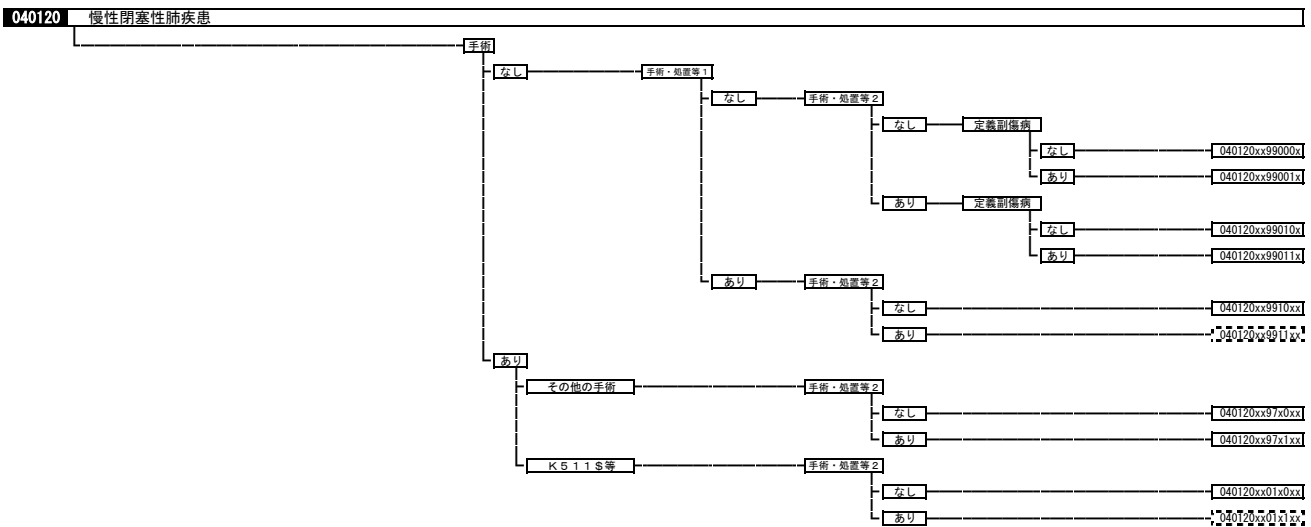
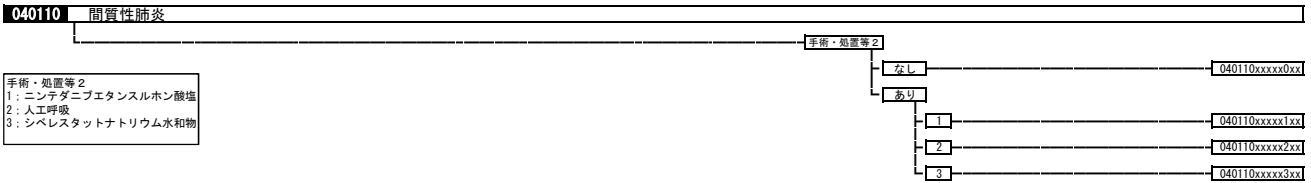
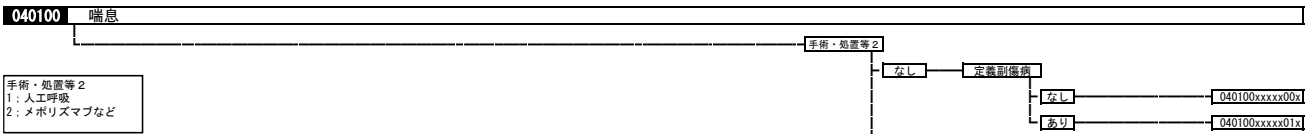


**040090 急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症（その他）**











040160 呼吸器の結核  
040160xxxxxx

040170 抗酸菌関連疾患（肺結核以外）  
定義副傷病  
なし 040170xxxx0x  
あり 040170xxxx1x

040180 気管支狭窄など気管通過障害  
手術  
なし 040180xx99xxxx  
あり 040180xx97xxxx

040190 胸水、胸膜の疾患（その他）  
手術  
なし 040190xx99xxxx  
あり 040190xx97xxxx

040200 気胸  
手術  
なし  
手術・処置等2  
なし 定義副傷病  
なし 040200xx99x00x  
あり 040200xx99x01x  
あり 定義副傷病  
なし 040200xx99x10x  
あり 040200xx99x11x  
あり  
他の手術  
手術・処置等2  
なし 定義副傷病  
なし 040200xx97x00x  
あり 040200xx97x01x  
あり 040200xx97x1xx  
K511S等  
手術・処置等2  
なし 定義副傷病  
なし 040200xx01x00x  
あり 040200xx01x01x  
あり 040200xx01x1xx

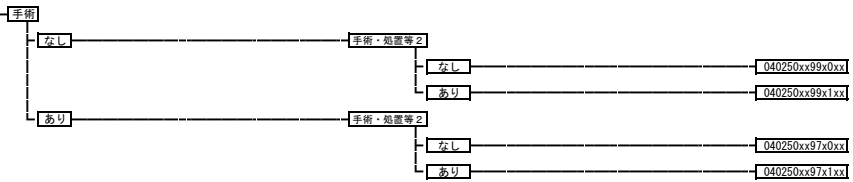
040210 気管支拡張症  
手術  
なし 040210xx99xxxx  
あり 040210xx97xxxx

040220 横隔膜腫瘍・横隔膜疾患（新生児を含む。）  
手術  
なし  
手術・処置等2  
なし 040220xx99x0xx  
あり 040220xx99x1xx  
あり  
手術・処置等2  
なし 040220xx97x0xx  
あり 040220xx97x1xx

040230 血胸、血気胸、乳び胸  
手術  
なし 040230xx99xxxx  
あり 040230xx97xxxx

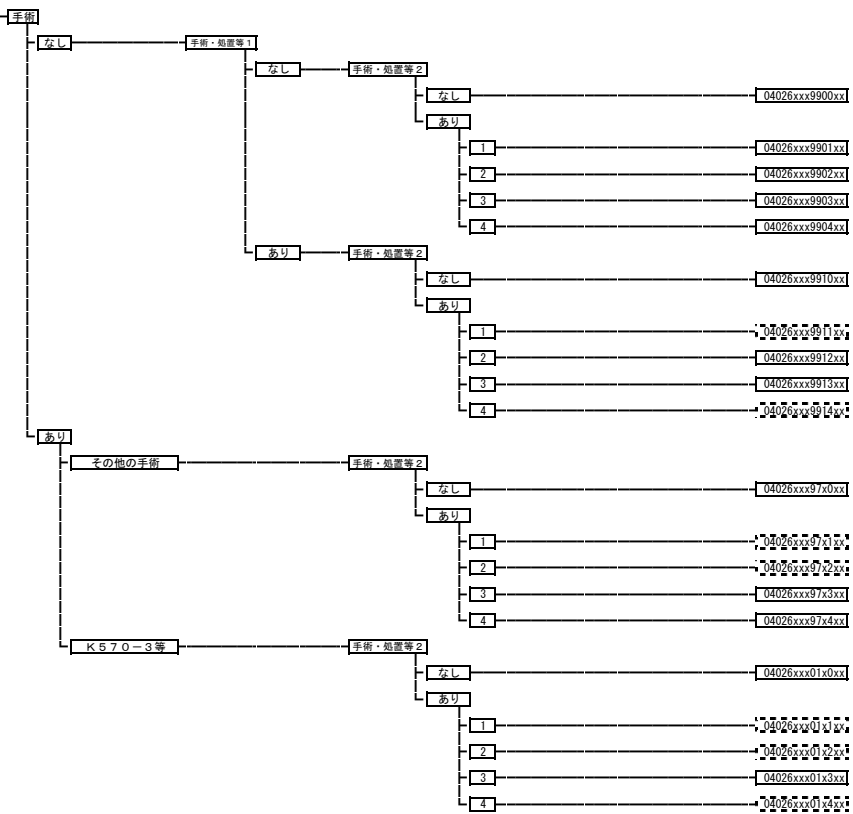
040240 肺循環疾患  
手術  
なし  
手術・処置等2  
なし 040240xx99x0xx  
あり 040240xx99x1xx  
あり  
手術・処置等2  
なし 040240xx97x0xx  
あり 040240xx97x1xx

**040250 急性呼吸窮乏症候群**



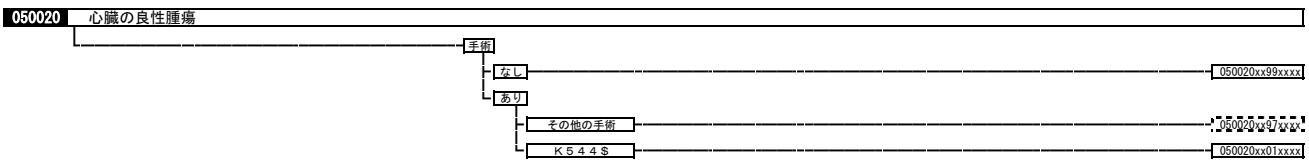
**04026x 肺高血圧性疾患**  
 040261 肺動脈性肺高血圧症  
 040262 その他の二次性肺高血圧症

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸  
 2: タダラフィル、シルデナフィルクエン酸塩  
 3: セレキシバグなど  
 4: イロフロストなど



**040310 その他の呼吸器の障害**  
 040310xxxxxxxx

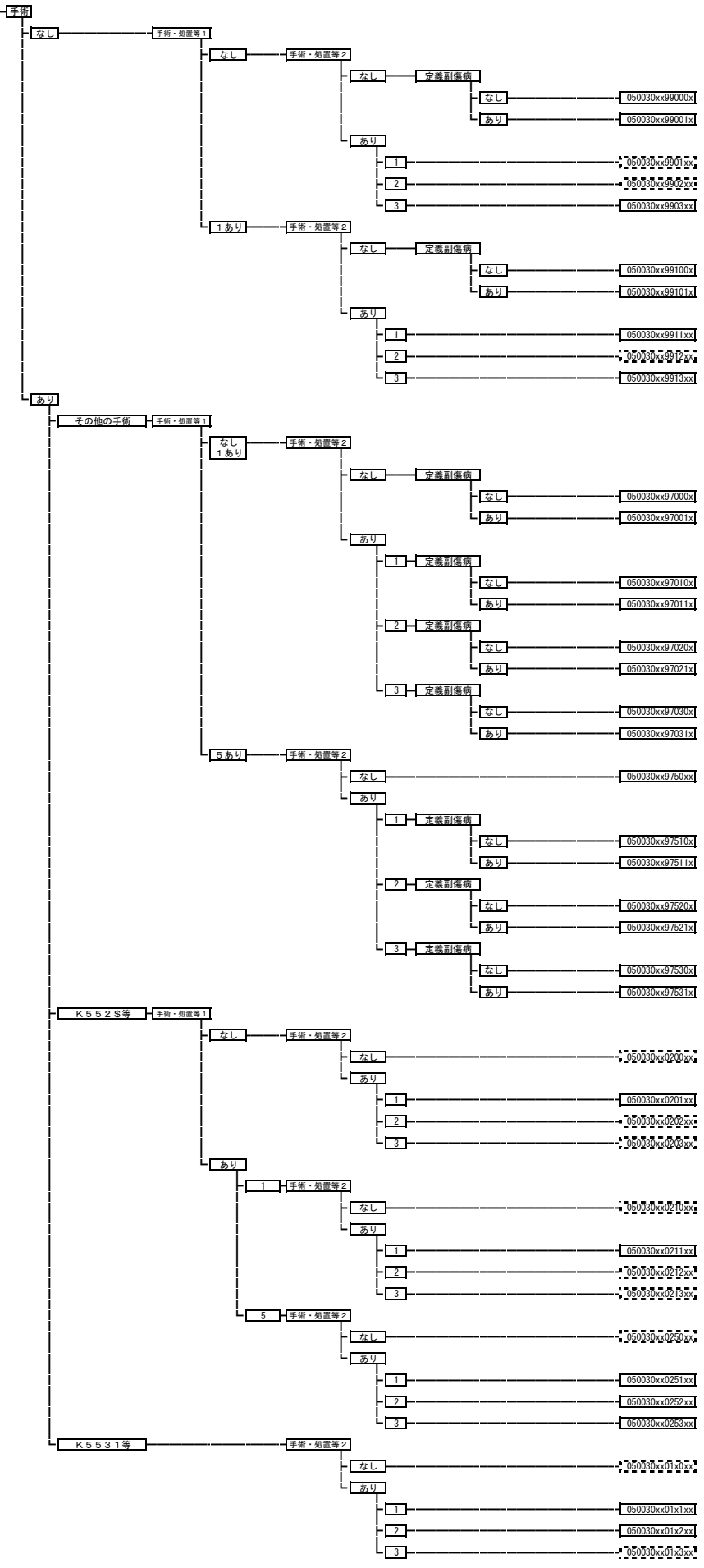
**050010 心臓の悪性腫瘍**  
 050010xxxxxxxx



050030 急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞

手術・処置等 1  
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）  
5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸、中心静脈注射  
2: 人工腎臓 その他の場合、持続濾過式血液濾過  
3: SPECTなど

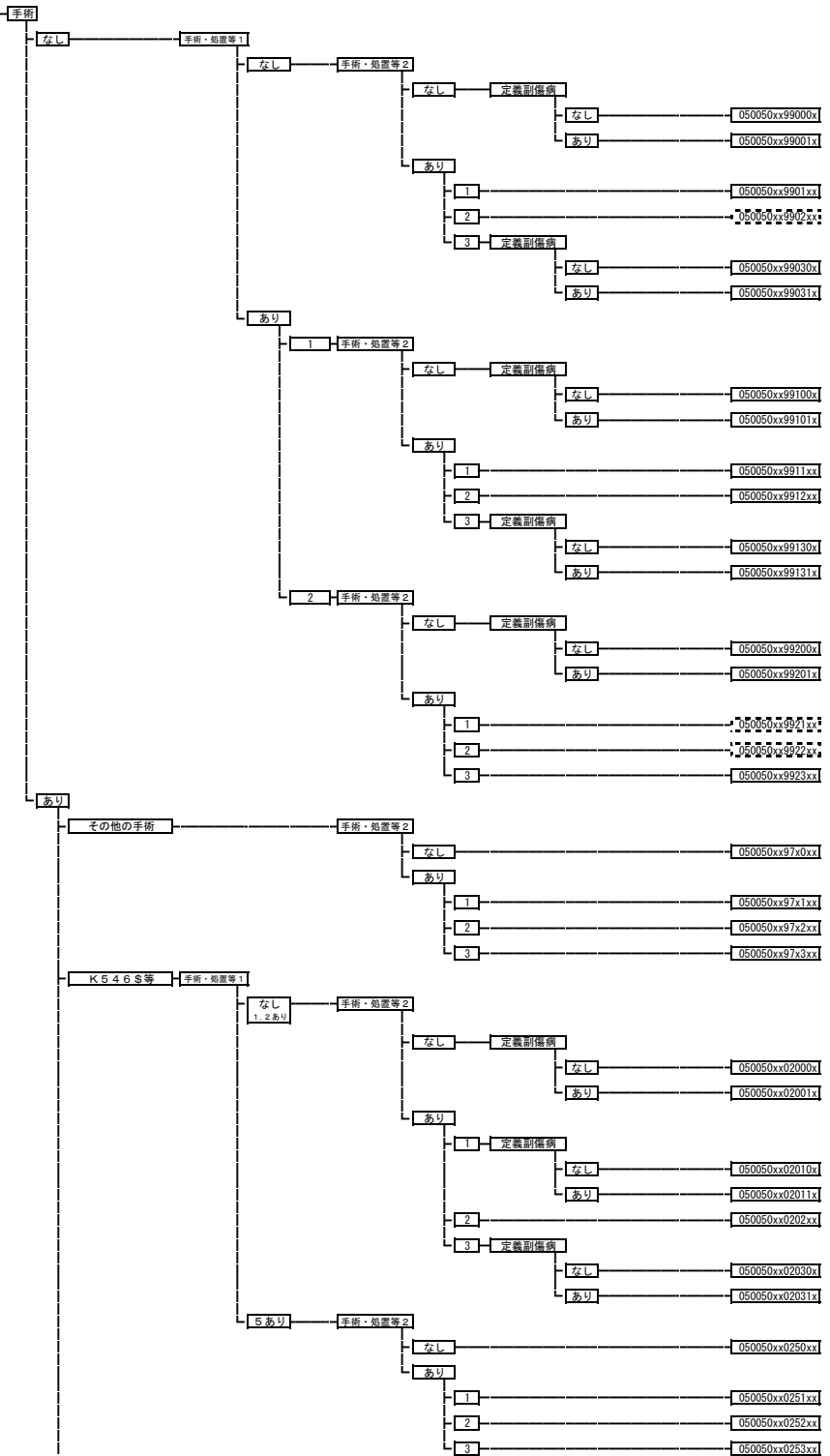


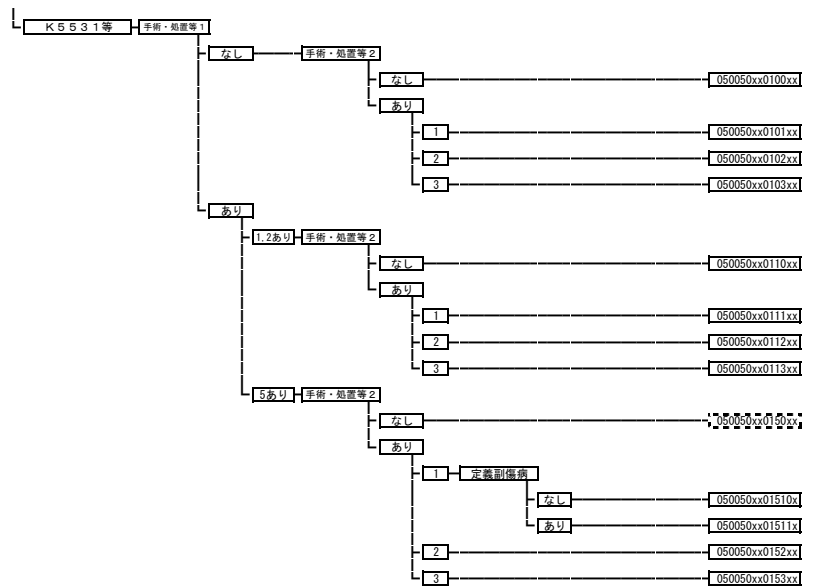


050050 狭心症、慢性虚血性心疾患

手術・処置等1  
 1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)  
 2: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)  
 +血管内超音波検査等 (加算有り)  
 5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続経徐式血液濾過  
 3: SPECTなど

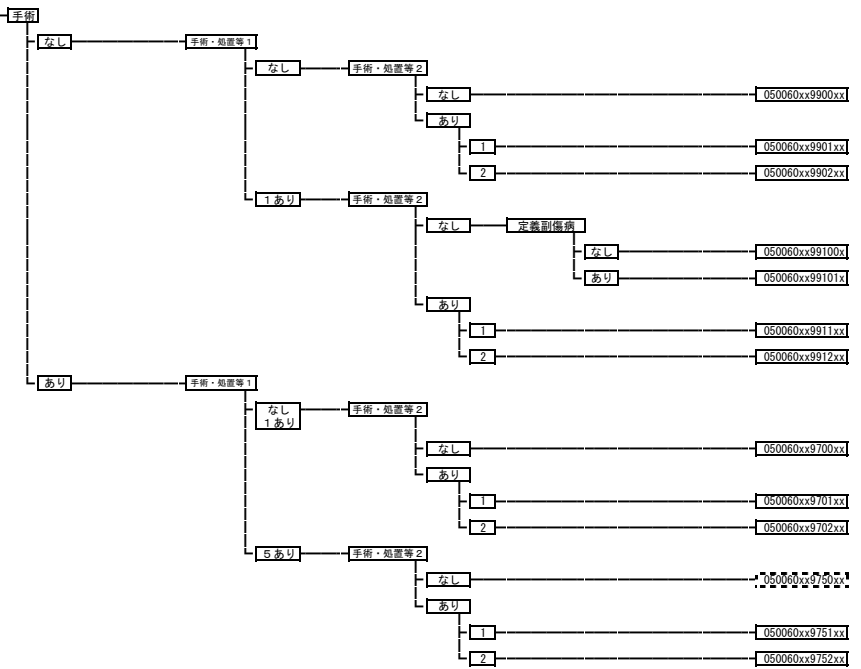




**050060 心筋症（拡張型心筋症を含む。）**

手術・処置等1  
1：心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）  
5：補助人工心臓（1日につき）など

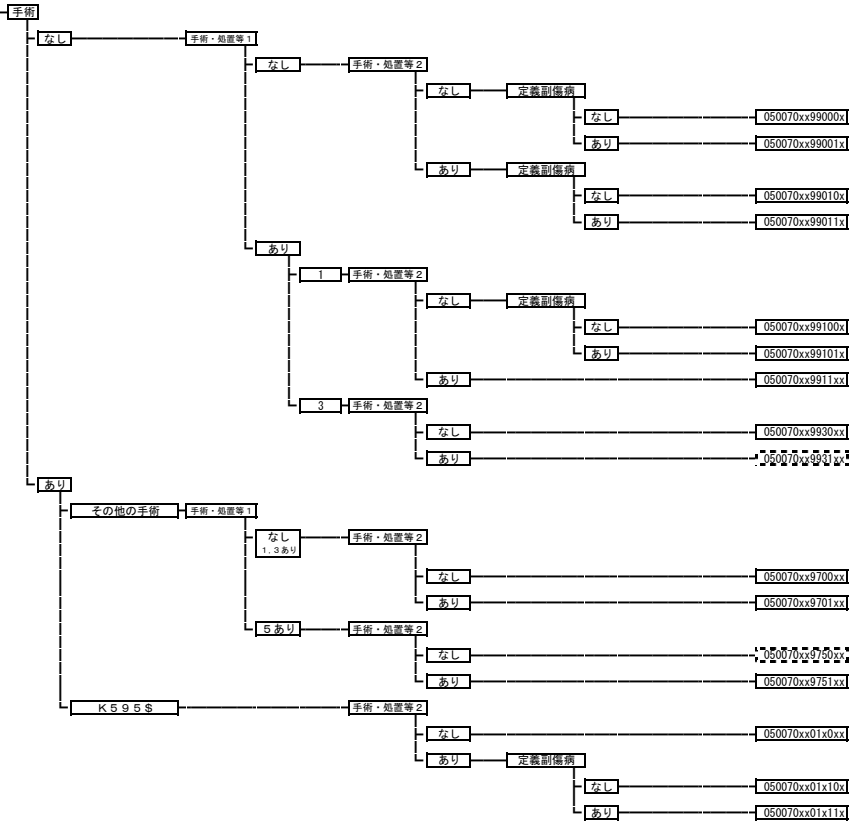
手術・処置等2  
1：人工呼吸、中心静脈注射  
2：人工腎臓 その他の場合など





050070 頻脈性不整脈

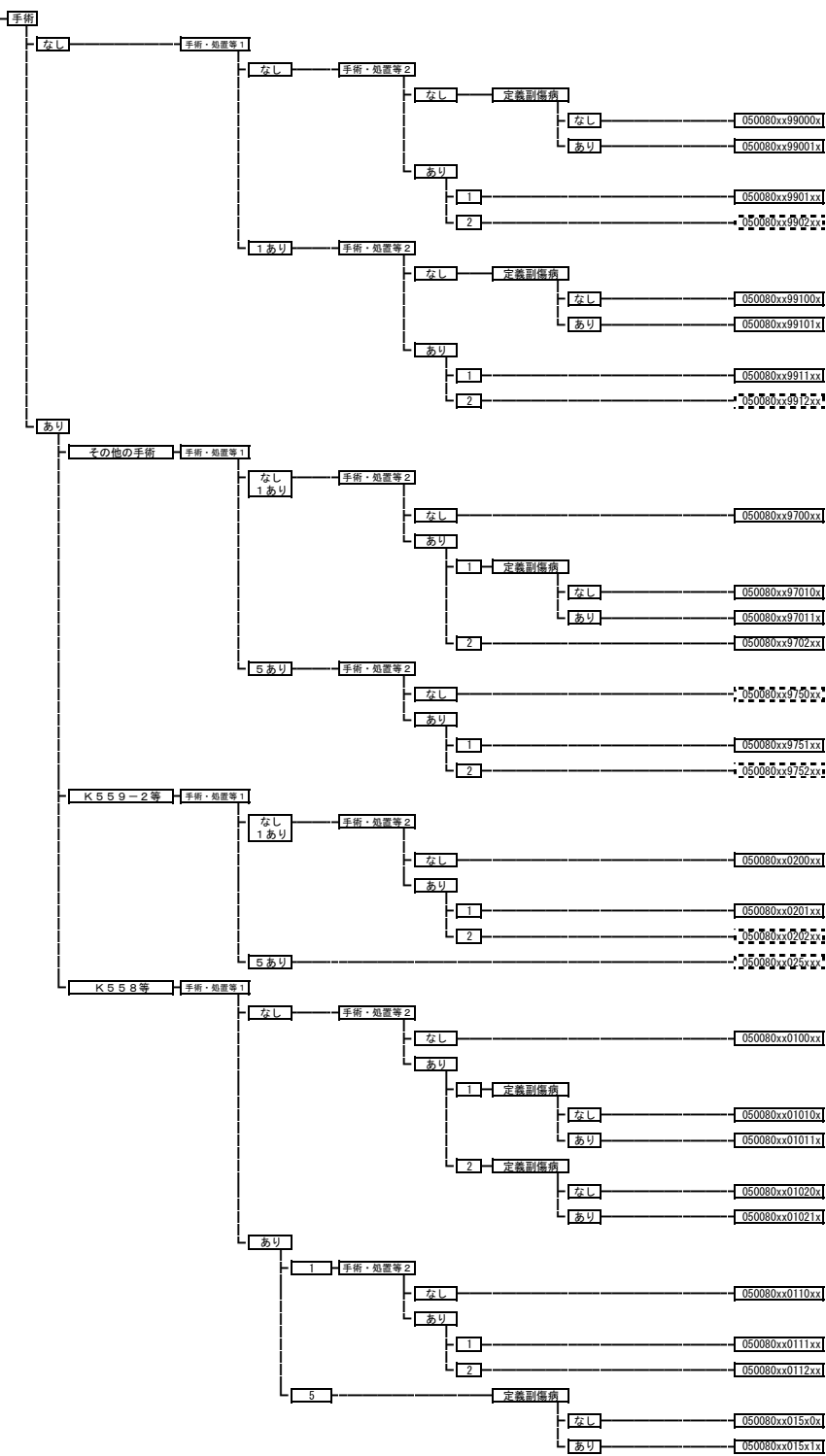
手術・処置等 1  
 1: 心臓カテテル法による諸検査 (一連の検査について)  
 3: 心臓電気生理学的検査  
 5: 補助人工心臓 (1日につき) など



050080 弁膜症（連合弁膜症を含む。）

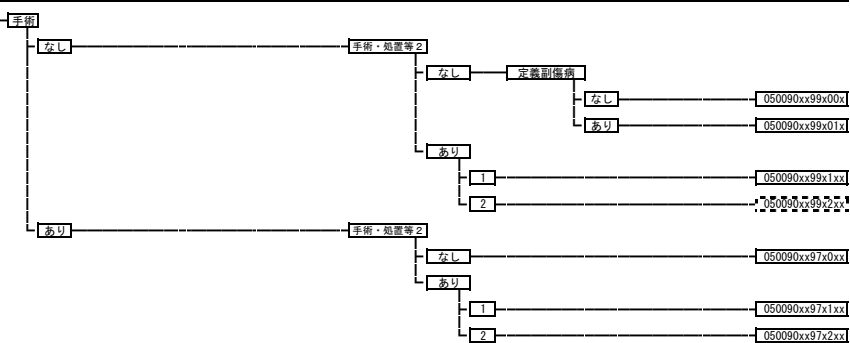
手術・処置等 1  
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）  
5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸、中心静脈注射  
2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過

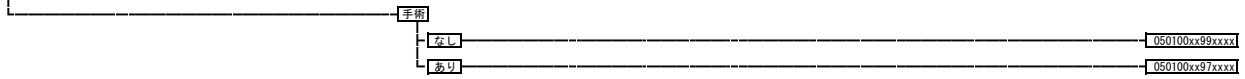


050090 心内膜炎

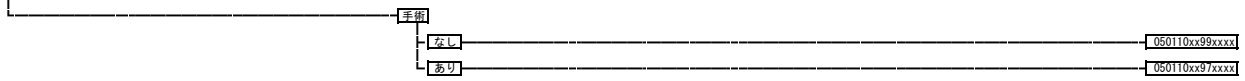
手術・処置等 2  
1: 人工呼吸、中心静脈注射  
2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過



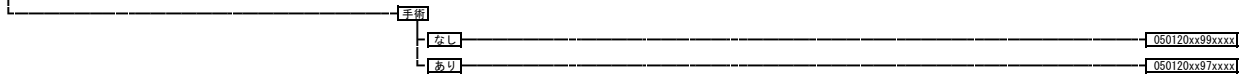
**050100 心筋炎**



**050110 急性心膜炎**



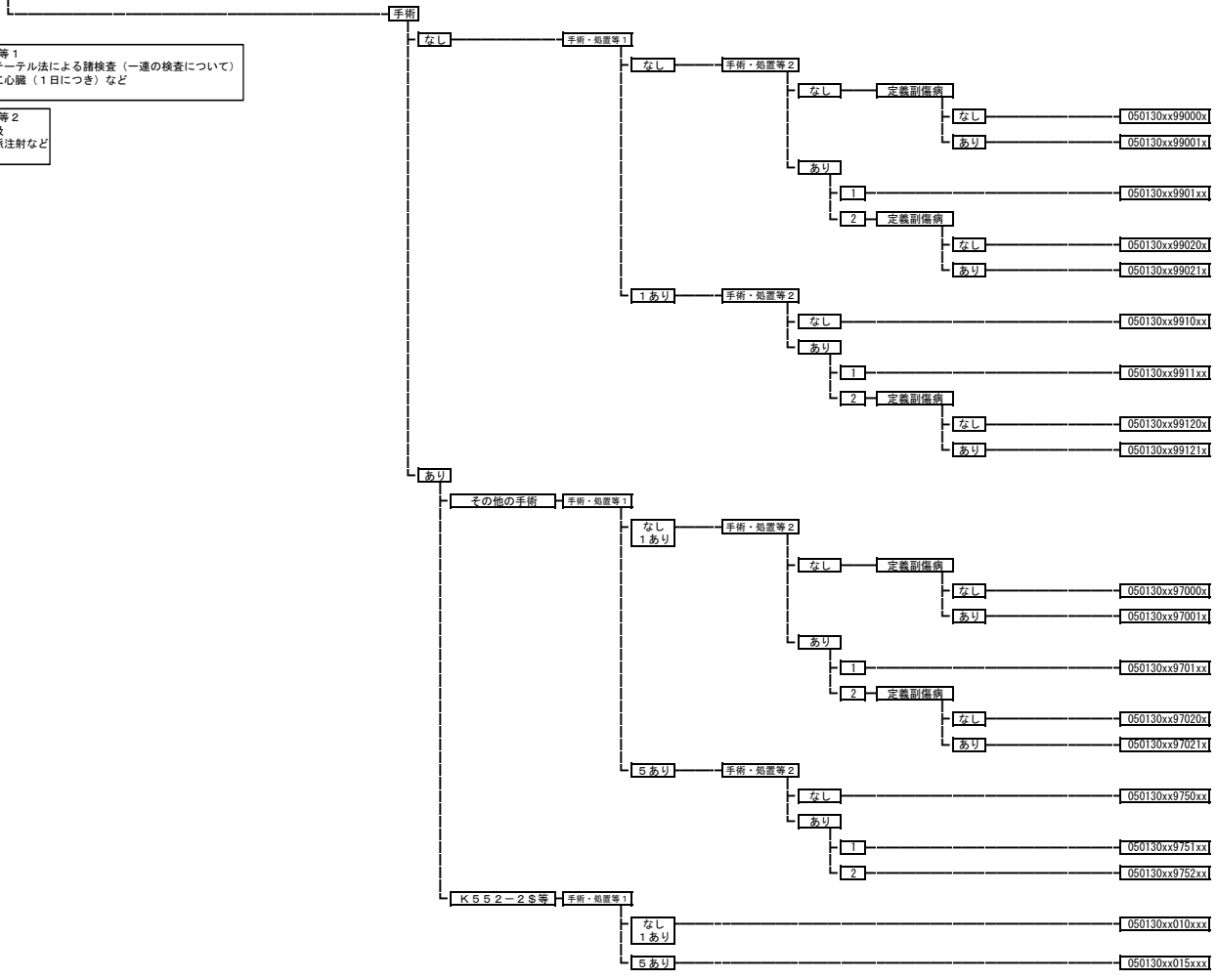
**050120 収縮性心膜炎**



**050130 心不全**

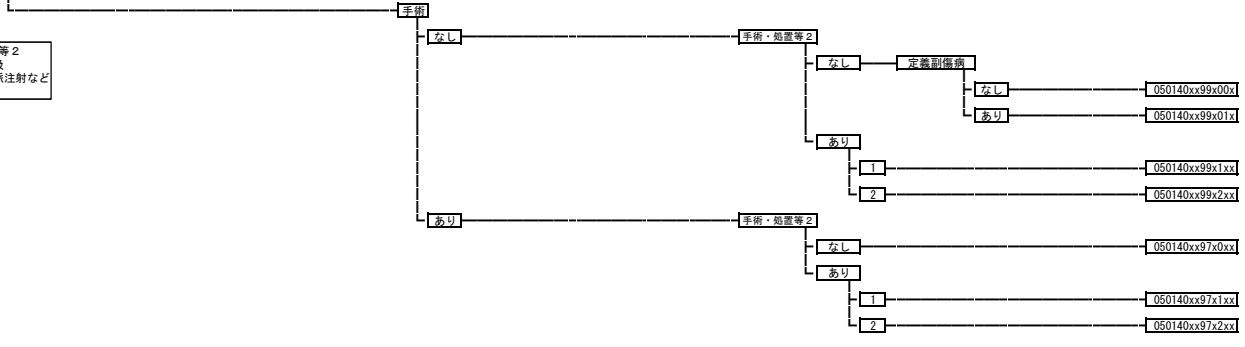
手術・処置等 1  
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）  
5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸  
2: 中心静脈注射など



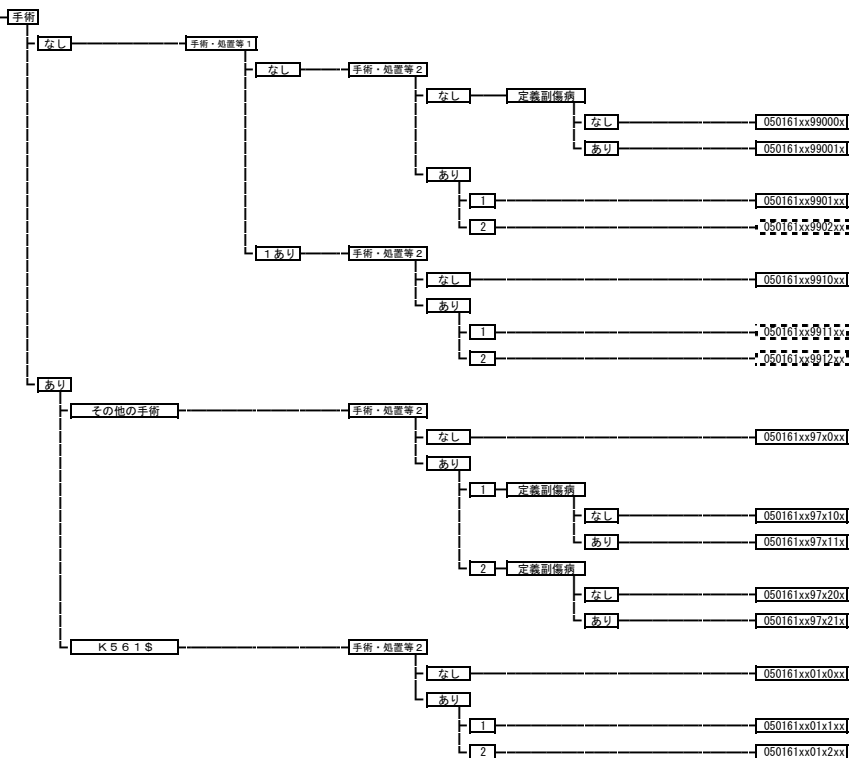
**050140 高血圧性疾患**

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸  
2: 中心静脈注射など



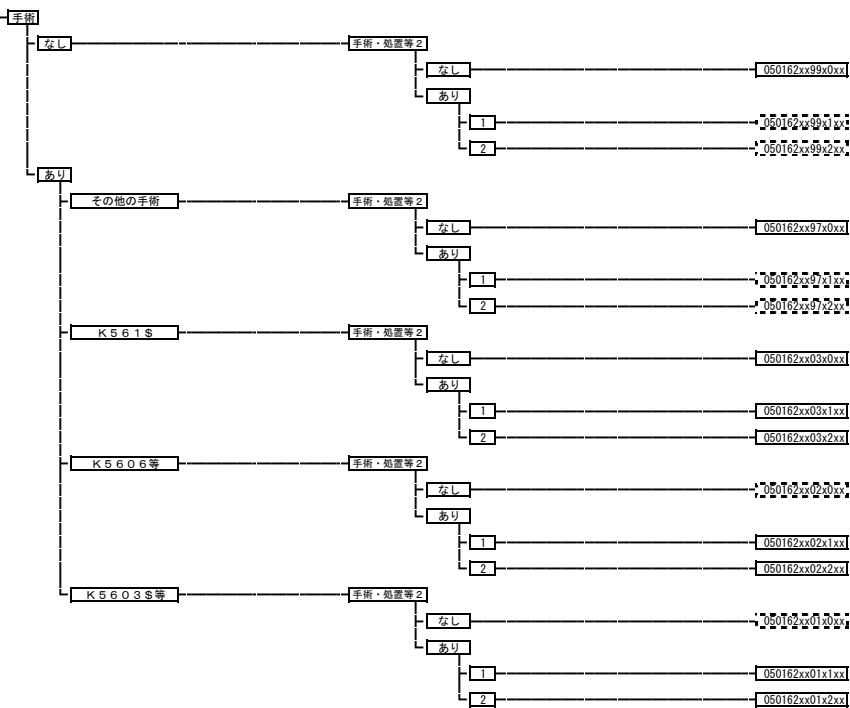
050161 解離性大動脈瘤

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過



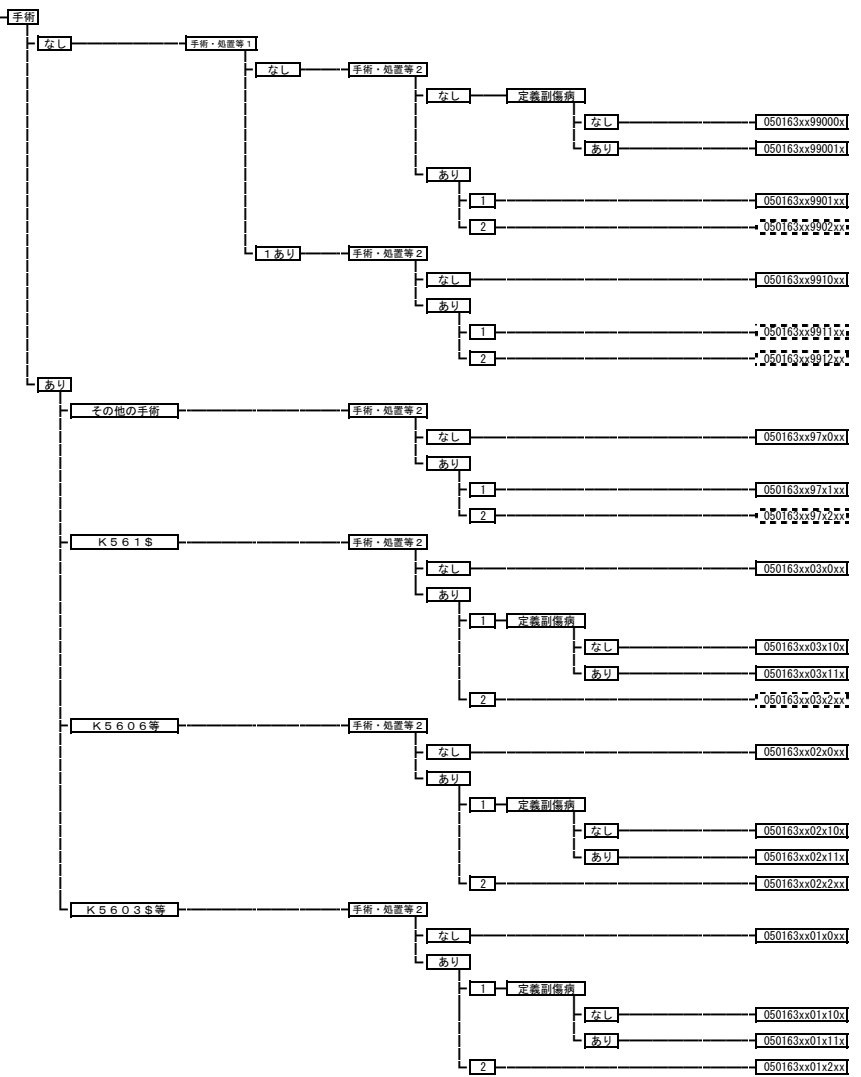
050162 破裂性大動脈瘤

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続緩徐式血液濾過



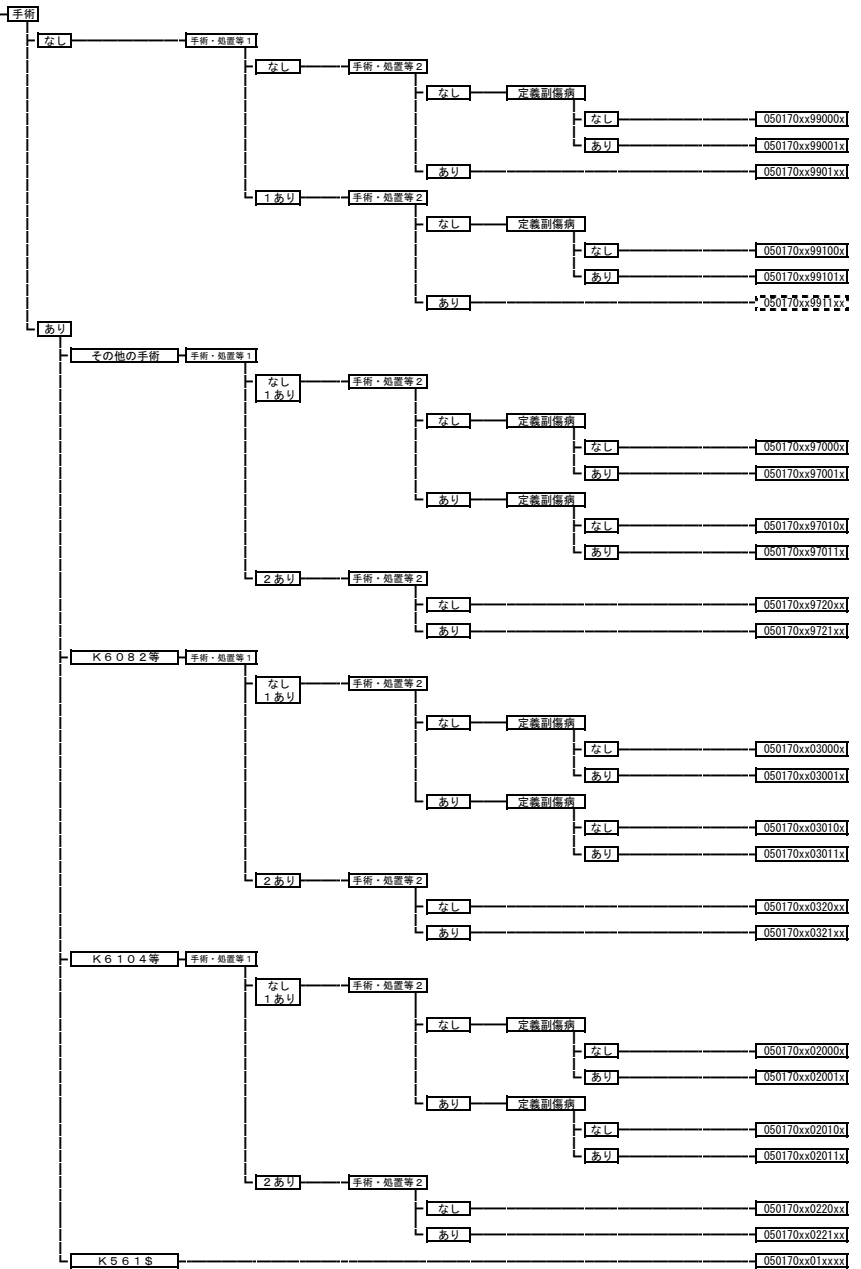
050163 非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続経絡式血液濾過

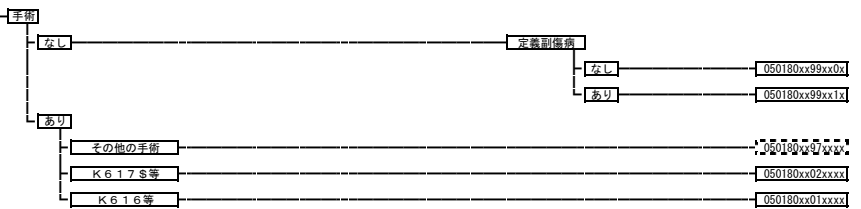


050170 閉塞性動脈疾患

手術・処置等1  
1: 心臓カテーテル法による腫検査 (一連の検査について)  
2: 断端形成術 (骨形成を要するもの) など



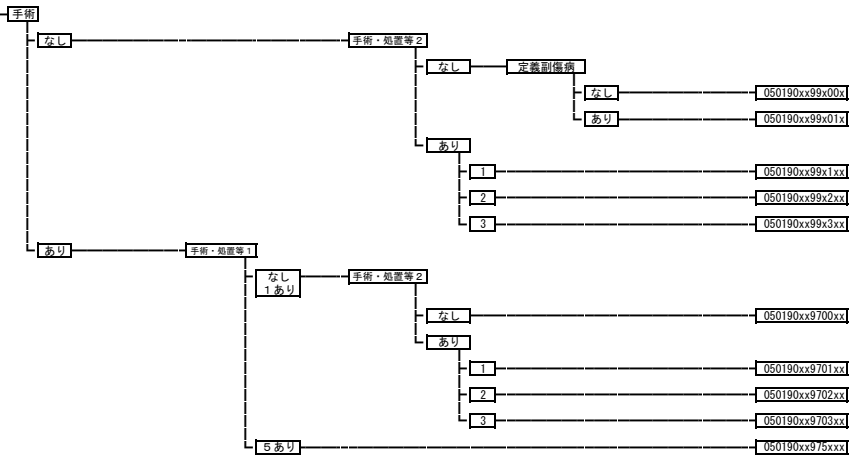
050180 静脈・リンパ管疾患



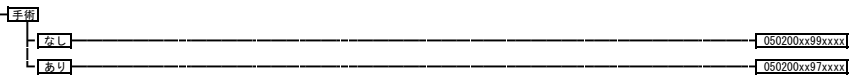
**050190 肺塞栓症**

手術・処置等 1  
1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)  
5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸など  
2: SPECT、シンテグラム  
3: tPA



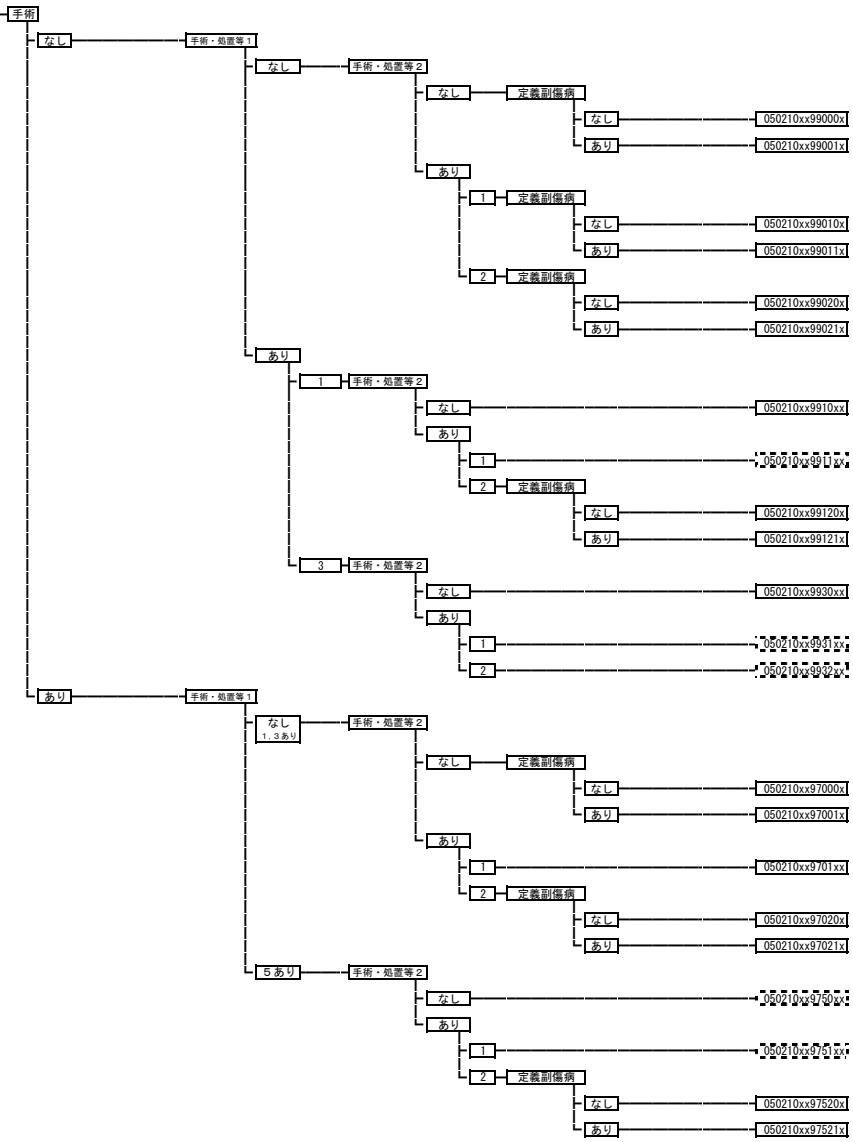
**050200 循環器疾患 (その他)**



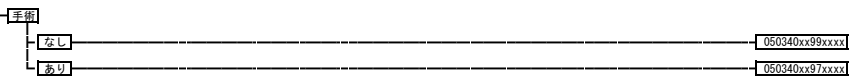
**050210 徐脈性不整脈**

手術・処置等 1  
1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)  
3: 心臓電気生理学的検査  
5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸  
2: 中心静脈注射など



**050340 その他の循環器の障害**

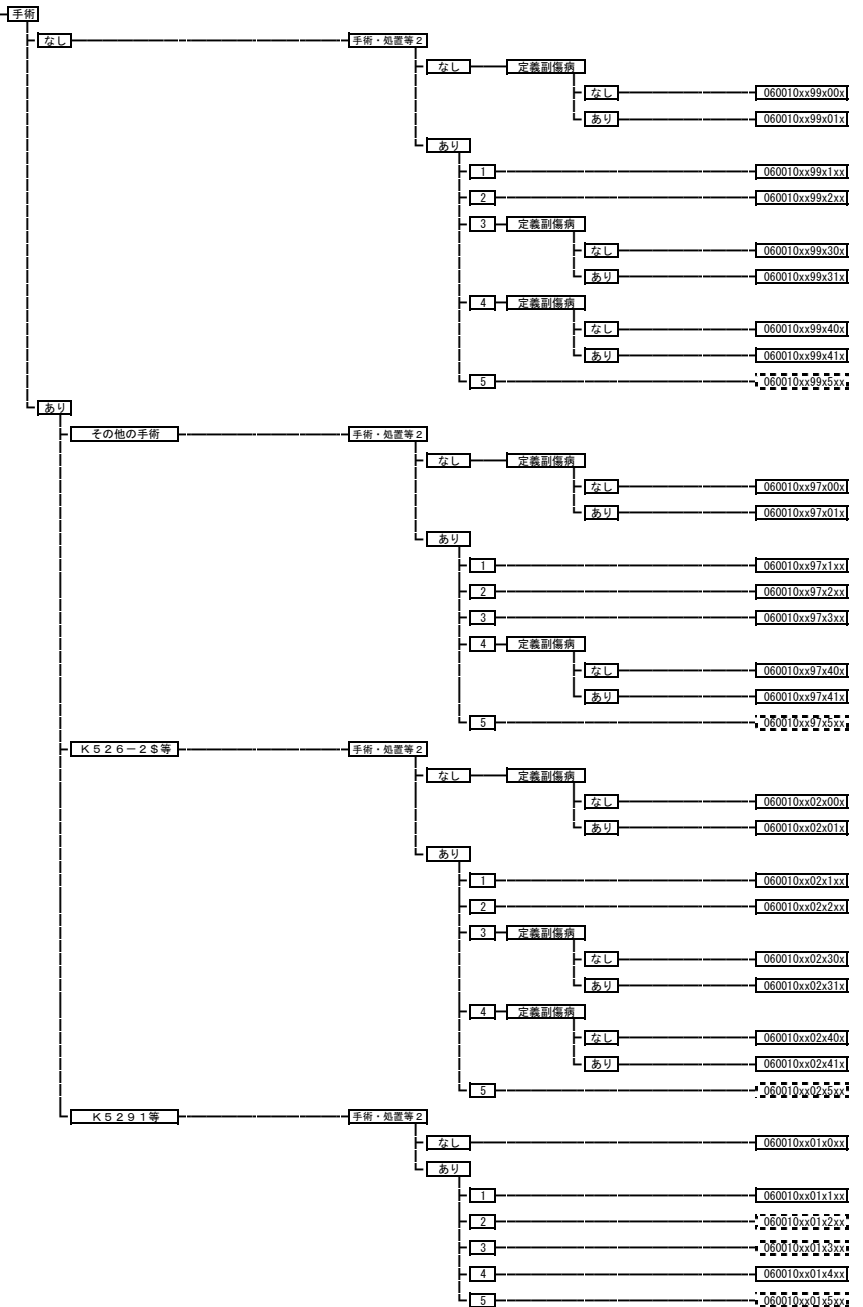






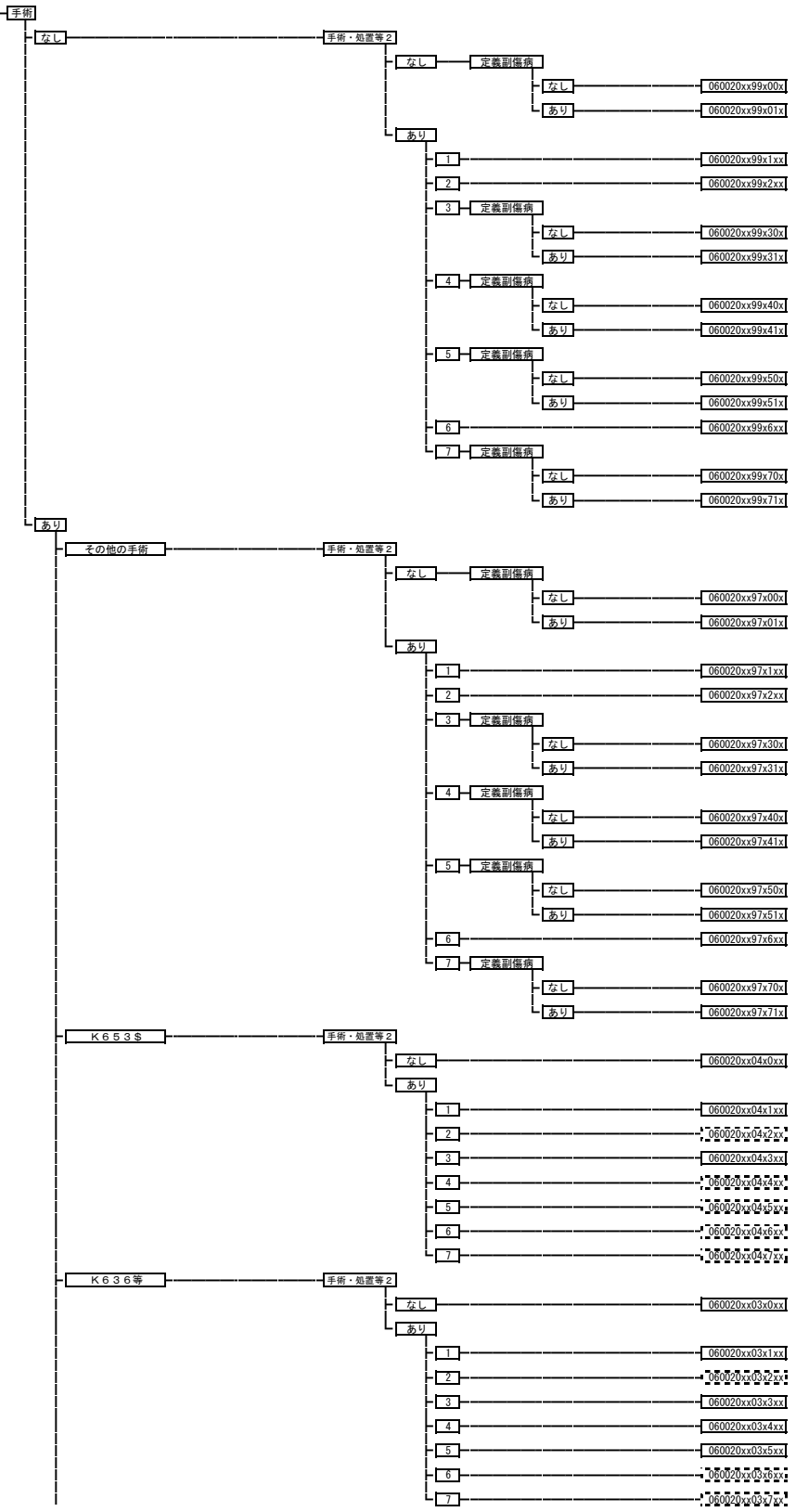
060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む。）

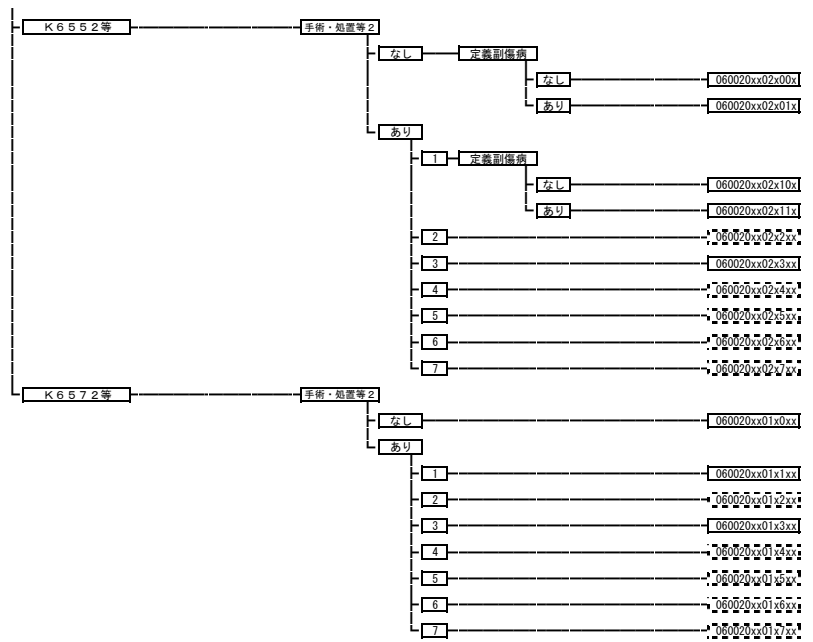
手術・処置等 2  
 1：人工呼吸など  
 2：化学療法なしかつ放射線療法あり  
 3：化学療法ありかつ放射線療法あり  
 4：化学療法ありかつ放射線療法なし  
 5：アベルマブなど



060020 胃の悪性腫瘍

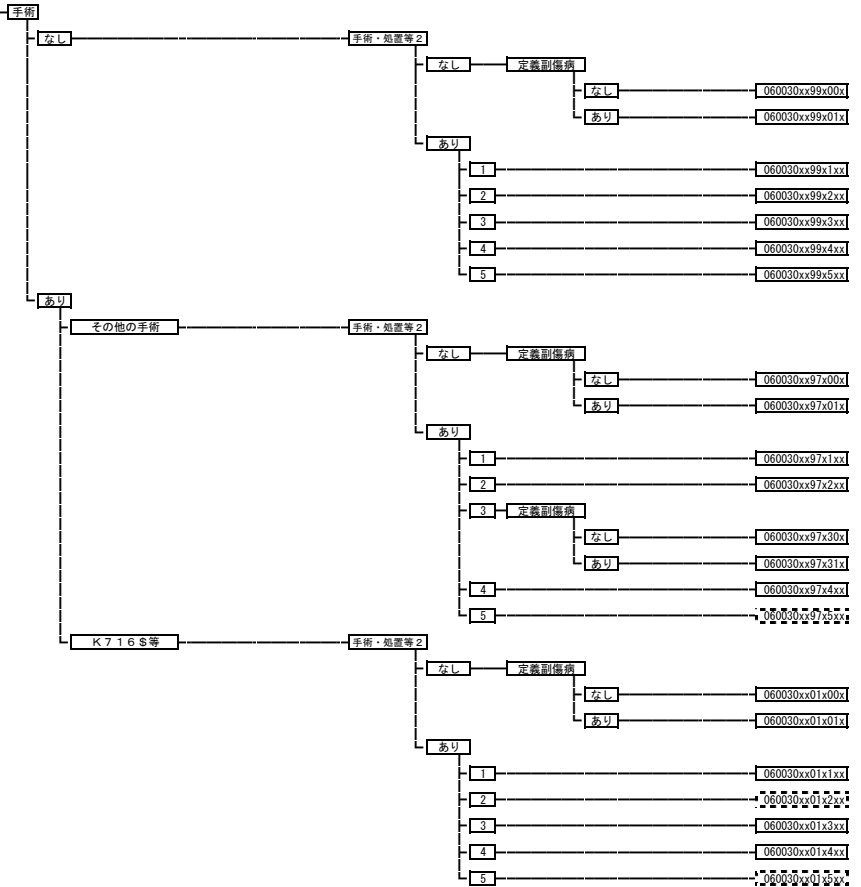
手術・処置等2  
 1:人工呼吸、中心静脈注射  
 2:放射線療法  
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4:ドセタキセル水和物、パクリタキセル  
 5:オキサリプラチン  
 6:トラスツズマブ  
 7:ラムシムマブ





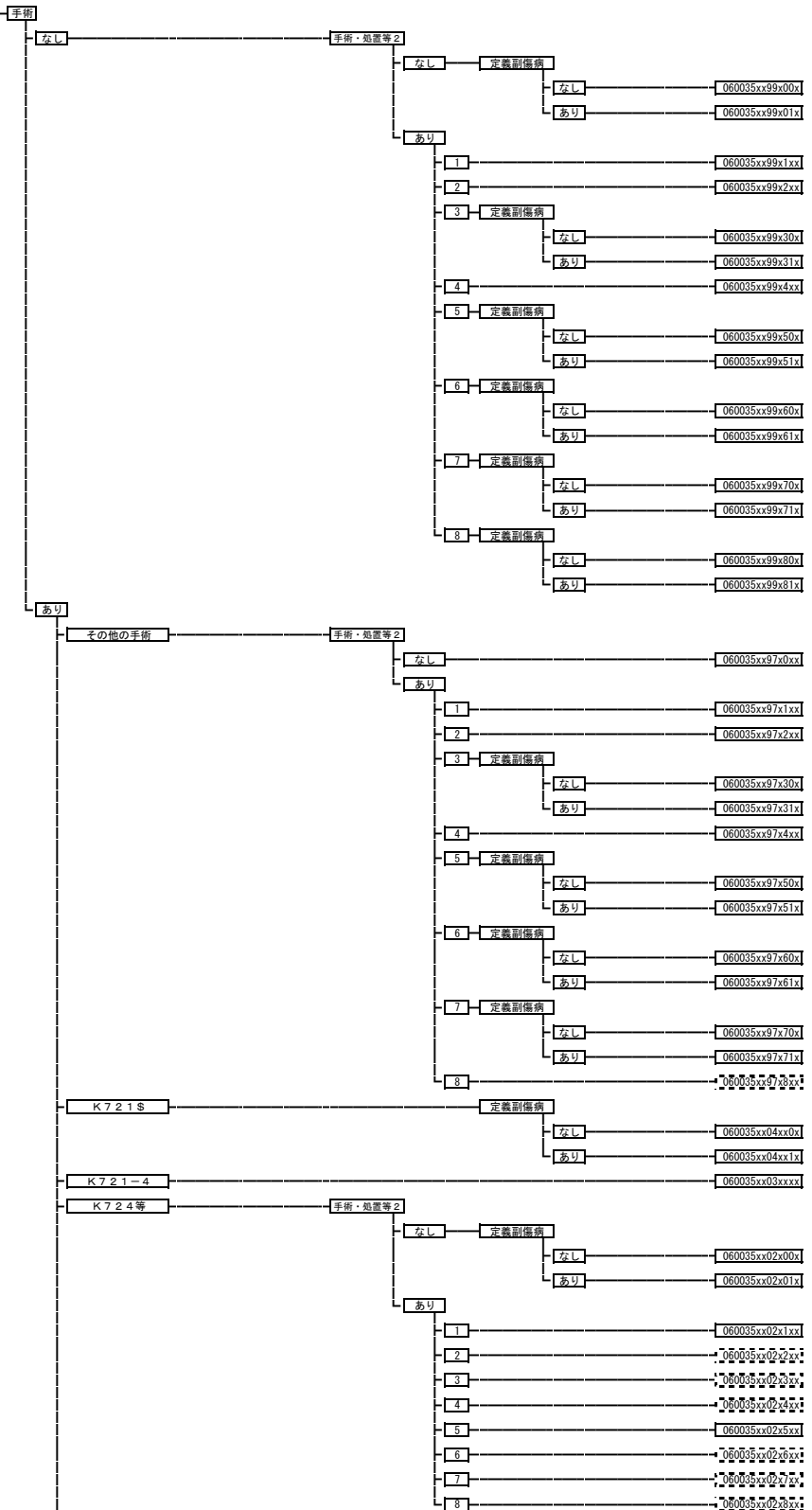
**060030 小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍**

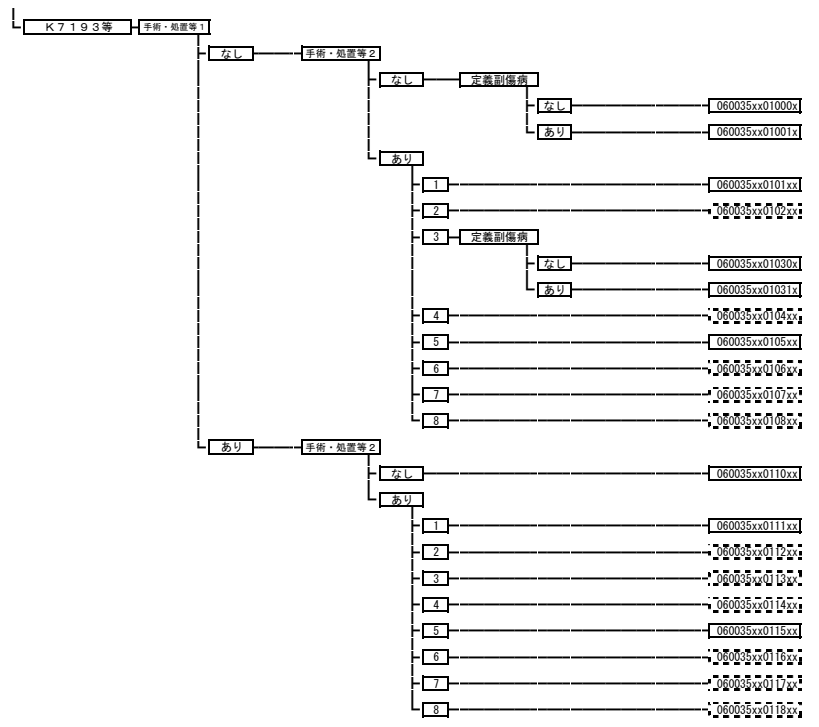
手術・処置等2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4: カルボプラチン/パクリタキセルあり、カルボプラチン/ドセタキセル水和物あり  
 5: トラベクテジン



060035 結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍

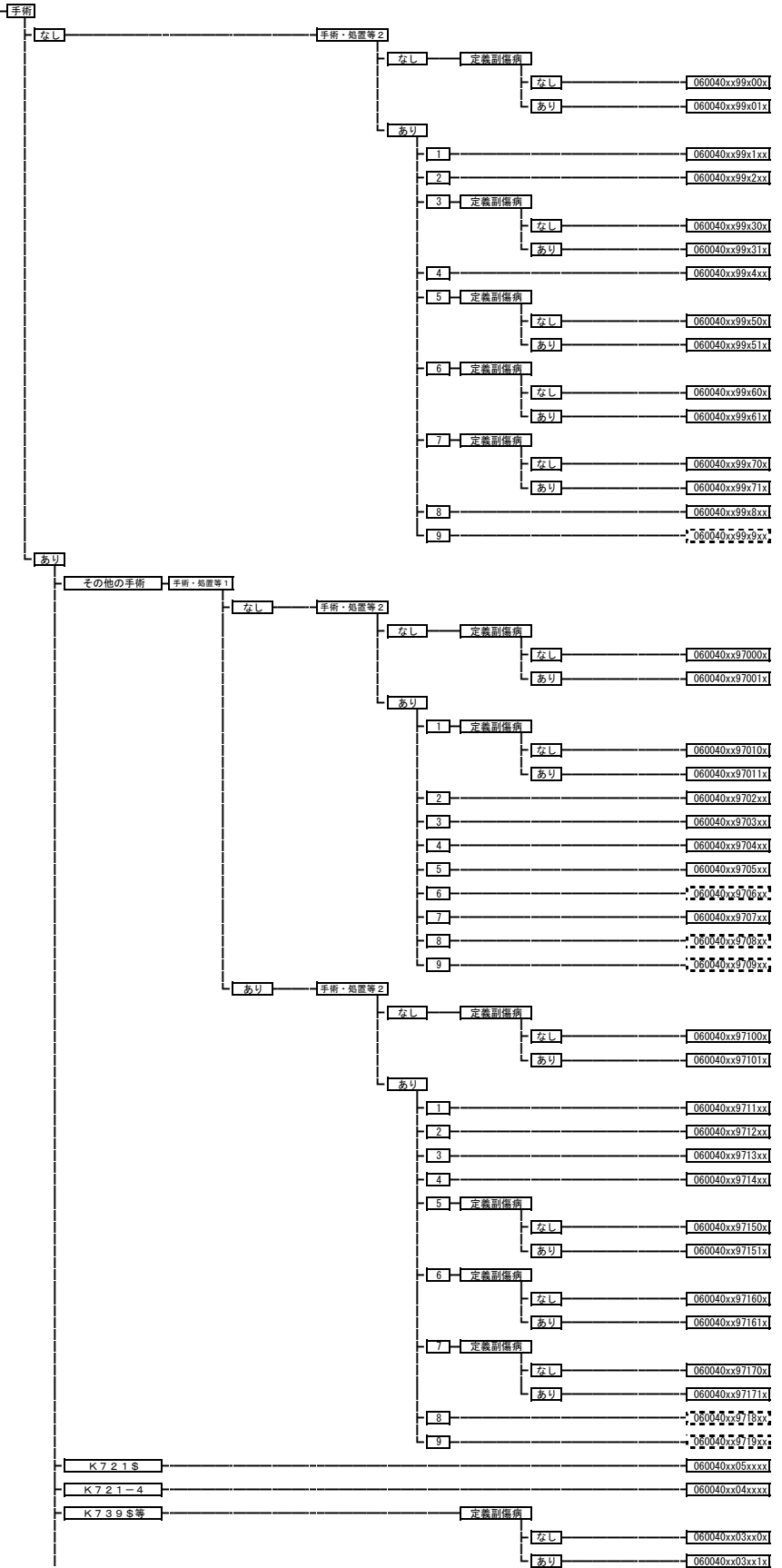
手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、  
 トリフルリジン/チピラシル塩酸塩  
 4: フルオロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリノテカン塩酸塩水和物あり  
 5: オキサリプラチン  
 6: アフリヘルセプト ベータ、ベバシズマブ  
 7: レゴラフェニブ水和物など  
 8: ラムシルマブ

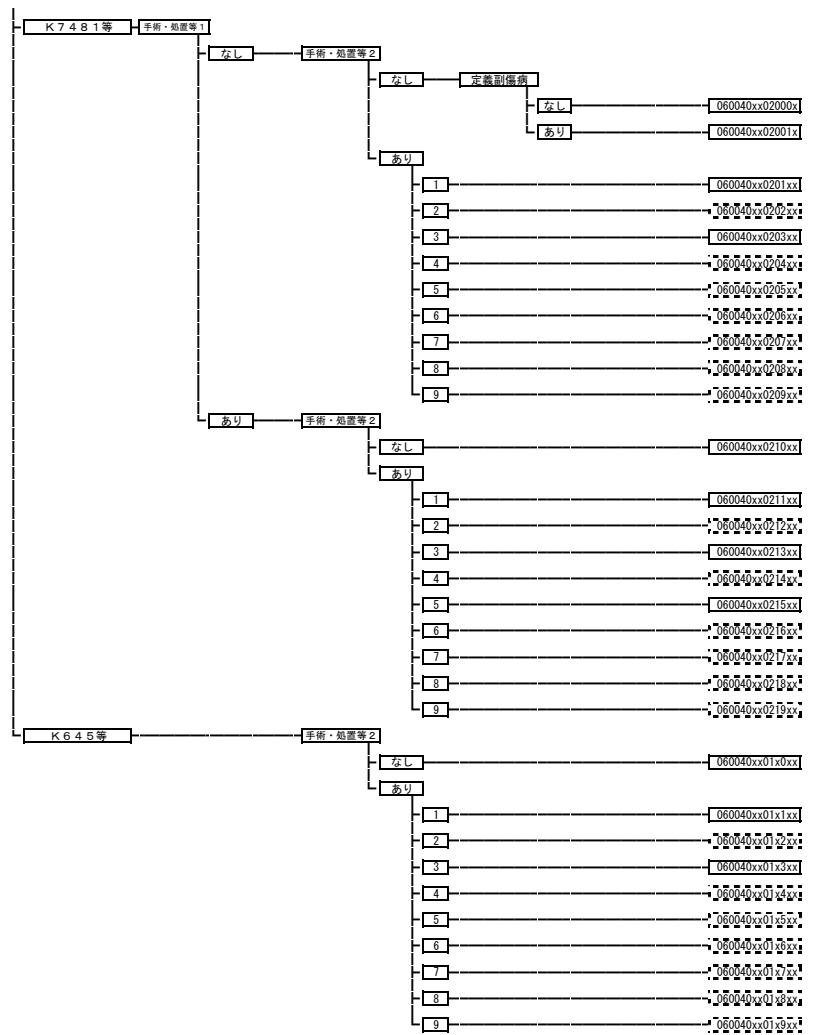




060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍

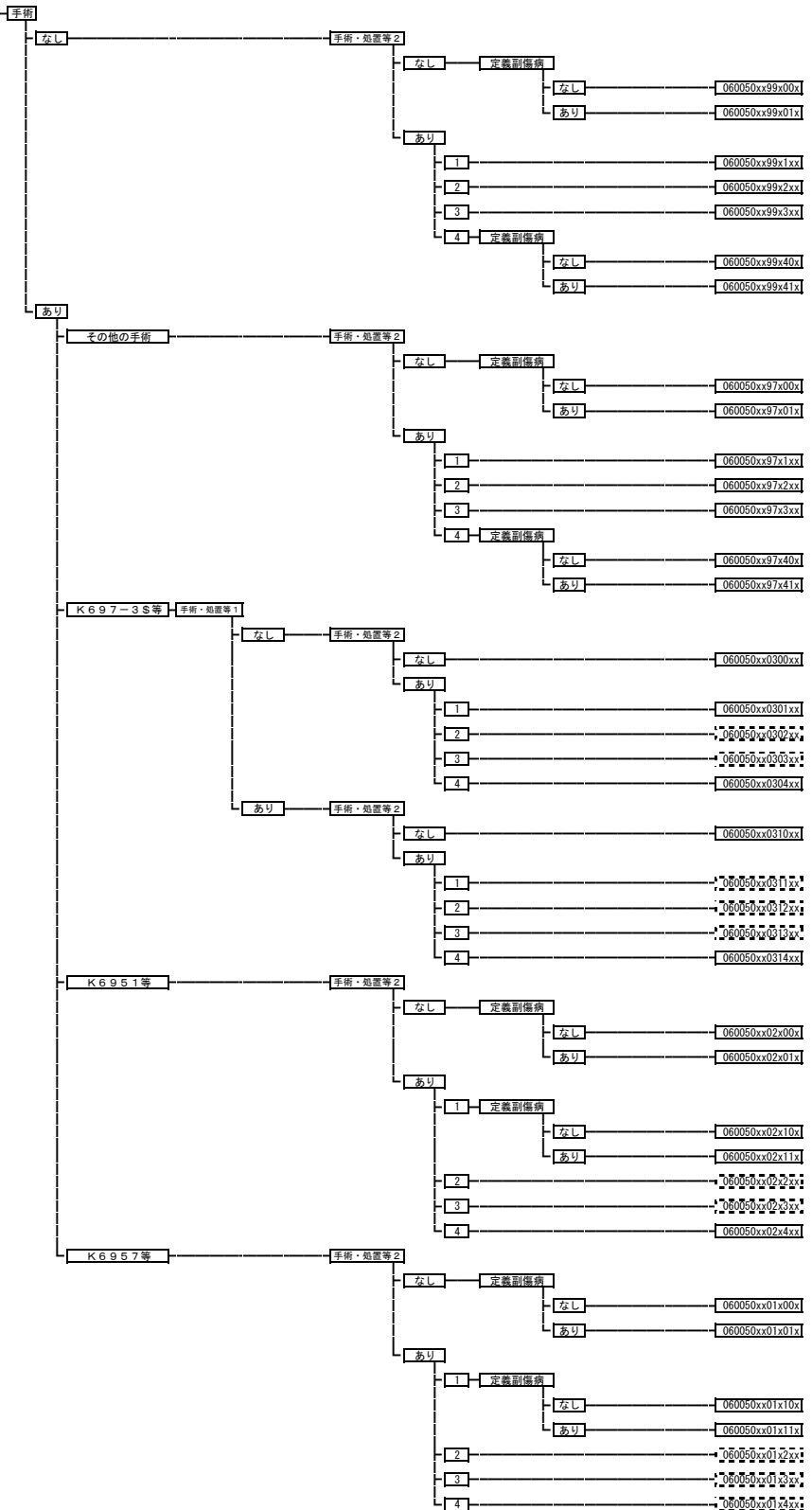
手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり、  
 化学療法ありかつ放射線療法あり  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、  
 トリフルリンシ/チヒラン塩酸塩  
 4: フルボロウラル+レボホリナートカルシウム+イリノテカン塩酸塩水和物あり  
 5: オキサリプラチン  
 6: アフリベルセプト ベータ、ペバシズマブ  
 7: レゴラフェニブ水和物など  
 8: ラムシルマブ  
 9: アベルマブなど





060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）

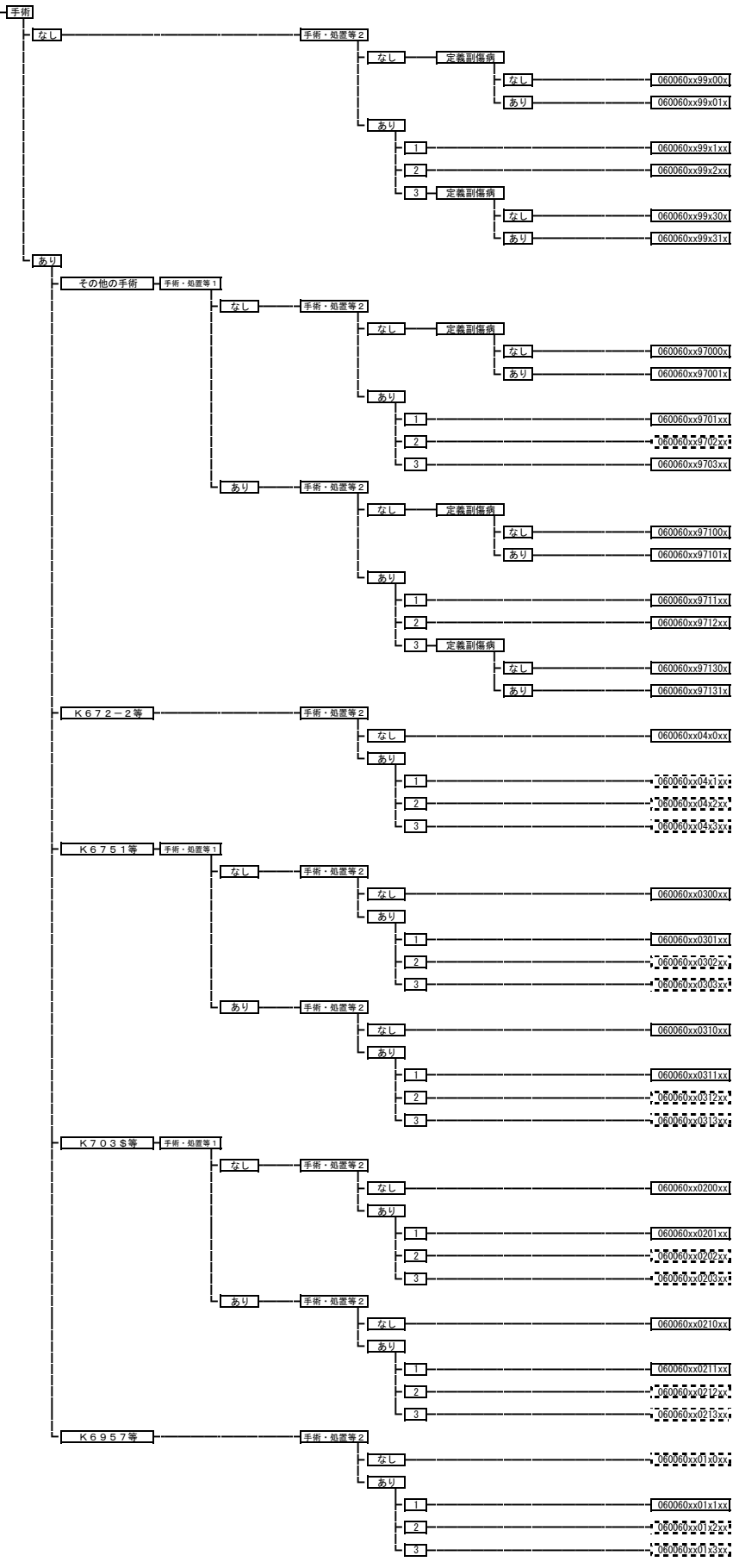
手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり  
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし





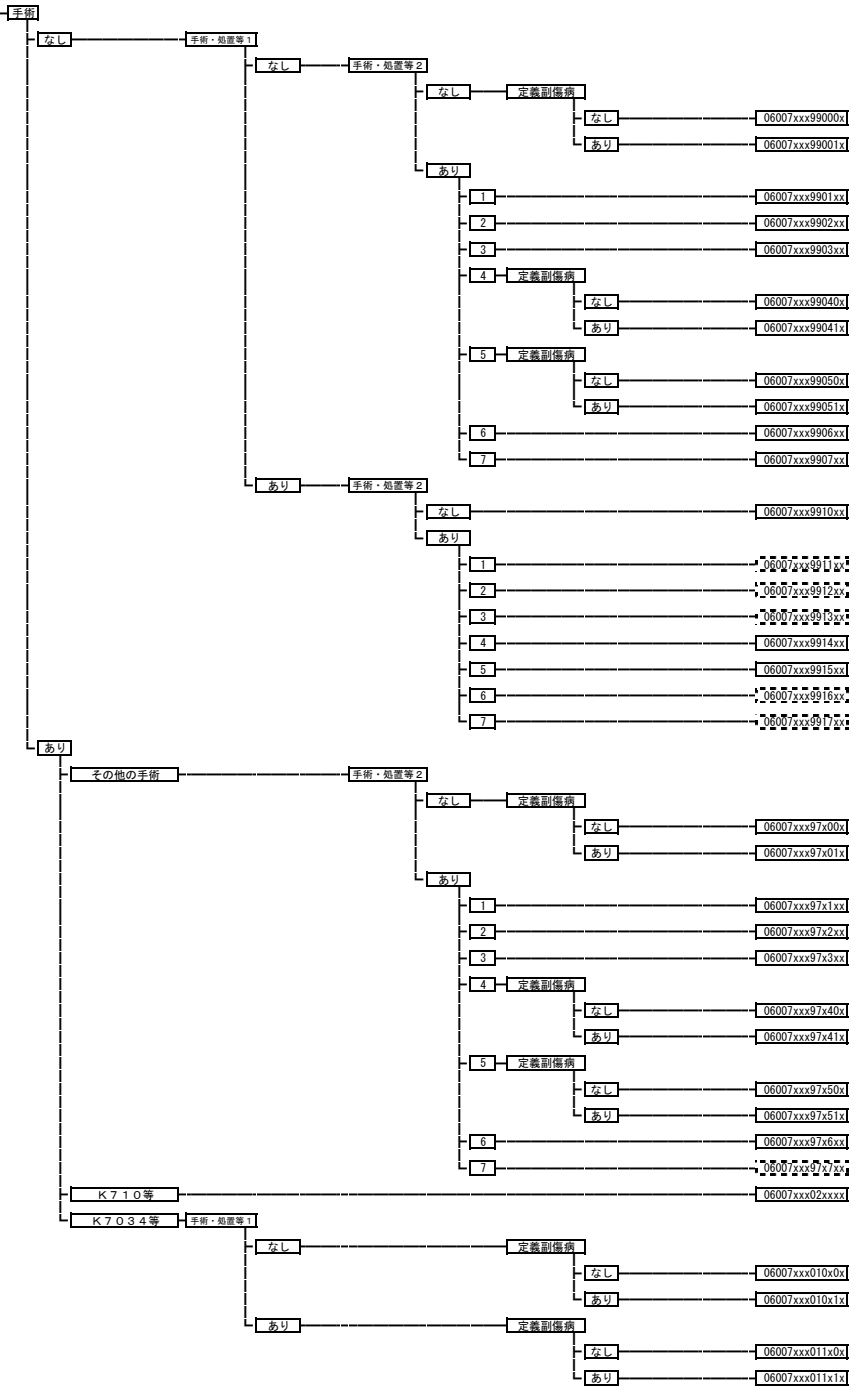
060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍

手術・処置等2  
 1:人工呼吸など  
 2:放射線療法  
 3:化学療法

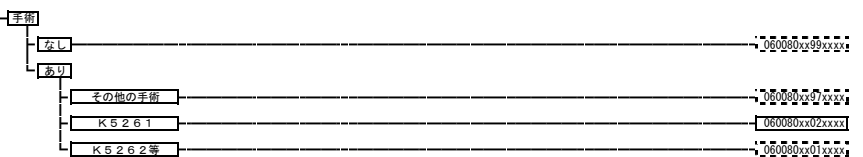


06007x	膵臓、脾臓の腫瘍	
	060071	膵臓の腫瘍
	060072	脾臓の腫瘍

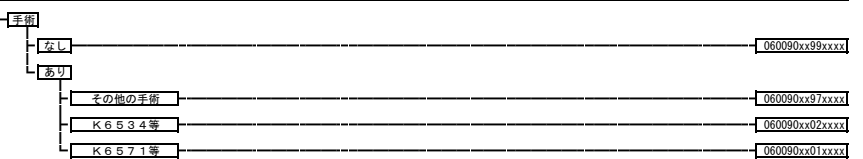
手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり  
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 5: パクリタキセル(アルブミン懸濁型)  
 6: フルボロウラシル+レボホリナド+カルシウム  
 +イリノチカン塩酸塩水和物+オキサリプラチンあり  
 7: ストレプトゾシン



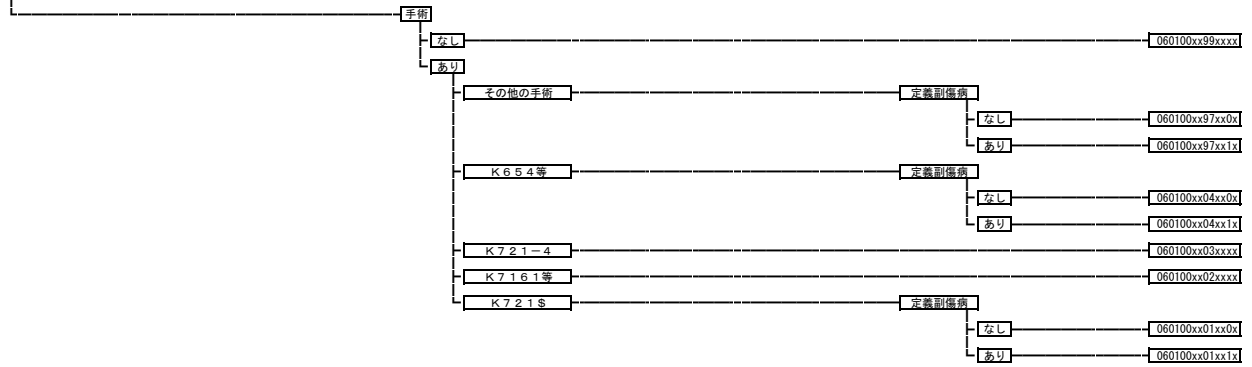
060080	食道の良性腫瘍
--------	---------



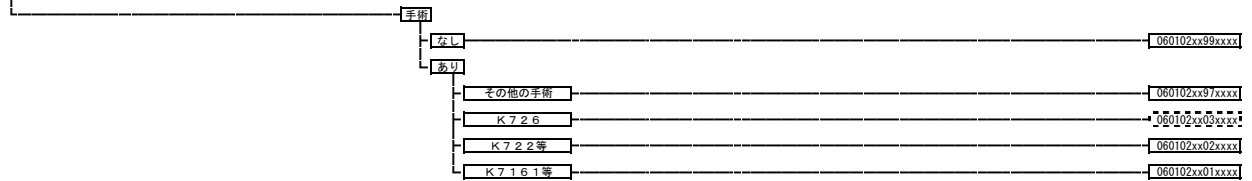
060090	胃の良性腫瘍
--------	--------



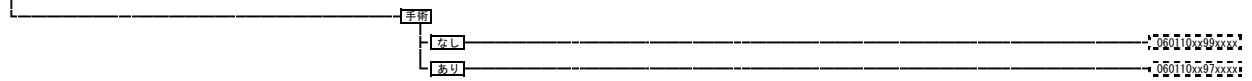
060100 小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）



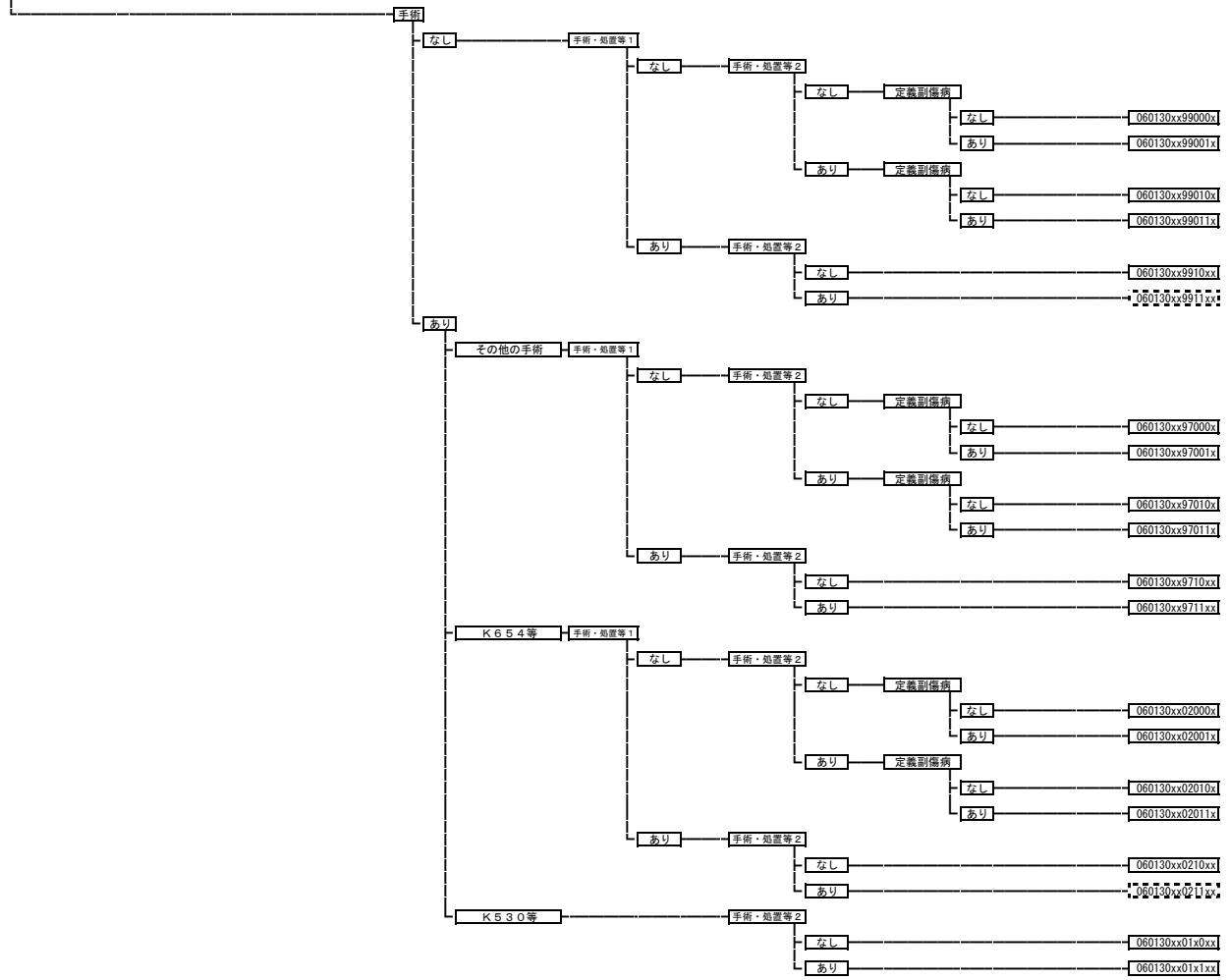
060102 穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患



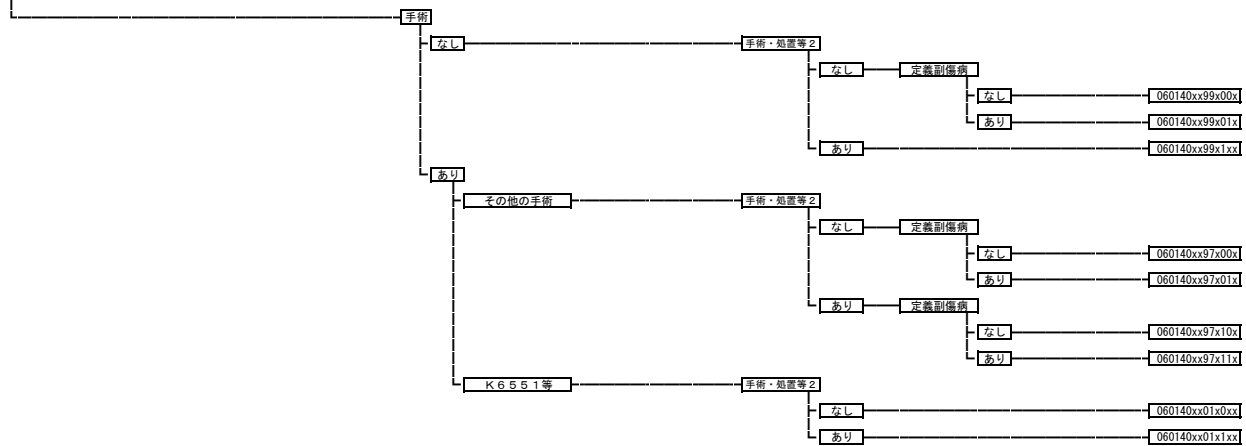
060110 肝の良性腫瘍



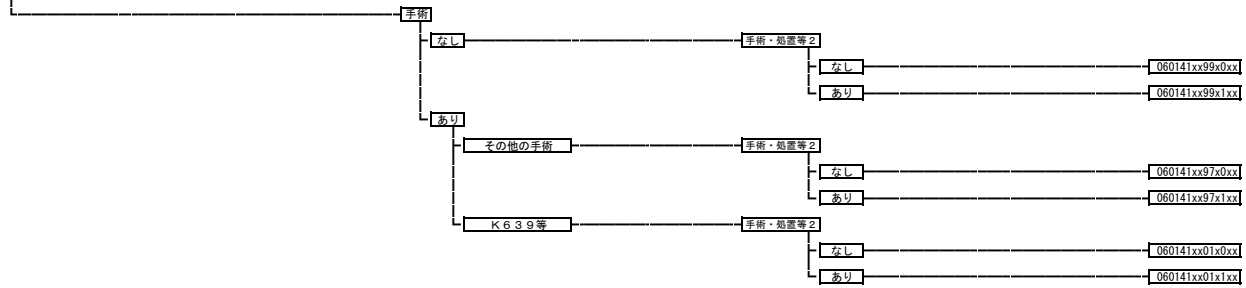
060130 食道、胃、十二指腸、他腸の炎症（その他良性疾患）



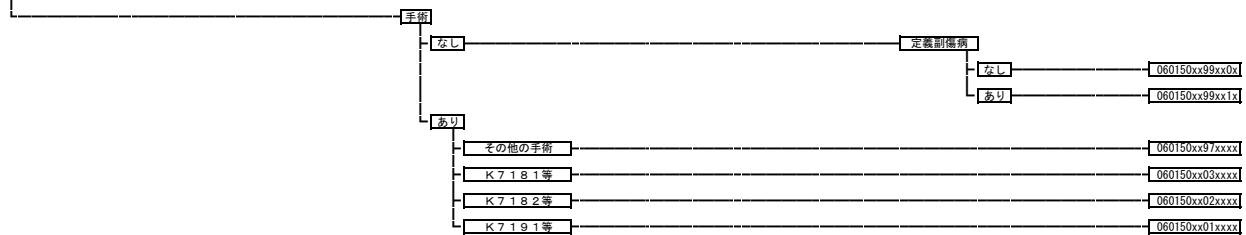
**060140** 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴わないもの）



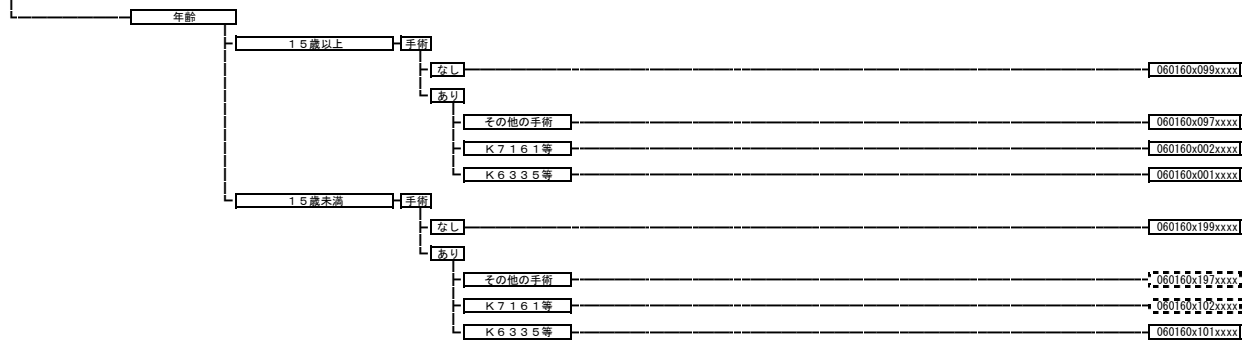
**060141** 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴うもの）



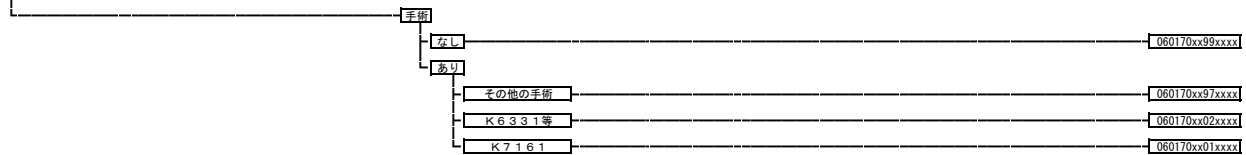
**060150** 虫垂炎



**060160** 鼠径ヘルニア

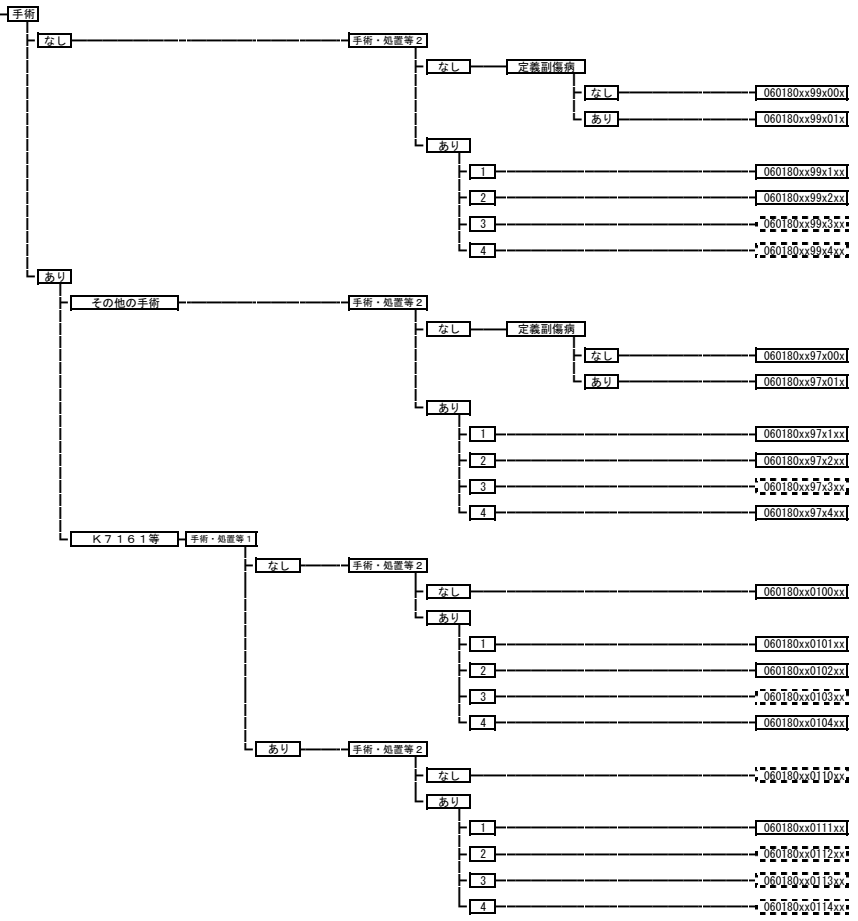


**060170** 閉塞、壊疽のない腹腔のヘルニア



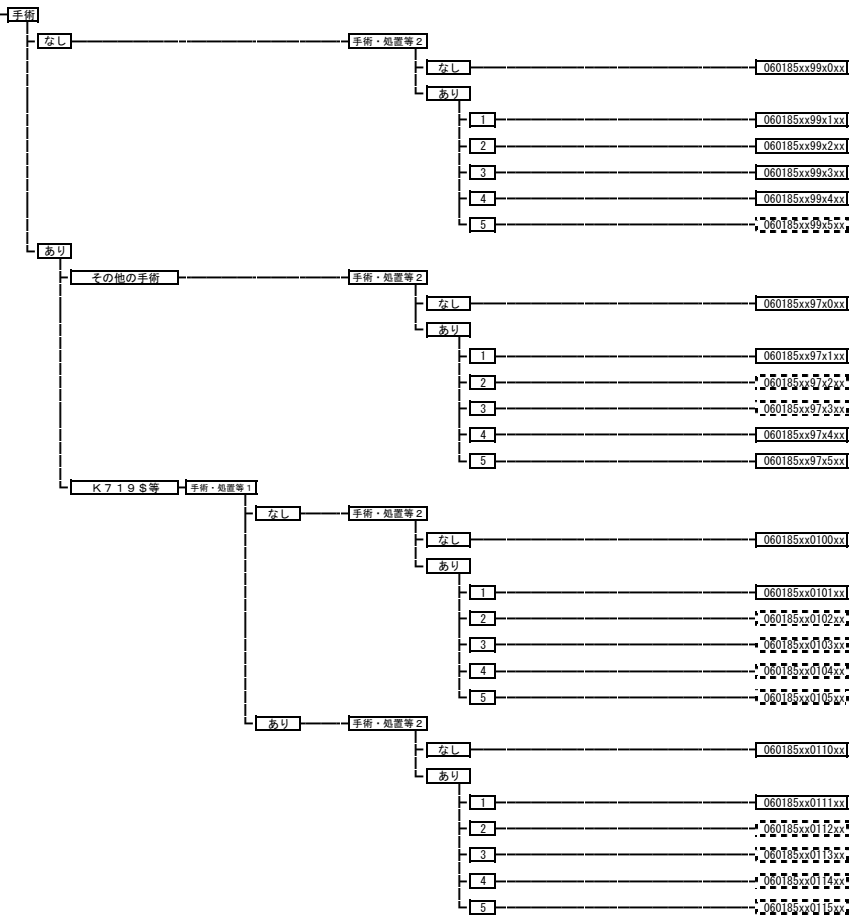
060180 クローン病等

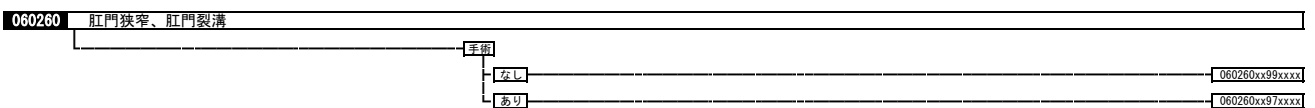
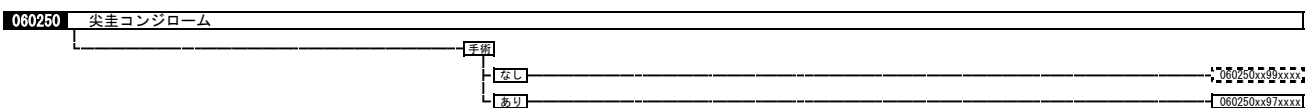
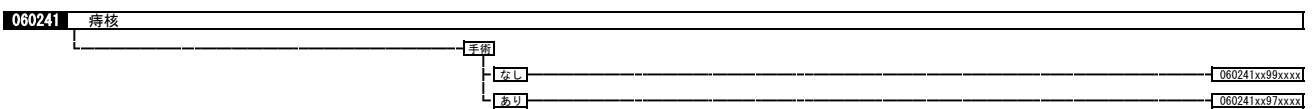
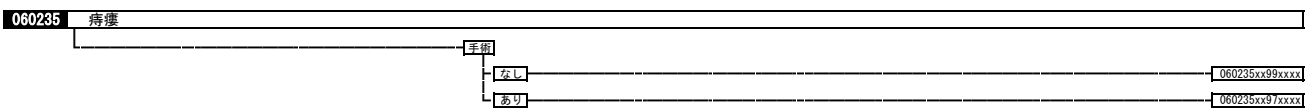
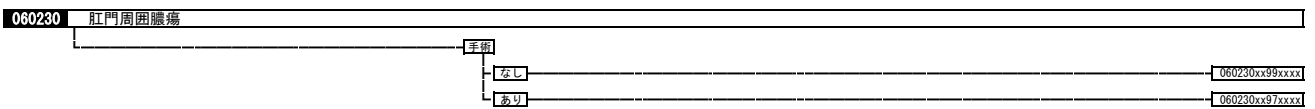
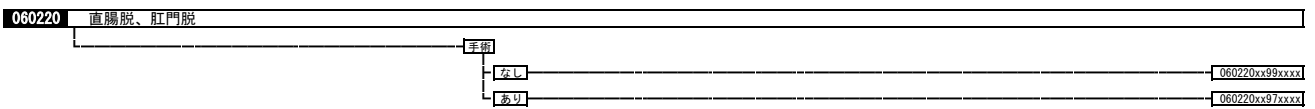
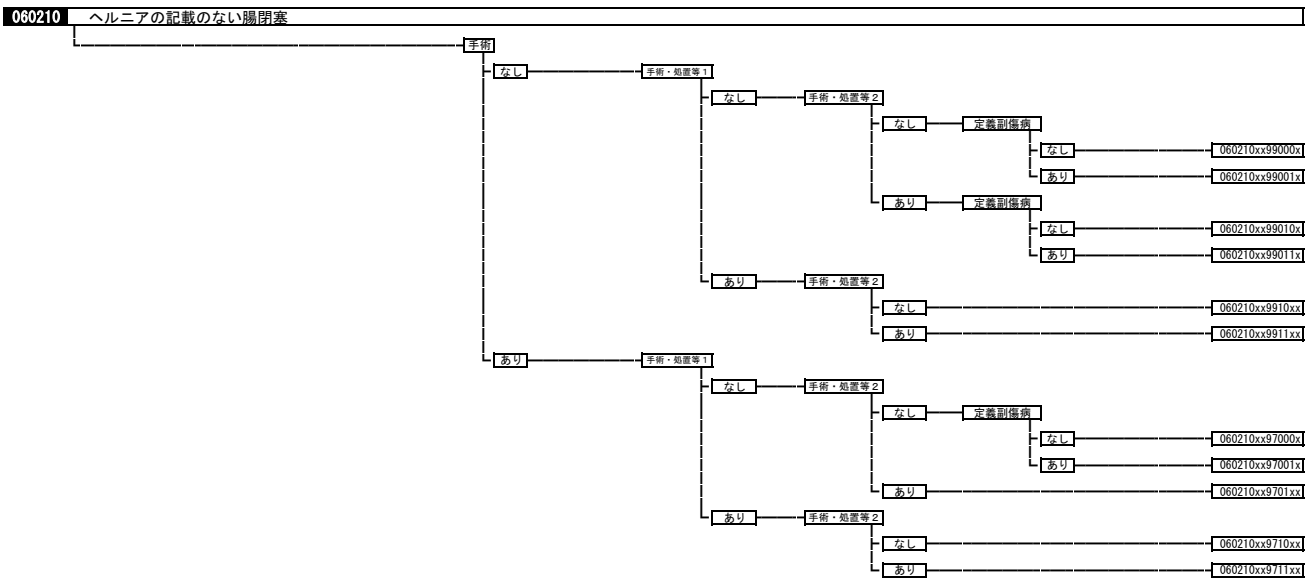
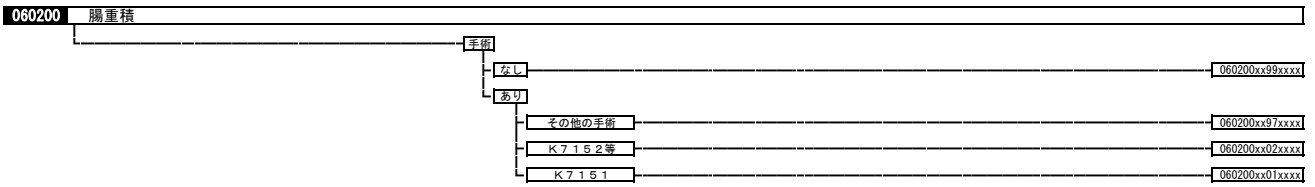
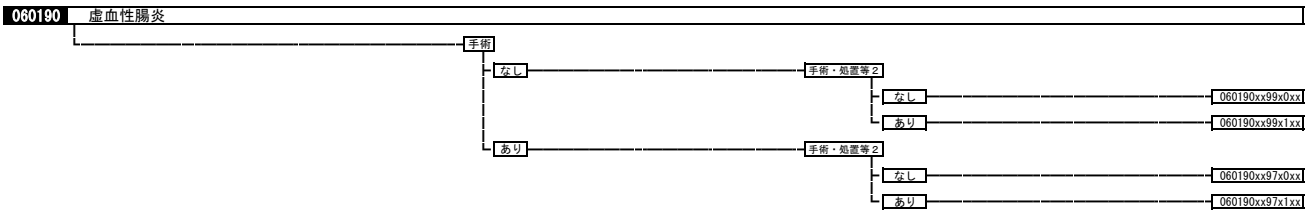
手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: アダリムマブ、ベドリスマブ  
 3: 血球成分除去療法  
 4: ウステキマブ、インフリキシマブ



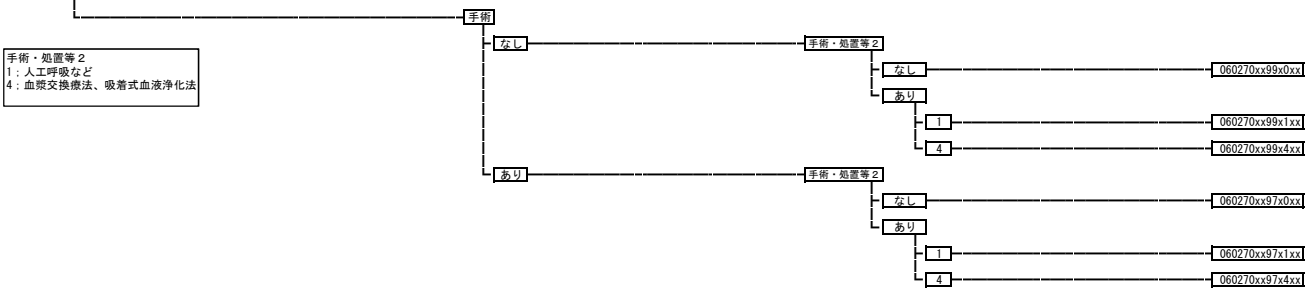
060185 潰瘍性大腸炎

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: タクロリムス (外用薬を除く。)  
 3: アダリムマブ、ベドリスマブ  
 4: 血球成分除去療法  
 5: ゴリムマブ、インフリキシマブ





**060270 劇症肝炎、急性肝不全、急性肝炎**

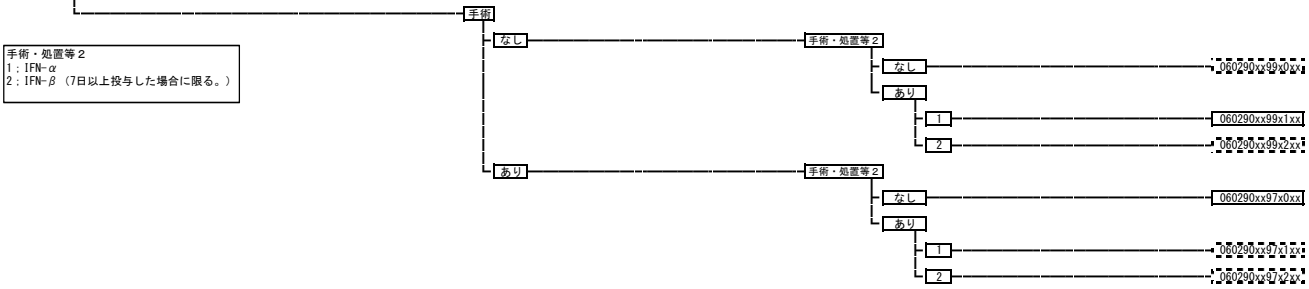


手術・処置等2  
1: 人工呼吸など  
4: 血漿交換療法、吸着式血液浄化法

**060280 アルコール性肝障害**

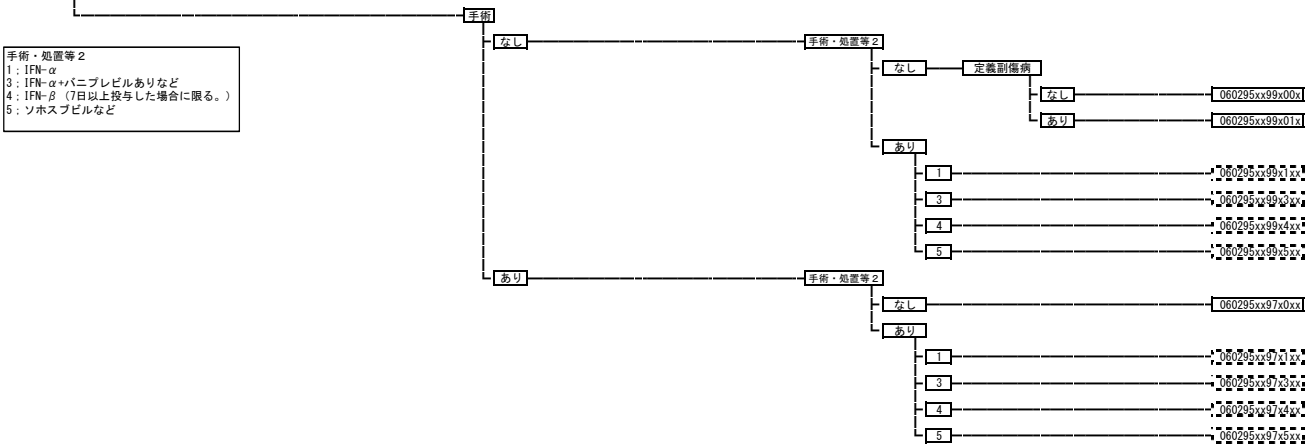


**060290 慢性肝炎（慢性C型肝炎を除く。）**



手術・処置等2  
1: IFN-α  
2: IFN-β（7日以上投与した場合に限る。）

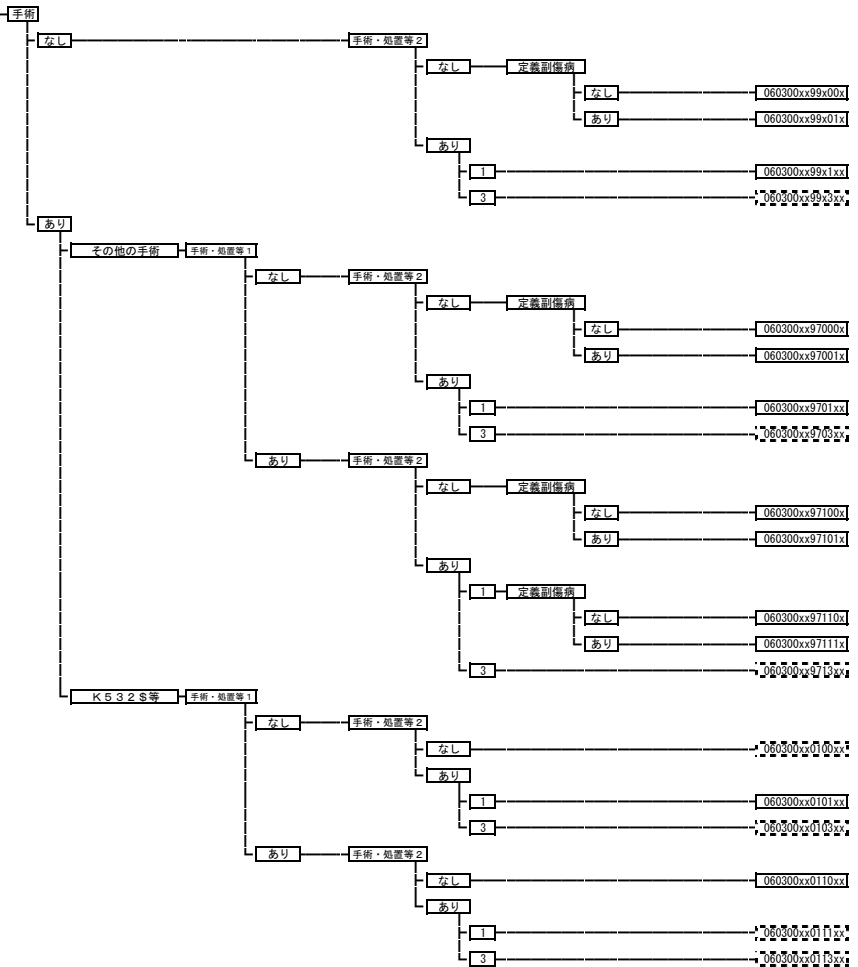
**060295 慢性C型肝炎**



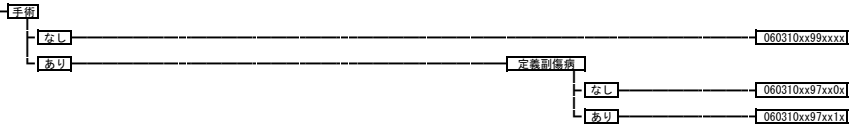
手術・処置等2  
1: IFN-α  
3: IFN-α+ソホスブビルなど  
4: IFN-β（7日以上投与した場合に限る。）  
5: ソホスブビルなど

**060300 肝硬変（胆汁性肝硬変を含む。）**

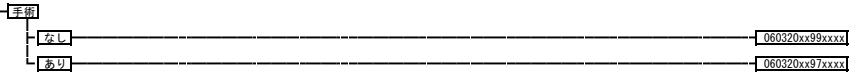
手術・処置等 2  
 1：人工呼吸など  
 3：血漿交換療法、吸着式血液浄化法



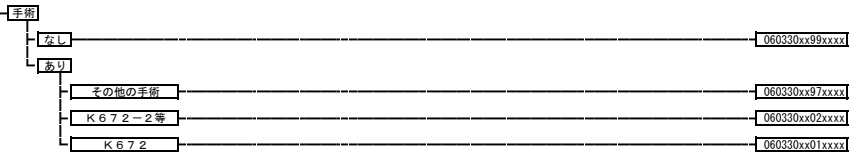
**060310 肝膿瘍（細菌性・寄生虫性疾患を含む。）**



**060320 肝嚢胞**

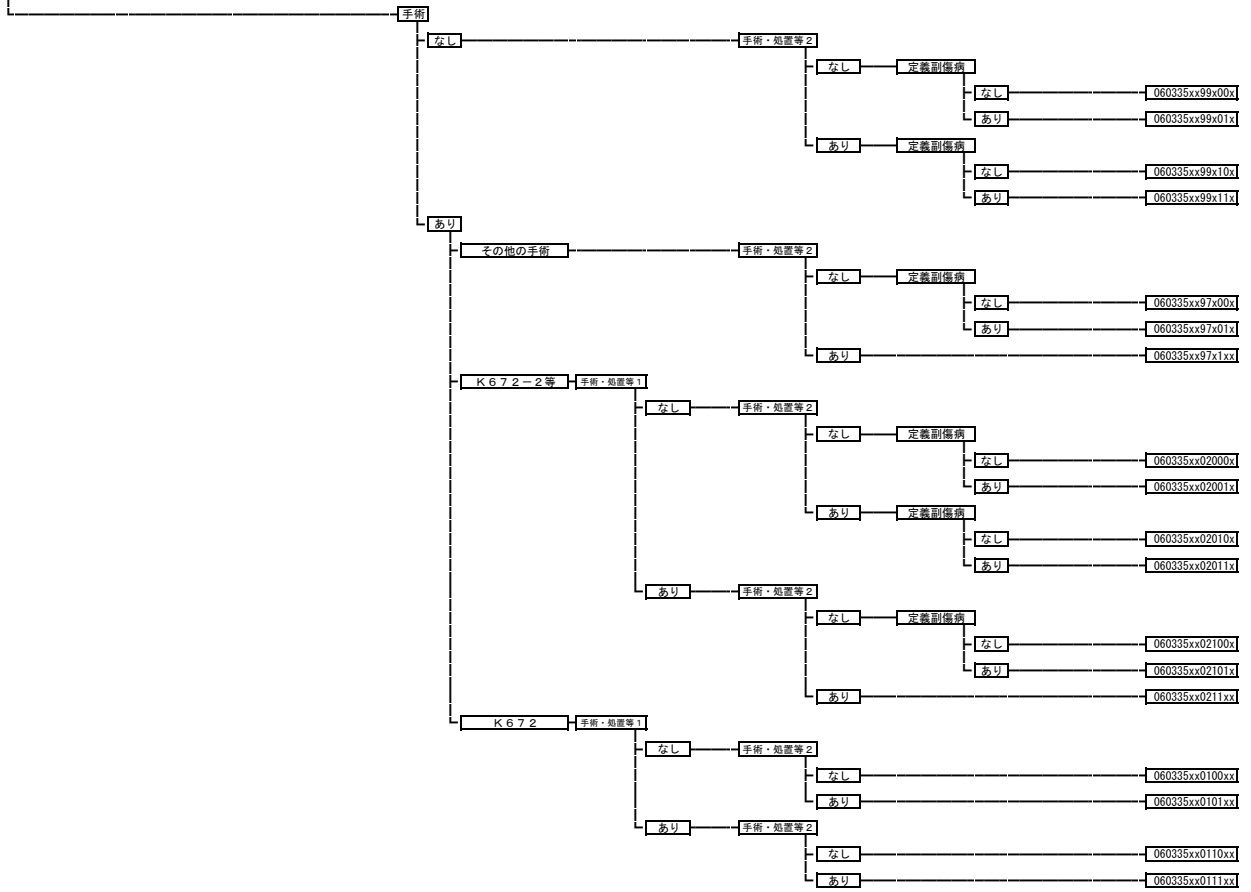


**060330 胆嚢疾患（胆嚢結石など）**

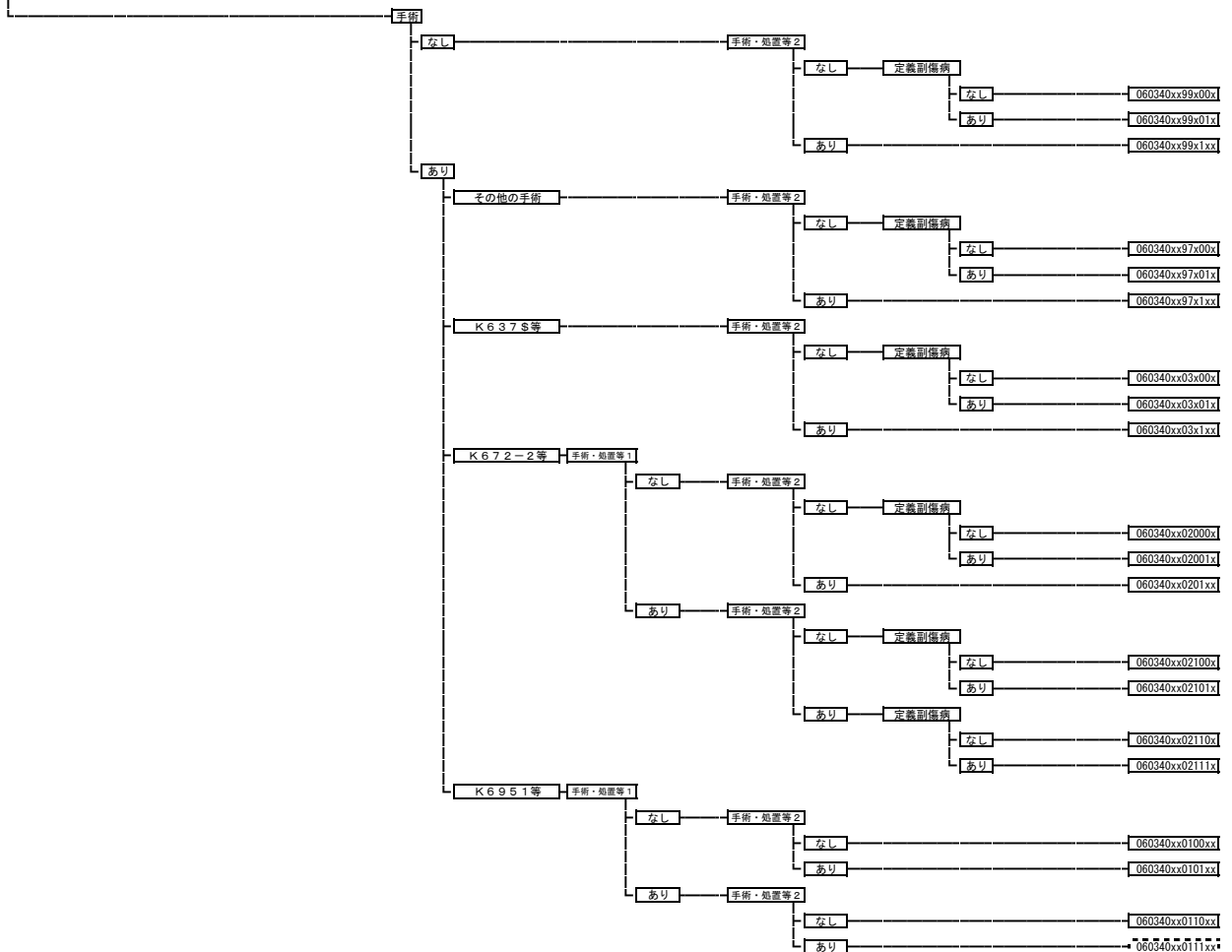




060335 胆嚢水腫、胆嚢炎等

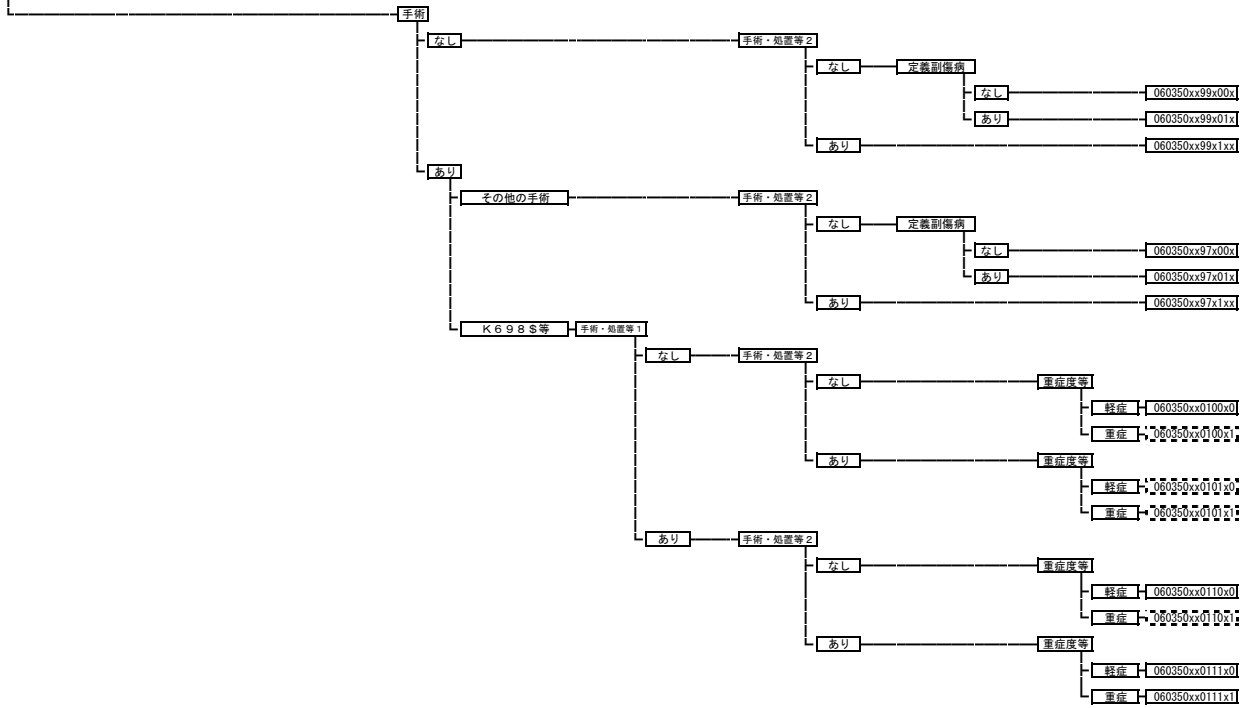


060340 胆管（肝内外）結石、胆管炎

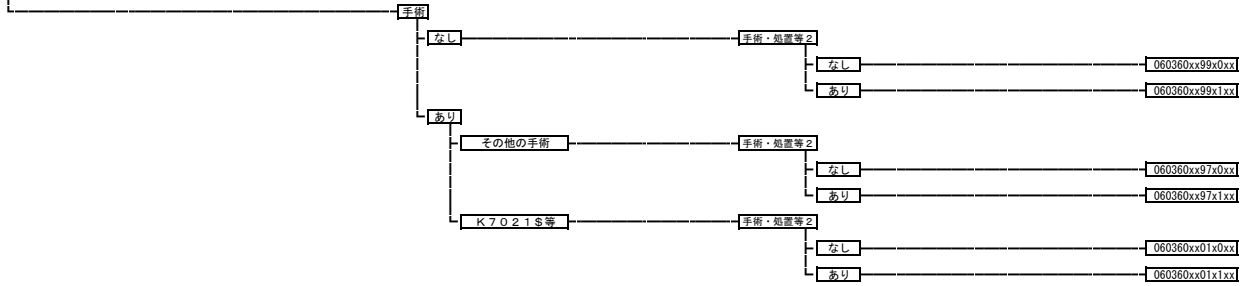




**060350 急性腸炎**

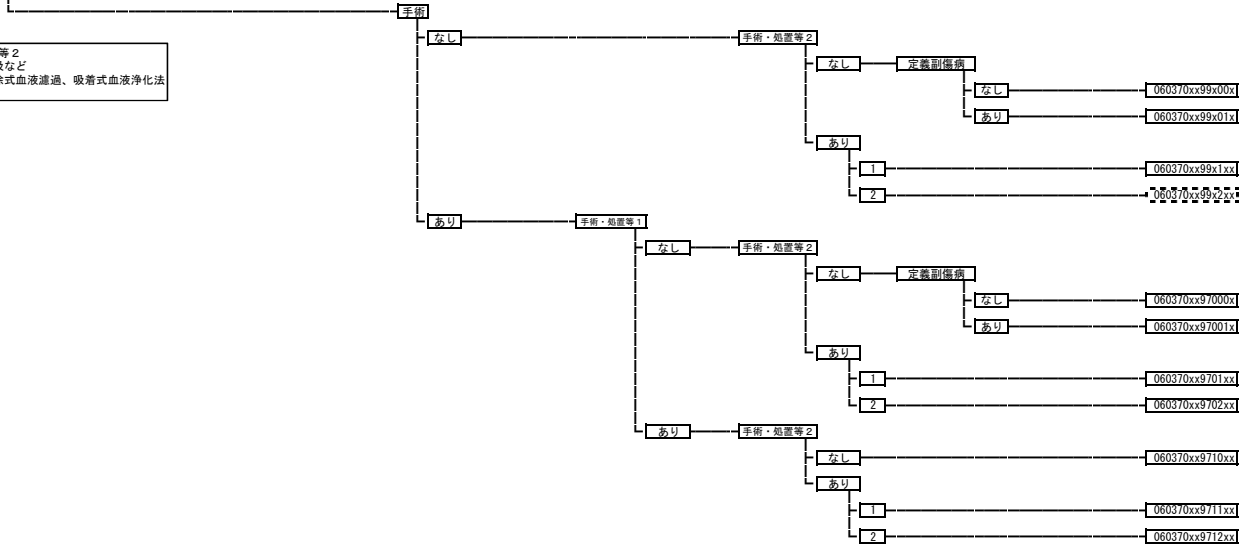


**060360 慢性腸炎（腔囊胞を含む。）**



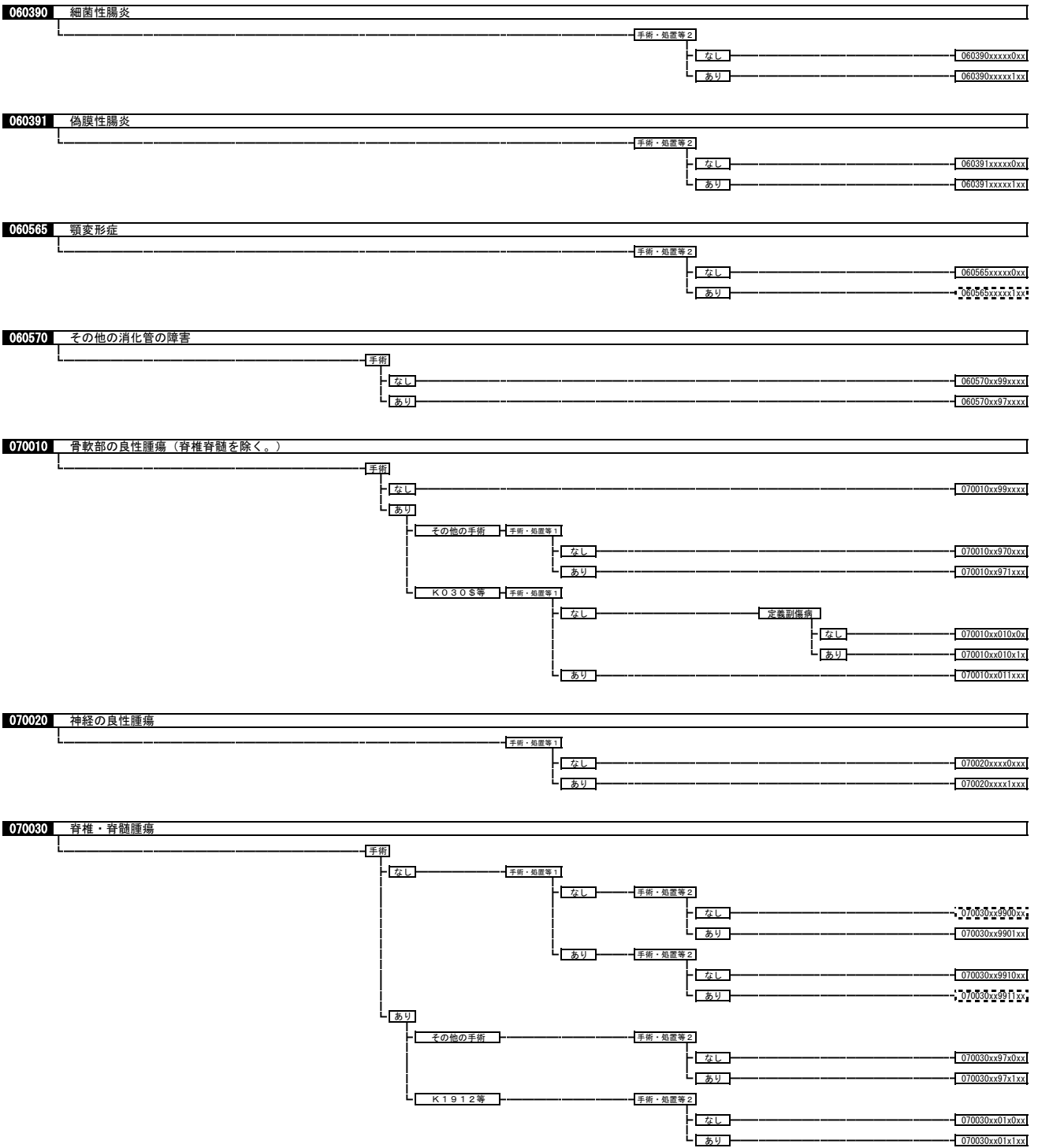
**060370 腹膜炎、腹腔内膿瘍（女性生殖器を除く。）**

手術・処置等2  
1: 人工呼吸など  
2: 持続線維鏡式血液濾過、吸着式血液浄化法



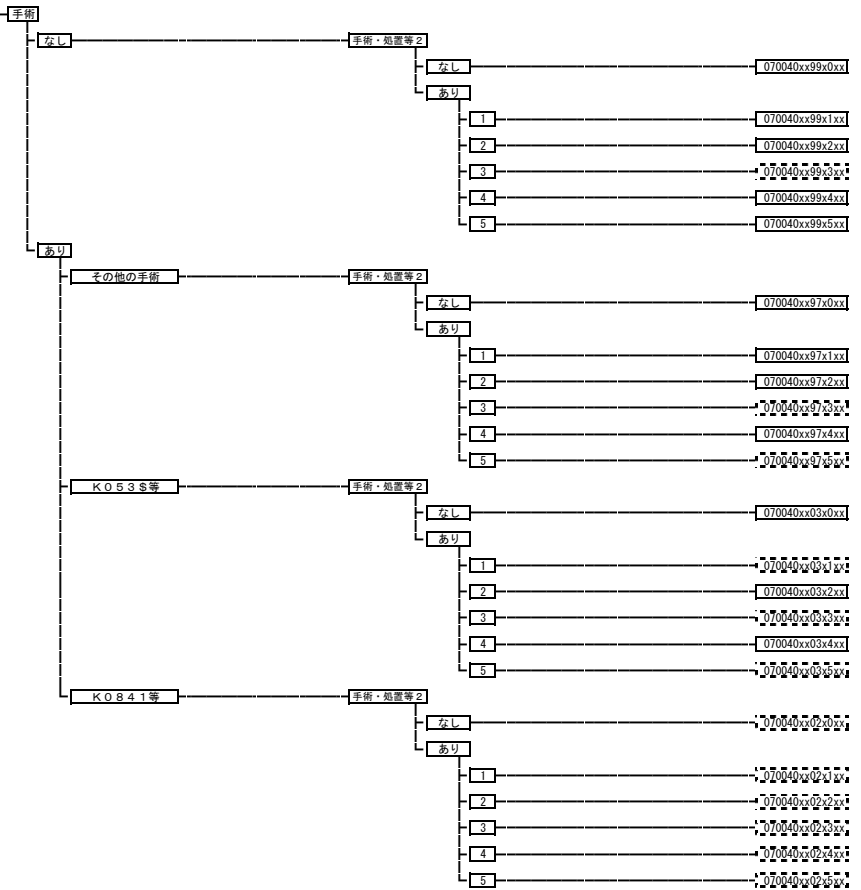
**060380 ウイルス性腸炎**





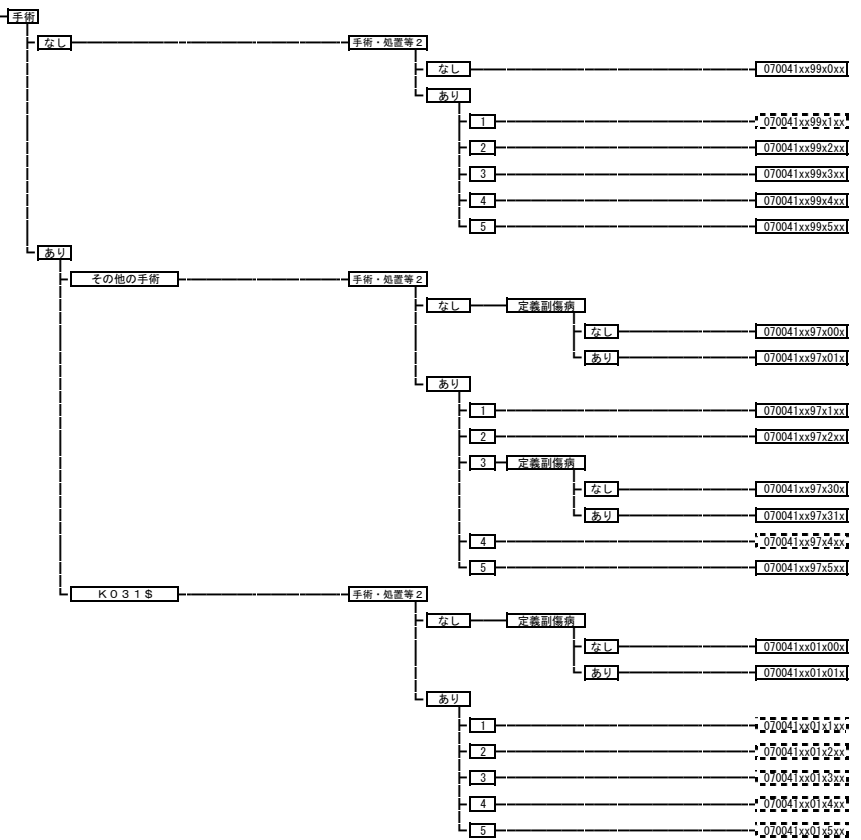
070040 骨の悪性腫瘍（脊椎を除く。）

手術・処置等2  
 1：人工呼吸、中心静脈注射  
 2：放射線療法  
 3：塩化ストロンチウム  
 4：化学療法ありかつ放射線療法なし  
 5：メトトレキサート大量療法

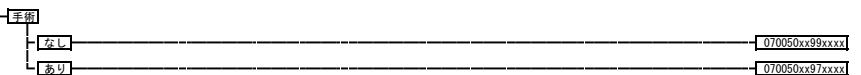


070041 軟部の悪性腫瘍（脊髄を除く。）

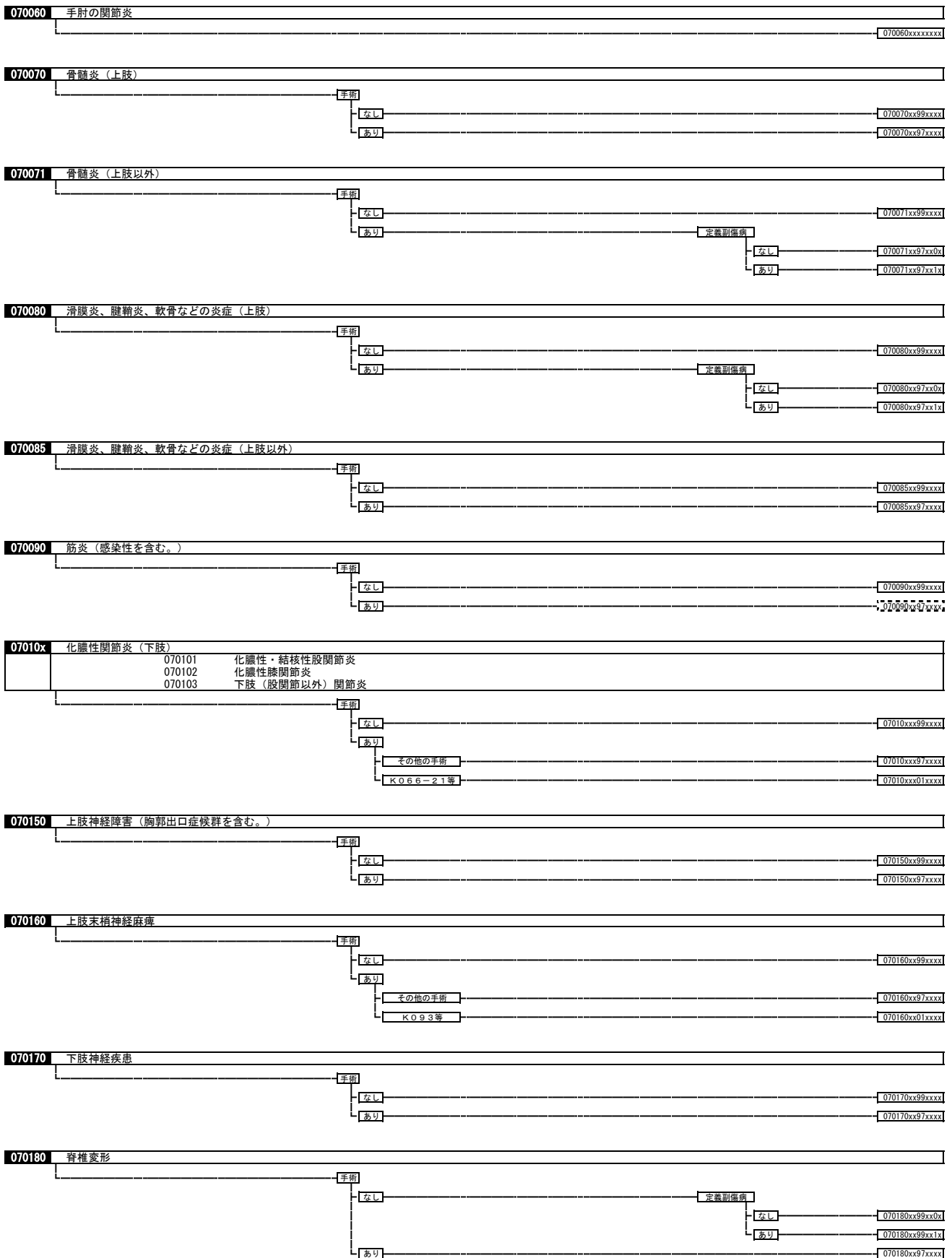
手術・処置等2  
 1：人工呼吸、中心静脈注射  
 2：放射線療法  
 3：化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4：エリブリンメシル酸塩  
 5：トラベクテジン

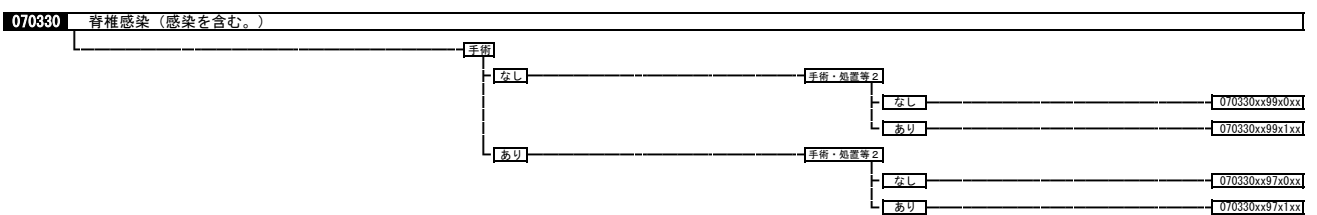
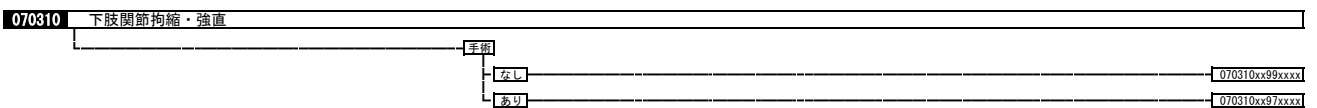
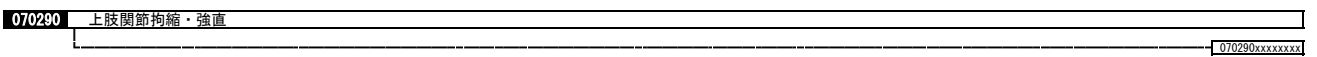
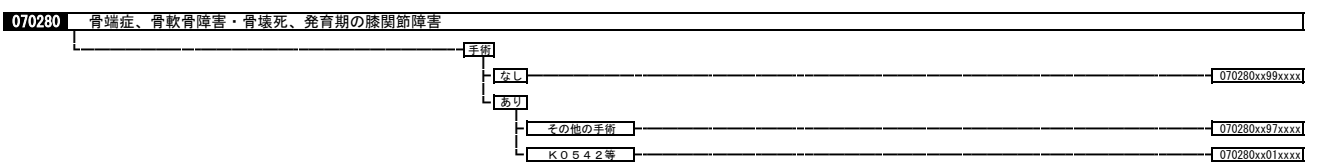
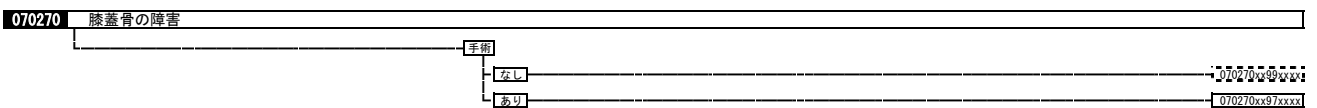
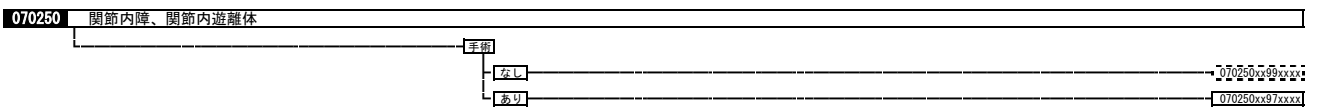
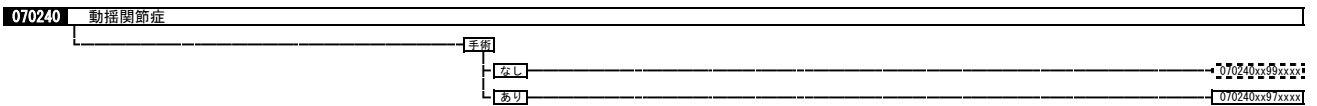
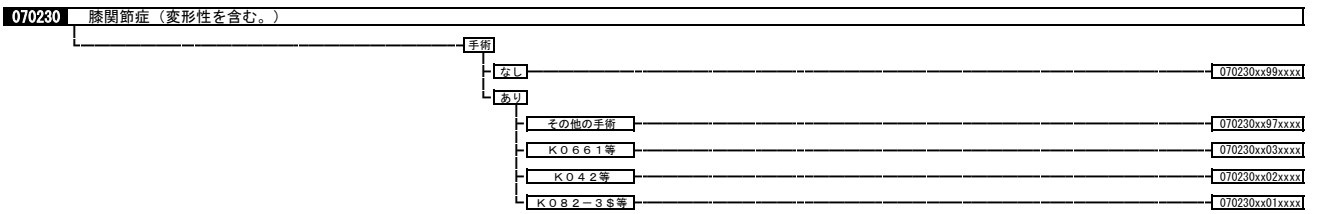
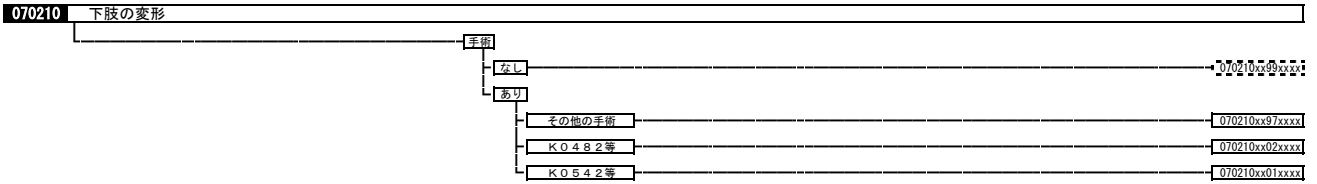
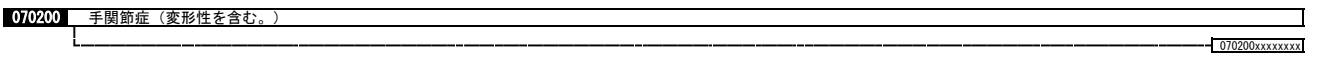
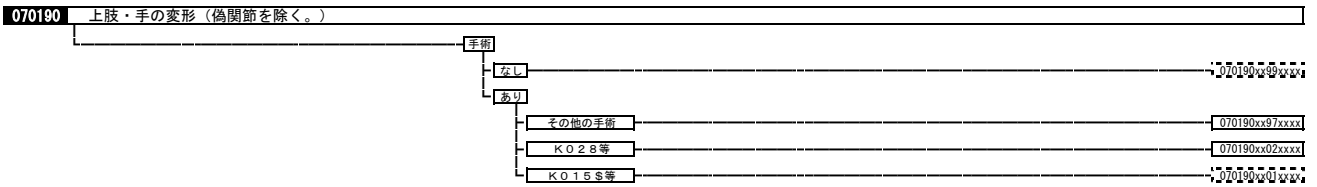


070050 肩関節炎、肩の障害（その他）

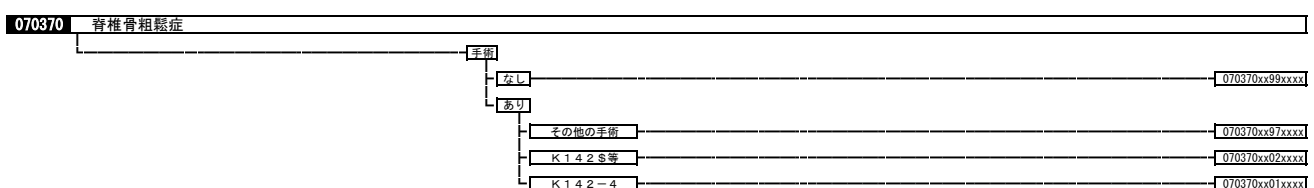
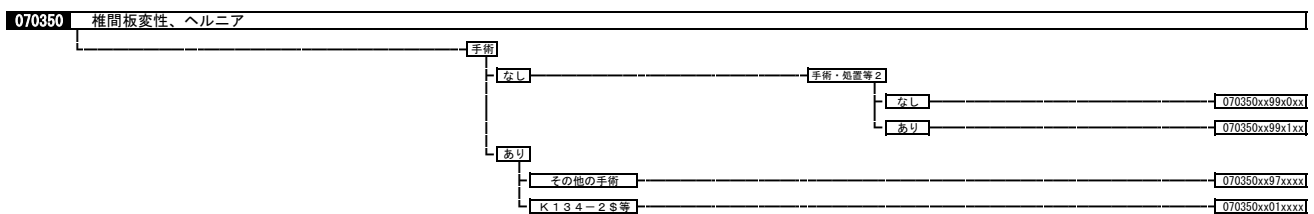
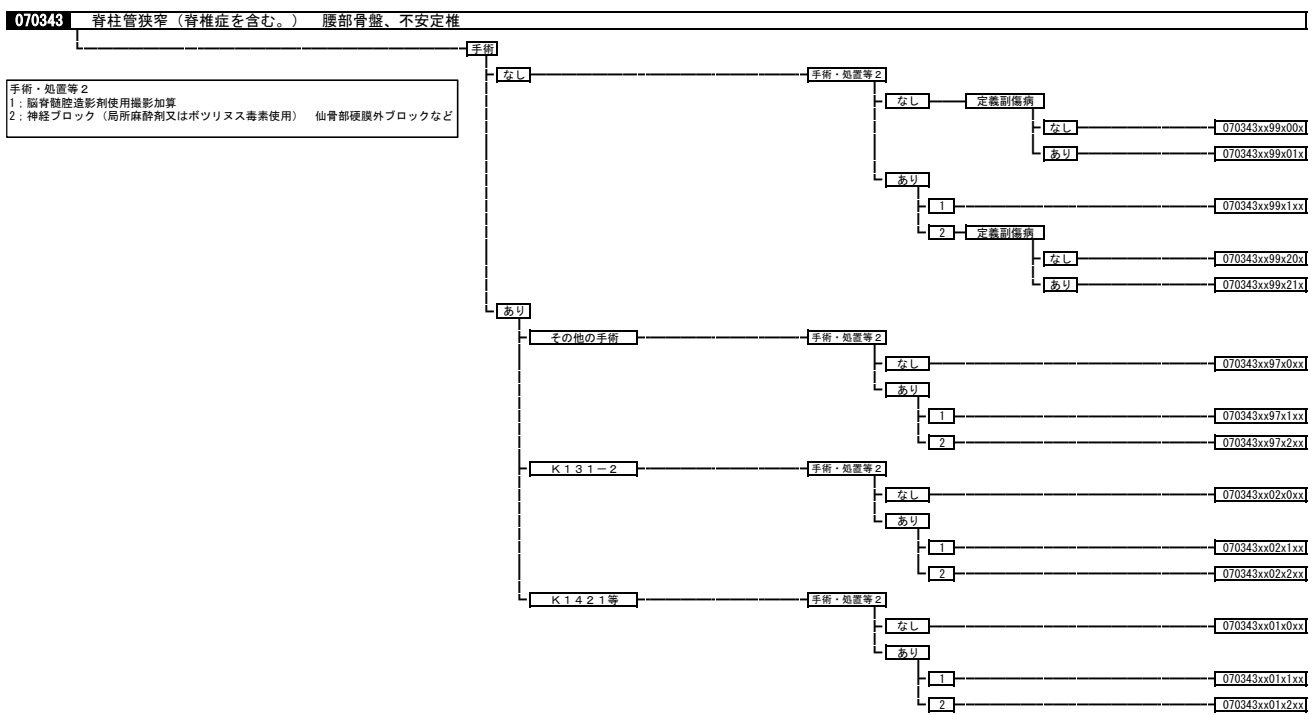
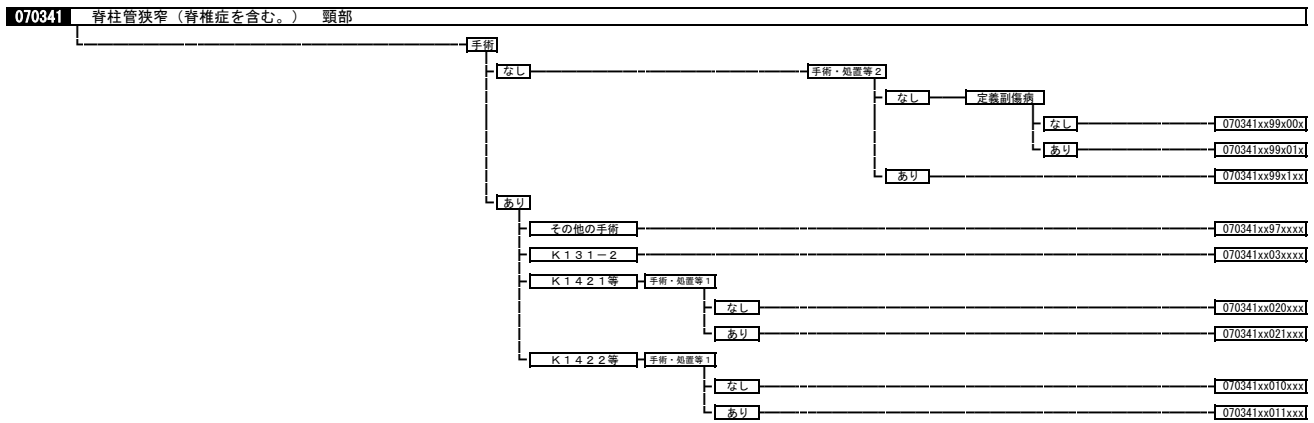
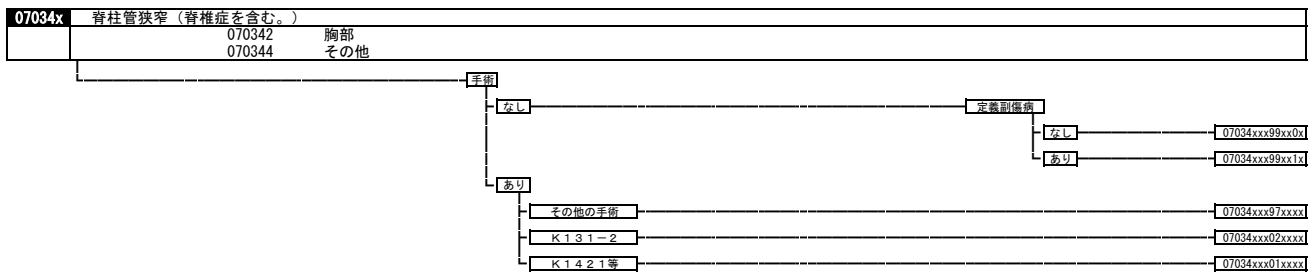


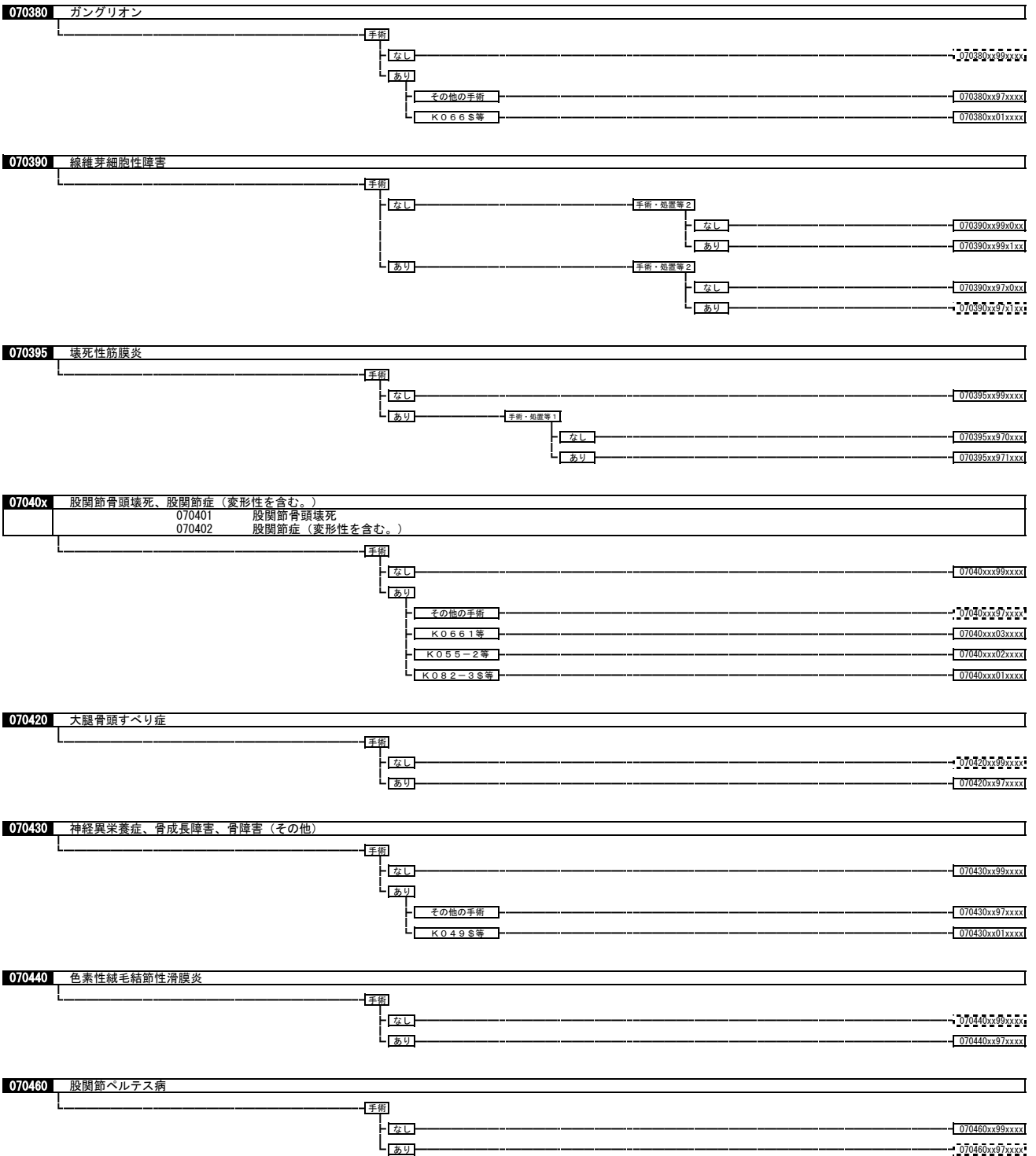






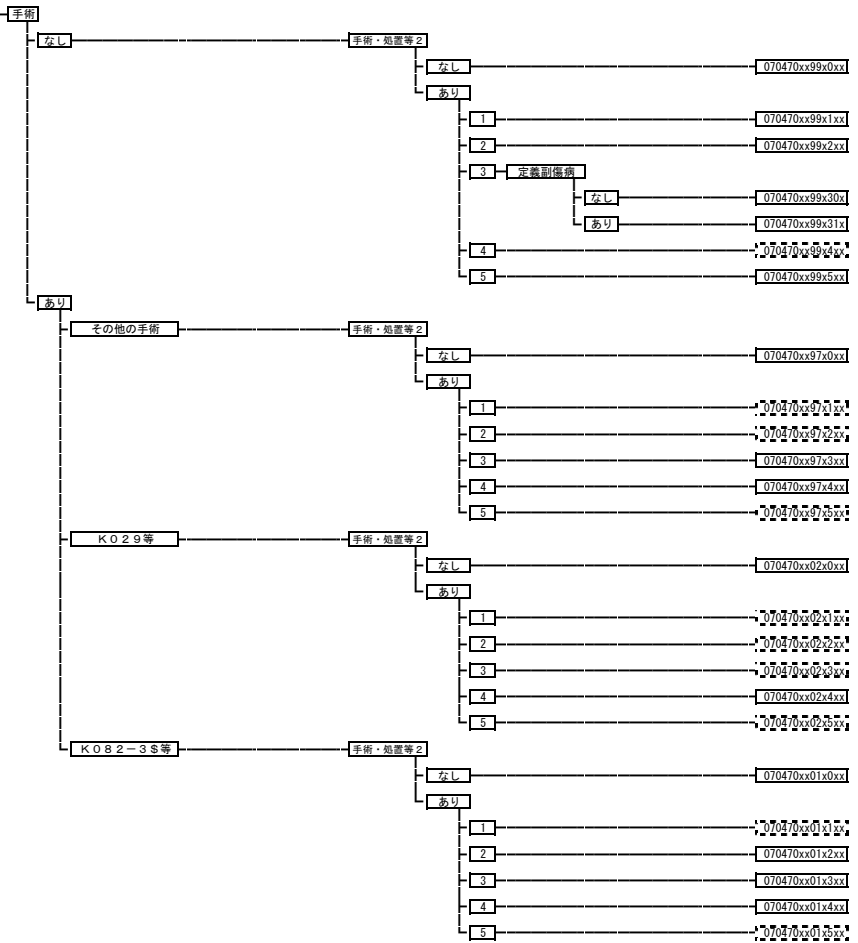






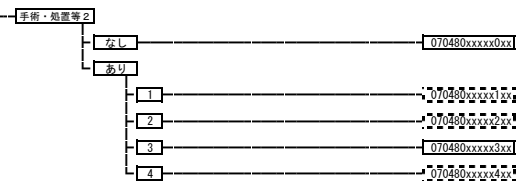
**070470 関節リウマチ**

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: エタネルセプト  
 3: デノスマブなど  
 4: サリルマブなど  
 5: インフリキシマブ



**070480 脊椎関節炎**

手術・処置等2  
 1: アダリムマブ、ベドリズマブ  
 2: トシリズマブ  
 3: インフリキシマブ  
 4: インフリキシマブ (強直性脊椎炎の場合)



**070510 痛風、関節の障害（その他）**

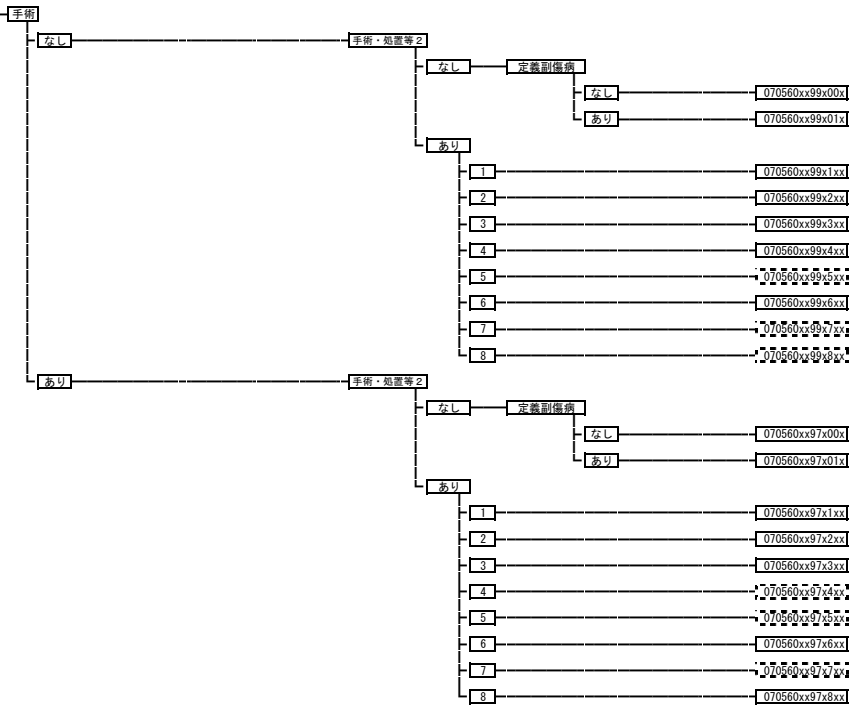


**070520 リンパ節、リンパ管の疾患**



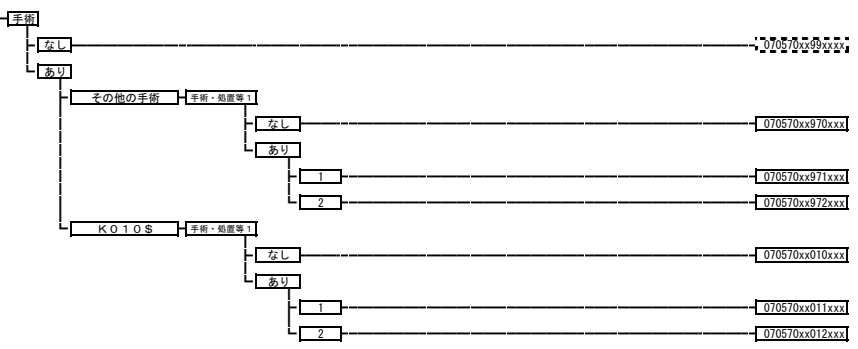
**070560 重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患**

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: ポセタン水和物（錠剤に限る。）  
 3: 血漿交換療法  
 4: アタリムマブ  
 5: トシリズマブ  
 6: ガンマグロブリン  
 7: インフリキシマブ  
 8: リツキシマブ

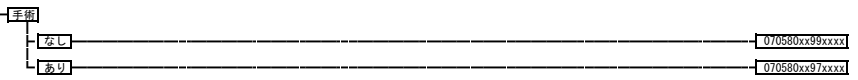


**070570 瘻痕拘縮**

手術・処置等1  
 1: 全層植皮術、分層植皮術  
 2: 組織拡張器による再建手術（一連につき） その他の場合など

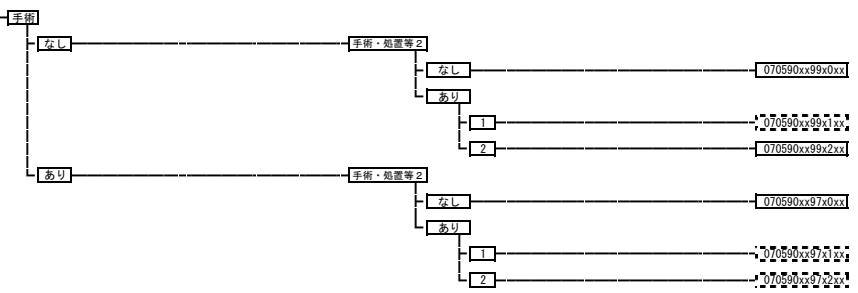


**070580 斜頸**

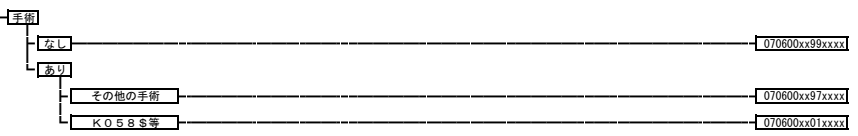


**070590 血管腫、リンパ管腫**

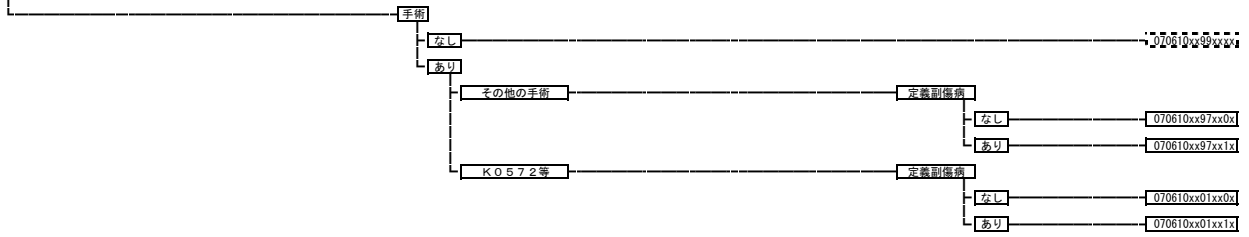
手術・処置等2  
 1: 人工呼吸  
 2: 皮膚レーザー照射療法



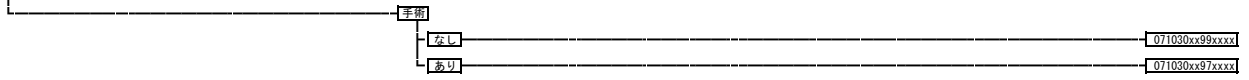
**070600 骨折変形癒合、癒合不全などによる変形（上肢以外）**



**070610** 骨折変形癒合、癒合不全などによる変形（上肢）

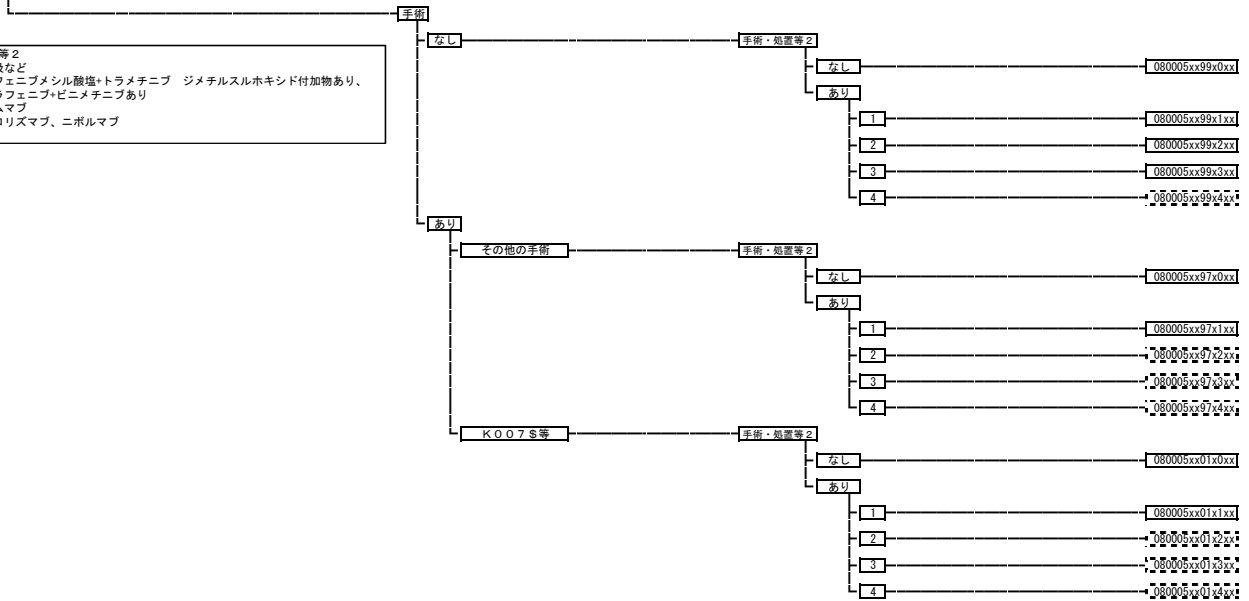


**071030** その他の筋骨格系・結合組織の疾患



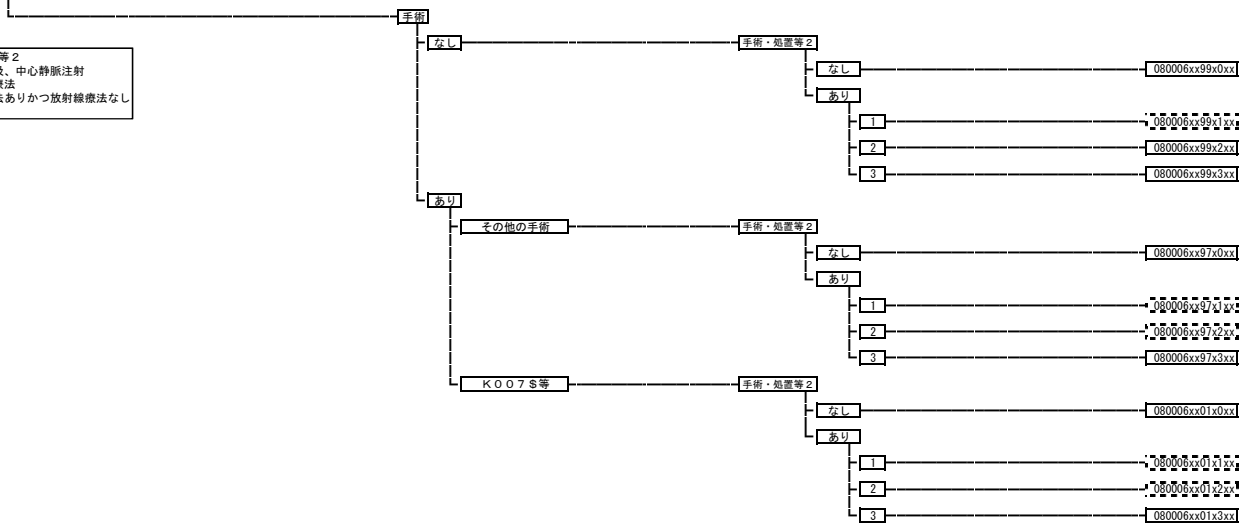
**080005** 黒色腫

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸など  
 2: ダブラフェニブシル酸塩+トラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物あり、エンコラフェニブ+ピメチニブあり  
 3: イピリムマブ  
 4: ベムプロリスマブ、ニボルマブ

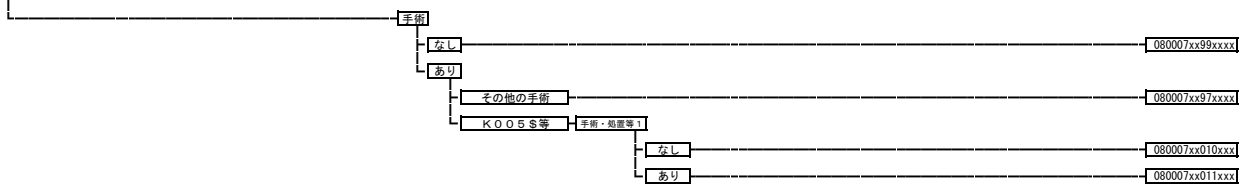


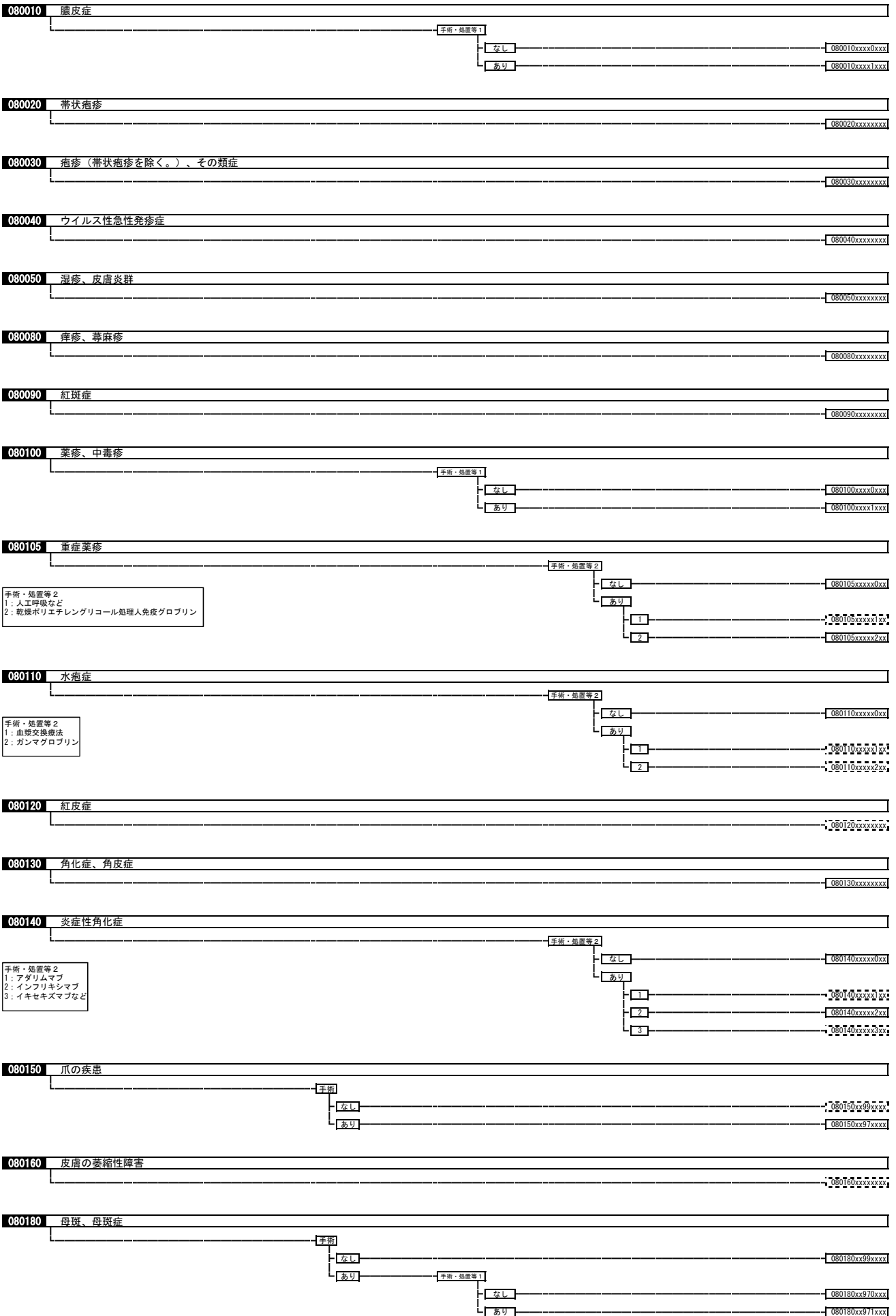
**080006** 皮膚の悪性腫瘍（黒色腫以外）

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし



**080007** 皮膚の良性新生物







080190 脱毛症  
080190xxxxxxx

080210 ざ瘡、皮膚の障害（その他）  
080210xxxxxxx

080220 エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害  
手術  
なし 080220xx99xxxx  
あり 080220xx97xxxx

080230 皮膚色素異常症  
手術  
なし 080230xx99xxxx  
あり 080230xx97xxxx

080240 多汗症  
手術  
なし 080240xx99xxxx  
あり 080240xx97xxxx

080245 放射線皮膚障害  
手術  
なし 080245xx99xxxx  
あり 080245xx97xxxx

080250 褥瘡潰瘍  
手術  
なし  
手術・処置等2  
なし 080250xx99x0xx  
あり 080250xx99x1xx  
あり  
手術・処置等1  
なし  
手術・処置等2  
なし 080250xx9700xx  
あり 080250xx9701xx  
あり 080250xx971xxxx

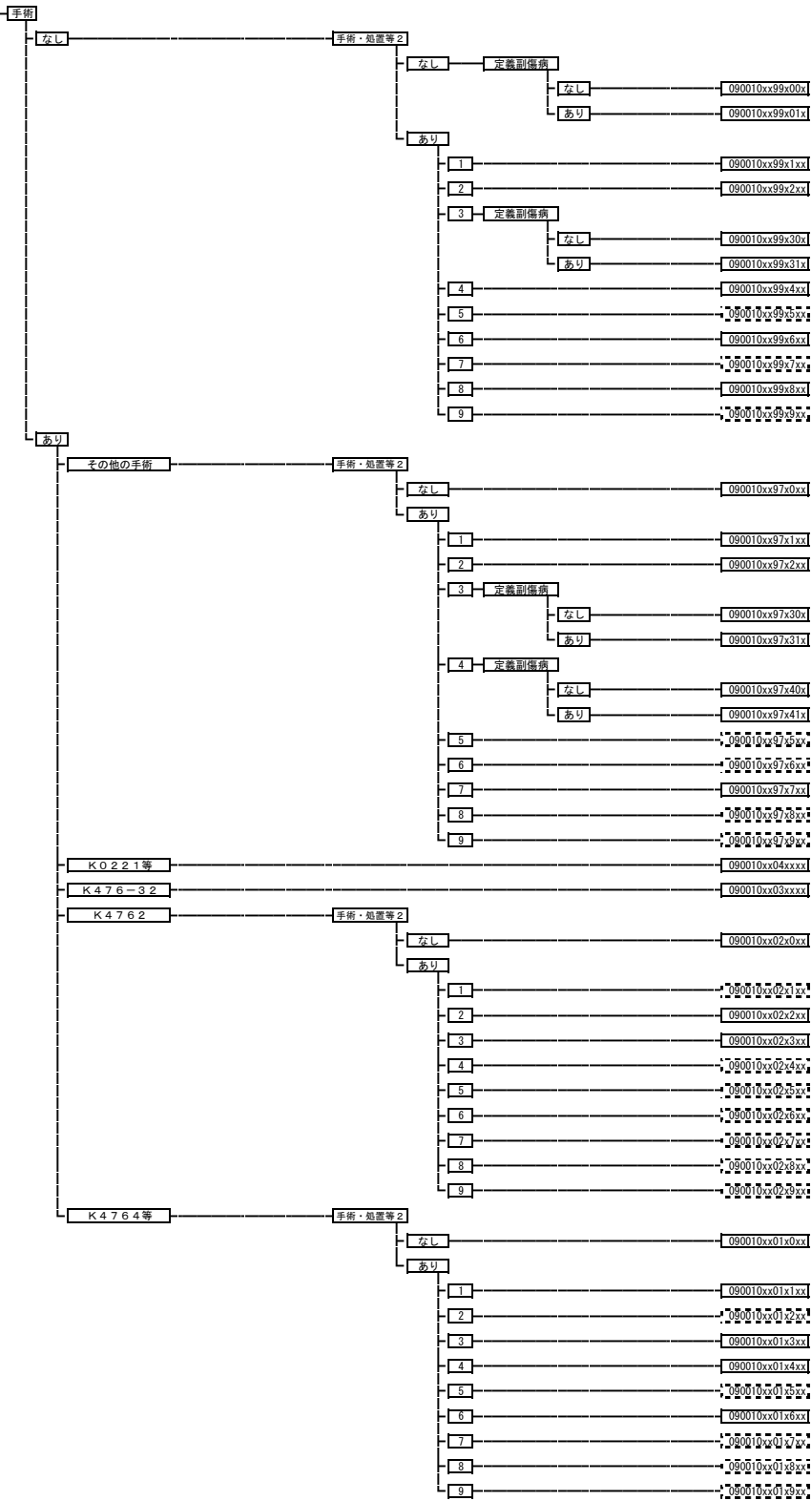
080260 その他の皮膚の疾患  
080260xxxxxxx

080270 食物アレルギー  
手術・処置等1  
なし 080270xxxx0xxx  
あり 080270xxxx1xxx



090010 乳房の悪性腫瘍

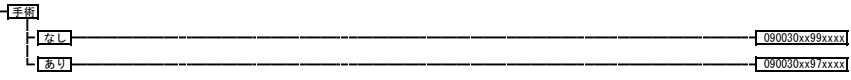
- 手術・処置等2  
 1:人工呼吸など  
 2:放射線療法  
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4:ドセタキセル水和物など  
 5:エリブリンメシル酸塩  
 6:トラスツズマブ、  
 パクリタキセル(アルブミン懸濁型)  
 7:パシズマブ  
 8:ベルツズマブ  
 9:トラスツズマブ エムタンシン



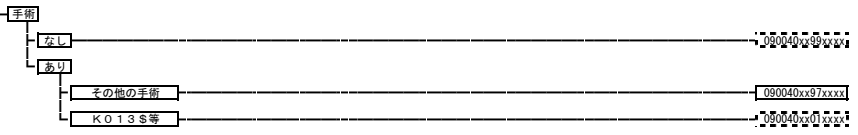
090020 乳房の良性腫瘍



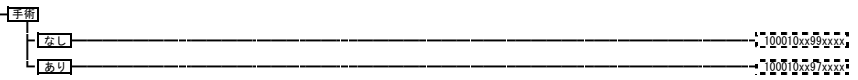
090030 乳房の炎症性障害



**090040** 乳房の形態異常、女性化乳房、乳腺症など

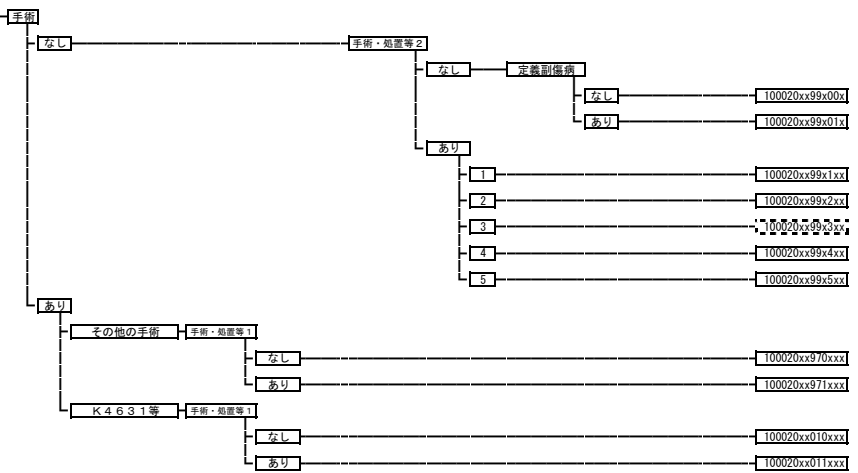


**100010** 多発性内分泌腺腫症

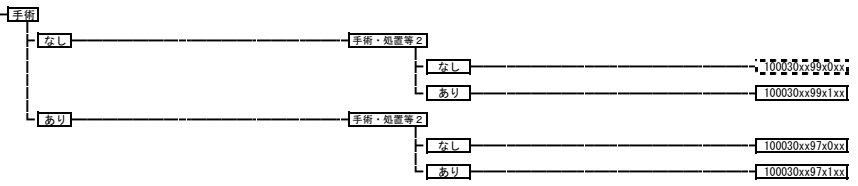


**100020** 甲状腺の悪性腫瘍

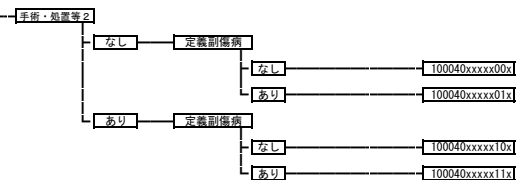
手術・処置等 2  
 1: 放射線療法、化学療法  
 2: 113I内用療法  
 3: ソラフェニブメシル酸塩  
 4: レンバチニブメシル酸塩  
 5: ヒトチロトロピンアルファ



**100030** 内分泌腺および関連組織の腫瘍



**100040** 糖尿病性ケトアシドーシス、非ケトン昏睡

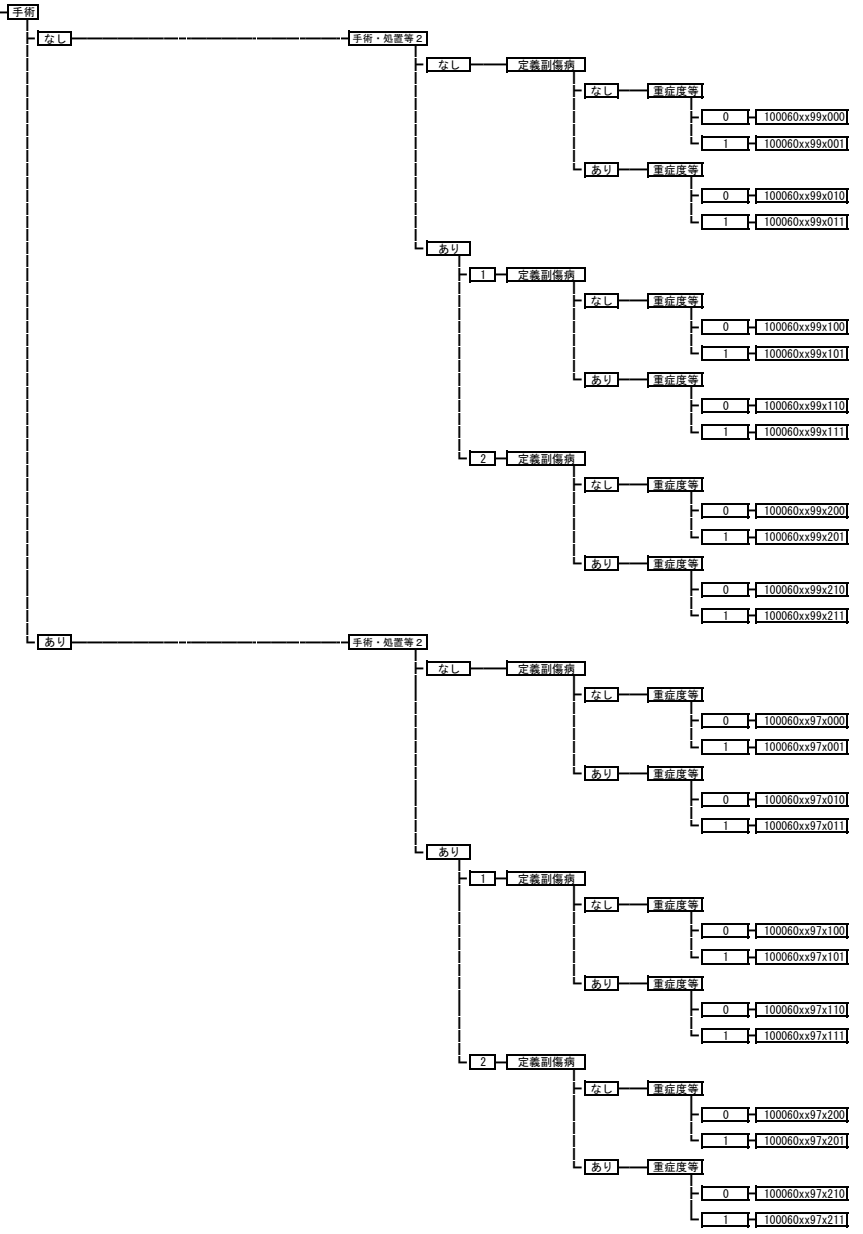


**100050** 低血糖症（糖尿病治療に伴う場合）

100050xxxxxxxx

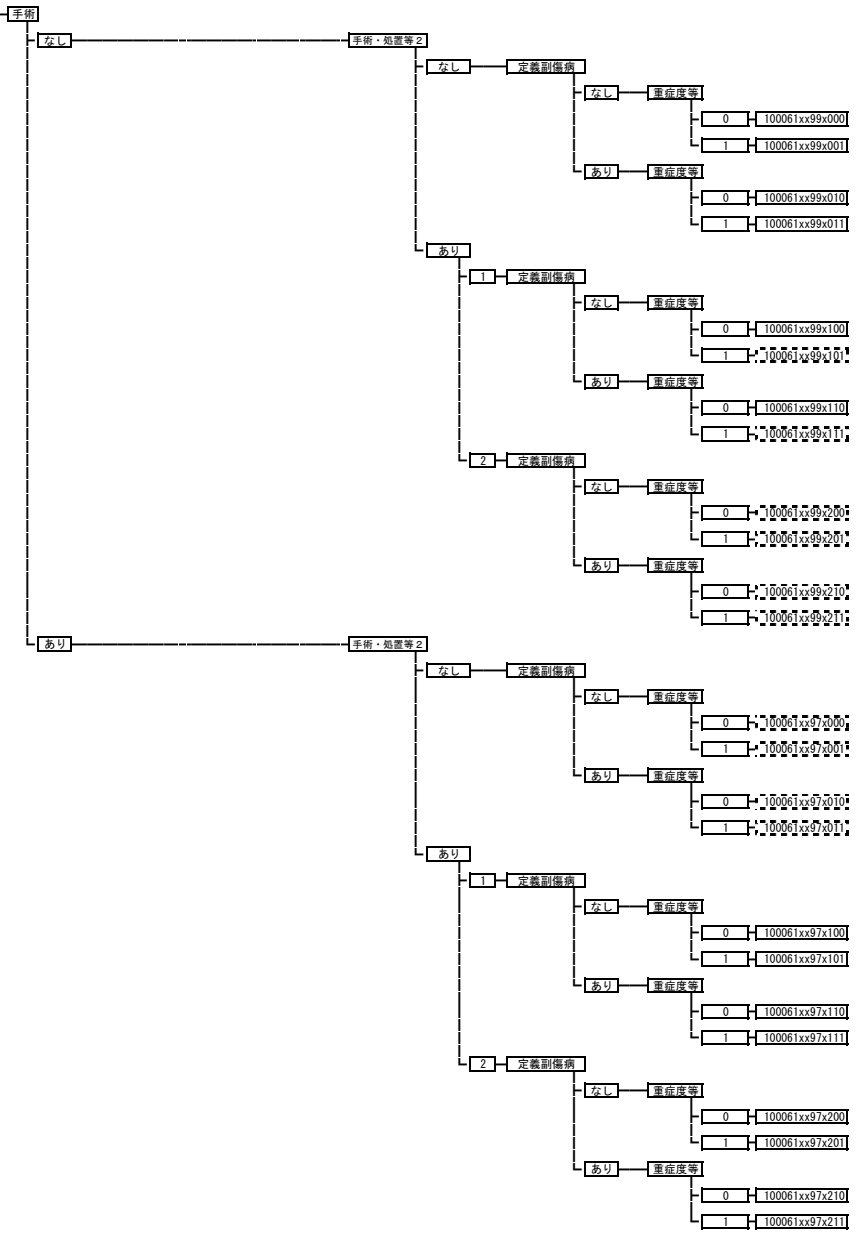
100060 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2  
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）  
2: 人工腎臓 その他の場合



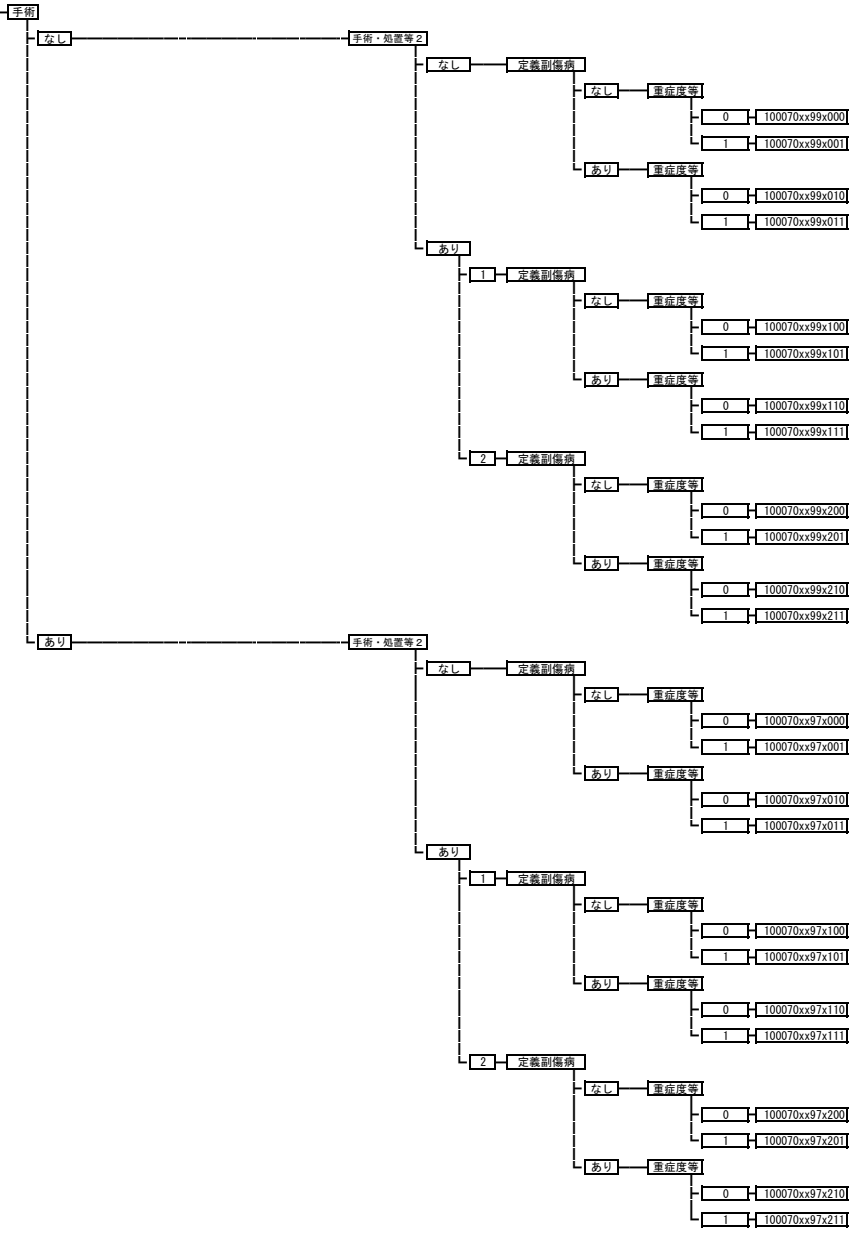
100061 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2  
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）  
2: 人工腎臓 その他の場合



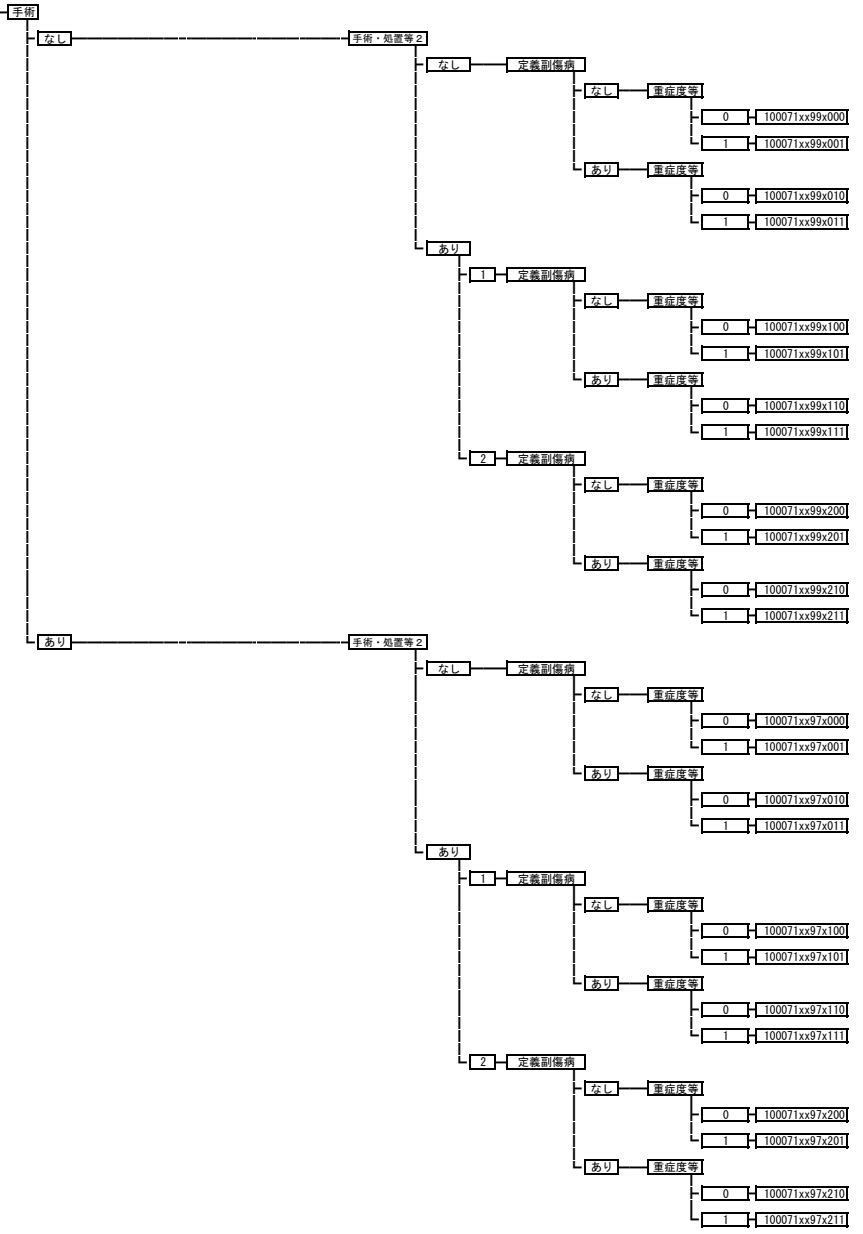
100070 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2  
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）  
2: 人工腎臓 その他の場合



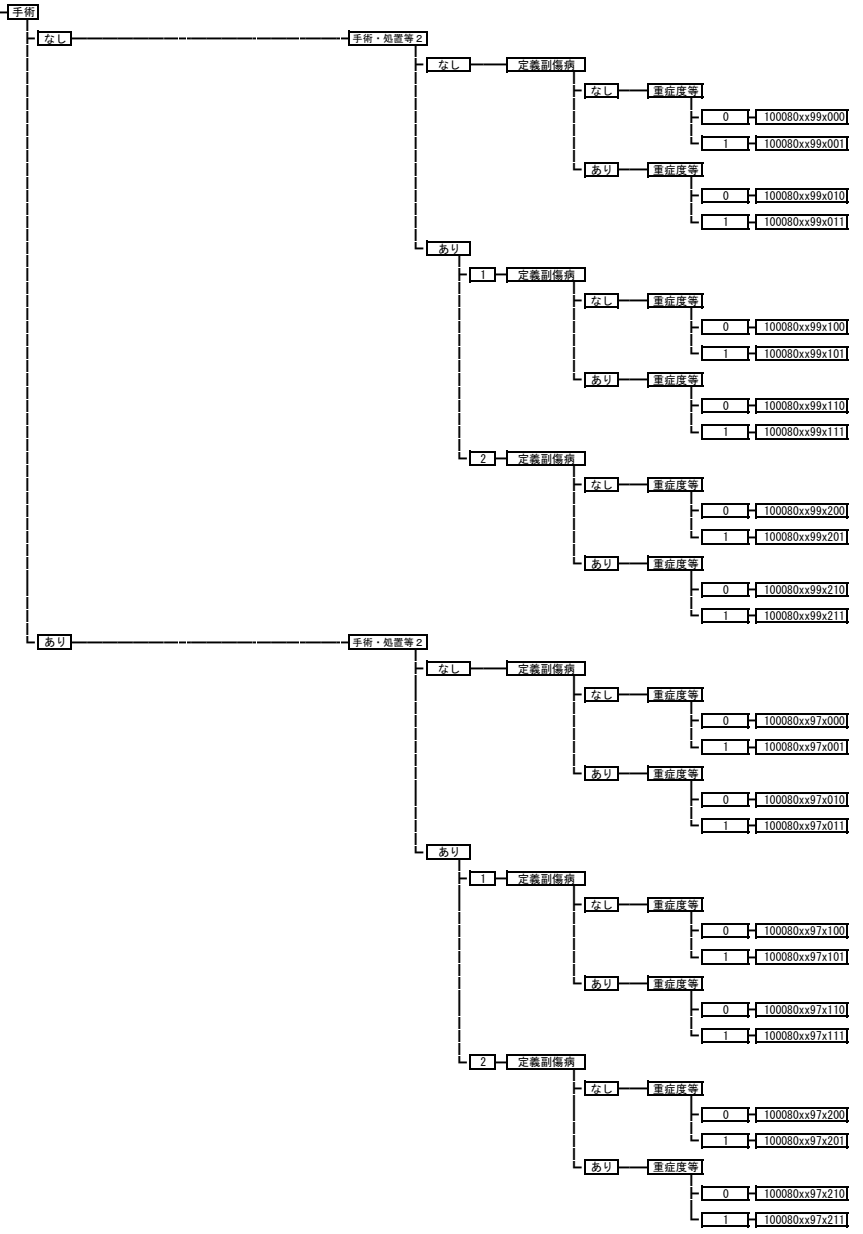
100071 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2  
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）  
2: 人工腎臓 その他の場合



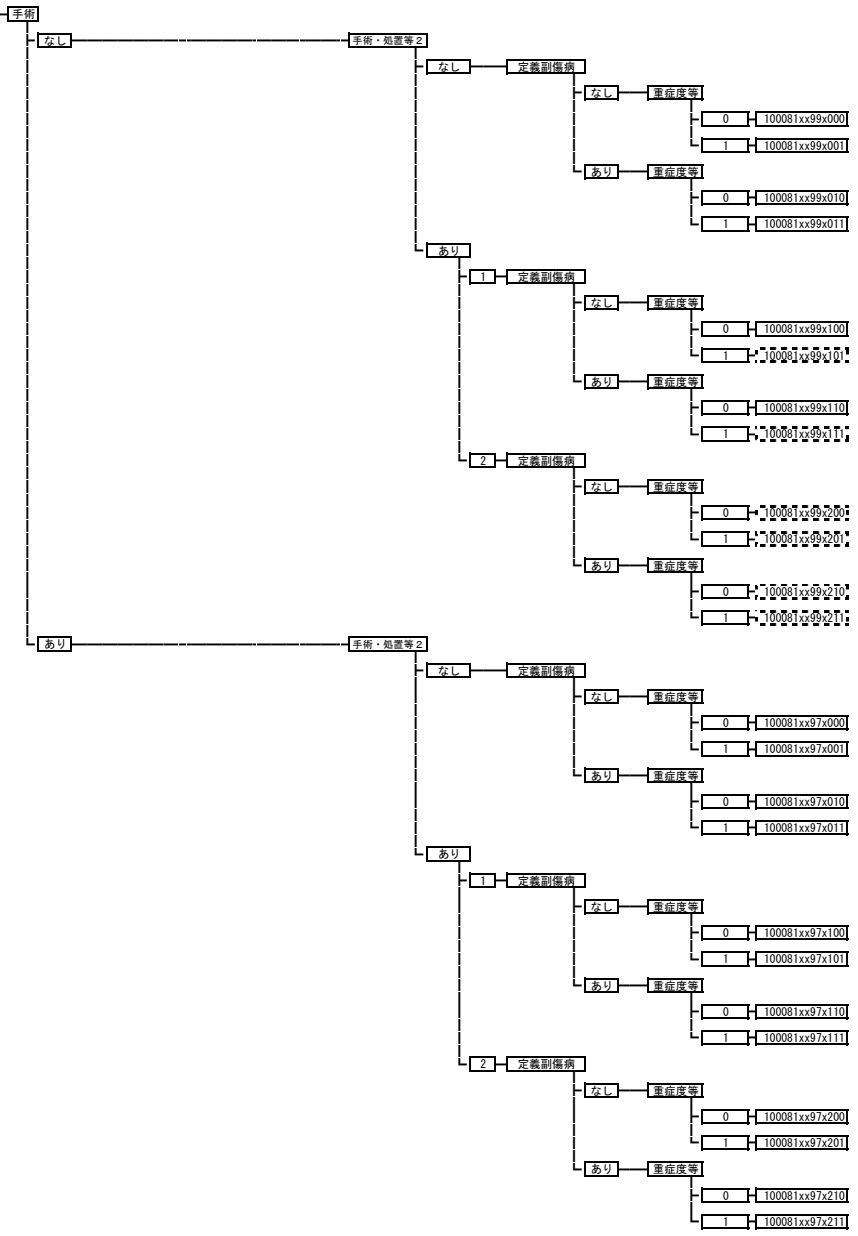
100080 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等 2  
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）  
 2: 人工腎臓 その他の場合

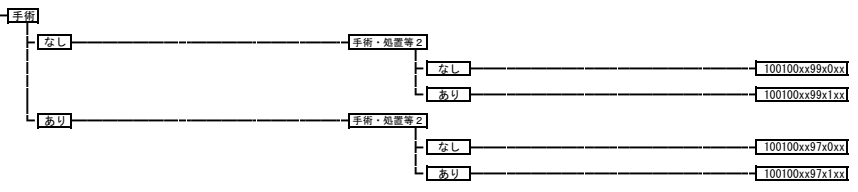


**100081** その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

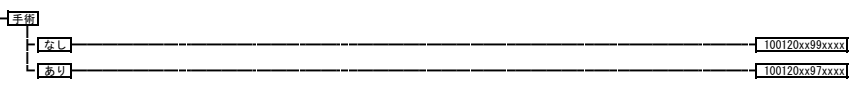
手術・処置等2  
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）  
2: 人工腎臓 その他の場合



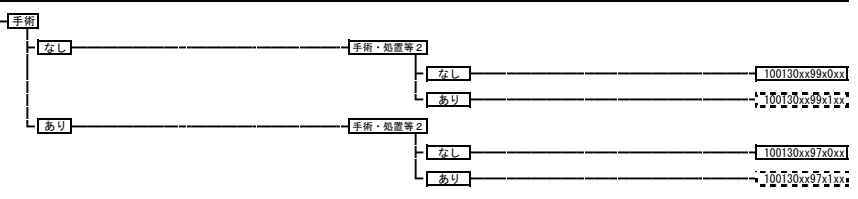
**100100** 糖尿病足病変



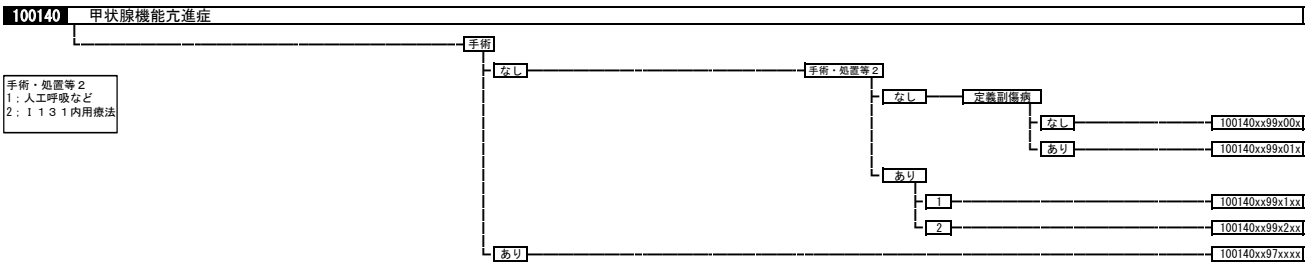
**100120** 肥満症



**100130** 甲状腺の良性結節

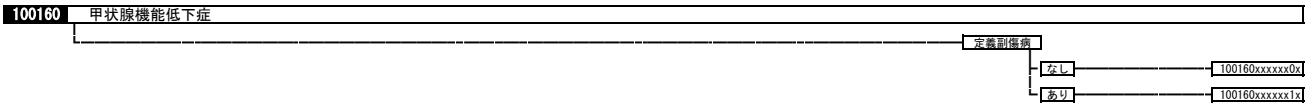






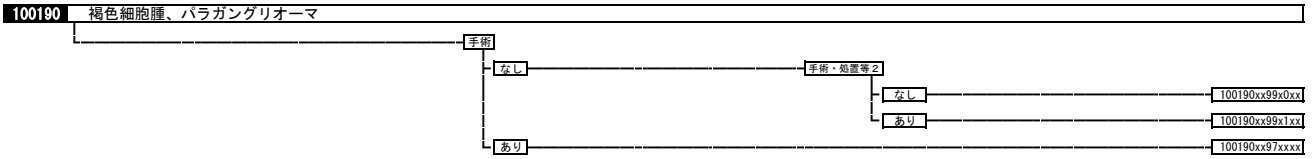
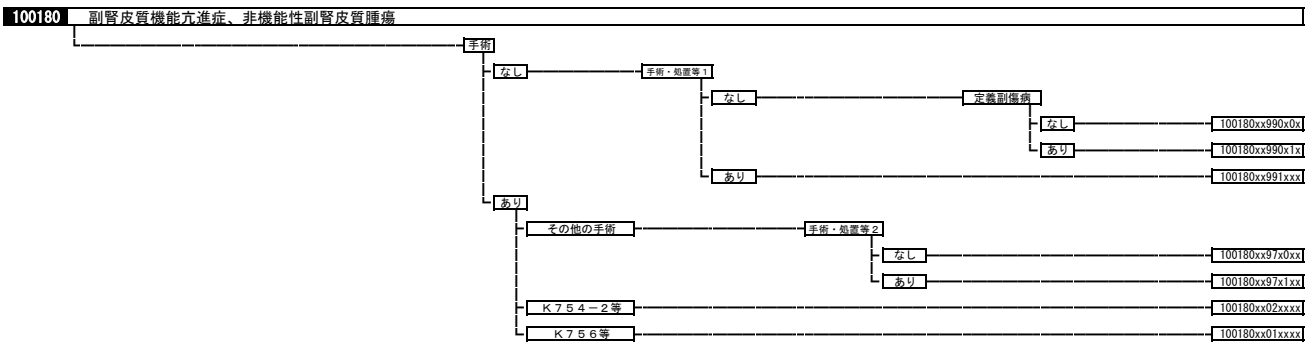
**100150 慢性甲状腺炎**

100150xxxxxxxx



**100170 急性甲状腺炎**

100170xxxxxxxx

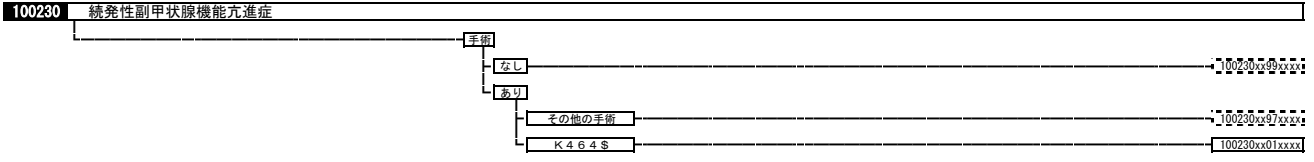
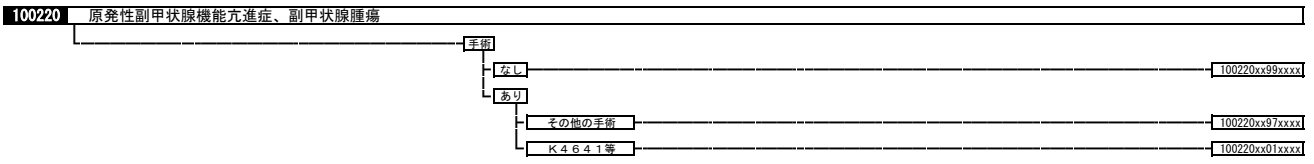


**100202 その他の副腎皮質機能低下症**

100202xxxxxxxx

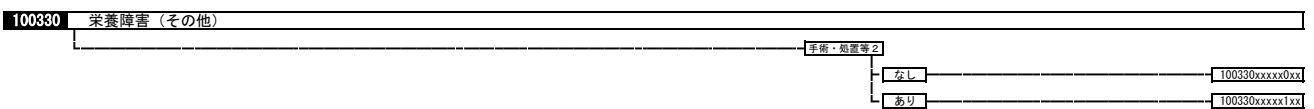
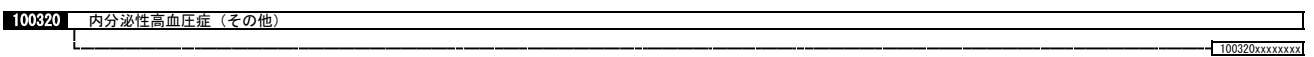
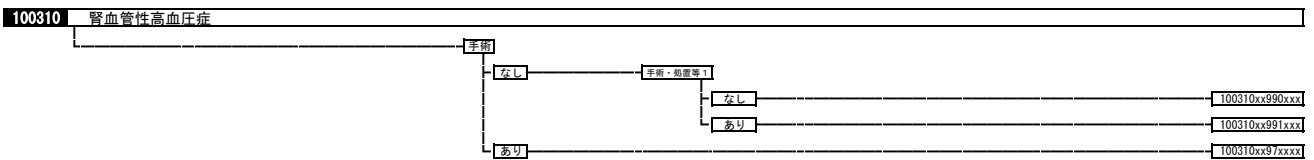
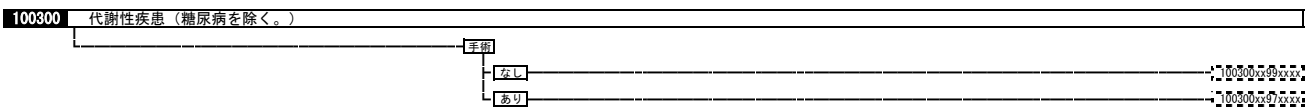
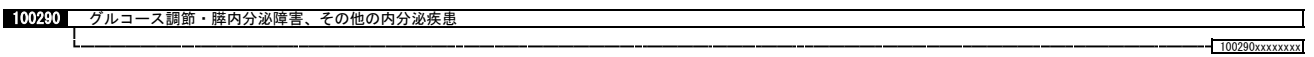
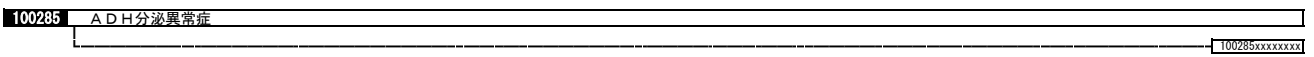
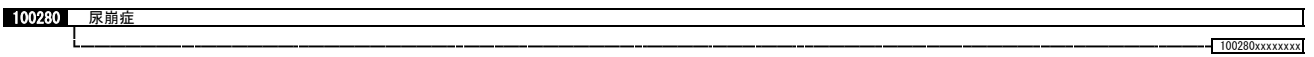
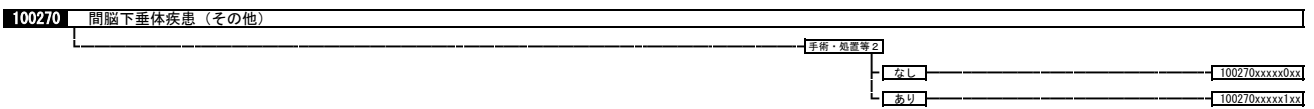
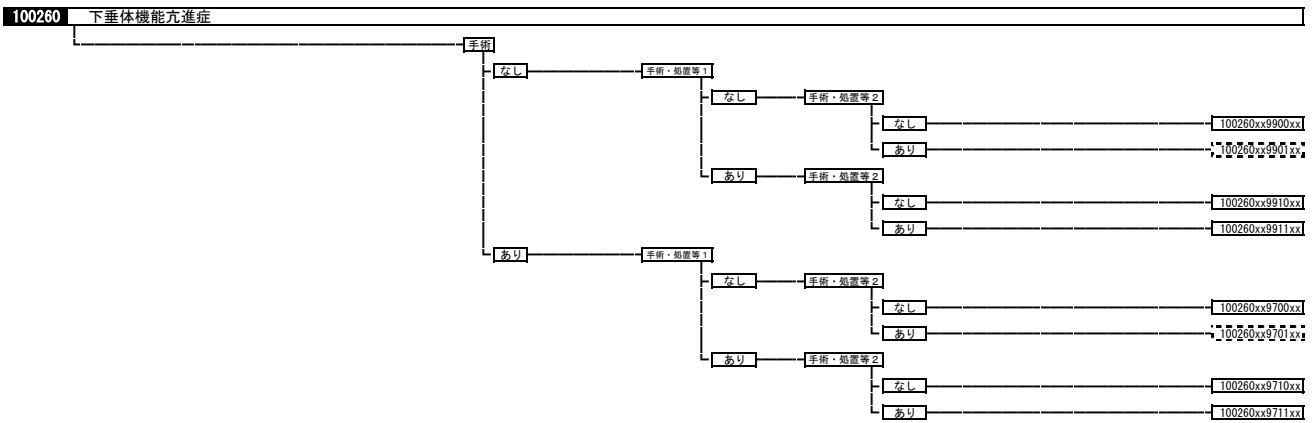
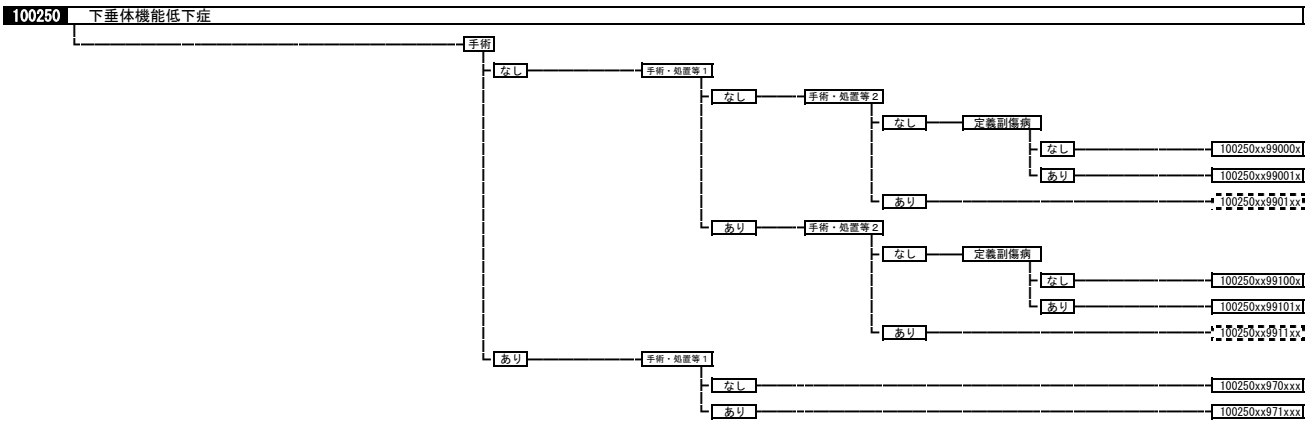
**100210 低血糖症**

100210xxxxxxxx



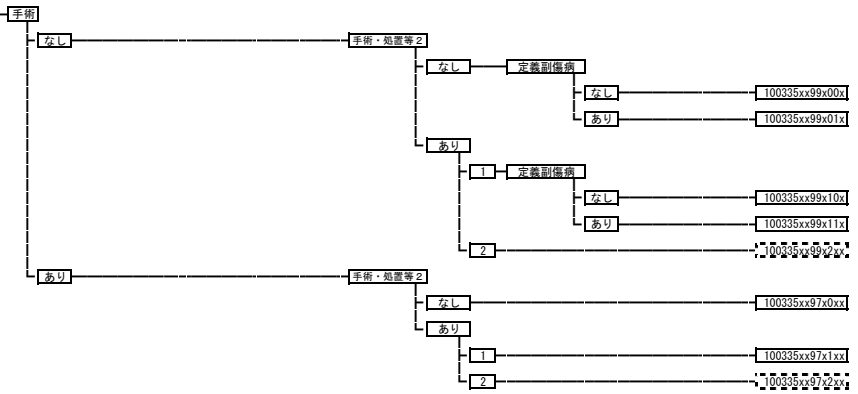
**100240 副甲状腺機能低下症**

100240xxxxxxxx



100335 代謝障害 (その他)

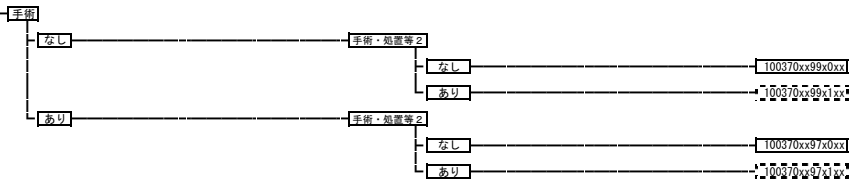
手術・処置等 2  
1: 人工呼吸など  
2: 酵素補充療法



100360 小人症

100360xxxxxxxx

100370 アミロイドーシス



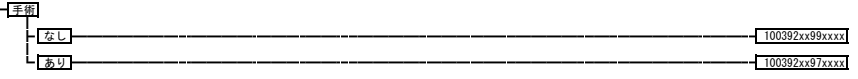
100380 体液量減少症

100380xxxxxxxx

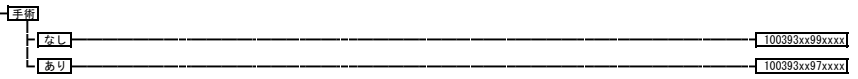
100391 低カリウム血症

100391xxxxxxxx

100392 カルシウム代謝障害

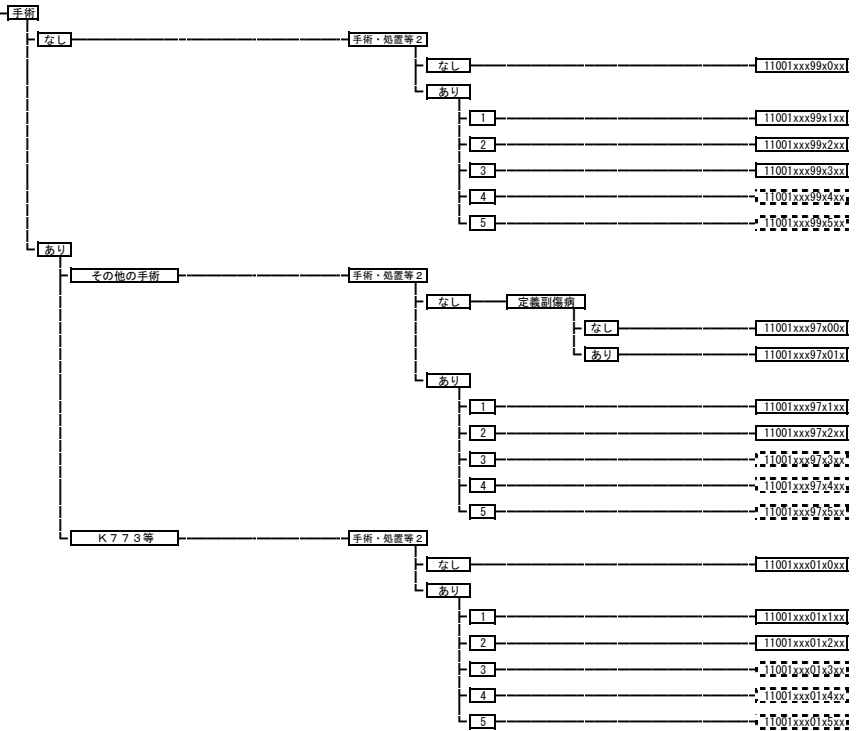


100393 その他の体液・電解質・酸塩基平衡障害



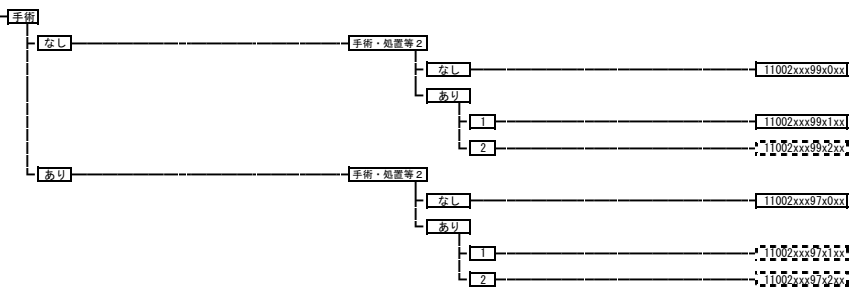
<b>11001x</b>	腎腫瘍
	110011 腎の悪性腫瘍
	110012 腎の良性腫瘍

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: ソラフェニブトシル酸塩など  
 3: テムシロリムス  
 4: IL-2  
 5: ニボルマブ

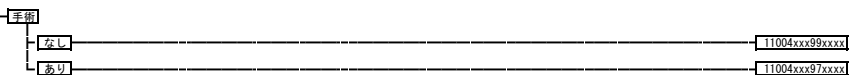


<b>11002x</b>	性器の悪性腫瘍
	110021 陰茎の悪性腫瘍
	110022 性器の悪性腫瘍

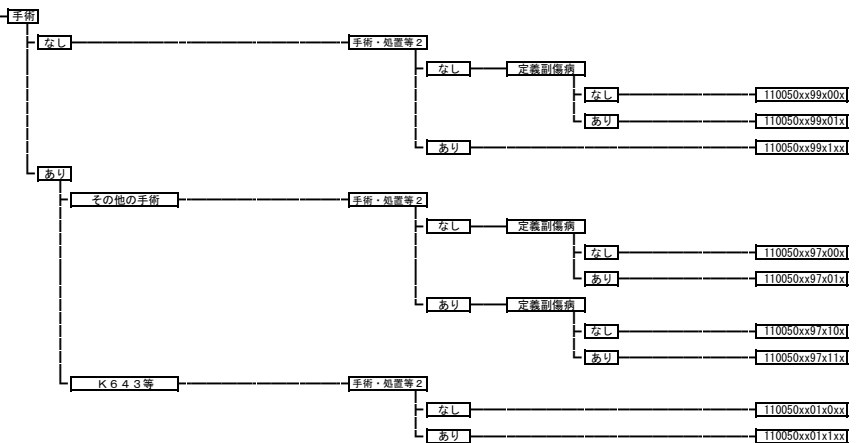
手術・処置等2  
 1: 放射線療法、化学療法  
 2: アベルマブなど



<b>11004x</b>	尿道・性器の良性腫瘍
	110041 尿道腫瘍
	110042 性器の良性腫瘍（その他）

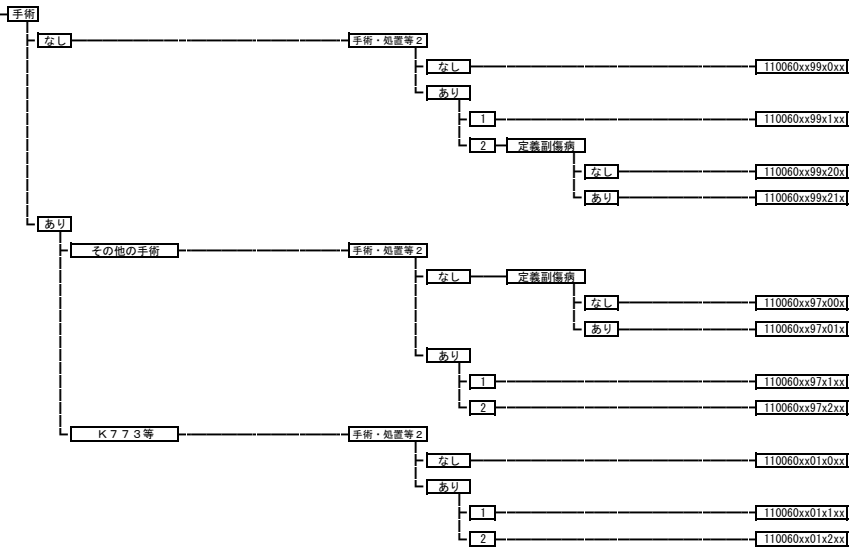


<b>110050</b>	後腹膜疾患
---------------	-------



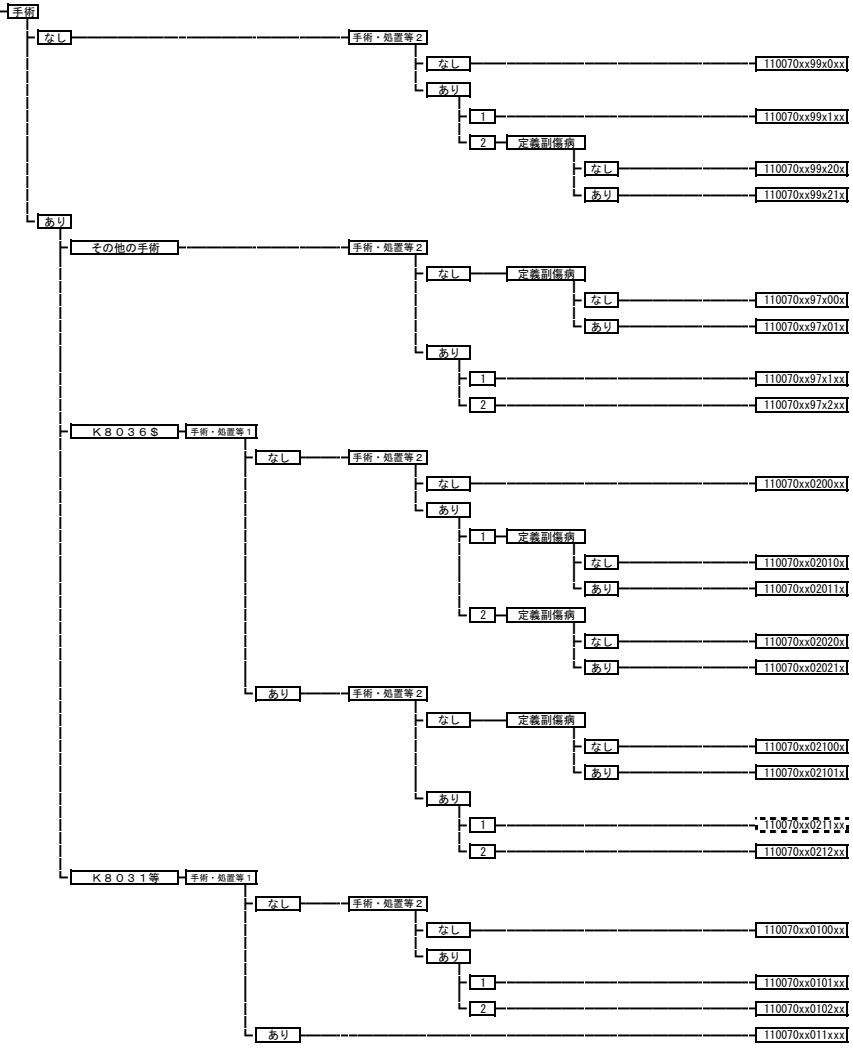
**110060 腎盂・尿管の悪性腫瘍**

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸など  
2: 化学療法



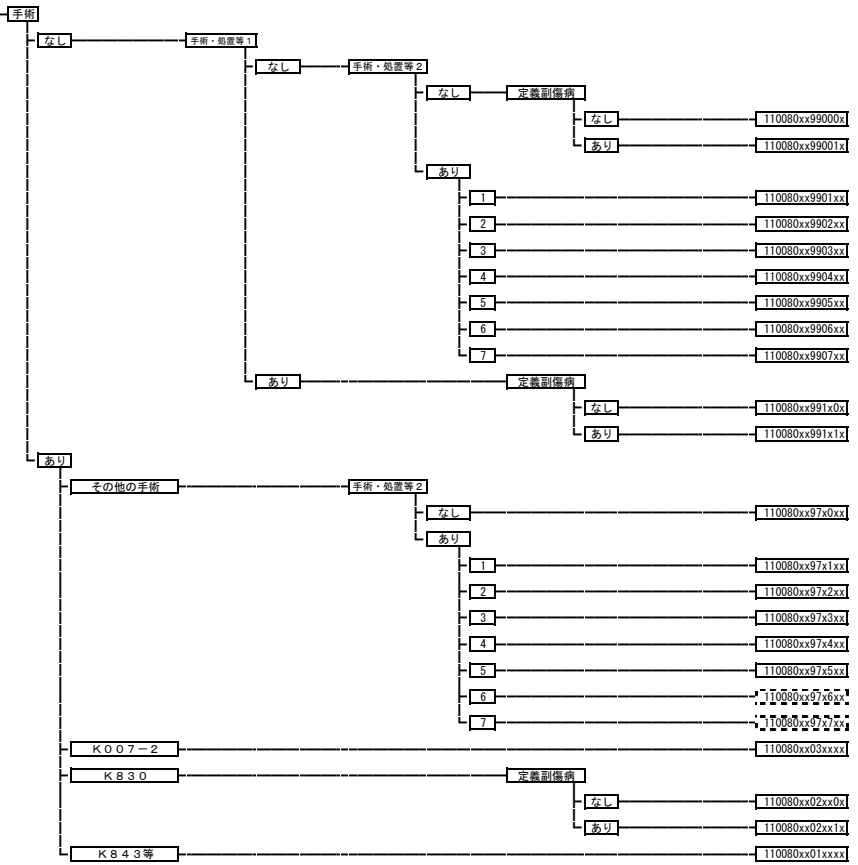
**110070 膀胱腫瘍**

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸など  
2: 化学療法

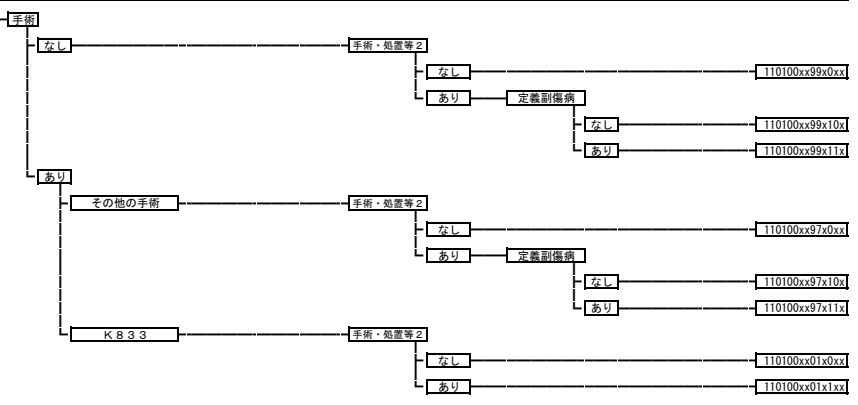


**110080 前立腺の悪性腫瘍**

- 手術・処置等 2  
 1:人工呼吸、中心静脈注射  
 2:放射線療法  
 3:化学療法、ドセタキセル水和物  
 4:エンザルタミドなど  
 5:カバジタキセル アセトン付加物  
 6:塩化タゾラム (2.23Ra)  
 7:密封小線源治療 (一連につき) 組織内照射 前立腺癌に対する永久挿入療法

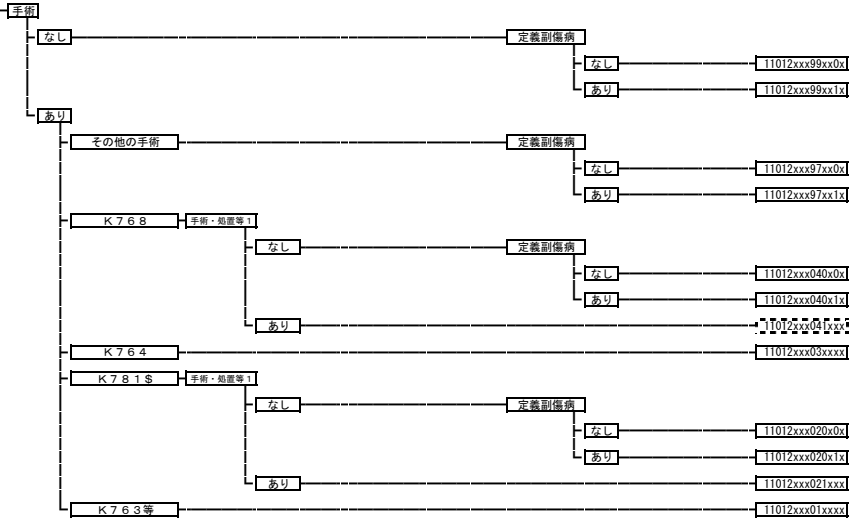


**110100 精巣腫瘍**



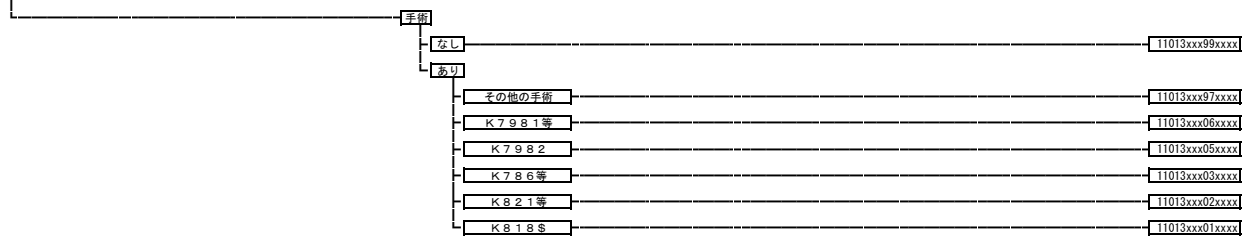
**11012x 上部尿路疾患**

- 110121 上部尿路結石  
 110122 上部尿路疾患 (その他)

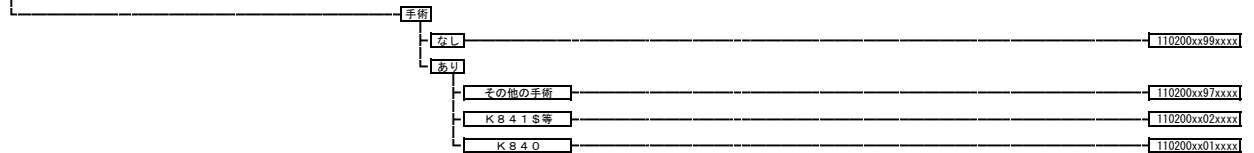




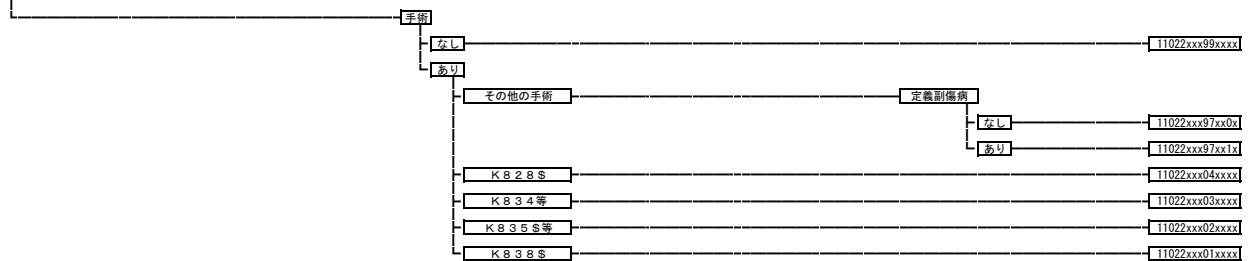
<b>11013x</b>	下部尿路疾患	110131	下部尿路結石症
		110132	膀胱尿管逆流症
		110133	神経因性膀胱
		110134	下部尿路の炎症
		110135	尿道狭窄
		110136	尿失禁



<b>110200</b>	前立腺肥大症等
---------------	---------

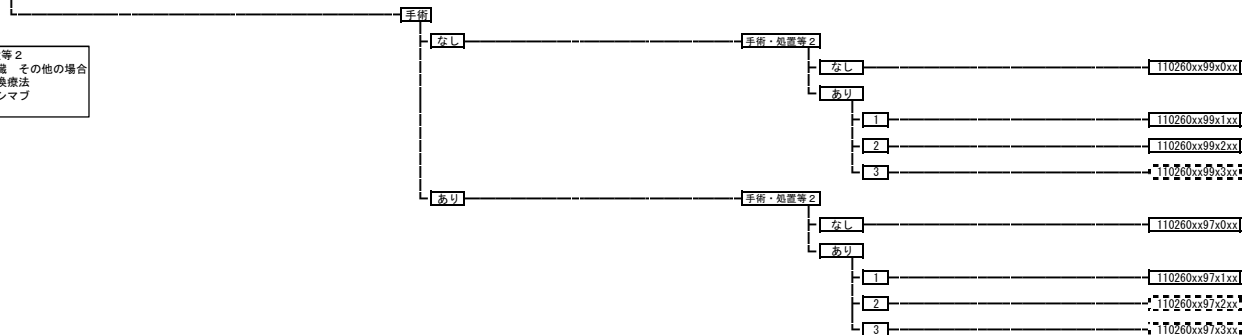


<b>11022x</b>	男性生殖器疾患	110221	男性生殖器炎症性疾患
		110222	陰茎・包皮の疾患
		110223	陰嚢内疾患（悪性、炎症性疾患を除く。）
		110224	男性生殖器の障害



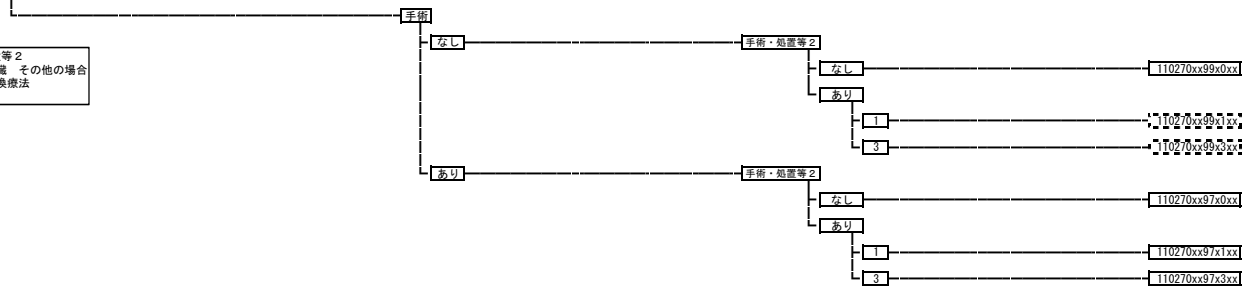
<b>110260</b>	ネフローゼ症候群
---------------	----------

手術・処置等2  
1:人工腎臓 その他の場合  
2:血漿交換療法  
3:リツキンマブ

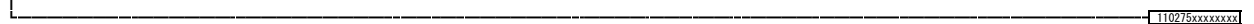


<b>110270</b>	急速進行性腎炎症候群
---------------	------------

手術・処置等2  
1:人工腎臓 その他の場合  
3:血漿交換療法

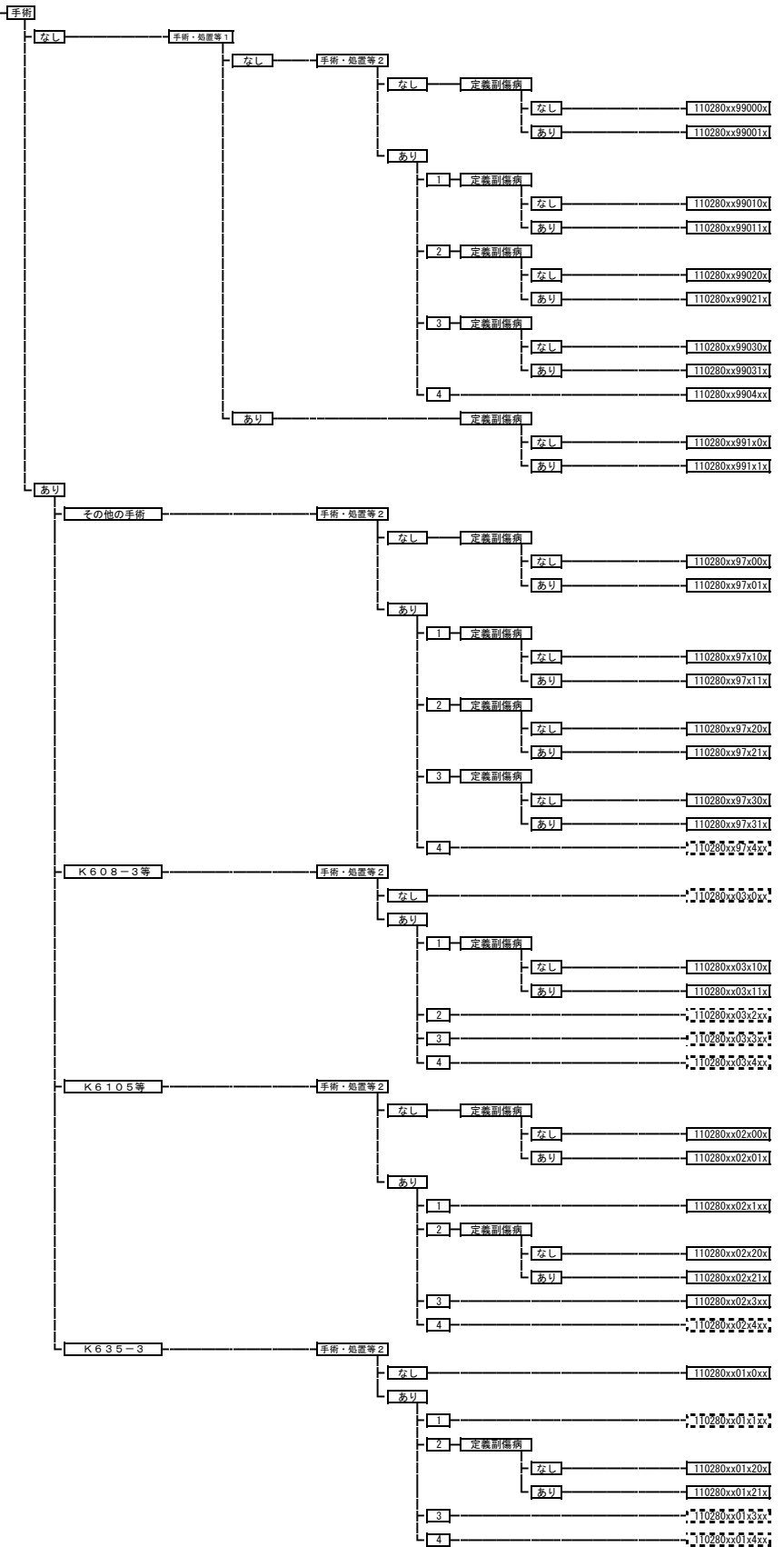


<b>110275</b>	急性腎炎症候群
---------------	---------



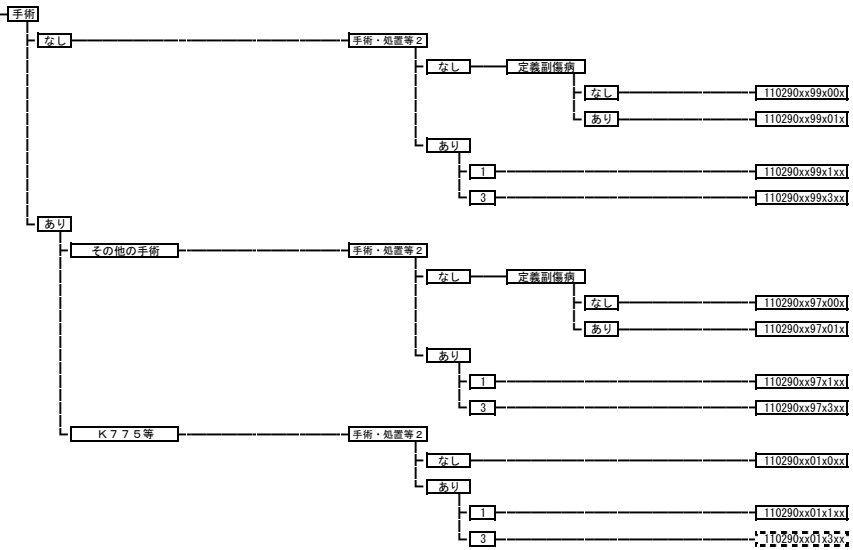


手術・処置等 2  
 1: 人工腎臓 その他の場合  
 2: 腹膜灌流 連続換行式腹膜灌流  
 3: 持続緩徐式血液濾過  
 4: 血漿交換療法

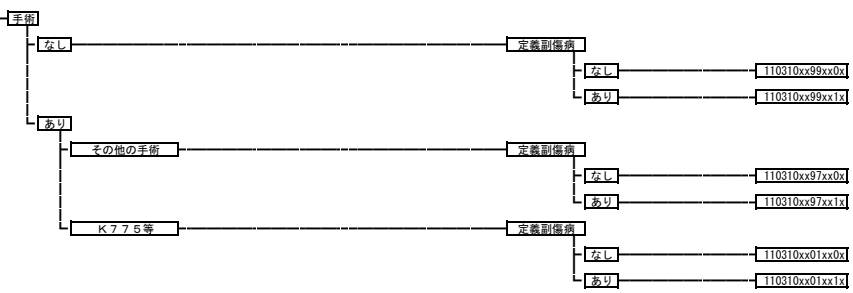


**110290 急性腎不全**

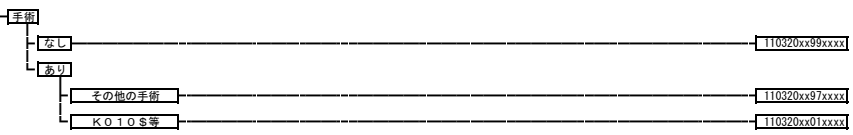
手術・処置等2  
1:人工腎臓 その他の場合  
3:持続緩徐式血液濾過



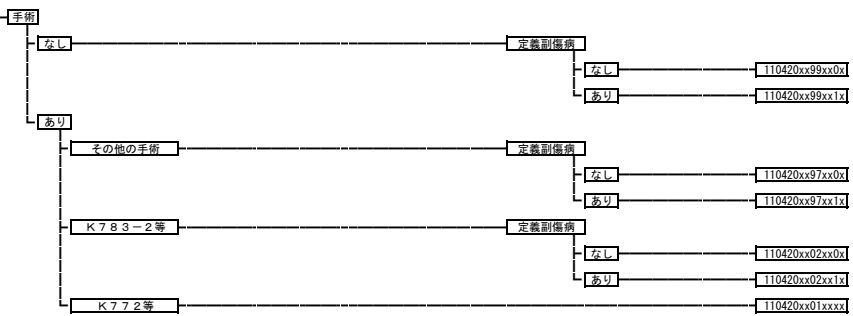
**110310 腎臓または尿路の感染症**



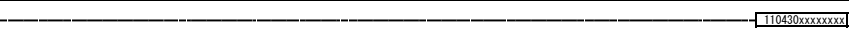
**110320 腎、泌尿器の疾患（その他）**



**110420 水腎症等**

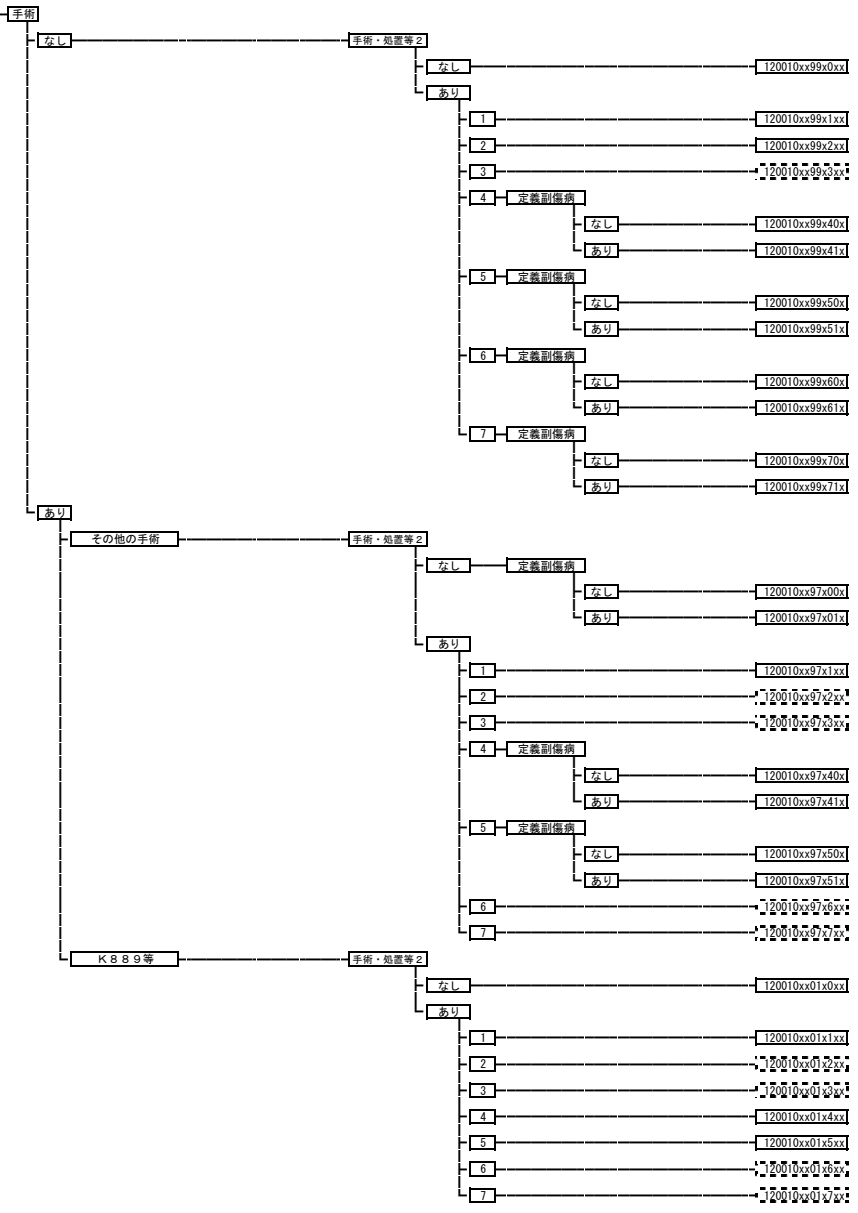


**110430 腎動脈塞栓症**



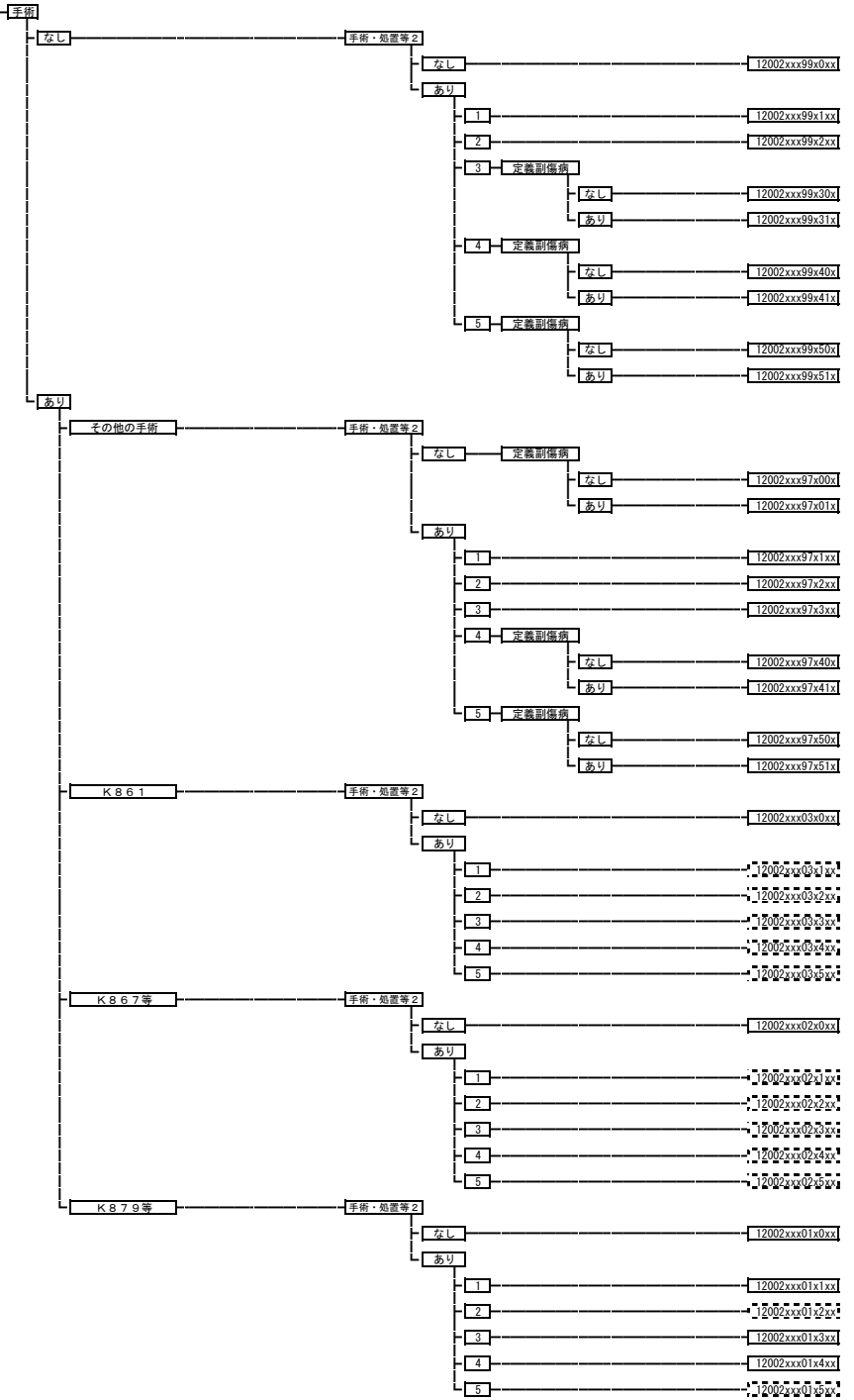
**120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍**

- 手術・処置等2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり  
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 5: カルボプラチン/パクリタキセルあり、カルボプラチン/ドセタキセル水和物あり  
 6: ドキソリビン/塩酸塩リボソーム製剤  
 7: ベバシマブ



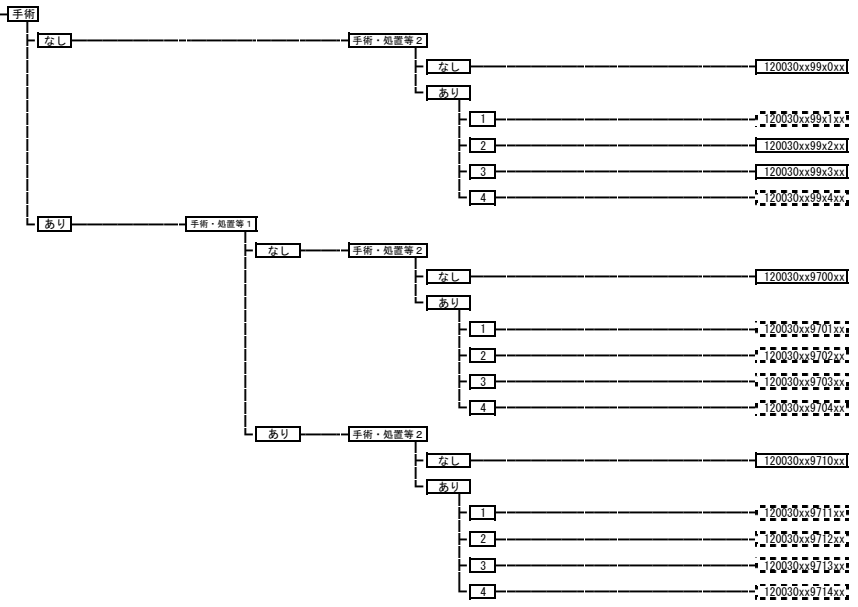
12002x	子宮頸・体部の悪性腫瘍	
	120021	子宮頸部の悪性腫瘍
	120022	子宮体部の悪性腫瘍
	120023	子宮の悪性腫瘍（その他）

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり  
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 5: トラベクテジン、ペバシマブ



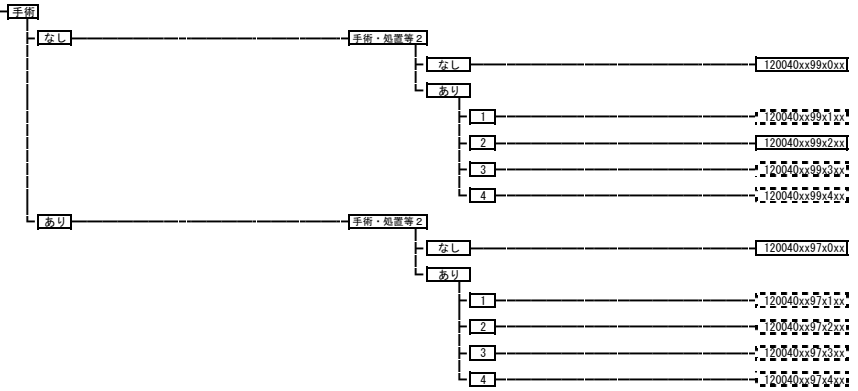
**120030 外陰の悪性腫瘍**

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4: アベルマブなど

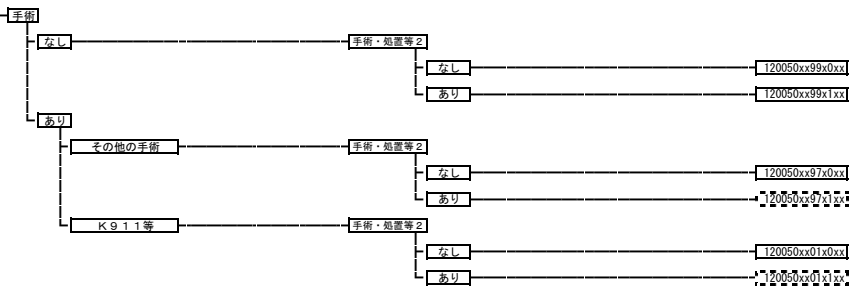


**120040 陰の悪性腫瘍**

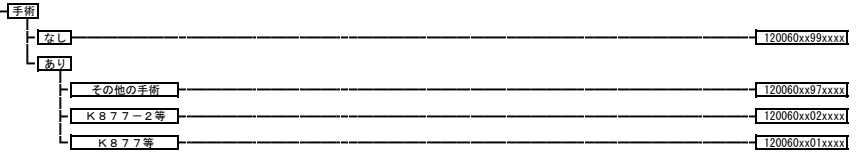
手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4: アベルマブなど



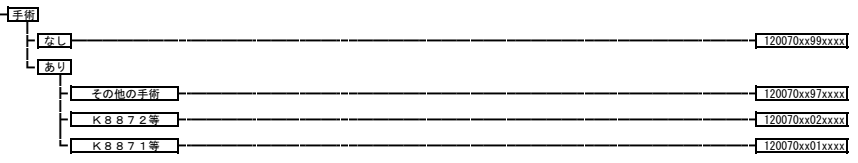
**120050 絨毛性疾患**

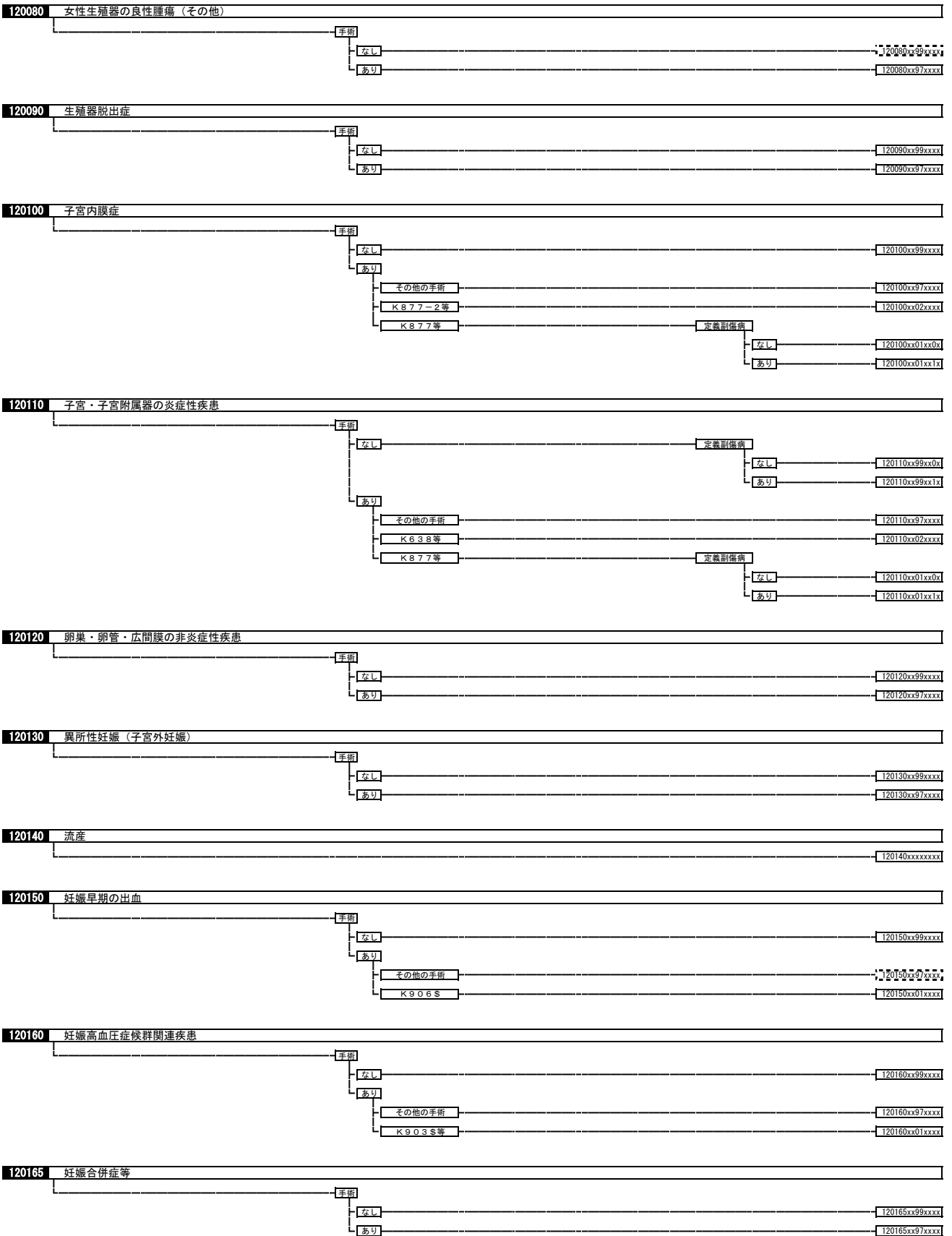


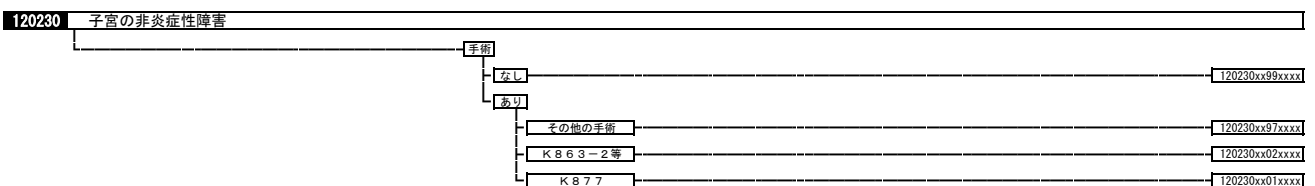
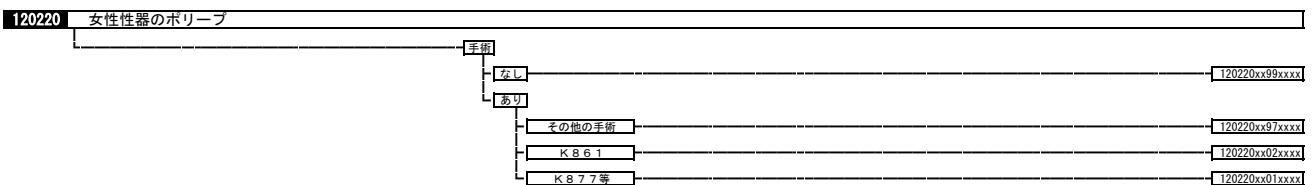
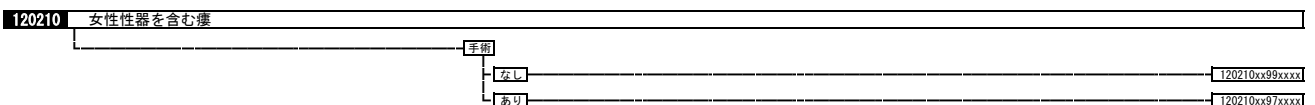
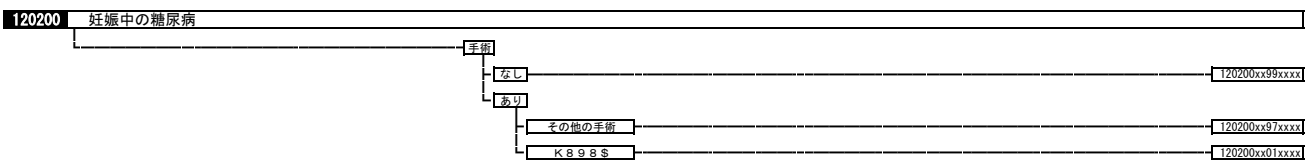
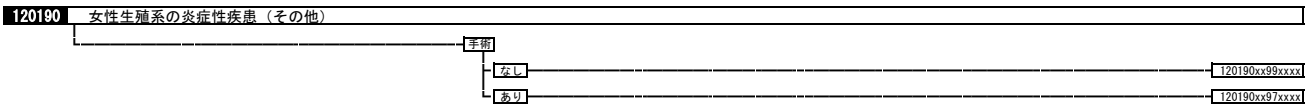
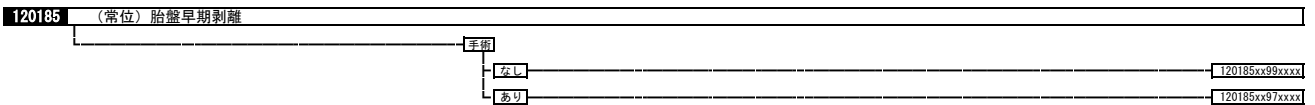
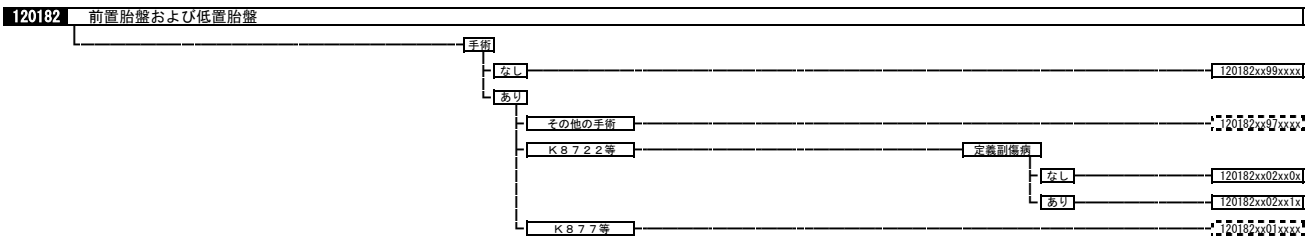
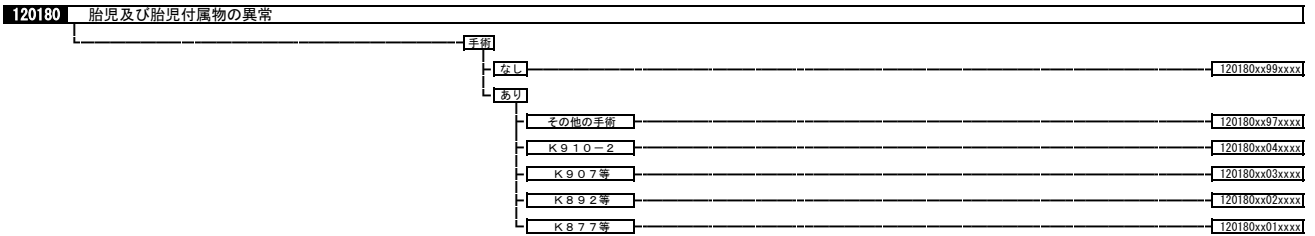
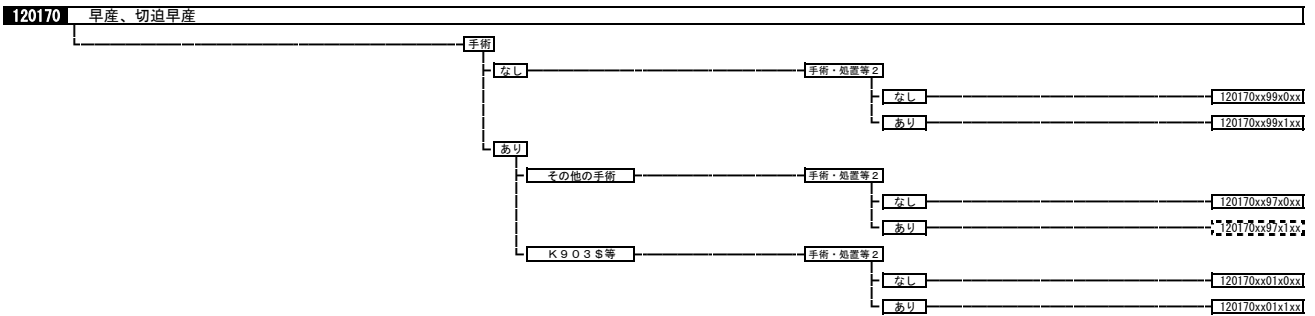
**120060 子宮の良性腫瘍**



**120070 卵巣の良性腫瘍**



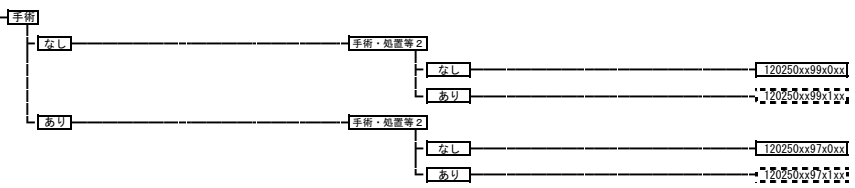




120240 腫及び外陰の非炎症性障害

120240xxxxxxx

120250 生殖・月経周期に関連する病態



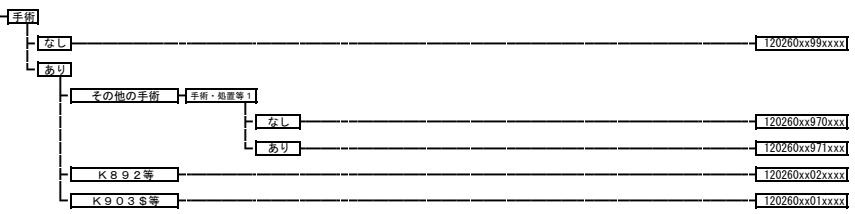
120250xx99x0xx

120250xx99x1xx

120250xx97x0xx

120250xx97x1xx

120260 分娩の異常



120260xx99xxxx

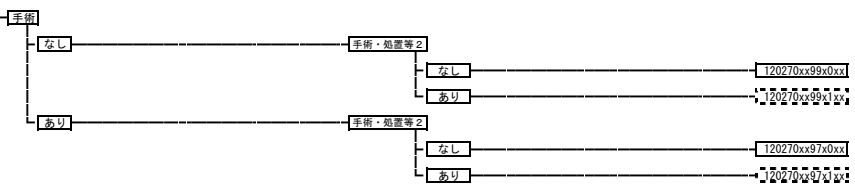
120260xx97x0xx

120260xx97x1xx

120260xx02xxxx

120260xx01xxxx

120270 産褥期を中心とするその他の疾患



120270xx99x0xx

120270xx99x1xx

120270xx97x0xx

120270xx97x1xx

120271 産褥期の乳房障害

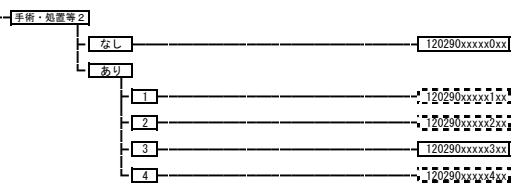
120271xxxxxxx

120280 骨盤静脈瘤、外陰静脈瘤

120280xxxxxxx

120290 産科播種性血管内凝固症

手術・処置等2  
 1: 中心静脈注射  
 2: 人工呼吸、血液交換療法  
 3: アンチトロンビンIII製剤  
 4: トロンボモデュリンアルファ



120290xxxxx0xx

120290xxxxx1xx

120290xxxxx2xx

120290xxxxx3xx

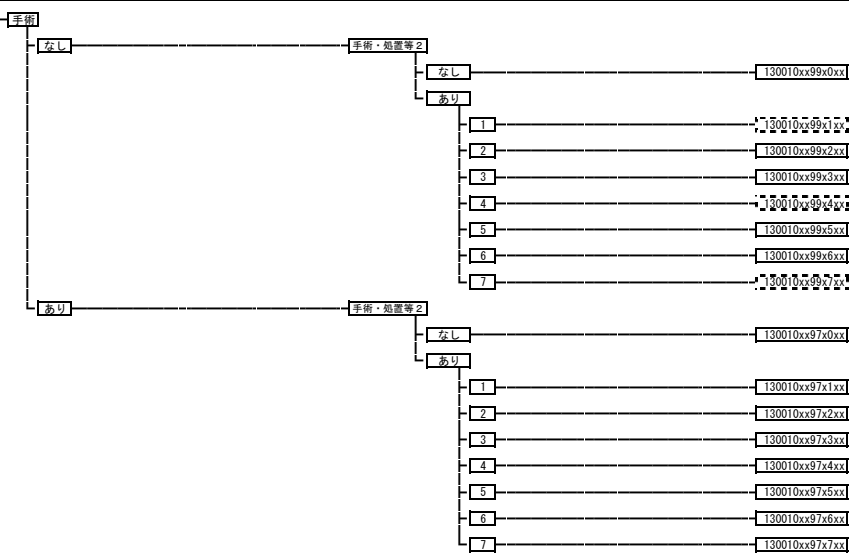
120290xxxxx4xx

120300 人工授精に関する合併症

120300xxxxxxx

130010 急性白血病

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 化学療法  
 3: イマチニブメシル酸塩  
 4: ゲムツスマブオゾガマイシン  
 5: 三酸化ヒ素製剤  
 6: ポスチニブ水和物、ダサチニブ水和物  
 7: ネララビンなど



130010xx99x0xx

130010xx99x1xx

130010xx99x2xx

130010xx99x3xx

130010xx99x4xx

130010xx99x5xx

130010xx99x6xx

130010xx99x7xx

130010xx97x0xx

130010xx97x1xx

130010xx97x2xx

130010xx97x3xx

130010xx97x4xx

130010xx97x5xx

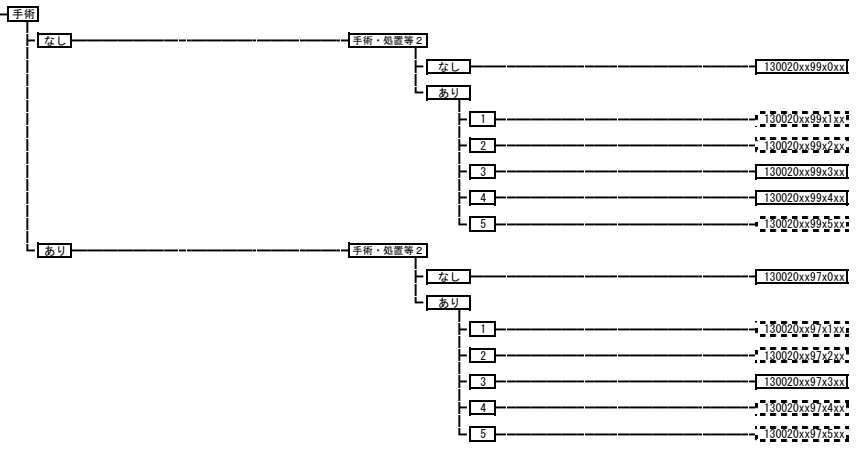
130010xx97x6xx

130010xx97x7xx



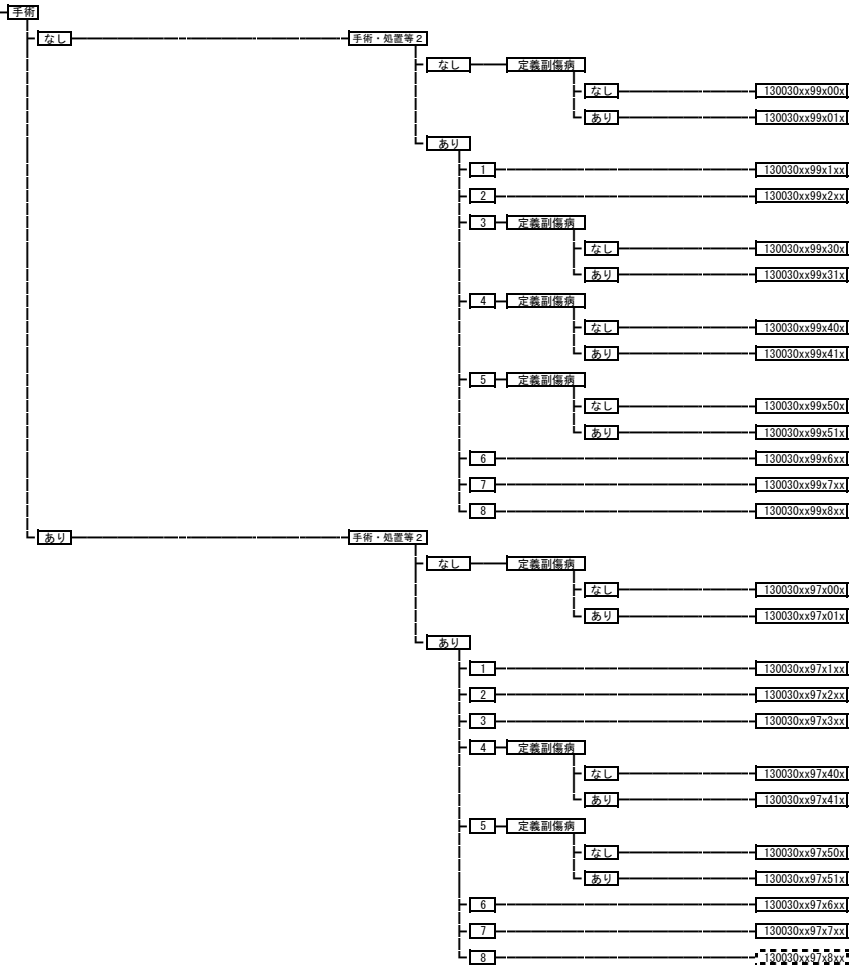
130020 ホジキン病

手術・処置等2  
 1:人工呼吸など  
 2:放射線療法  
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4:プレシキマブ ベドチン  
 5:ニボルマブ



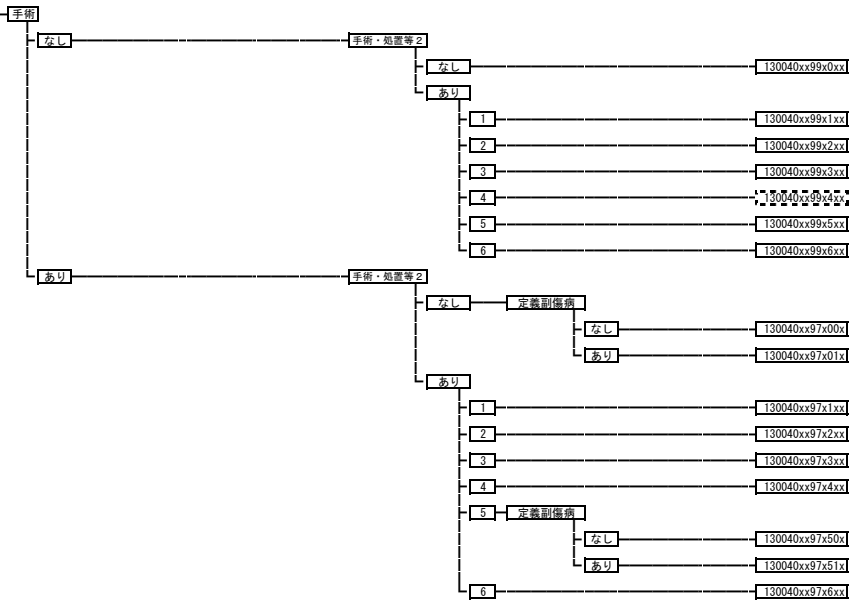
130030 非ホジキンリンパ腫

手術・処置等2  
 1:人工呼吸など  
 2:放射線療法  
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4:リツキシマブ  
 5:ボルネゾミブ、ベンダムスチン塩酸塩  
 6:プララトレキサートなど  
 7:プレシキマブ ベドチン  
 8:イブリツモマブチウキセタン塩化インジウム、イブリツモマブチウキセタン塩化イットリウム



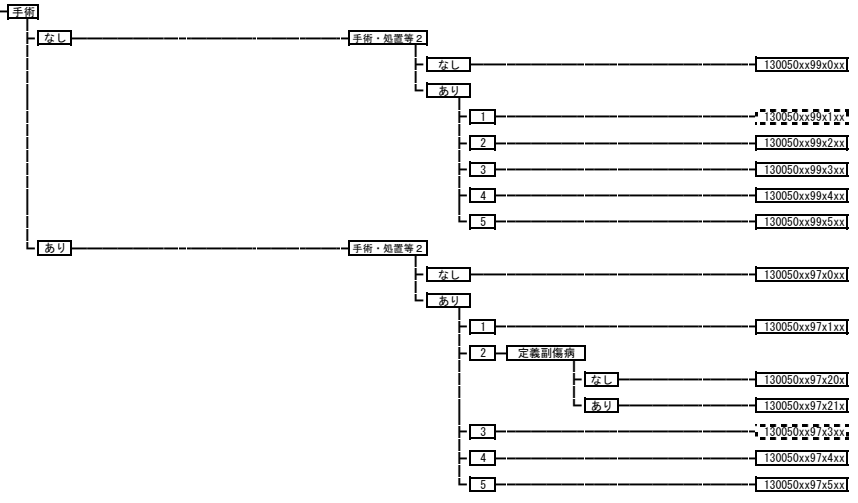
**130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物**

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4: サリドマイド  
 5: ダラムマブなど  
 6: エロツスマブ



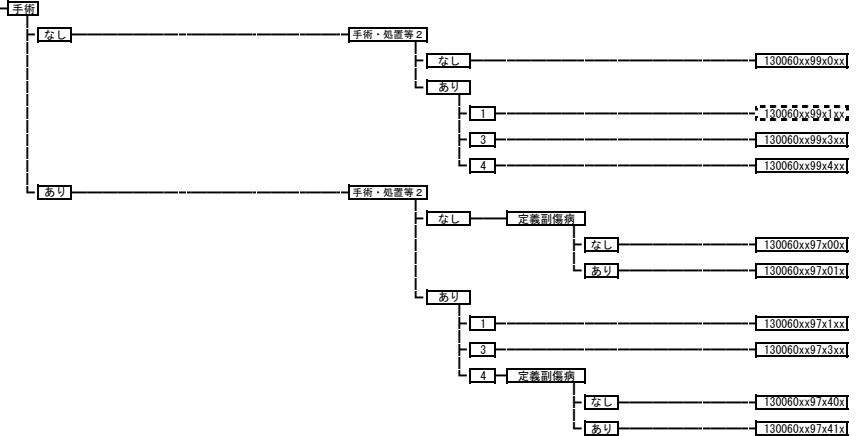
**130050 慢性白血病、骨髄増殖性疾患**

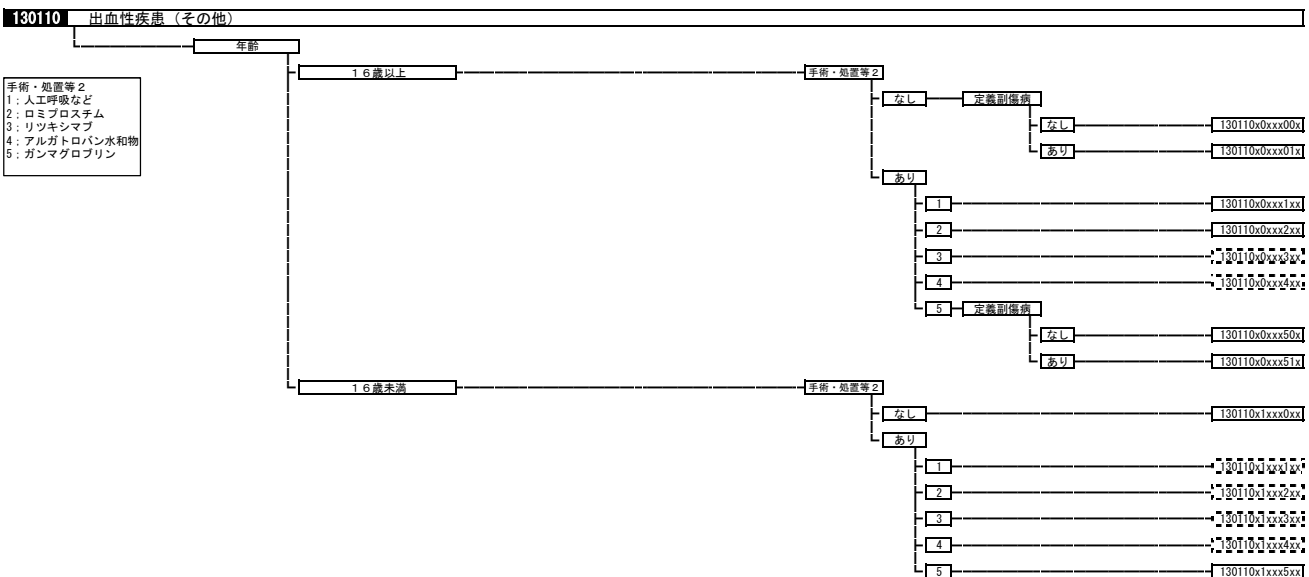
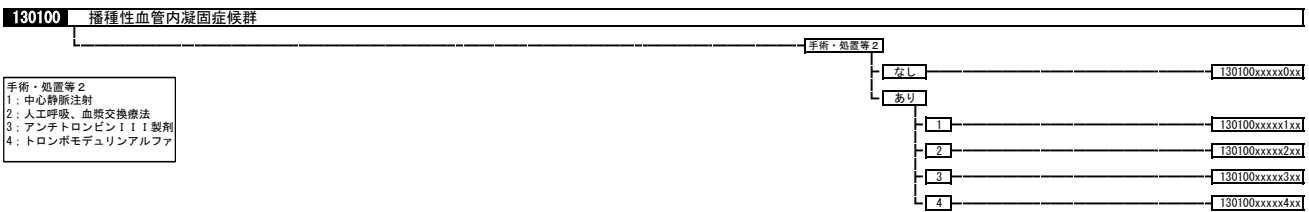
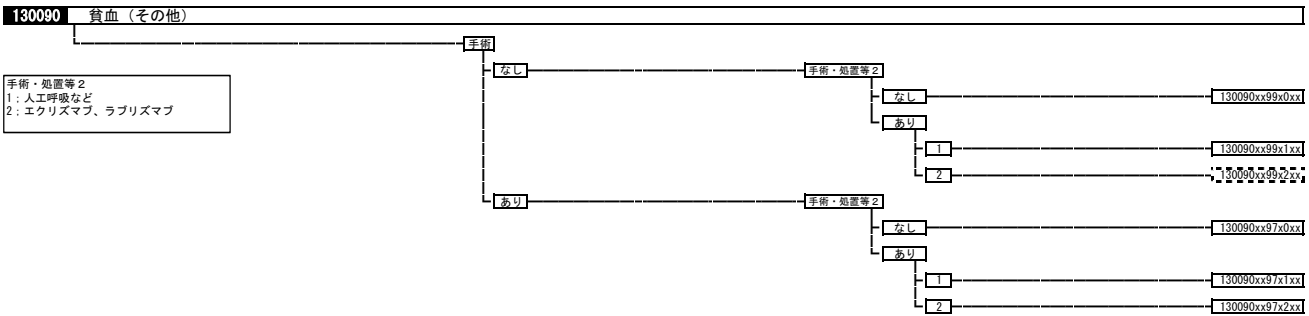
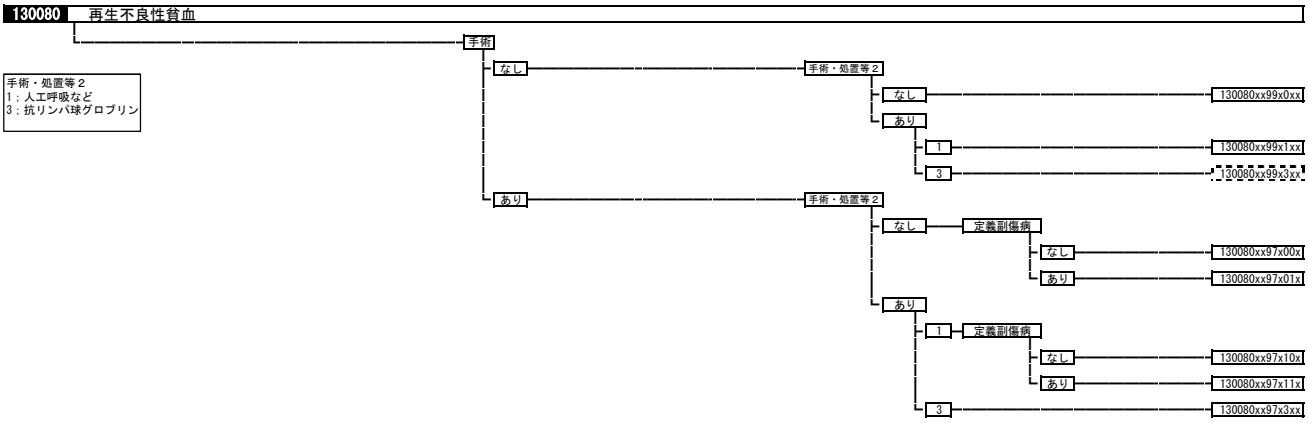
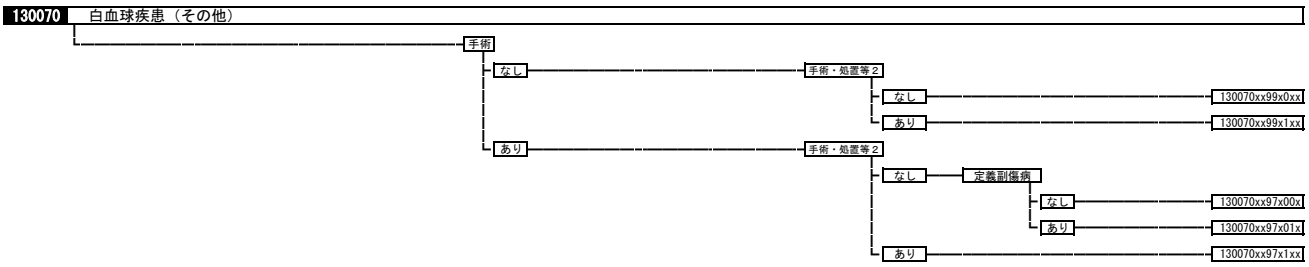
手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 化学療法  
 3: イマチニブメシル酸塩  
 4: ニロチニブ塩酸塩水和物など  
 5: オファツムマブなど



**130060 骨髄異形成症候群**

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 3: 化学療法  
 4: アザシチジン



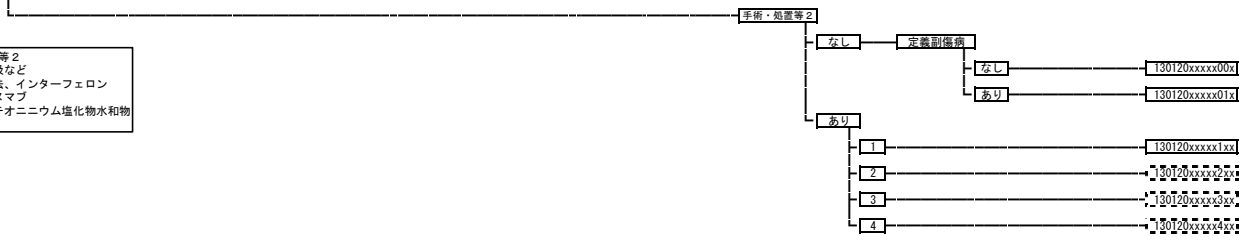


130111 アレルギー性紫斑病



130120 血液疾患（その他）

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 化学療法、インターフェロン  
 3: カナキスマブ  
 4: メチルチオニウム塩化物水和物

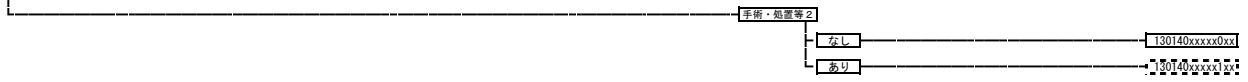


130130 凝固異常（その他）

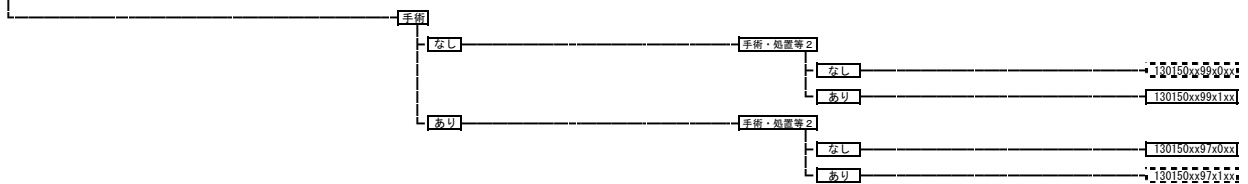
手術・処置等2  
 1: 人工呼吸、リハビリテーション  
 2: アンチトロンビンIII製剤  
 3: 活性型プロテインC



130140 造血器疾患（その他）



130150 原発性免疫不全症候群

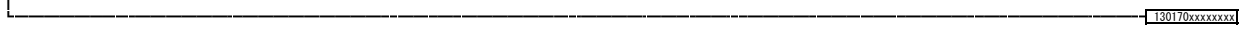


130160 後天性免疫不全症候群

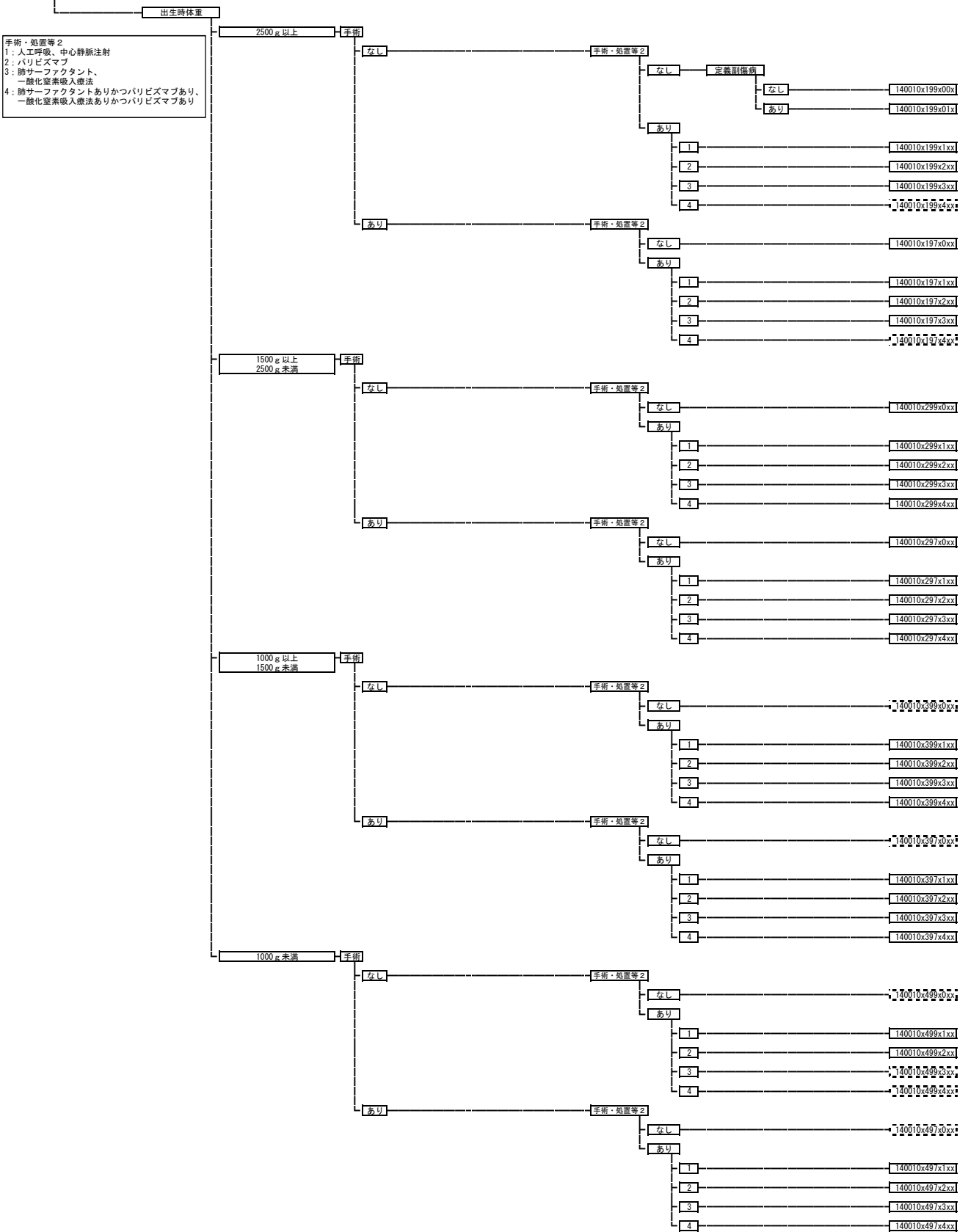
手術・処置等2  
 1: 中心静脈注射  
 2: 化学療法



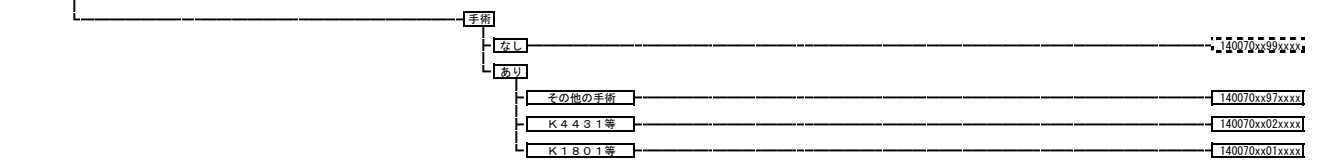
130170 血友病

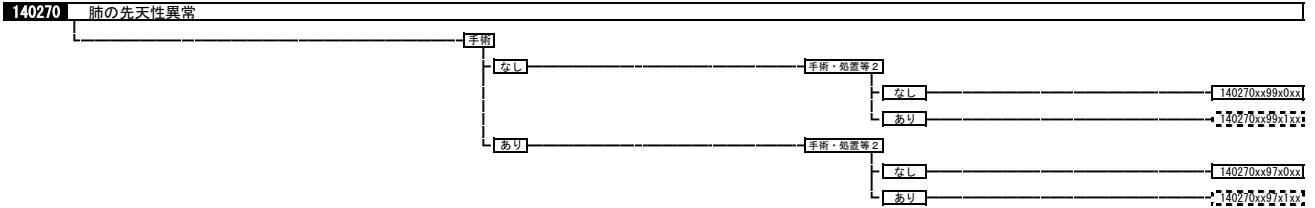
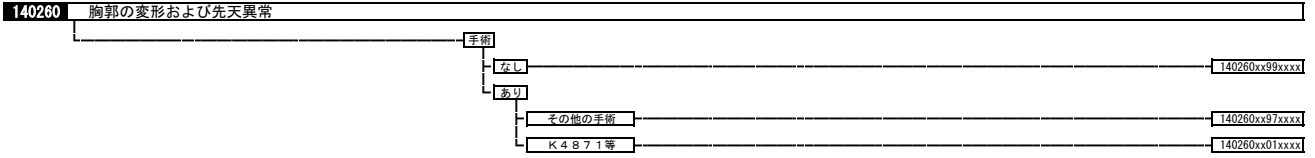
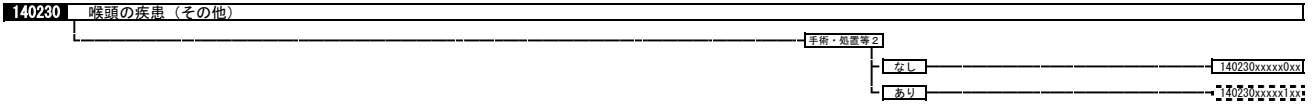
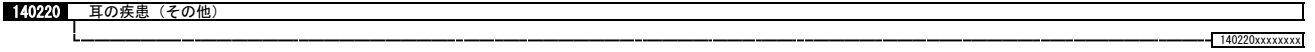
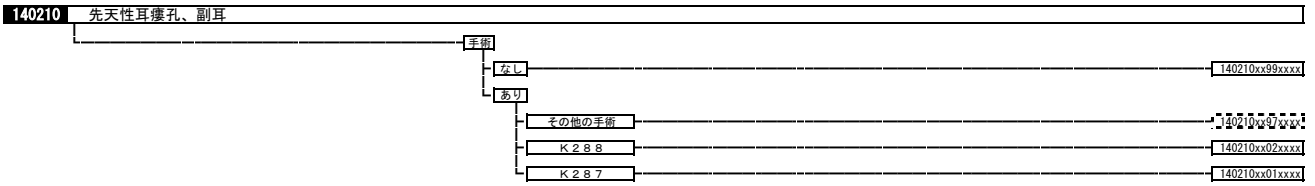
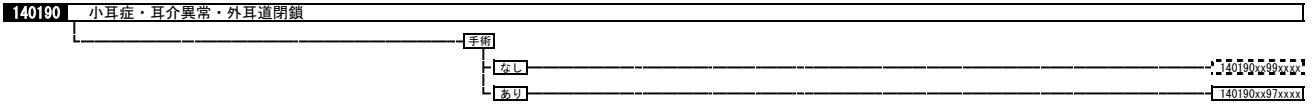
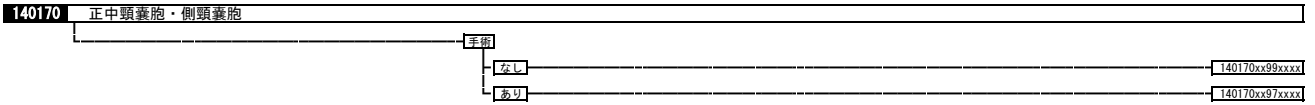
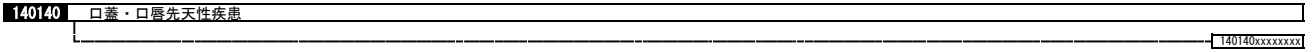
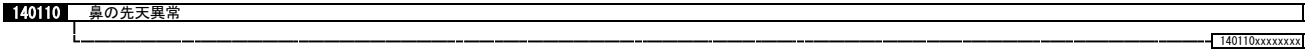
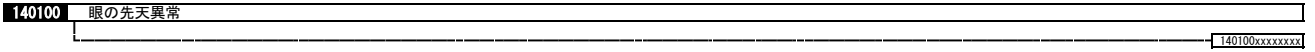
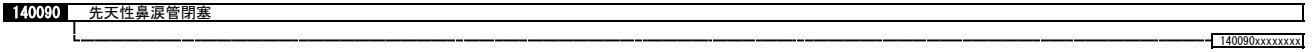
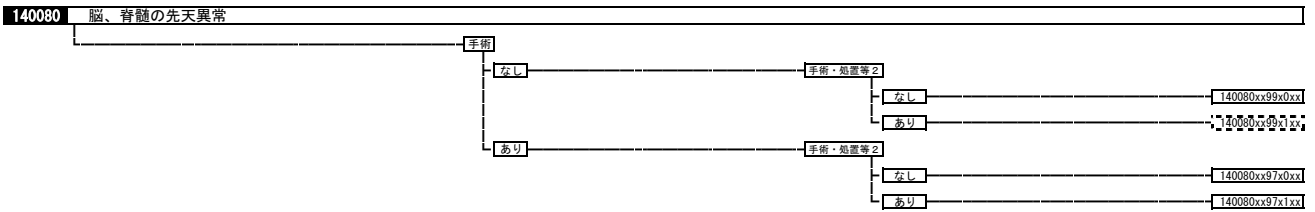


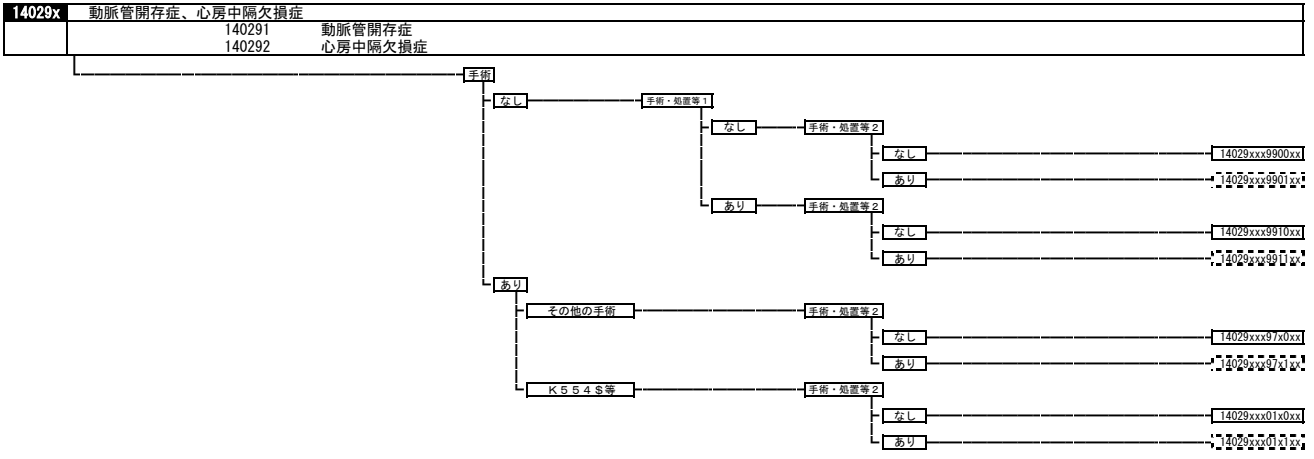
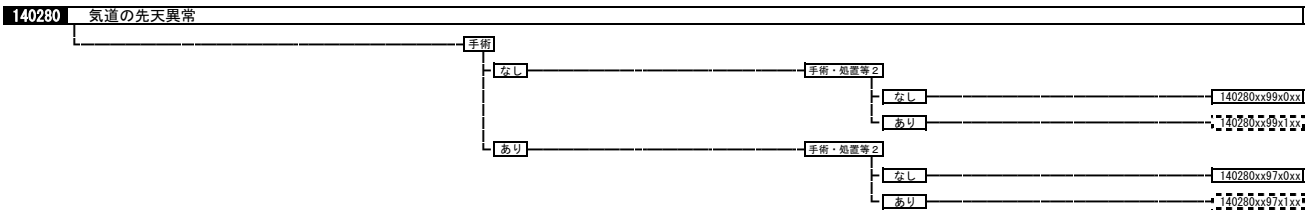
140010 妊娠期間短縮、低出生体重に関連する障害



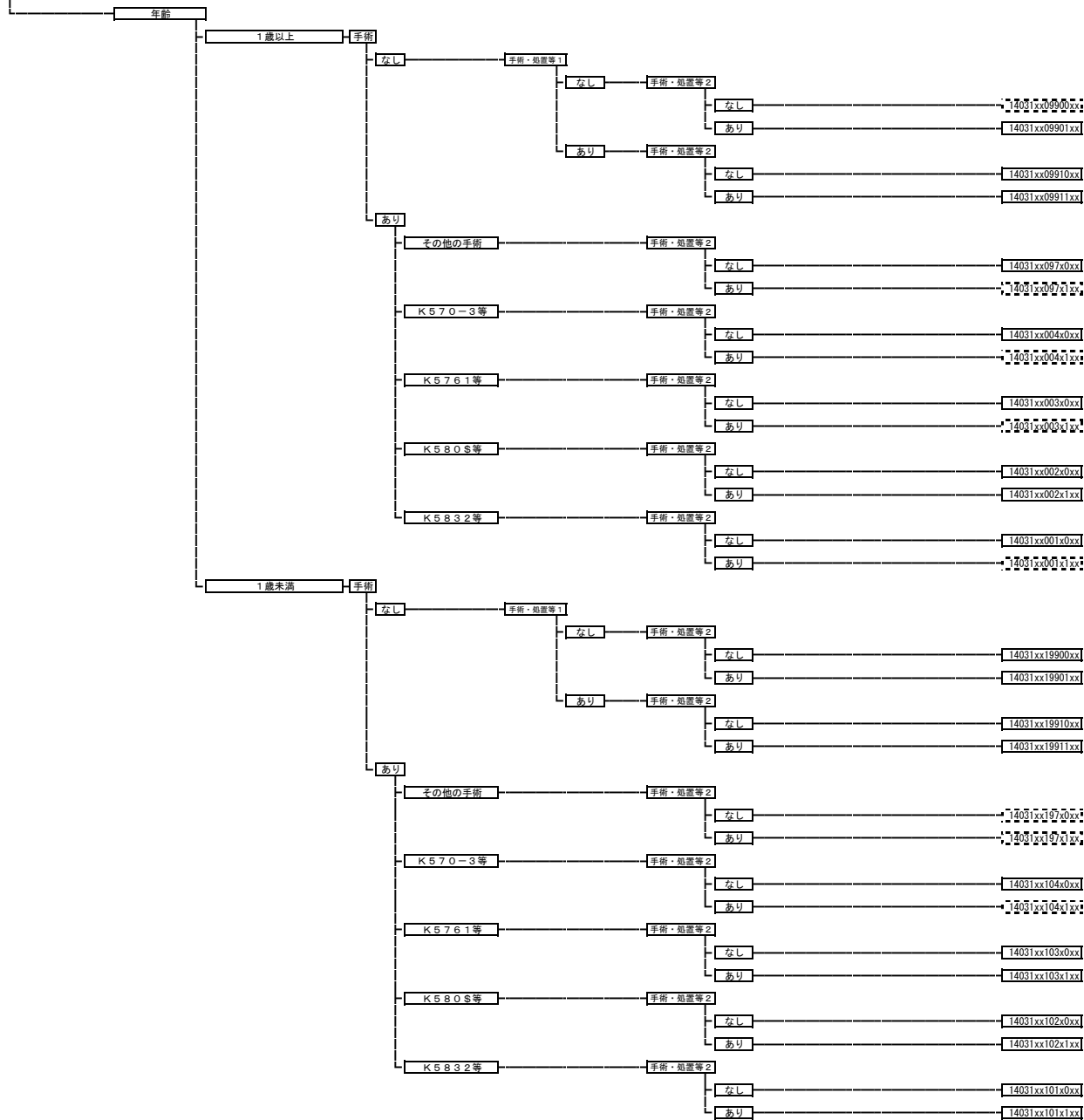
140070 頭蓋、顔面骨の先天異常



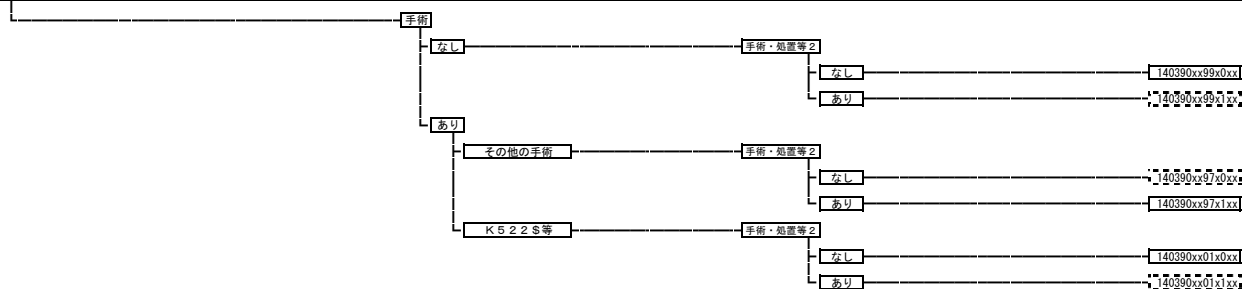




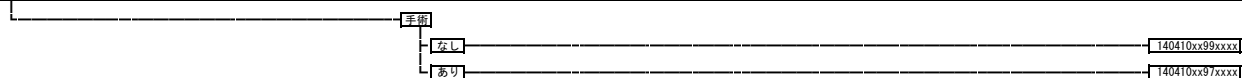
<b>14031x</b>	先天性心疾患（動脈管開存症、心房中隔欠損症を除く。）
	140311 心室中隔欠損症
	140312 房室中隔欠損症
	140313 その他の左右短絡性心奇形
	140314 非短絡性心奇形
	140315 ファロー四徴症
	140316 新生児乳児の先天性心奇形
	140317 その他の複雑心奇形
	140318 その他の循環器系の先天性奇形



**140390** 食道の先天異常

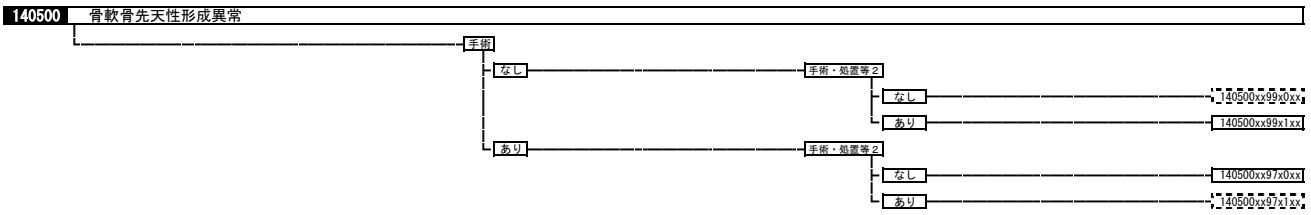
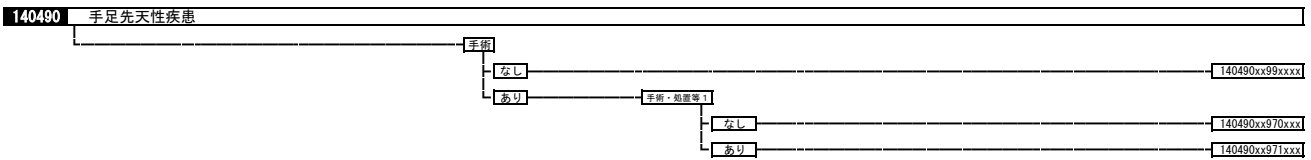
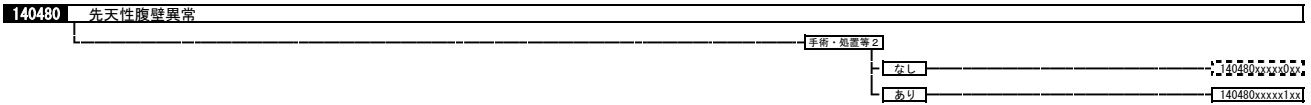
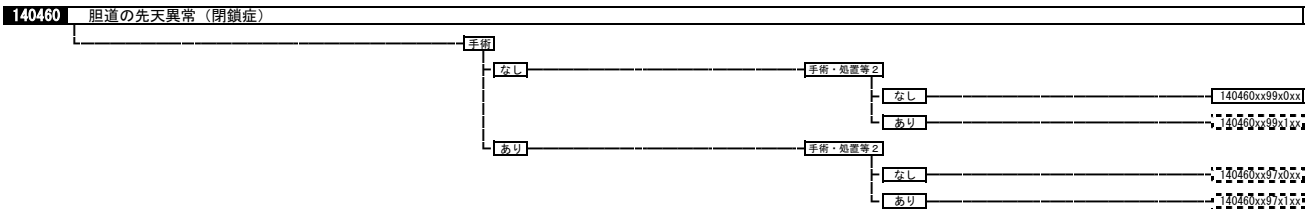
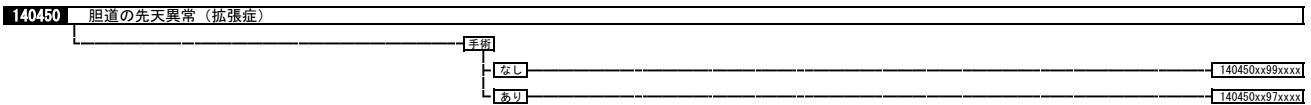
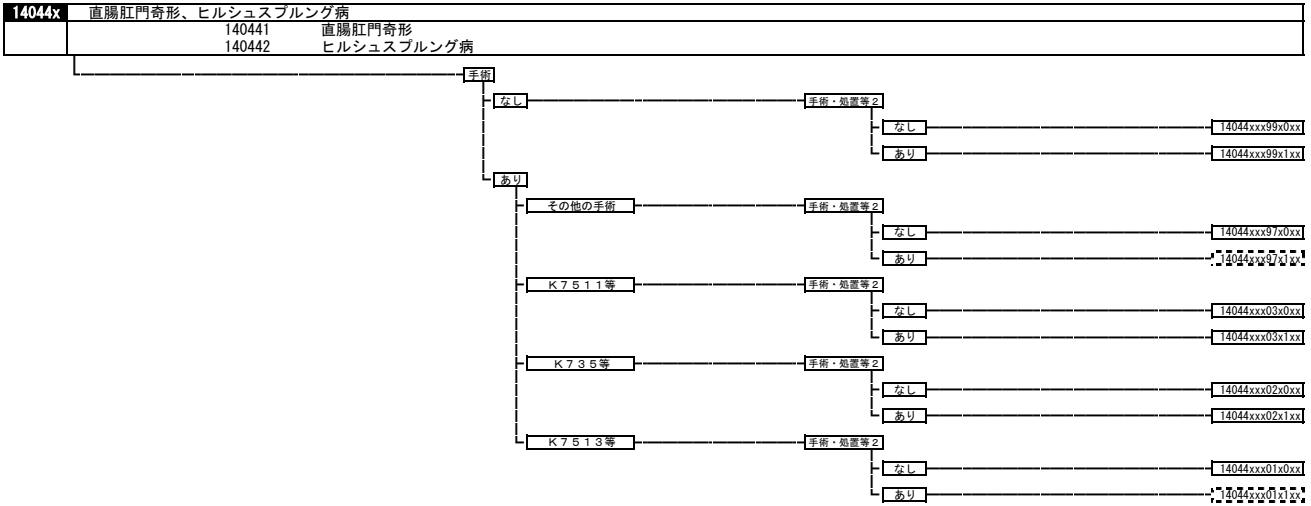
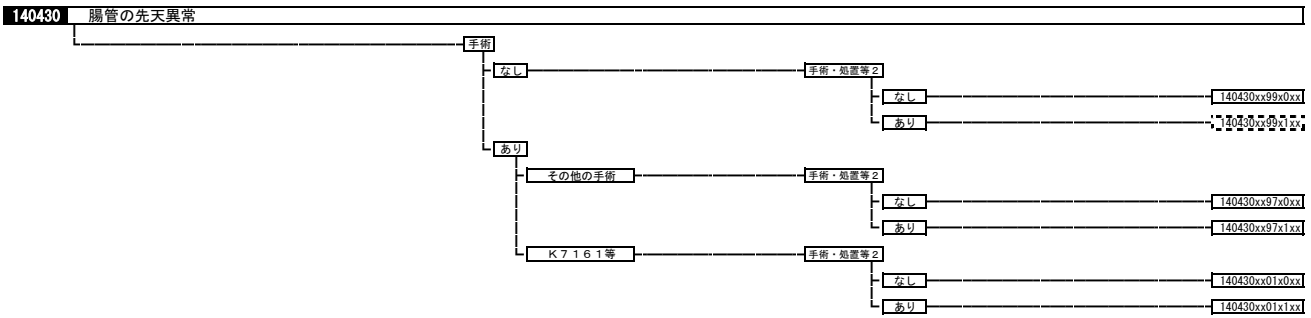


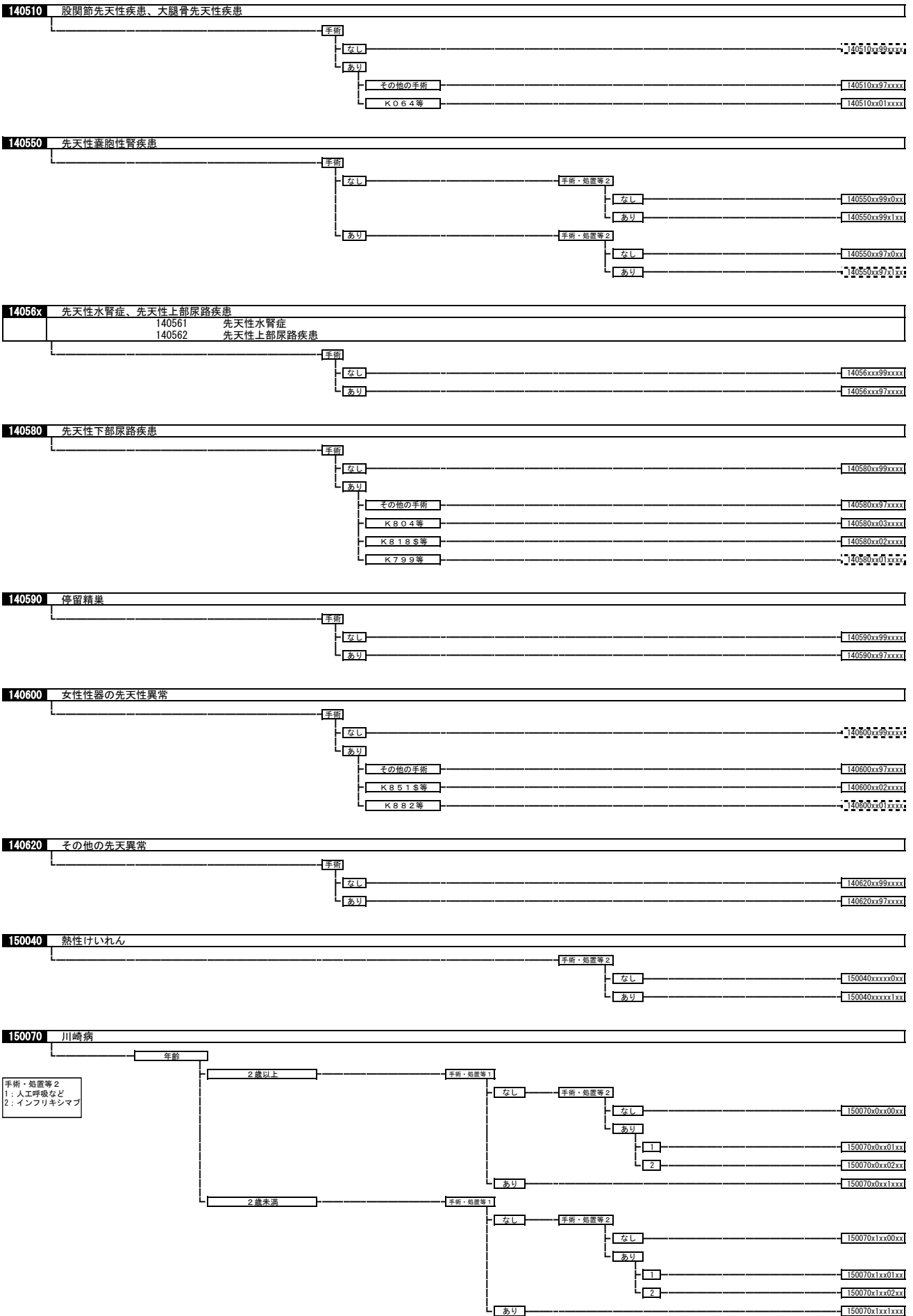
**140410** 先天性肥厚性幽門狭窄症









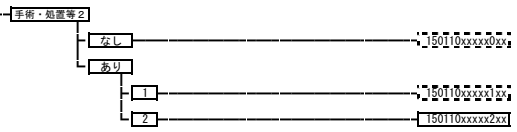


**150100** 虐待症候群

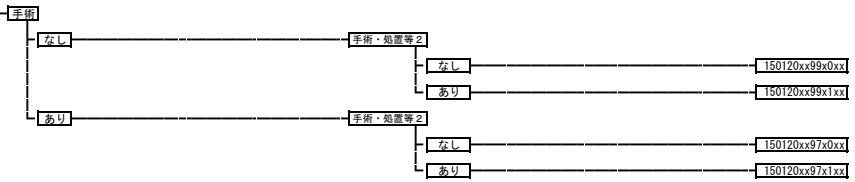
150100xxxxxxx

**150110** 染色体異常（ターナー症候群及びクラインフェルター症候群を除く。）

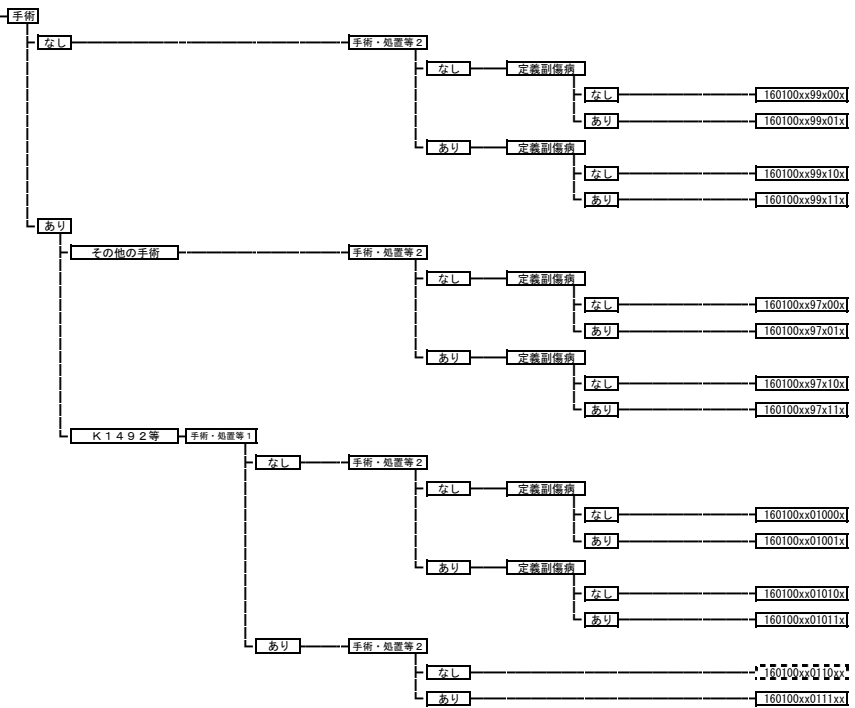
手術・処置等2  
1:人工呼吸、中心静脈注射  
2:バリビスマブ



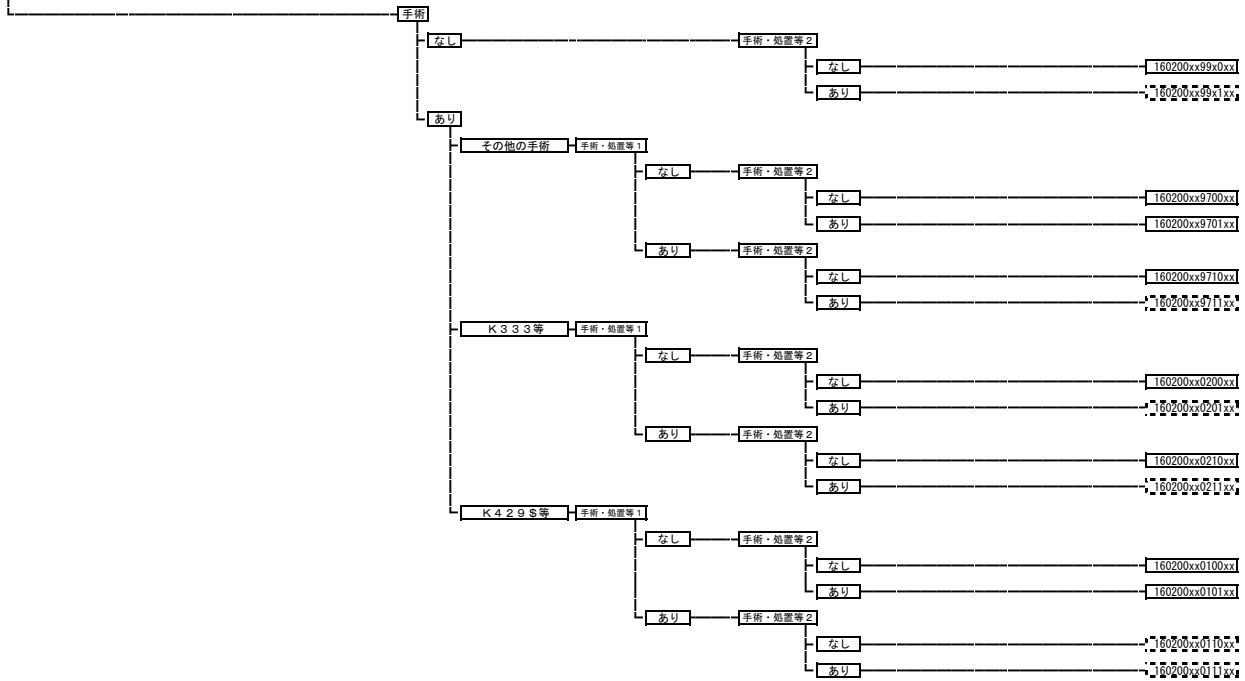
**150120** 脳性麻痺



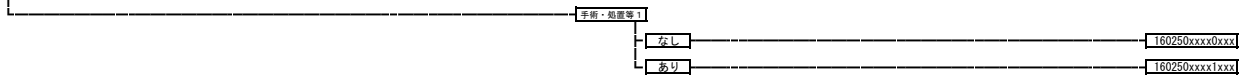
**160100** 頭蓋・頭蓋内損傷



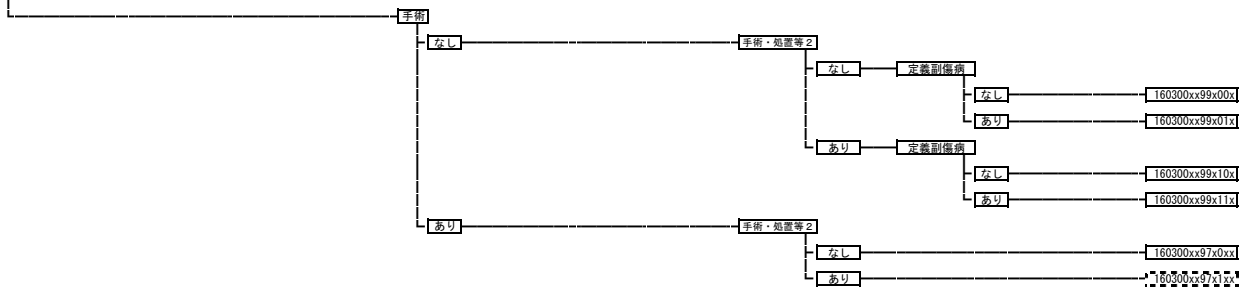
160200 顔面損傷（口腔、咽頭損傷を含む。）



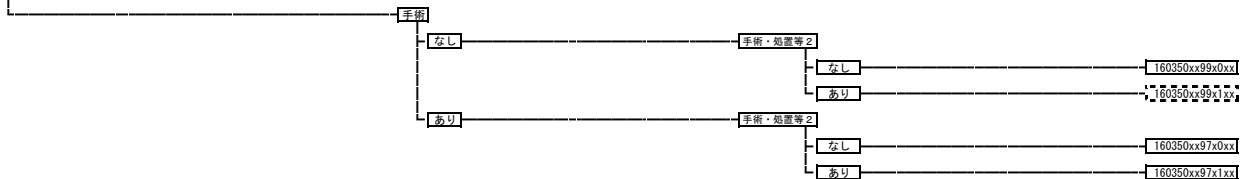
160250 眼損傷



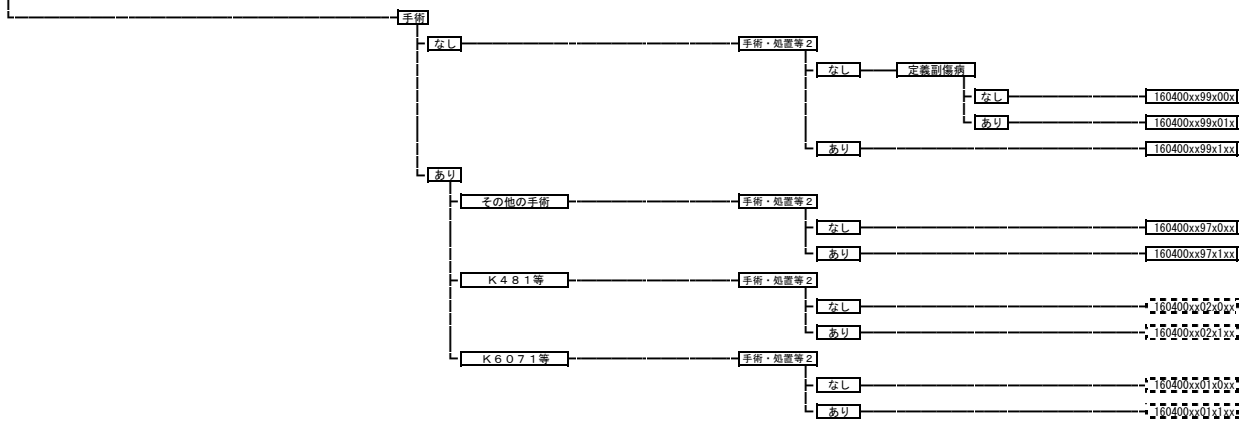
160300 喉頭・頸部気管損傷



160350 頭部損傷（喉頭・頸部気管損傷、頸椎頭髓損傷を除く。）



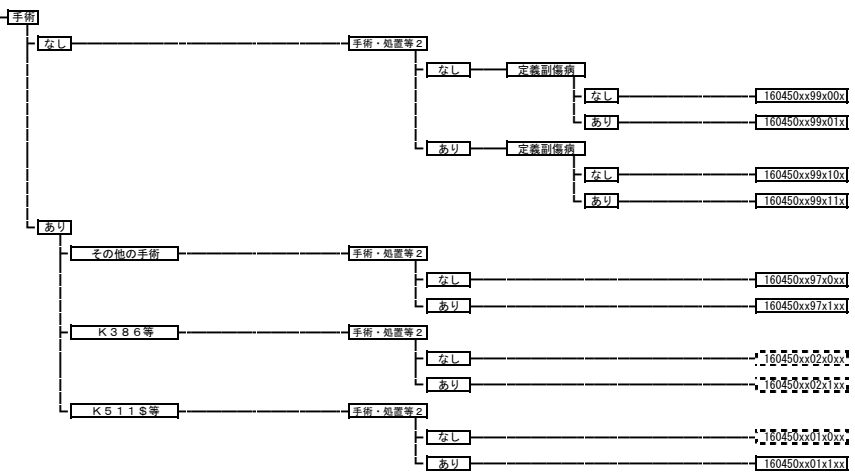
160400 胸郭・横隔膜損傷



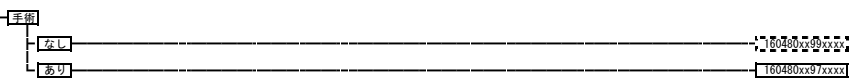
**160440** 外耳・中耳損傷（異物を含む。）

160440xxxxxx

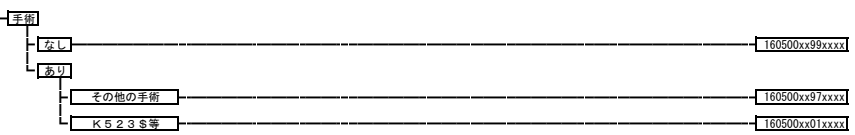
**160450** 肺・胸部気管・気管支損傷



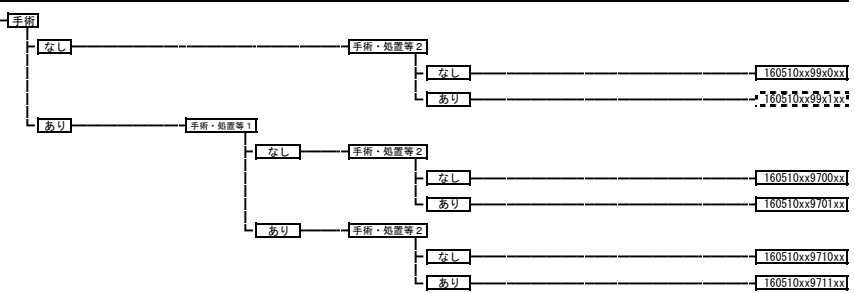
**160480** 心・大血管損傷



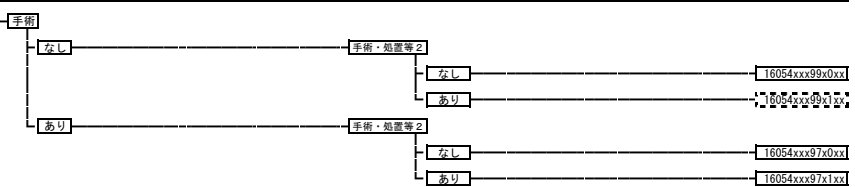
**160500** 食道・胃損傷



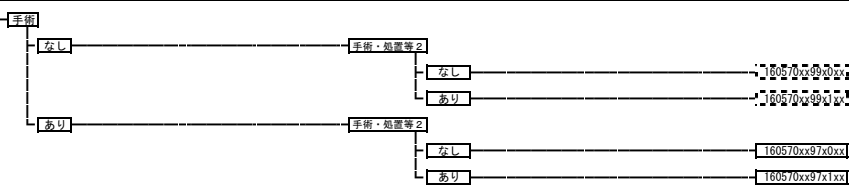
**160510** 肝・胆道・膵・脾損傷

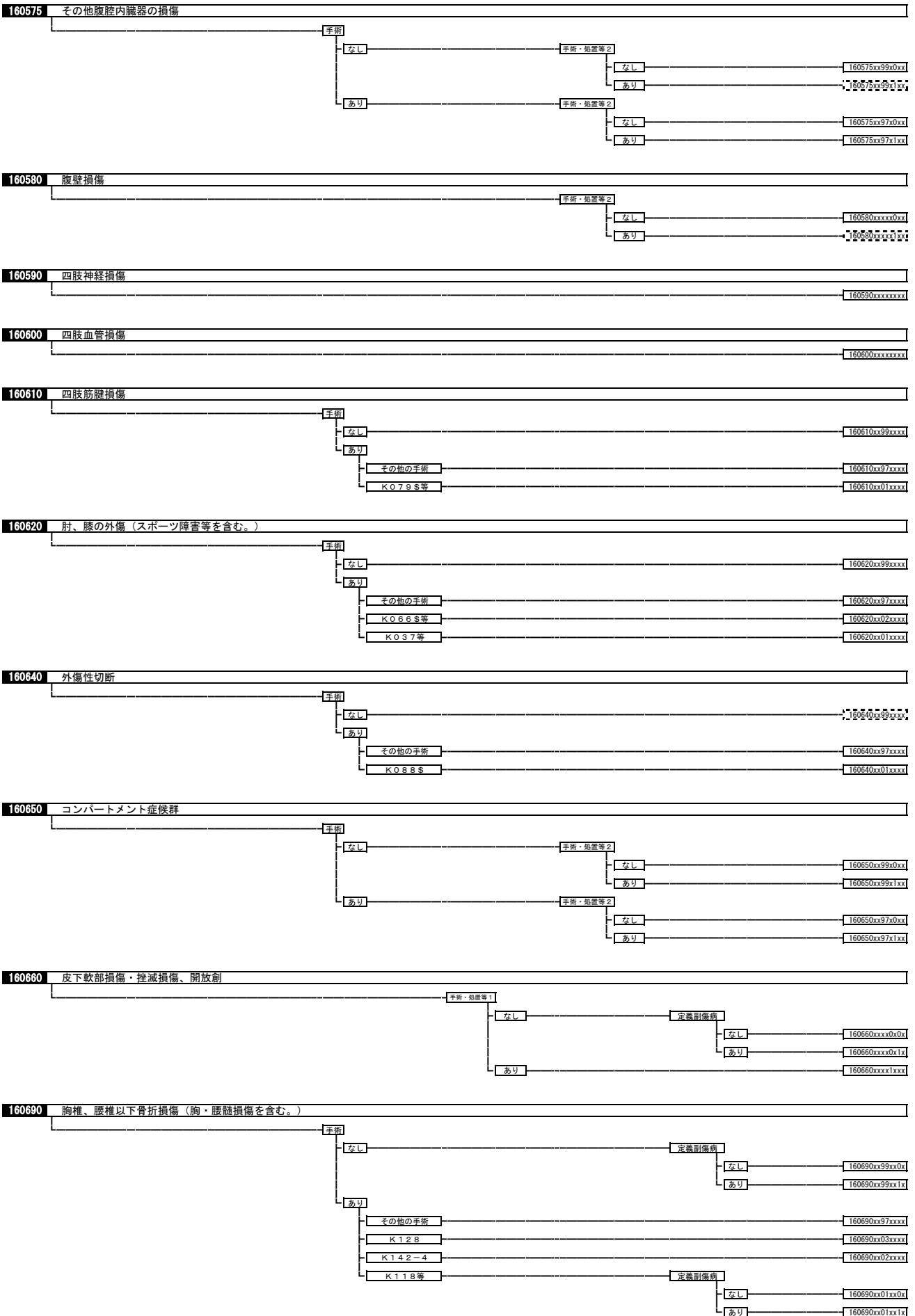


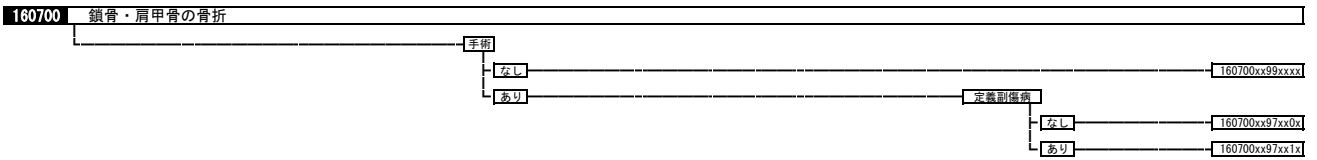
**16054x** 腸管損傷（胃以外）  
 160541 小腸・小腸腸間膜損傷  
 160542 結腸・直腸腸間膜損傷  
 160543 直腸・肛門損傷



**160570** 腹部血管損傷

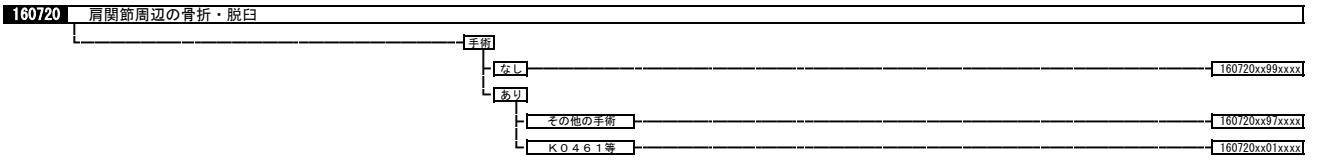






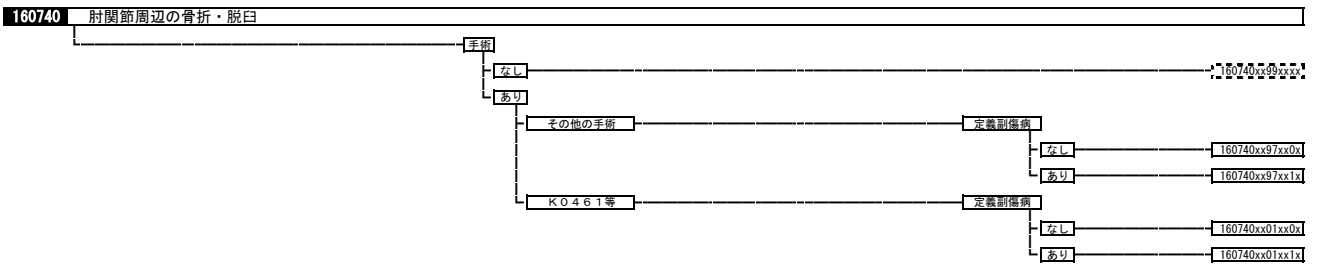
**160710 鎖骨・肩甲骨の開放骨折**

160710xxxxxxxx



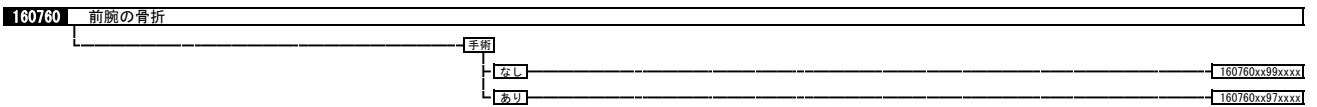
**160730 肩関節周辺の開放骨折**

160730xxxxxxxx



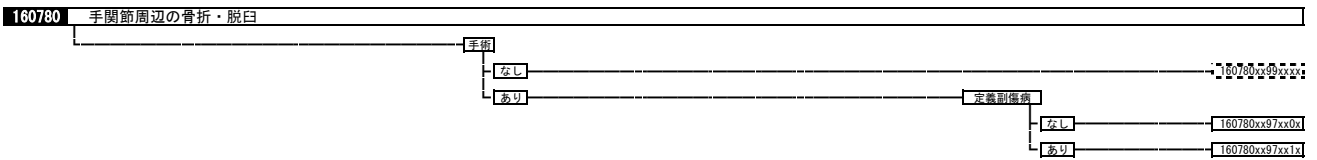
**160750 肘関節周辺の開放骨折**

160750xxxxxxxx



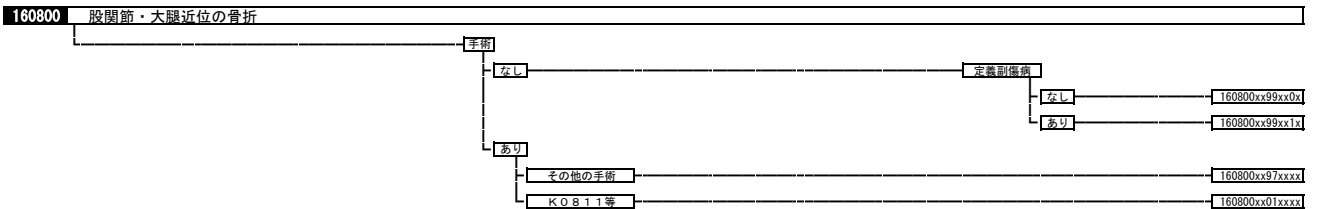
**160770 前腕の開放骨折**

160770xxxxxxxx



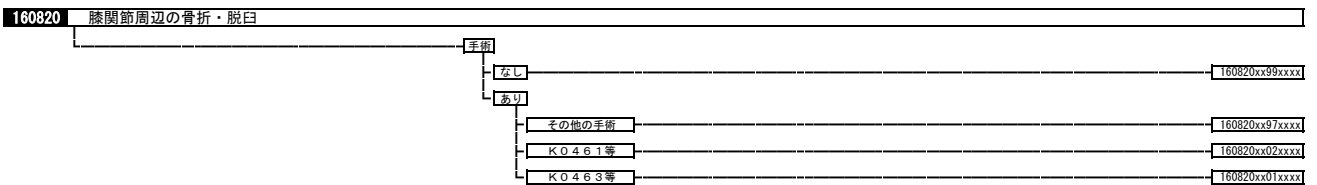
**160790 手関節周辺の開放骨折**

160790xxxxxxxx



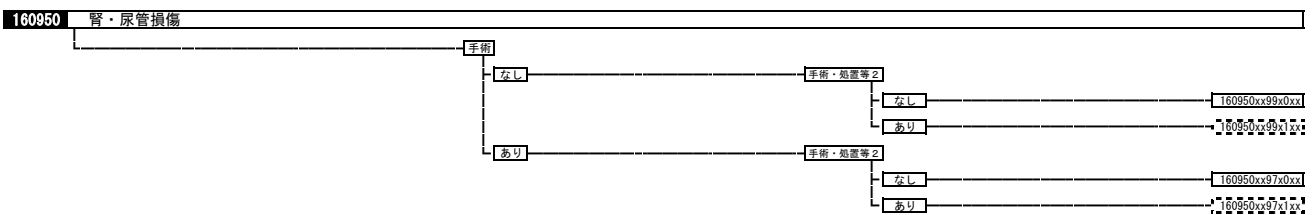
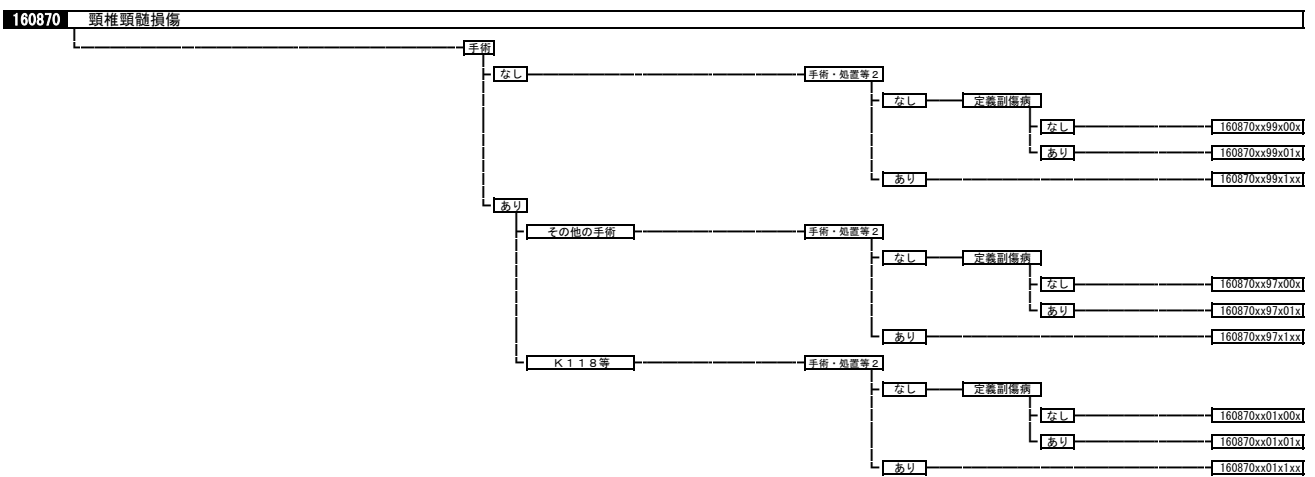
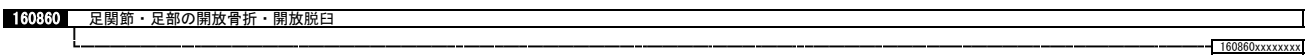
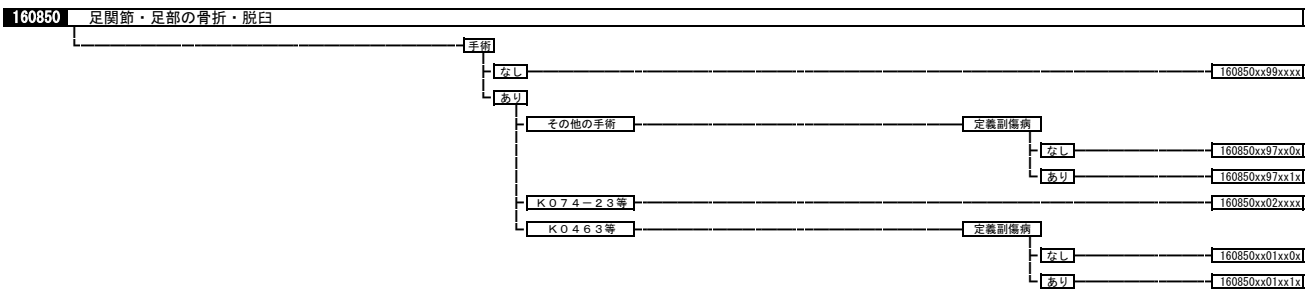
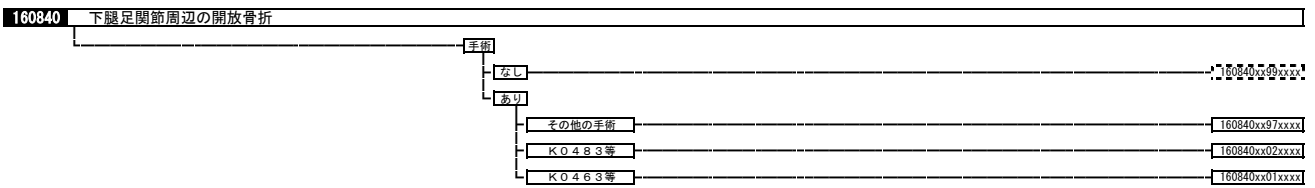
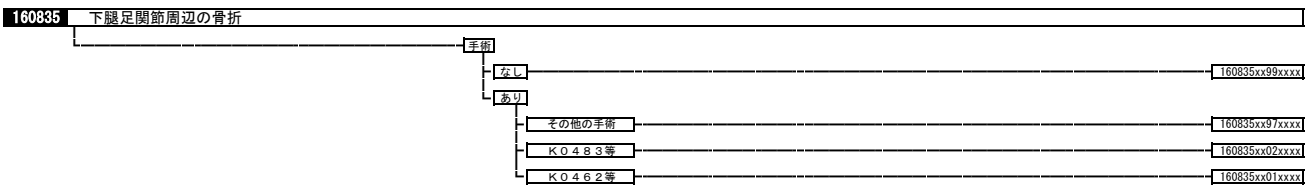
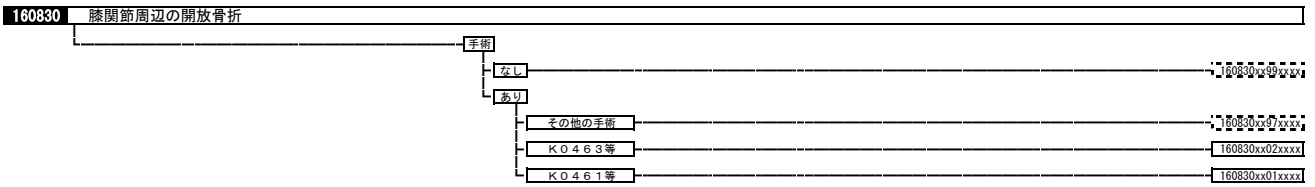
**160810 股関節・大腿近位の開放骨折**

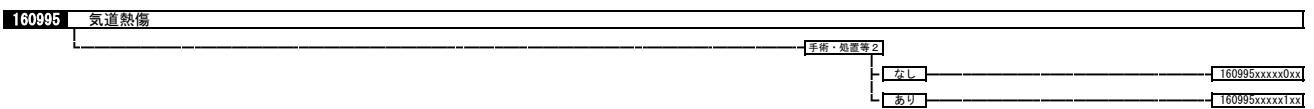
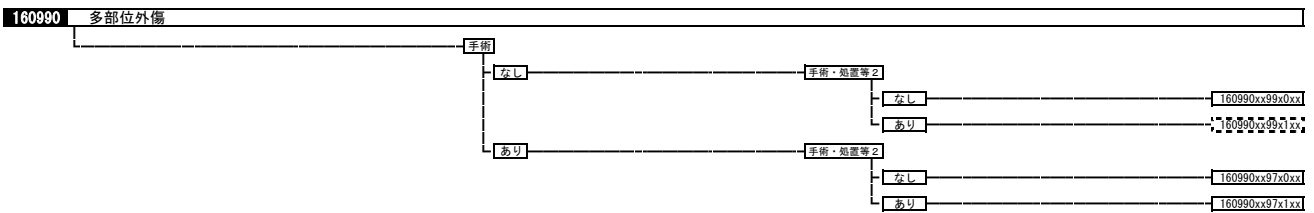
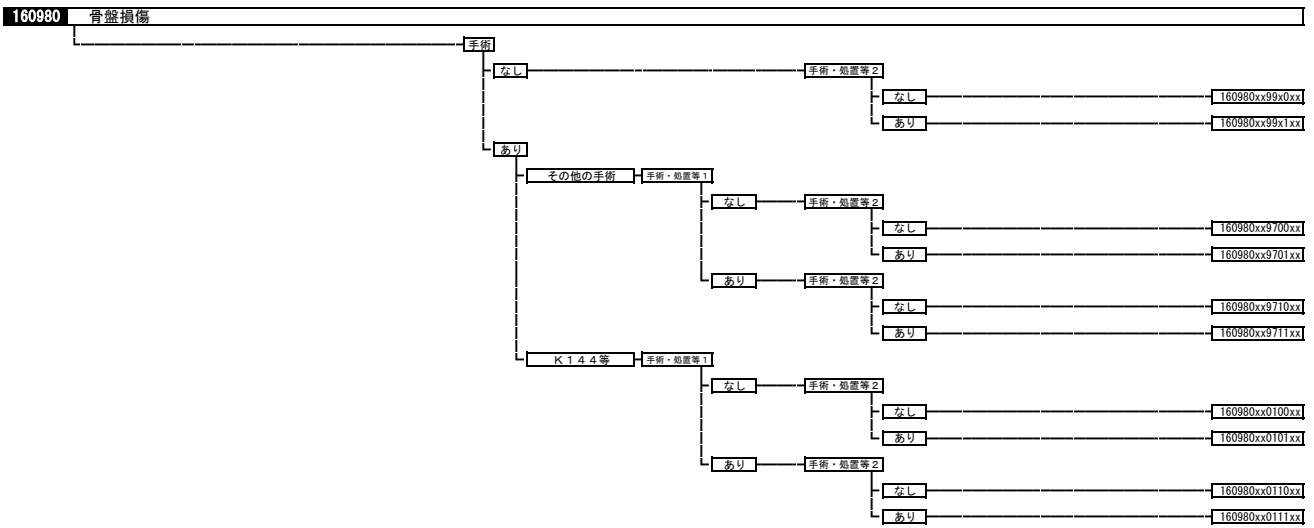
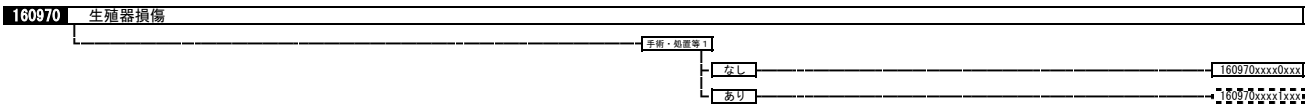
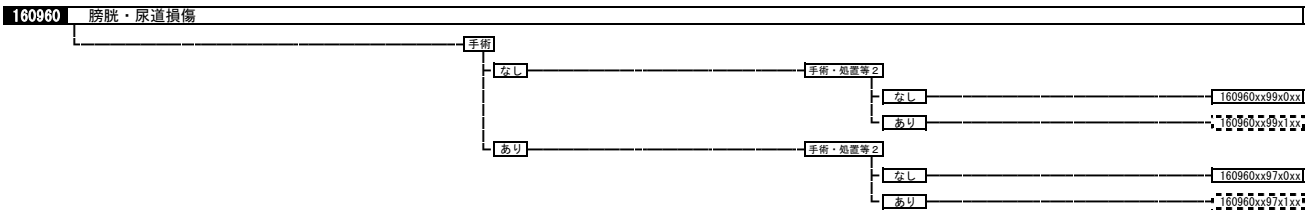
160810xxxxxxxx



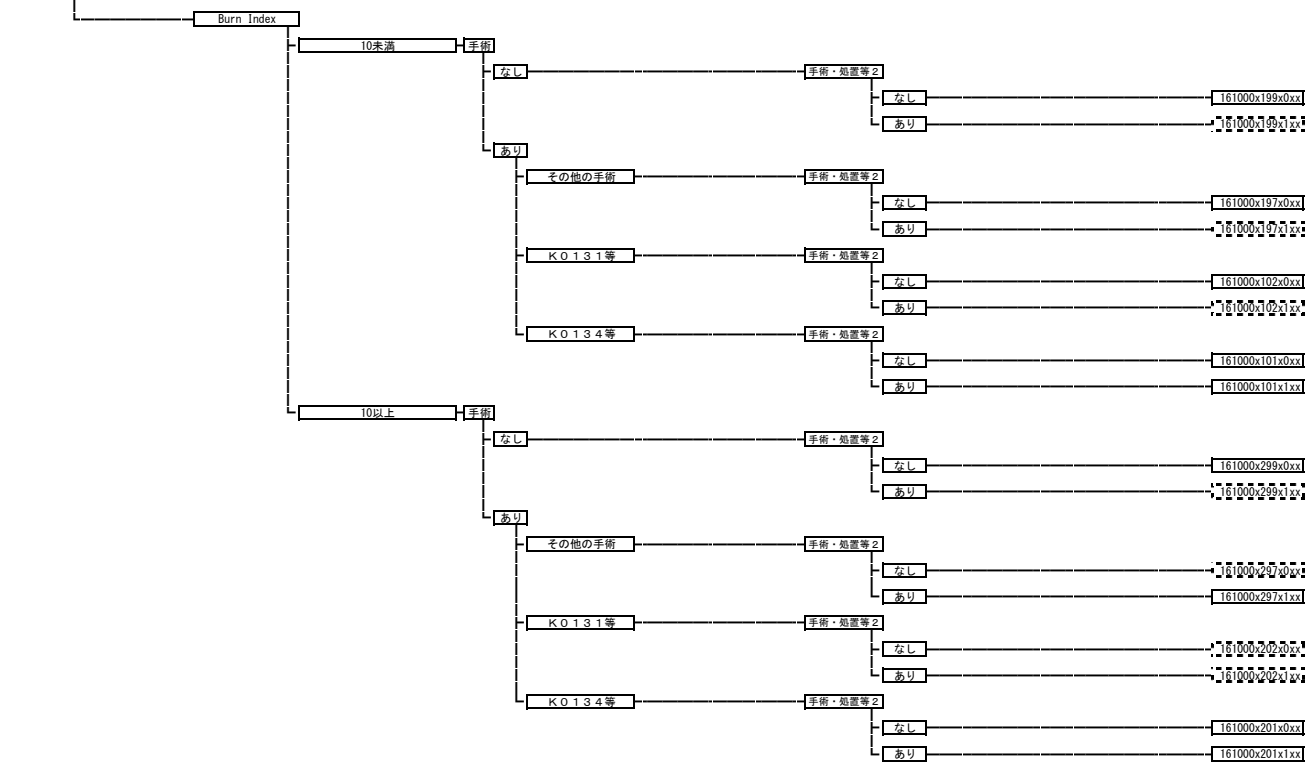




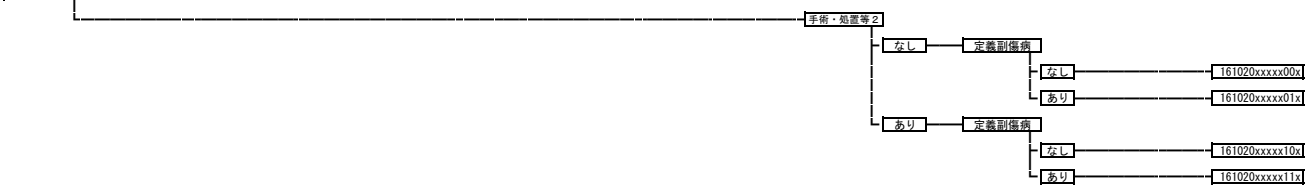




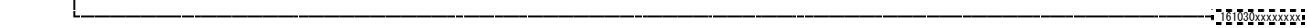
**161000 熱傷・化学熱傷・凍傷・電撃傷**



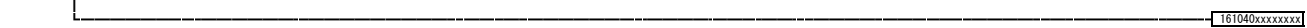
**161020 体温異常**



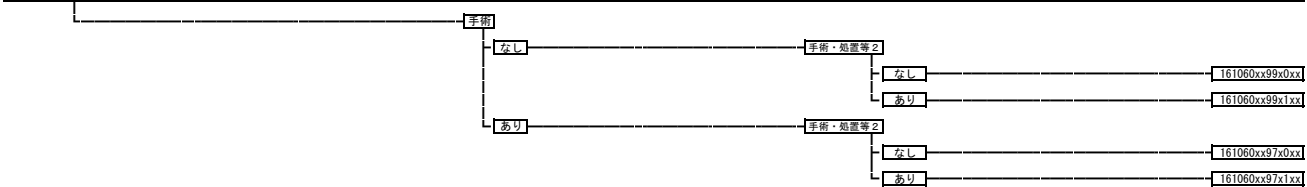
**161030 気圧による損傷**



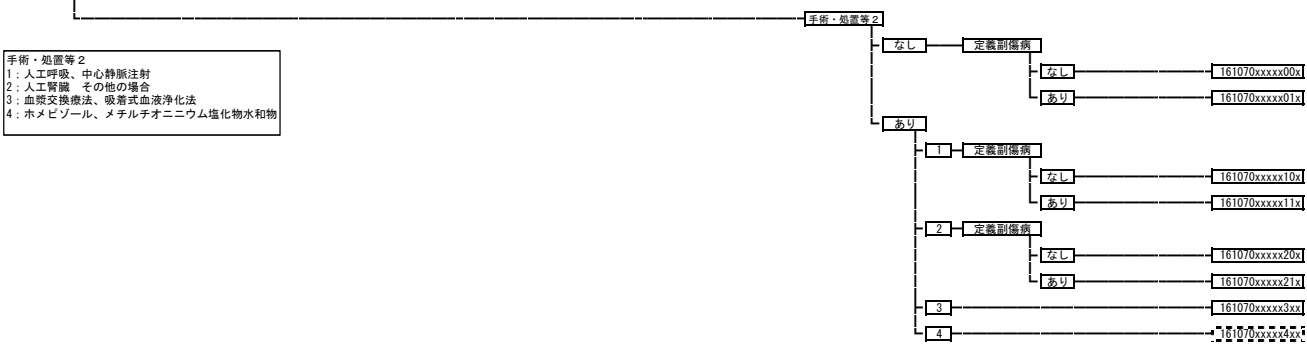
**161040 損傷の続発性、後遺症**



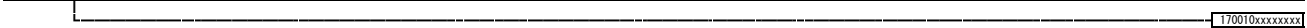
**161060 詳細不明の損傷等**



**161070 薬物中毒（その他の中毒）**

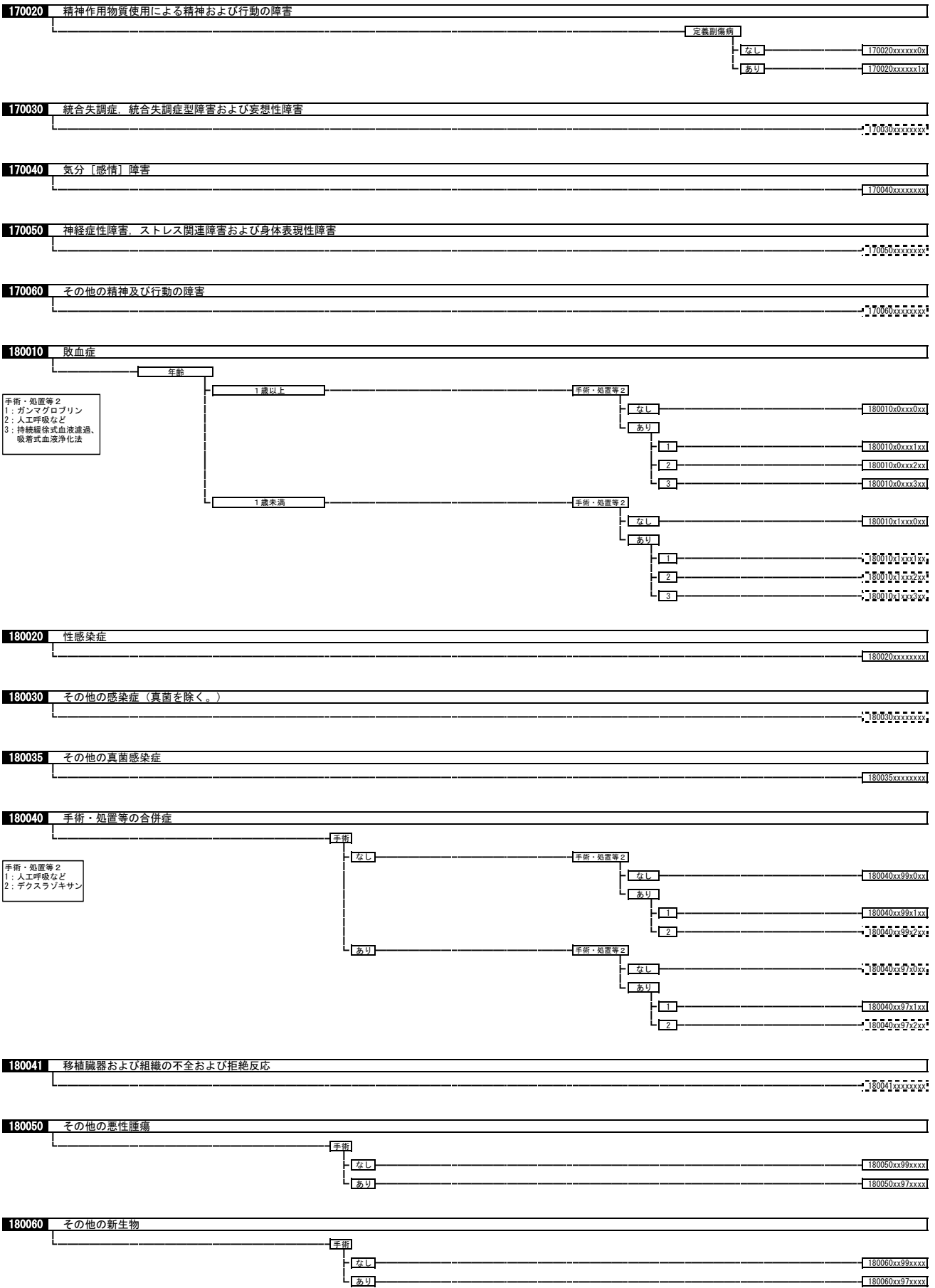


**170010 アルコール依存症候群**



手術・処置等2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 人工腎臓 その他の場合  
 3: 血漿交換療法、吸着式血液浄化法  
 4: ホメビゾール、メチルチオニウム塩化物水和物















診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等															
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等									
01	0111	遺伝性ニューロパチー	新生物<腫瘍>関連ニューロミオパチ<シ>ー及びニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における脳神経障害 他の単ニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における単ニューロパチ<シ>ー 遺伝性及び特異性ニューロパチ<シ>ー その他の多発(性)ニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における多発(性)ニューロパチ<シ>ー 末梢神経系その他の障害	G130 G53\$ G58\$ G59\$ G60\$ G62\$ G63\$ G64			00 0 6歳以上 06 1 6歳未満				99 99 手術なし 97 01 腰移行術 97 01 腓骨筋腱鞘形成術 97 02 手根管開放手術 97 02 関節鏡下手根管開放手術 97 03 神経縫合術 97 04 神経剥離術 97 05 神経移行術 97 06 神経移植術 97 97			99 99 手術なし 97 01 腰移行術 97 01 腓骨筋腱鞘形成術 97 02 手根管開放手術 97 02 関節鏡下手根管開放手術 97 03 神経縫合術 97 04 神経剥離術 97 05 神経移行術 97 06 神経移植術 97 97	K040\$ K040-3 K093 K093-2 K182\$ K188\$ K197 K198 その他のKコード		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 G005 J045\$															0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり		
01	0120	特異性(単)ニューロパチー	三叉神経障害 その他の脳神経障害	G50\$ G52\$							手術なし その他の手術あり 三叉神経節後線維切断術等 01 01 顔面神経減圧手術(乳様突起経由) 01 01 顔面神経管開放術 01 02 脳神経手術(開頭して行うもの) 01 02 頭蓋内微小血管減圧術 01 03 喉頭切開・截開術 01 04 筋膜移植術 01 05 喉頭粘膜下異物挿入術 01 06 減圧開頭術  その他の場合			99 99 手術なし 97 97		99 99 手術なし 97 97		99 99 手術なし 97 97	K0157 K159 K159-2 K160 K160-2 K383 K033\$ K388 K1492		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 1 胃瘻閉鎖術 1 1 胃瘻除去術	K664 K665\$ K665-2	1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$								0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり			
01	0130	重症筋無力症	重症筋無力症 ランバート-イートン<Lambert-Eaton>症候群	G700 G731							手術なし 手術あり			99 99 手術なし 97 01 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 97 01 拡大胸腺摘出術 97 01 胸腔鏡下拡大胸腺摘出術 97 02 縦隔悪性腫瘍手術 97 02 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 97 03 肺悪性腫瘍手術 97 04 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 97 05 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術 97 97		99 99 手術なし 97 01 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 97 01 拡大胸腺摘出術 97 01 胸腔鏡下拡大胸腺摘出術 97 02 縦隔悪性腫瘍手術 97 02 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 97 03 肺悪性腫瘍手術 97 04 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 97 05 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術 97 97	K502 K502-4 K502-5 K504\$ K504-2 K514\$ K514-2\$ K513-2 その他のKコード		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 3 5 血漿交換療法 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 J039 G005 J045\$															0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり
01	0140	筋疾患(その他)	中毒性神経筋障害 先天性及び発育途上の筋無力症 その他の明示された神経筋障害 神経筋障害、詳細不明 原発性筋障害 その他のミオパチ<シ>ー 内分泌疾患における筋無力(症)症候群 新生物<腫瘍>性疾患におけるその他の筋無力(症)症候群 他に分類されるその他の疾患における筋無力(症)症候群 他に分類される感染症及び寄生虫症におけるミオパチ<シ>ー 内分泌疾患におけるミオパチ<シ>ー 代謝疾患におけるミオパチ<シ>ー 他に分類されるその他の疾患におけるミオパチ<シ>ー	G701 G702 G708 G709 G71\$ G72\$ G730 G732 G733 G734 G735 G736 G737			00 0 15歳以上 15 1 15歳未満					99 99 手術なし 97 04 創傷処理 筋肉、臓器に達するもの(長径5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル以上5センチメートル未満) 97 97			99 99 手術なし 97 04 創傷処理 筋肉、臓器に達するもの(長径5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル以上5センチメートル未満) 97 97	K0001 K000-21 K000-22 その他のKコード		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 G005 J045\$												0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり				
01	0155	運動ニューロン疾患等	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	G12\$							手術なし 手術あり			99 99 手術なし 97 97		99 99 手術なし 97 97		99 99 手術なし 97 97	K664 G005 J045\$		1 1 肺炎等 1 1 誤嚥性肺炎	040080 040081	0 0 1 1			0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり									
01	0160	パーキンソン病	パーキンソン<Parkinson>病 特異性パーキンソン<Parkinson>症候群 他に分類される疾患におけるパーキンソン<Parkinson>症候群	G20 G21\$ G22							手術なし 手術あり			99 99 手術なし 97 01 機能的定位脳手術 97 01 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 97 02 脳刺激装置交換術		99 99 手術なし 97 01 機能的定位脳手術 97 01 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 97 02 脳刺激装置交換術	K154\$ K181\$ K181-2		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 1 薬剤投与用胃瘻造設術 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 K664-3 G005 J045\$	1 4 SPECT 1 2 中心静脈注射 1 3 肺炎等	E101 G005 040081 110310 040080	1 1 1 1 1 3			0 0 1 1 1 1	0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり 1 1 リハビリあり								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
														97 03 脳血管内手術 97 97	K178\$ その他のKコード												
01	0170	基底核等の変性疾患	ハンチントン<Huntington>病 基底核のその他の変性疾患 薬物誘発性舞蹈病 その他の舞蹈病 その他の明示された錐体外路障害及び異常運動 神経系の変性疾患、詳細不明多系統変性(症)	G10 G23\$ G254 G255 G258 G319 G903							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 脳刺激装置置換術	K154\$ K181\$ K181-2 その他のKコード		1 1 1 2 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 中心静脈注射 人工呼吸	K664 G005 J045\$	1 2 1 2 1 1	SPECT 中心静脈注射 人工呼吸	E101 G005 J045\$	1 2 1 2	誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症	040081 110310	0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0180	不随意運動	けいこ症>性斜頸 眼瞼けいれん<痙攣> 本態性振戦 薬物誘発性振戦 その他の明示された型の振戦 ミオクローヌス 薬物誘発性チック及びその他の器質的原因によるチック 他に分類される疾患における錐体外路障害及び異常運動	G243 G245 G250 G251 G252 G253 G256 G26							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 脳刺激装置置換術	K154\$ K181\$ K181-2 その他のKコード		1 9	A型ボツリヌス毒素									0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり
01	0190	遺伝性運動失調症	遺伝性運動失調(症)	G11\$							手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり			1 1 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 人工呼吸	K664 J045\$	1 2 1 1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$				0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0200	水頭症	水頭症 その他の手術あり 水頭症手術 脳室穿破術(神経内視鏡手術によるもの)等 水頭症手術 脳室穿破術(神経内視鏡手術によるもの) 水頭症手術 シヤント手術 穿頭脳室ドレナージ術	G91\$							手術なし 手術あり その他の手術あり	99 99 97 97 97 97 01 01 01 02 01 03	手術なし 機能的定位脳手術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 水頭症手術 脳室穿破術(神経内視鏡手術によるもの) 水頭症手術 シヤント手術 穿頭脳室ドレナージ術	K154\$ その他のKコード K1741 K1742 K145		1 1 1 1 1 1 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 人工呼吸 人工呼吸 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 人工呼吸	K664 K665\$ K665-2 K664	1 2 1 2 1 1 1 2	中心静脈注射 人工呼吸 人工呼吸 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$ J045\$ G005 J045\$	1 2 1 2 1 3 1 3	てんかん 脳脊髄の感染を伴う炎症 肺炎等 誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症	010230 010080 040080 040081 110310	0 0 1 1 1 3 1 3	リハビリなし リハビリあり リハビリあり リハビリなし リハビリあり	
01	021x	認知症	010210 アルツハイマー型認知症 アルツハイマー<Alzheimer>病の認知症 010211 血管性認知症 血管性認知症 010212 その他の認知症 他に分類されるその他の疾患の認知症 詳細不明の認知症 010218 アルツハイマー病 アルツハイマー<Alzheimer>病	F00\$ F01\$ F02\$ F03 F03\$ G30\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 97	手術なし 機能的定位脳手術	K154\$ その他のKコード		1 1	SPECT	E101	1 5 1 5 1 3 1 2 1 1	リハビリテーション 精神科専門療法 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$				0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0220	その他の変性疾患	他に分類されるその他の疾患における主に中枢神経系を障害する系統萎縮症 限局性脳萎縮(症) 老人性脳変性、他に分類されないもの 神経系のその他の明示された変性疾患 他に分類される疾患における脊髄の亜急性連合変性症 進行性血管性白質脳症 葉状性脳症	G138 G310 G311 G318 G320 I673 I674							手術なし	99 99	手術なし			1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 4	SPECT	E101	1 1	肺炎等	040080	0 0	リハビリなし	
01	0230	てんかん	てんかん てんかん重積(状態)	G40\$ G41\$				00 0 1歳以上 01 1 1歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 顕微鏡使用によるてんかん手術(焦点切除術、側頭葉切除術、脳梁断術) 脳切除術(開頭して行うもの) 脳切除術 脳切除術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 迷走神経刺激装置植込術 迷走神経刺激装置置換術	K154\$ K154-2 K155 K168 K181\$ K181-4 K181-5 その他のKコード		1 1 2 4 2 4 1 2 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) PET PET-CT 中心静脈注射 人工呼吸	K664 E101-2\$ E101-3\$ G005 J045\$	2 4 2 4 2 4 1 2 1 1	SPECT PET PET-CT 中心静脈注射 人工呼吸	E101 E101-2\$ E101-3\$ G005 J045\$	1 1 1 1 1 1	肺炎等 誤嚥性肺炎 腎臓または尿路の感染症	040080 040081 110310	0 0 1 1 1 1	リハビリなし リハビリあり リハビリあり	
01	0240	片頭痛、頭痛症候群(その他)	片頭痛 その他の頭痛症候群	G43\$ G44\$							手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり													0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
											97 97			その他のKコード														
02	001x	角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍	<b>020011 眼瞼・結膜の悪性腫瘍</b> 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>、眼瞼の皮膚、眼角を含む 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、結膜 ----- <b>020012 眼窩の悪性腫瘍</b> 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、眼窩 ----- <b>020013 ぶどう膜の悪性黒色腫</b> 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、脈絡膜 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、毛様体 ----- <b>020014 虹の悪性腫瘍(その他)</b> 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、角膜 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、眼及び付属器の境界部病巣 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、眼、部位不明 その他及び部位不明の上皮内癌、眼	C441 C690 C696 C693 C694 C691 C698 C699 D092							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02 97 03 97 03 97 03 97 04 97 04 97 04 97 06 97 97													0 0 1 1	片眼 両眼		
02	0040	網膜芽細胞腫	眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、網膜	C692							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 03 97 04 97 05 97 06 97 97														0 0 1 1	片眼 両眼	
02	006x	眼の良性腫瘍	<b>020061 眼瞼の良性腫瘍</b> 眼瞼の上皮内黒色腫、眼角を含む ----- 眼瞼のメラニン細胞性母斑、眼角を含む 皮膚のその他の良性新生物<腫瘍>、眼瞼の皮膚、眼角を含む ----- <b>020062 結膜・角膜腫瘍</b> 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、結膜 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、角膜 ----- <b>020063 虹彩・毛様体・脈絡膜・網膜腫瘍</b> 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、網膜 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、脈絡膜 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、毛様体 ----- <b>020064 虹の良性腫瘍(その他)</b> 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、眼、部位不明	D031 D221 D231 D310 D311 D312 D313 D314 D319								手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 03 97 03 97 04 97 04 97 05 97 97														0 0 1 1	片眼 両眼
02	0080	眼窩腫瘍	眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、眼窩、部位不明	D316							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 05 97 97														0 0 1 1	片眼 両眼	
02	0100	涙腺腫瘍	眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、涙腺及び涙管	C695							手術なし	99 99														0 0	初回	

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、涙腺及び涙管	D315							手術あり	97 01		皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	K005\$			1 6	放射線療法									0 0	片眼	
			老人性白内障	H25\$							手術なし	99 99		手術なし				1 1	角膜移植術	K259							0 0	片眼		
02	0110	白内障、水晶体の疾患	乳児、若年及び初老期白内障 外傷性白内障 併発白内障 薬物誘発性白内障 後発白内障 その他の明示された白内障 白内障、詳細不明 水晶体のその他の障害 他に分類される疾患における白内障及び水晶体のその他の障害 先天(性)水晶体奇形 眼内レンズの機械的合併症	H260 H261 H262 H263 H264 H268 H269 H27\$ H28\$ Q12\$ T852							手術あり	97 02 97 07 97 97		水晶体再建術 後発白内障手術 その他のKコード	K282\$ K282-2 その他のKコード			1 1									1 1	両眼		
02	0120	急性前部ぶどう膜炎	虹彩毛様体炎、詳細不明	H209							手術なし	99 99		手術なし													0 0	片眼		
02	0130	原田病	その他の網脈絡膜炎の炎症	H308							手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 手術あり				1 5	全身麻酔								0 0	初回		
02	0140	網脈絡膜炎・網膜炎・急性網膜壊死	ヘルペスウイルス(性)眼疾患 網脈絡膜の局在性炎症 網脈絡膜の散在性炎症 後部毛様体炎 網脈絡膜炎の炎症、詳細不明	B005 H300 H301 H302 H309							手術なし	99 99		手術なし				1 1	水晶体再建術	K282\$	1 5	全身麻酔					0 0	初回		
02	0150	斜視(外傷性・癒着性を除く)	麻痺性斜視 共同性内斜視 共同性外斜視 上下斜視 間欠<収>性斜視 その他及び詳細不明の斜視 斜位 機械的斜視 その他の明示された斜視 斜視、詳細不明	H49\$ H500 H501 H502 H503 H504 H505 H506 H508 H509							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 03 97 04 97 05 97 06 97 97		手術なし 眼筋移動術 斜視手術 直筋の前後転法及び斜筋手術の併施 斜視手術 斜筋手術 斜視手術 前転法及び後転法の併施 斜視手術 後転法 斜視手術 前転法 その他のKコード	K244 K2425 K2424 K2423 K2422 K2421 その他のKコード			1 5	全身麻酔									0 0	初回	
02	0160	網膜剥離	網膜剥離、網膜裂孔を伴うもの 漿液性網膜剥離 網膜裂孔、剥離を伴わないもの 牽引性網膜剥離 その他の網膜剥離	H330 H332 H333 H334 H335							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 02 97 03 97 04 97 05 97 97		手術なし 網膜修復術 硝子体茎頭微鏡下離断術 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内視鏡を用いるもの) 増殖性硝子体網膜症手術 網膜光凝固術 網膜冷凍凝固術 その他のKコード	K275 K280\$ K280-2 K281 K276\$ K277 その他のKコード		1 1	水晶体再建術	K282\$	1 5	全身麻酔						0 0	片眼		
02	0180	糖尿病性増殖性網膜症	糖尿病(性)網膜症	H360							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 02 97 03 97 97		手術なし 増殖性硝子体網膜症手術 硝子体茎頭微鏡下離断術 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内視鏡を用いるもの) 網膜光凝固術 その他のKコード	K268\$ K271 K272 K282\$ K276\$ その他のKコード		1 1	緑内障手術	K268\$	2 6	アフリベルセプト		2 6	ラニズマブ		1 1	両眼			
02	0190	未熟児網膜症	未熟児網膜症	H351							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 03 97 04 97 97		手術なし 網膜光凝固術 その他特殊なもの(一連につき) 増殖性硝子体網膜症手術 網膜冷凍凝固術 網膜修復術 その他のKコード	K2762 K281 K277 K275 その他のKコード		1 5	全身麻酔								0 0	片眼			
02	0200	黄斑、後極変性網膜障害、詳細不明	黄斑及び後極の変性網膜障害、詳細不明	H353 H359							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 02		手術なし 黄斑下手術 硝子体茎頭微鏡下離断術 網膜付着組織を含むもの 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内視鏡を用いるもの)	K277-2 K2801 K280-2		1 1	水晶体再建術	K282\$	2 2 2 2 1 1	アフリベルセプト ラニズマブ ベガブタニブナトリウム					0 0	片眼			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																	
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等							
														97 03 硝子体茎頭顕微鏡下離断術 その他のもの K2802 97 04 増殖性硝子体網膜症手術 K281 97 05 網膜光凝固術 K276\$ 97 97 その他のKコード																							
02	0210	網膜血管閉塞症	網膜血管閉塞症 H34\$ 単純性網膜症及び網膜血管変化 H350 その他の増殖網膜症 H352								手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 02 硝子体茎頭顕微鏡下離断術 網膜付着組織を含むもの K2801 97 02 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内視鏡を用いるもの) K280-2 97 03 硝子体茎頭顕微鏡下離断術 その他のもの K2802 97 04 網膜光凝固術 その他特殊なもの(一連につき) K2762 97 05 硝子体切除術 K279 97 07 網膜冷凍凝固術 K277 97 97 その他のKコード 増殖性硝子体網膜症手術 01 01 増殖性硝子体網膜症手術 K281			1 2 線内障手術 K268\$ 1 1 水晶体再建術 K282\$			1 1 アフリベルセプト 1 1 ラニビズマブ																			0 0 片眼 1 1 両眼
02	0220	緑内障	緑内障の疑い H400 原発開放隅角緑内障 H401 原発閉塞隅角緑内障 H402 眼の外傷に続発する緑内障 H403 眼の炎症に続発する緑内障 H404 その他の眼疾患に続発する緑内障 H405 薬物による続発緑内障 H406 その他の緑内障 H408 緑内障、詳細不明 H409 内分泌、栄養及び代謝疾患における緑内障 H420 他に分類されるその他の疾患における緑内障 H428 眼球の変性病態 H445 前眼部の先天奇形 Q13\$ 先天(性)緑内障 Q150								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 04 緑内障手術 虹彩切除術 K2681 97 05 虹彩光凝固術 K270 97 06 毛様体光凝固術 K271 97 07 緑内障手術 流出路再建術 K2682 97 07 緑内障手術 遠過手術 K2683 97 07 緑内障手術 緑内障治療用インプラント挿入術 (プレートのないもの) K2684 97 07 緑内障手術 緑内障治療用インプラント挿入術 (プレートのあるもの) K2685 97 07 緑内障手術 水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術 K2686 97 08 毛様体冷凍凝固術 K272 97 09 隅角光凝固術 K273 97 12 虹彩整復・瞳孔形成術 K269 97 13 眼球摘出術 K241 97 14 眼球内容除去術 K239 97 15 義眼台包埋術 K243 97 97 その他のKコード			1 1 水晶体再建術 K282\$ 1 3 人工腎臓 その他の場合 J0384																					0 0 片眼 1 1 両眼	
02	0230	眼瞼下垂	眼瞼下垂 H024 先天(性)眼瞼下垂 Q100								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 眼瞼下垂症手術 K219\$ 97 02 眼筋移動術 K244 97 97 その他のKコード			1 5 全身麻酔																	0 0 片眼 1 1 両眼					
02	0240	硝子体疾患	硝子体の障害 H43\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 増殖性硝子体網膜症手術 K281 97 02 硝子体茎頭顕微鏡下離断術 K280\$ 97 02 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内視鏡を用いるもの) K280-2 97 03 硝子体切除術 K279 97 97 その他のKコード			1 1 水晶体再建術 K282\$																		0 0 片眼 1 1 両眼				
02	0250	結膜の障害	トラコーマ A71\$ クラミジア結膜炎 A740 アデノウイルスによる結膜炎 B301 急性流行性出血性結膜炎(エンテロウイルス性) B303 その他のウイルス(性)結膜炎 B308 ウイルス(性)結膜炎、詳細不明 B309 結膜炎 H10\$ 結膜のその他の障害 H11\$ 他に分類される疾患における結膜の障害 H13\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 翼状片手術(弁の移植を要するもの) K224 97 02 結膜嚢形成手術 K223\$ 97 03 結膜結石除去術 K221\$ 97 04 結膜下異物除去術 K222 97 05 結膜腫瘍冷凍凝固術 K225 97 97 その他のKコード																					0 0 片眼 1 1 両眼				
02	0270	強膜の障害	強膜の障害 H15\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 強膜移植術 K260 97 97 その他のKコード																			0 0 片眼 1 1 両眼						
02	0280	角膜の障害	アデノウイルスによる角結膜炎 B300 角膜炎 H16\$ 角膜癒瘍及び混濁 H17\$ 角膜のその他の障害 H18\$ 他に分類される疾患における強膜及び角膜の障害 H19\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 角膜移植術 K259 97 02 角膜新生血管手術(冷凍凝固術を含む。) K248 97 02 顕微鏡下角膜抜糸術 K248-2 97 03 角膜潰瘍掻爬術、角膜潰瘍焼灼術 K249 97 04 角膜切開術 K250 97 06 角膜潰瘍結膜被覆術 K256 97 07 角膜表層除去併用結膜被覆術 K257																								0 0 片眼 1 1 両眼	



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																		
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等								
														97 08 治療的角膜切除術 K254\$ 97 09 強角膜瘻孔閉鎖術 K255 97 10 角膜形成手術 K261 97 11 眼縁縫合術(磁板縫合術を含む。) 97 97 その他のKコード																								
02	0290	涙器の疾患	涙道の急性及び詳細不明の炎症 H043 涙道の慢性炎症 H044 涙道の狭窄及び不全 H045 涙道におけるその他の変化 H046								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K204 97 01 涙囊鼻腔吻合術 K209 97 02 涙点、涙小管形成術 K199 97 03 涙点プラグ挿入術、涙点閉鎖術 K200-2 97 04 涙管チューブ挿入術 K202\$ 97 05 涙囊切開術 K200 97 06 先天性鼻涙管閉塞開放術 K201 97 07 涙囊摘出術 K203 97 08 涙小管形成手術 K206 97 97 その他のKコード																				0 0 初回 0 0 片眼 1 1 再手術 1 1 両眼				
02	0320	眼瞼、涙器、眼窩の疾患	麦粒腫及びびらん<霰>粒腫 H008 眼瞼のその他の炎症 H018 眼瞼内反(症)及び(眼瞼)睫毛乱生(症) H020 眼瞼外反(症) H021 片眼 H022 眼瞼皮膚し<地>癬症 H023 眼瞼機能のその他の障害 H025 眼瞼偏平黄色腫<黄色板症> H026 眼瞼及び眼周囲のその他の変性障害 H027 眼瞼のその他の明示された障害 H028 眼瞼の障害、詳細不明 H029 他に分類される疾患における眼瞼の障害 H038 涙腺炎 H040 涙腺のその他の障害 H041 涙涙 H042 涙器のその他の障害 H049 涙器の障害、詳細不明 H049 眼窩の急性炎症 H050 眼窩の慢性炎症性障害 H051 眼球突出 H052 眼窩の変形 H053 眼球陥入<陥凹> H054 眼窩のその他の障害 H058 眼窩の障害、詳細不明 H059 他に分類される疾患における涙器の障害 H060 他に分類される疾患における眼窩の寄生虫症 H061 他に分類される疾患における眼窩のその他の障害 H063								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K217\$ 97 02 眼縁縫合術(磁板縫合術を含む。) 97 03 麦粒腫切開術 K208 97 04 眼瞼腫瘍切開術 K209 97 05 睫毛電気分解術(毛根破壊) K211 97 06 マイボーム腺梗塞摘出術、マイボーム腺切開術 K213 97 06 霰粒腫摘出術 K214 97 07 瞼板切除術(巨大霰粒腫摘出) K215 97 08 眼瞼外反症手術 K218 97 09 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) K005\$ 97 10 瘻痕拘縮形成手術 顔面 K0101 97 11 兎眼矯正術 K212 97 12 分層植皮術 K013\$ 97 12 全層植皮術 K013-2\$ 97 13 眼瞼下垂症手術 K219\$ 97 14 眼窩縁形成手術(骨移植によるもの) K237 97 97 その他のKコード			1 5 全身麻酔																					0 0 片眼 1 1 両眼
02	0325	甲状腺機能異常性眼球突出(症)	甲状腺機能異常性眼球突出(症) H062											99 99 手術なし																		0 0 片眼 1 1 両眼						
02	0340	虹彩毛様体炎、虹彩・毛様体の障害	慢性虹彩毛様体炎 H201 水晶体原性虹彩毛様体炎 H202 その他の虹彩毛様体炎 H208 虹彩及び毛様体のその他の障害 H21\$ 他に分類される疾患における虹彩及び毛様体の障害 H22\$								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K282\$ 97 97 手術あり 99 99 手術なし 97 02 線内障手術 K268\$ 97 03 硝子体切除術 K279 97 04 硝子体置換術 K284 97 97 その他のKコード			1 1 水晶体再建術 K282\$																0 0 片眼 1 1 両眼					
02	0350	脈絡膜の疾患	脈絡膜のその他の障害 H31\$ 他に分類される疾患における網脈絡膜の障害 H32\$ 網膜分離症及び網膜のう<差>陥 H331 周辺網膜変性 H354 遠伝性網膜ジストロフィ H355 網膜出血 H356 網膜層の分離 H357 その他の明示された網膜障害 H358 他に分類される疾患におけるその他の網膜障害 H368								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K276\$ 97 01 網膜光凝固術 97 02 網膜復位術 K275 97 02 硝子体茎頭微鏡下離断術 K280\$ 97 02 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの) K280-2 97 02 増殖性硝子体網膜症手術 K281 97 97 その他のKコード			1 1 アフリベルセプト 1 1 ラニビズマブ																		0 0 片眼 1 1 両眼			
02	0360	眼球の障害	化膿性眼内炎 H440 その他の眼内炎 H441								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K279 97 01 硝子体切除術																	0 0 片眼 1 1 両眼							











診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
														97 04 中耳根治手術 97 04 アブミ骨摘出術・可動化手術 97 97	K317 K320 その他のK コード															
03	0450	外耳の障害(その他)	外耳炎 H60\$ その他の外耳障害 H61\$ 他に分類される疾患における外耳障害 H62\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 皮膚切開術 97 01 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 97 01 外耳道骨増生(外骨腫)切除術 97 01 外耳道骨腫切除術 97 01 外耳道腫瘍摘出術(外耳道真珠腫手術を含む。) 97 97	K001\$ K015\$ K290 K290-2 K292 その他のK コード																	
03	0460	中耳・乳様突起の障害	麻疹、中耳炎を合併するもの B05\$ 急性化膿性中耳炎 H660 化膿性中耳炎、詳細不明 H664 他に分類される疾患における中耳炎 H67\$ その他の耳管障害 H69\$ 鼓膜穿孔 H72\$ 鼓膜のその他の障害 H73\$ 中耳及び乳様突起のその他の障害 H74\$ 他に分類される疾患における中耳及び乳様突起のその他の障害 H75\$ 乳突洞閉鎖術に続発するその他の障害 H951 耳及び乳様突起のその他の処置後障害 H958 耳及び乳様突起の処置後障害、詳細不明 H959								手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 02 鼓膜形成手術 97 03 鼓室開放術 97 03 上鼓室開放術 97 03 上鼓室乳突洞開放術 97 03 乳突洞開放術(アントロトミー) 97 03 乳突閉鎖術 97 03 嚢体部手術 97 03 乳突充填術 97 03 鼓膜穿孔閉鎖術(一連につき) 97 03 鼓膜鼓室肉芽切除術 97 03 S状洞血栓(静脈炎)手術 97 03 中耳根治手術 97 03 アブミ骨摘出術・可動化手術 97 97 鼓室形成手術 01 01 鼓室形成手術	K318 K301 K302 K303 K304 K305 K306 K310 K311 K312 K316 K317 K320 その他のK コード K319\$																	
03	0470	内耳の障害(その他)	他に分類される疾患におけるめまい <眩暈>症候群 H82 迷路炎 H830 迷路機能異常 H832 その他の明示された内耳疾患 H838 内耳疾患、詳細不明 H839																											
03	0475	耳硬化症	耳硬化症 H90\$ 耳小骨の先天奇形 Q163																											
03	0490	上気道の疾患(その他)	鼻の腫瘍、せつくフルンケル>及び よくカルブケル> J340 鼻甲介の肥厚 J343 慢性喉頭炎及び慢性喉頭気管炎 J37\$																											
03	0500	唾液腺の疾患(その他)	唾液腺萎縮 K110 唾液腺肥大 K111 唾液腺腫 K114 唾液の分泌障害 K117 その他の唾液腺疾患 K118 唾液腺疾患、詳細不明 K119																											
04	0010	縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸膜の悪性腫瘍	胸腺の悪性新生物<腫瘍> C37 心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物<腫瘍>、前縦隔 C381 心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物<腫瘍>、後縦隔 C382 心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物<腫瘍>、縦隔、部位不明 C383 心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物<腫瘍>、心臓、縦隔及び胸膜の境界部病巣 C388 その他及び部位不明確の呼吸器系及び胸腔内臓器の悪性新生物<腫瘍> C39\$ リンパ節の増殖性及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>、胸腔内リンパ節 C771 縦隔の増殖性悪性新生物<腫瘍> C781								手術なし その他の手術あり 縦隔悪性腫瘍手術等 縦隔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 肺切除術	99 99 手術なし 97 97 01 01 縦隔悪性腫瘍手術 01 01 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 01 02 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 01 03 縦隔郭清術 01 04 肺切除術	K501\$ K504\$ K504-2 K502 K503 K511\$	1 1 人工心筋(1日につき)+補助循環 +補助循環 加算 3 8 化学療法ありかつ放射線療法なし 2 6 放射線療法 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K001\$ K005 J045\$	1 1 白血球疾患(その他) 130070														





診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、胸膜	D382								01 01		肺悪性腫瘍手術 壁側・腕側胸膜全切除(横隔膜、心膜合併切除を伴うもの)	K51410	1	1	全層植皮術	K013-2\$													
												01 02		胸壁悪性腫瘍摘出術 胸壁形成手術を併施するもの	K4841																	
												01 02		胸壁悪性腫瘍摘出術 その他のもの	K4842																	
												01 02		胸骨悪性腫瘍摘出術	K484-2\$																	
												01 03		胸壁腫瘍摘出術	K485																	
												01 05		胸腔鏡下肺切除術	K513\$																	
												01 05		胸腔鏡下良性胸壁腫瘍手術	K513-3																	
												01 06		肋骨切除術 その他の肋骨	K4822																	
												01 06		胸骨切除術、胸骨骨折観血手術	K483																	
												99 99		手術なし																		
04	0070	インフルエンザ、ウイルス性肺炎	特定のインフルエンザウイルスが分離されたインフルエンザ その他のインフルエンザウイルスが分離されたインフルエンザ インフルエンザ、インフルエンザウイルスが分離されないもの ウイルス肺炎、他に分類されないもの	J09 J10\$ J11\$ J12\$				00 0	6歳以上			06 1		6歳未満							1	1	人工呼吸	J045\$								
04	0080	肺炎等	百日咳菌による百日咳 その他のボルデテラ属菌種による百日咳 百日咳、詳細不明 レジオネラ症<在郷軍人病> 水痘肺炎 麻疹、肺炎を合併するもの 肺カンジダ症 ニューモシスチス症 肺炎連鎖球菌による肺炎 インフルエンザ菌による肺炎 細菌性肺炎、他に分類されないもの その他の感染病原体による肺炎、他に分類されないもの 他に分類される疾患における肺炎肺炎、病原体不詳	A370 A378 A379 A481 B012 B052 B371 B59 J13 J14 J15\$ J16\$ J17\$ J18\$	0 0	下記以外	0 0	0歳			手術なし	99 99		手術なし							1	1	人工呼吸	J045\$	1 1		胸水、胸膜の疾患(その他) 心不全 偽膜性肺炎	040190 050130 060391	0 0 1 1 2 2 3 3 4 4 5 5	A-DROPスコア A-DROPスコア A-DROPスコア A-DROPスコア A-DROPスコア		
04	0081	顕微鏡性肺炎	固形物及び液状物による肺炎	J69\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 02 97 02 97 02 97 97		手術なし 嚥下機能手術 喉頭気管分離術 気管切開術 中心静脈注射用挿入型カテーテル設置 頭頭部 その他に設置した場合 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 経皮経食道胃管挿入術(PTEG) その他のKコード	K403-23 K386 K6182 K664 K664-2 その他のKコード							1	1	人工呼吸	J045\$	1 2		偽膜性肺炎	060391			
04	0090	急性気管支炎、急性細菌性気管支炎、下気道感染症(その他)	急性気管支炎 急性細菌性気管支炎 詳細不明の急性下気道感染症 気管支炎、急性又は慢性と明示されないもの 単純性慢性気管支炎及び粘液膿性慢性気管支炎 詳細不明の慢性気管支炎	J20\$ J21\$ J22 J40 J41\$ J42				00 0	15歳以上			15 1		15歳未満							1	1	人工呼吸	J045\$	1 1		2型糖尿病(糖原病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。)	100070				
04	0100	喘息	喘息 喘息発作重症状態	J45\$ J46				00 0	15歳以上			15 1		3歳以上15歳未満							2	2	オマリズマブ		1 1		慢性閉塞性肺疾患	040120				
												03 2		3歳未満							2	2	メボリズマブ		1 1		2型糖尿病(糖原病性ケトアシドーシスを除く。)(末梢循環不全なし。)	100070				
												2 2		ベンラリズマブ							1	1	人工呼吸	J045\$								
04	0110	間質性肺炎	炭坑夫じん<塵>肺(症) 石棉<アスベスト>及びその他の無機質繊維によるじん<塵>肺(症) 珪酸を含む粉じん<塵>によるじん<塵>肺(症) その他の無機粉じん<塵>によるじん<塵>肺(症) 詳細不明のじん<塵>肺(症) 結核を伴うじん<塵>肺(症)	J60 J61 J62\$ J63\$ J64 J65				00 0	15歳以上			15 1		15歳未満								3	3	シベスタットナトリウム水和物 人工呼吸	J045\$ J045\$	1 1		ニンテダニブエタンスルホン酸塩				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			特異的な有機粉じん<塵>による気道疾患 有機粉じん<塵>による過敏性肺臓炎 化学物質、ガス、フューム及び蒸気の吸入による呼吸器疾患 その他の外的因子による呼吸器疾患 肺好酸球症、他に分類されないもの その他の間質性肺疾患 リウマチ性肺疾患 その他のびまん性広汎性結合組織障害における呼吸器障害	J668 J675 J685 J705 J82 J843 J990 J991																											
04	0120	慢性閉塞性肺疾患	肺気腫 その他の慢性閉塞性肺疾患	J433 J443							手術なし その他の手術あり 肺切除術等	99 99 97 97 01 01 01 02 01 02		手術なし その他のKコード K511\$ K513\$ K513-4		1	1	シンチグラム	E100\$	1	1	人工呼吸	J045\$	1	2	誤嚥性肺炎	040081				
04	0130	呼吸不全(その他)	呼吸不全、他に分類されないもの	J963				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 97		手術なし K386 その他のKコード		1	2	中心静脈注射	G005			1	1	人工呼吸	J045\$						
04	0140	気道出血(その他)	咯血 気道のその他の部位からの出血 気道からの出血、詳細不明	R042 R048 R049				00 0 15歳以上 15 1 15歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 03 97 97		手術なし K511\$ その他のKコード		1	1	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$	1	1	人工呼吸	J045\$								
04	0150	肺・縦隔の感染、腫瘍形成	アメーバ性肺膿瘍 肺クリプトкокス症 住血吸虫症、詳細不明 肺吸虫症 胸腺腫瘍 その他の胸腺の疾患 肺のえくぼ>痕及びえくぼ>死 肺炎を伴う肺膿瘍 肺炎を伴わない肺膿瘍 縦隔腫瘍 膿胸(症) 縦隔の疾患、他に分類されないもの	A065 B450 B659 B664 E321 E328 J850 J851 J852 J853 J868 J885				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 02 97 03 97 04 97 04 97 04 97 04 97 04 97 04 97 04 97 05 97 06 97 97		手術なし K511\$ K513\$ K497-2 K498\$ K502-2\$ K502-3 K507 K502 K509-4 その他のKコード		1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K013\$ K013-2\$	1	1	人工呼吸	J045\$	1	3	敗血症	180010				
04	0151	呼吸器のアスペルギルス症	浸襲性肺アスペルギルス症 その他の肺アスペルギルス症 扁桃アスペルギルス症	B440 B441 B442				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 02 97 03 97 04 97 04 97 04 97 04 97 04 97 04 97 05 97 97		手術なし K511\$ K513\$ K497-2 K498\$ K502-2\$ K502-3 K507 K502 その他のKコード		1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K013\$ K013-2\$	1	1	人工呼吸	J045\$								
04	0160	呼吸器の結核	呼吸器結核、細菌学的又は組織学的に確認されたもの 肺結核、細菌学的及び組織学的検査陰性のもの 肺結核、細菌学的及び組織学的検査が実施されていないもの 肺結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 胸腔内リンパ節結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 結核性胸膜炎、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 初感染呼吸器結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの その他の呼吸器結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 詳細不明の呼吸器結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 粟粒結核	A153 A160 A161 A162 A163 A165 A167 A168 A169 A193				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 03 97 03 97 03 97 03 97 03 97 04 97 97		手術なし K511\$ K513\$ K477 K478 K480 K480-2 K499 K507 その他のKコード		1	2	分層植皮術 全層植皮術 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K013\$ K013-2\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020	1	1	人工呼吸	J045\$								

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等				手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
04	0170	抗酸菌関連疾患(肺結核以外)	肺非結核性抗酸菌感染症	A310				00 0	6歳以上			99 99		手術なし					1 1		人工呼吸	J045\$	1 1			呼吸不全(その他)	040130				
04	0180	気管支狭窄など気管通過障害	非結核性抗酸菌感染症、詳細不明 喉頭、気管及び気管支の結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 上気道のその他の明示された疾患 気管支の疾患、他に分類されないもの 肺虚脱	A319 A164 J39\$ J980 J981				06 1	6歳未満		手術なし	99 99		手術あり	97 01 97 01 97 01 97 01 97 01	K403\$ K508 K511\$ K518\$ その他のKコード				1 1		人工呼吸	J045\$								
04	0190	胸水、胸膜の疾患(その他)	胸水、他に分類されないもの 他に分類される病態における胸水 胸膜斑<フランク> 線維胸 その他の明示された胸膜病態 胸膜病態、詳細不明	J90 J91 J92\$ J941 J948 J949							手術なし	99 99		手術あり	97 01 97 01 97 97	K496\$ K496-3\$ その他のKコード				1 1		人工呼吸	J045\$								
04	0200	気胸	気胸	J93\$				00 0 15 1	15歳以上 15歳未満		手術なし その他の手術あり	99 99 97 04 97 97		手術なし 肺切除術等	99 99 97 04 97 97 01 01 01 02 01 03	手術なし 気管支腫孔閉鎖術 その他のKコード 肺切除術 肺縫縮術 胸腔鏡下肺切除術	K509-4 その他のKコード K511\$ K517 K513\$			1 1		人工呼吸	J045\$	1 1		肺炎等 間質性肺炎	040080 040110	0 0 1 1		片側 両側	
04	0210	気管支拡張症	気管支拡張症	J47							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 97		手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 97	手術なし 肺葉切除 肺切除術 区域切除(1肺葉に満たないもの)	K5113 K5112 その他のKコード		1 1		血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$	1 1		人工呼吸	J045\$			0 0 1 1		片側 両側
04	0220	横隔膜腫瘍・横隔膜疾患(新生児を含む。)	横隔膜障害 横隔膜ヘルニア 出産損傷による横隔膜神経麻痺 先天性食道裂孔ヘルニア 先天性横隔膜ヘルニア 横隔膜のその他の先天奇形	J986 K44\$ P142 Q401 Q790 Q791				00 0 15 1	15歳以上 15歳未満		手術なし	99 99		手術なし	99 99	手術なし				1 1		経皮的心肺補助法(1日につき)	K602\$	1 1		人工呼吸	J045\$				
04	0230	血胸、血気胸、乳び胸	乳び<産>(胸膜)滲出 血胸 外傷性続発性出血及び再発性出血	J940 J942 T792				00 0 15 1	15歳以上 15歳未満		手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 97		手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 97	手術なし 乳癌胸手術 胸腔鏡下胸管結紮術(乳癌胸手術) 胸腔内(胸膜内)血腫除去術	K501 K501-3 K494 その他のKコード			1 2		中心静脈注射	G005	1 1		人工呼吸	J045\$				
04	0240	肺循環疾患	(脊柱)後弯側弯性心疾患 その他の明示された肺性心疾患 その他の肺血管の疾患 肺水腫	I271 I278 I28\$ J81				00 0 15 1	15歳以上 15歳未満		手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり				1 9 1 1		フロスタグランジン2製剤(注射薬に限る。)	J045\$								
04	0250	急性呼吸窮乏候>追症候群	成人呼吸窮乏候>追症候群<ARDS J80>	J80				00 0 15 1	15歳以上 15歳未満		手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり				1 9 1 1		フロスタグランジン2製剤(注射薬に限る。)	J045\$								
04	026x	肺高血圧性疾患	<b>040261 肺動脈性肺高血圧症</b> 原発性肺高血圧(症) <b>040262 その他の二次性肺高血圧症</b> その他の二次性<続発性>肺高血圧(症) 肺性心疾患、詳細不明	I270 I272 I279				15 1	15歳未満		手術なし その他の手術あり	99 99 97 97		手術なし 経皮的肺動脈形成術等	99 99 01 01 01 01	手術なし 経皮的肺動脈形成術 経皮的肺動脈弁拡張術	その他のKコード K570-3 K570-2			1 1		心臓カテーテル法による諸検査(一連の検	D206\$	4 9 4 9 4 9 3 3 3 3 3 3 3 3 2 2 2 2 1 1		フロスタグランジン2製剤(注射薬に限る。) トレプロステニル イロprost マシテンタン アンプリセント リオシグアト ボセントン水和物 セレキシバグ シルデナフィルクエン酸塩 タダラフィル 人工呼吸	J045\$				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
04	0310	その他の呼吸器の障害	処置後呼吸器障害、他に分類されないもの 間質性気腫 代償性肺気腫 肺のその他の障害 その他の明示された呼吸器障害 呼吸器障害、詳細不明 他に分類されるその他の疾患における呼吸器障害	J958 J982 J983 J984 J989 J989 J998							99 99 手術なし 97 01 気管・気管支ステント留置術 97 97			K508-2\$ その他のKコード				1 1 人工呼吸	J0458												
05	0010	心臓の悪性腫瘍	心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物<腫瘍>、心臓	C380							99 99 手術なし 97 01 心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術 97 97			K544\$ その他のKコード				1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	D206\$ J038-2 J0384 G005 J0458												
05	0020	心臓の良性腫瘍	その他及び部位不明の胸腔内臓器の良性新生物<腫瘍>、心臓	D151							手術なし その他の手術あり 心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術	99 99 手術なし 97 97 01 01		その他のKコード K544\$				1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	D206\$ J038-2 J0384 G005 J0458												
05	0030	急性心筋梗塞(続発性合併症を含む。)、再発性心筋梗塞	急性心筋梗塞 再発性心筋梗塞 急性心筋梗塞の続発合併症 その他の急性虚血性心疾患 心(臓)中隔欠損(症)、後天性	I21\$ I22\$ I23\$ I24\$ I510							手術なし その他の手術あり 冠動脈、大動脈バイパス移植術等 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、単独のもの等 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、冠動脈血行再建術(1吻合)を伴うもの 左室形成術、心室中隔穿孔閉鎖術、左室自由壁破裂修復術 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、冠動脈血行再建術(2吻合以上)を伴うもの 弁形成術 胸腔鏡下弁形成術 弁置換術 胸腔鏡下弁置換術	99 99 手術なし 97 04 経皮的冠動脈粥腫切除術 97 04 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの 97 04 経皮的冠動脈ステント留置術 97 04 経皮的冠動脈形成術(血栓内膜摘除) 97 05 経皮的冠動脈形成術 97 05 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)エキシマレーザー血管形成用カテーテルによるもの 97 05 冠動脈内血栓溶解療法 97 97 02 02 02 03 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01		K547 K5481 K549\$ K551\$ K546\$ K5482 K550 その他のKコード K552\$ K5531 K5532 K553-2\$ K5533 K554\$ K554-2\$ K555\$ K555-3\$		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ベースメーキング術 0 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 3 9 tPA 3 6 シンチグラム 3 6 SPECT 2 4 持続線徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸 0 1 心大血管リハビリテーション料	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ D206\$ K596 K600\$ E100\$ E101 J038-2 J0384 G005 J0458 H000\$	1 1 肺炎等 1 1 脳膿性肺炎 1 3 敗血症	040080 040081 180010	0 0 初回 1 1 再手術											
05	0050	狭心症、慢性虚血性心疾患	狭心症 慢性虚血性心疾患	I20\$ I25\$							手術なし その他の手術あり 経皮的冠動脈形成術 経皮的冠動脈粥腫切除術 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの 経皮的冠動脈ステント留置術 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)エキシマレーザー血管形成用カテーテルによるもの 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、単独のもの等	99 99 手術なし 97 97 02 05 02 05 02 05 02 06 02 05 01 01		その他のKコード K546\$ K547 K5481 K549\$ K5482 K5531		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 2 2 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)+血管内超音波検査等(加算有り) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ベースメーキング術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ D206\$ D206\$ D206\$ K596	3 9 tPA 3 6 シンチグラム 3 6 SPECT 2 4 持続線徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	E100\$ E101 J038-2 J0384 G005 J0458	1 1 肺炎等 1 1 腎臓または尿路の感染症 1 2 呼吸不全(その他)	040080 110310 040130	0 0 初回 1 1 再手術									



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
05	0090	心内膜炎	急性及び亜急性心内膜炎 心内膜炎、弁膜不詳	133\$ 138							手術なし 手術あり	01 04 弁置換術 01 04 胸腔鏡下弁置換術 99 99 手術なし 97 01 弁置換術 1弁のもの 97 01 胸腔鏡下弁置換術 1弁のもの 97 02 弁置換術 2弁のもの 97 02 胸腔鏡下弁置換術 2弁のもの 97 03 弁置換術 3弁のもの 97 04 弁形成術 1弁のもの 97 04 胸腔鏡下弁形成術 1弁のもの 97 05 弁形成術 2弁のもの 97 05 弁形成術 3弁のもの 97 05 胸腔鏡下弁形成術 2弁のもの 97 06 ロス手術(自己肺動脈弁組織による大動脈基部置換術) 97 07 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 大動脈弁置換術又は形成術を伴うもの 97 07 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 人工弁置換術を伴う大動脈基部置換術 97 07 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 自己弁温存型大動脈基部置換術 97 08 ベースメーカー移植術 97 08 ベースメーカー交換術 97 08 植込型除細動器移植術 97 08 植込型除細動器交換術 97 97 その他のKコード	K555-\$ K555-3\$ K5551 K555-31 K5552 K555-32 K5553 K5541 K554-21 K5542 K5543 K554-22 K558 K5601イ K5601ロ K5601ハ K597\$ K597-2 K599\$ K599-2 その他のKコード		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-\$ K603\$ D206\$ K596	2 4 持続経徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J045\$	1 2 脊椎感染症(感染をきむ。)	070330	0 0 初回 1 1 再手術									
05	0100	心筋炎	急性心筋炎 他に分類される疾患における心筋炎 心筋炎、詳細不明	140\$ 141\$ 1514							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 ベースメーカー移植術 97 01 ベースメーカー交換術 97 01 植込型除細動器移植術 97 01 植込型除細動器交換術 97 97 その他のKコード	K597\$ K597-2 K599\$ K599-2 その他のKコード		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-\$ K603\$ D206\$ K596	1 4 持続経徐式血液濾過 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J045\$												
05	0110	急性心膜炎	急性リウマチ性心膜炎 その他の急性リウマチ性心疾患 急性心膜炎 心膜炎の他の明示された疾患 他に分類される疾患における心膜炎	1010 1018 130\$ 1318 132\$				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 心臓切開術 97 01 胸腔鏡下心臓切開術 97 02 ベースメーカー移植術 97 02 ベースメーカー交換術 97 02 植込型除細動器移植術 97 02 植込型除細動器交換術 97 97 その他のKコード	K539 K539-3 K597\$ K597-2 K599\$ K599-2 その他のKコード		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-\$ K603\$ D206\$ K596	1 4 持続経徐式血液濾過 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J045\$												
05	0120	収縮性心膜炎	慢性癒着性心膜炎 慢性収縮性心膜炎	1310 1311							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 収縮性心膜炎手術 97 02 ベースメーカー移植術 97 02 ベースメーカー交換術 97 02 植込型除細動器移植術 97 02 植込型除細動器交換術 97 97 その他のKコード	K540 K597\$ K597-2 K599\$ K599-2 その他のKコード		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-\$ K603\$ D206\$ K596	1 4 持続経徐式血液濾過 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J045\$												
05	0130	心不全	心不全	150\$							手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 03 経皮的冠動脈形成術 97 03 経皮的冠動脈粥硬症切除術 97 03 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) 高遠回転式経皮経管アテクトミーカテーテルによるもの 97 03 経皮的冠動脈ステント留置術 97 03 冠動脈内血栓溶解療法 97 03 経皮的カテーテル心筋焼灼術	K546\$ K547 K5481 K549\$ K550 K595\$		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-\$ K603\$ D206\$ K596	2 6 シンチグラム 2 6 SPECT 2 4 持続経徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 2 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸 0 1 間歇的陽圧吸入法	E100\$ E101 J038-2 J0384 G005 J045\$ J026	1 1 敗血症	180010										













診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応フラグ	病態区分	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応フラグ	点数表名称	区分番号等	対応フラグ	処置等名称	区分番号等	対応フラグ	処置等名称	区分番号等	対応フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応フラグ	重症度等	
											01 07 人工肛門造設術 K726 01 08 リンパ節群郭清術 K627\$ 01 08 腹腔鏡下骨盤内リンパ節群郭清術 K627-2													
06	0035	結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍	結腸の悪性新生物<腫瘍>	C18\$					手術なし				1 4	腸癌、虫垂瘻造設術 K725	8	11	ラムシルマブ	1	1	肺炎等	040080			
			その他及び部位不明確の消化器の悪性新生物<腫瘍>、腸管、部位不明	C260					その他の手術あり		97 13 下部消化管ステント留置術 K735-4	1 4	腹腔鏡下腸癌、虫垂瘻造設術 K725-2	7	10	パニツムマブ	1	1	誤嚥性肺炎	040081				
			その他及び部位不明確の消化器の悪性新生物<腫瘍>、消化器系、部位不明確	C269					97 14 内視鏡的消化管止血術 K654	1 3	経皮的腎(腎盂)瘻造設術 K775	7	10	セツキシマブ	1	1	ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210						
			大腸及び直腸の続発性悪性新生物<腫瘍>	C785					97 97	その他のKコード	その他のKコード	1 3	残存尿管摘出術 K784	7	10	レゴラフェニブ水和物	1	1	腹膜炎、腹腔内膿瘍(女性生殖器を除く。)	060370				
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、結腸	D010					内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術		04 12 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 K721\$	1 3	尿管膀胱吻合術 K786	6	9	ベパシズマブ	1	1	敗血症	180010				
									早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術		03 11 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術 K721-4	1 3	尿管尿管吻合術 K787	6	9	アフリベルセプトベータ	1	2	脳腫瘍	010010				
									腸吻合術等		02 05 腸吻合術 K724	1 2	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用挿込型カテーテル設置	0611\$	5	8	オキサリプラチン	1	2	骨の悪性腫瘍(脊椎を除く。)	070040			
											02 06 試験開腹術 K636	1 1	人工肛門造設術 K726	4	7	フルオロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリリチン塩酸塩水和物あり	1	2	腎臓または尿路の感染症	110310				
											02 06 腹腔鏡下試験開腹術 K636-3	1 1	腹腔鏡下人工肛門造設術 K726-2	3	6	トリフルリジン/チベラニル塩酸塩	3	6	化学療法ありかつ放射線療法なし					
											02 06 腹腔鏡下試験切除術 K636-4	3	5	化学療法ありかつ放射線療法なし	2	4	放射線療法							
											02 07 胃腸吻合術(フラン吻合を含む。) K662	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384									
											02 07 腹腔鏡下胃腸吻合術 K662-2	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384									
											02 08 リンパ節群郭清術 K627\$	1	2	中心静脈注射	G005									
											02 08 腹腔鏡下骨盤内リンパ節群郭清術 K627-2	1	1	人工呼吸	J045\$									
											02 09 人工肛門閉鎖術 K732\$													
											02 10 人工肛門形成術 K736\$													
											02 01 結腸切除術 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術 K7193													
											01 02 腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術 K719-3													
											01 03 腹腔鏡下結腸切除術 K719-2\$													
											01 04 後腹膜悪性腫瘍手術 K643													
											01 04 腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術 K643-2													
06	0040	直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍	直腸S状結腸移行部の悪性新生物<腫瘍>	C19					手術なし				1 5	腸癌、虫垂瘻造設術 K725	9	13	ニボルマブ	1	1	肺炎等	040080			
			直腸の悪性新生物<腫瘍>	C20					その他の手術あり		97 18 下部消化管ステント留置術 K735-4	1 5	腹腔鏡下腸癌、虫垂瘻造設術 K725-2	9	13	ペムブロジマブ	1	1	誤嚥性肺炎	040081				
			肛門及び肛門管の悪性新生物<腫瘍>	C21\$					97 19 内視鏡的消化管止血術 K654	1 4	分層植皮術 K013\$	9	13	アベルマブ	1	1	ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210						
			リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>、骨盤内リンパ節	C775					97 97	その他のKコード	その他のKコード	1 4	全層植皮術 K013-2\$	8	12	ラムシルマブ	1	1	敗血症	180010				
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、直腸S状結腸移行部	D011					内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術		05 17 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 K721\$	1 4	皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 K015\$	7	11	パニツムマブ	1	2	脳腫瘍	010010				
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、直腸	D012					早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術		04 16 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術 K721-4	1 4	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 K016	7	11	セツキシマブ	1	2	骨の悪性腫瘍(脊椎を除く。)	070040				
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、肛門及び肛門管	D013					直腸腫瘍摘出術(ポリープ摘出を含む。)		03 13 直腸腫瘍摘出術(ポリープ摘出を含む。) K739\$	1 4	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合 K0172	7	11	レゴラフェニブ水和物	1	2	腎臓または尿路の感染症	110310				
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、その他及び部位不明の腸	D014					経肛門の内視鏡下手術(直腸腫瘍に限る。)		03 13 経肛門の内視鏡下手術(直腸腫瘍に限る。) K739-2	1 4	複合組織移植術 K019	6	10	ベパシズマブ	1	3	腹膜炎、腹腔内膿瘍(女性生殖器を除く。)	060370				
											03 13 低侵襲経肛門的局所切除術(MITAS) K739-3	1 4	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K020	6	10	アフリベルセプトベータ	1	2	脳腫瘍	010010				
											03 14 人工肛門閉鎖術 腸管切除を伴うもの K7322	1 4	組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 K0222	5	9	オキサリプラチン	1	2	化学療法ありかつ放射線療法なし					
											03 14 人工肛門形成術 K736\$	1 3	経皮的腎(腎盂)瘻造設術 K775	4	8	フルオロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリリチン塩酸塩水和物あり	1	2	腎臓または尿路の感染症	110310				
											03 15 試験開腹術 K636	1 3	残存尿管摘出術 K784	3	7	トリフルリジン/チベラニル塩酸塩	3	6	化学療法ありかつ放射線療法なし					
											03 15 腹腔鏡下試験開腹術 K636-3	1 3	尿管膀胱吻合術 K786	3	6	化学療法ありかつ放射線療法なし	2	5	放射線療法あり					
											03 15 腹腔鏡下試験切除術 K636-4	1 3	尿管尿管吻合術 K787	2	5	化学療法ありかつ放射線療法あり								
											02 05 肛門悪性腫瘍手術 切除 K7481	1 2	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用挿込型カテーテル設置	0611\$	2	4	化学療法なしかつ放射線療法あり							
											02 06 直腸切除・切断術 超低位前方切除術(経肛門的結腸直腸肛門吻合によるもの) K7403	1 1	人工肛門造設術 K726	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384							















診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等														
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フライング	点数表名称	区分番号等	対応コード	フライング	処置等名称	区分番号等	対応コード	フライング	処置等名称	区分番号等	対応コード	フライング	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フライング	重症度等						
06	0170	閉塞、壊疽のない腹腔のヘルニア	大腿く股ヘルニア 膈ヘルニア 腹壁ヘルニア その他の腹部ヘルニア 詳細不明の腹部ヘルニア	K41\$ K42\$ K43\$ K45\$ K46\$					手術なし その他の手術あり ヘルニア手術 腹壁瘻 痕ヘルニア等 小腸切除術 悪性腫瘍 手術以外の切除術	99 97 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 01	99 03 04 05 97 02 02 02 02 02 02 02 01	手術なし 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 筋膜移植術 その他のもの 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 ヘルニア手術 腹壁瘻ヘルニア ヘルニア手術 半月状線ヘルニア、白線ヘルニア、腹直筋離開 ヘルニア手術 膈ヘルニア ヘルニア手術 膈帯ヘルニア ヘルニア手術 大腿ヘルニア ヘルニア手術 腰ヘルニア ヘルニア手術 骨盤部ヘルニア(閉鎖孔ヘルニア、坐骨ヘルニア、安陰ヘルニア) ヘルニア手術 内ヘルニア 腹腔鏡下ヘルニア手術 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	K016 K0332 K015\$ その他のKコード K6331 K6332 K6333 K6334 K6336 K6337 K6338 K6339 K633-2\$ K7161				1 1 1	3 2 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$														
06	0180	クローン病等	クローン<Crohn>病[限局性腸炎] 肛門及び直腸の潰瘍	K50\$ K626			00 0 6歳以上 06 1 6歳未満	手術なし その他の手術あり 小腸切除術 悪性腫瘍 手術以外の切除術等	99 97 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01	99 97 03 03 04 04 06 07 08 08 09 10 10 10	手術なし その他の手術あり 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 結腸切除術 腹腔鏡下小腸切除術 腹腔鏡下結腸切除術 小腸瘻閉鎖術 結腸瘻閉鎖術 人工肛門閉鎖術 小腸・結腸狭窄部拡張術(内視鏡によるもの) 腸狭窄部切開縫合術 直腸切除・切断術 超低位前方切除術(経肛門的結腸直肠吻合によるもの) 腹腔鏡下直腸切除・切断術 切除術 腹腔鏡下直腸切除・切断術 低位前方切除術	K746\$ K726 K7161 K719\$ K716-2\$ K719-2\$ K730\$ K731\$ K732\$ K735-2 K728 K7403 K740-21 K740-22	1 1 0	2 2 1	痔瘻根治手術 人工肛門造設術 カプセル型内視鏡	K746\$ K726 K7161	4 4 3	9 9 5	インフリキシマブ ウステクスマブ 血球成分除去療法 アダリムマブ ベドリスマブ 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$ J041-2 G005 J045\$	1 1 1	1 3 3	腹膜炎、腹腔内膿瘍(女性生殖器を除く。) 腎臓または尿路110310の感染症 敗血症	060370 110310 180010										
06	0185	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎 巨大結腸、他に分類されないもの	K51\$ K59\$			00 0 6歳以上 06 1 6歳未満	手術なし その他の手術あり 結腸切除術等	99 97 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01	99 97 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 01	手術なし その他の手術あり 結腸切除術 全結腸・直腸切除術 腹腔鏡下結腸切除術 腸閉鎖症手術 腹腔鏡下腸閉鎖症手術 小腸瘻閉鎖術 結腸瘻閉鎖術 人工肛門閉鎖術 直腸切除・切断術 超低位前方切除術(経肛門的結腸直肠吻合によるもの) 腹腔鏡下直腸切除・切断術 切除術 腹腔鏡下直腸切除・切断術 低位前方切除術	K719\$ K719-5 K719-2\$ K729\$ K729-3 K730\$ K731\$ K732\$ K7403 K740-21 K740-22	1 1 0	2 2 1	人工肛門造設術 腹腔鏡下人工肛門造設術 カプセル型内視鏡	K726 K726-2 K7161	5 5 4	9 8 5	インフリキシマブ ゴリムマブ 血球成分除去療法 アダリムマブ ベドリスマブ タクロリムス(外用薬を除く。) 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$ J041-2 G005 J045\$	1 1 1	3 3 3	敗血症	180010										
06	0190	虚血性腸炎	腸の血行障害	K55\$				手術なし 手術あり	99 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97	99 01 01 01 01 02 02 03 03 04 05 06 07 08 09 97	手術なし 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術+人工肛門造設術 腹腔鏡下小腸切除術+人工肛門造設術 結腸切除術+人工肛門造設術 腹腔鏡下結腸切除術+人工肛門造設術 小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術 結腸切除術 腹腔鏡下小腸切除術 腹腔鏡下結腸切除術 人工肛門造設術 小腸瘻閉鎖術 結腸瘻閉鎖術 人工肛門閉鎖術 腸狭窄部切開縫合術 腸管癒着症手術	K7161+K726 K716-2\$+K726 K719\$+K726 K719-2\$+K726 K7161 K719\$ K716-2\$ K719-2\$ K726 K730\$ K731\$ K732\$ K728 K714 その他のKコード	1 1 1	3 2 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$	1 1 1	3 2 1	播種性血管内凝固症候群	130100														



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
														97 03 直腸狭窄形成手術 97 97	K741 その他のKコード											
06	0250	尖圭コンジローム	肛門性病(性病性)いぼ<疣><疣贅>	A630							手術なし	99 99	手術なし					1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$							
06	0260	肛門狭窄、肛門裂傷	急性裂肛 慢性裂肛 裂肛、詳細不明 肛門及び直腸の狭窄	K600 K601 K602 K624							手術なし	99 99	手術なし					1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$							
06	0270	劇症肝炎、急性肝不全、急性肝炎	急性A型肝炎、肝性昏睡を伴うもの 急性A型肝炎、肝性昏睡を伴わないもの 急性B型肝炎、デルタ因子(重複感染)及び肝性昏睡を伴うもの 急性B型肝炎、デルタ因子(重複感染)を伴い、肝性昏睡を伴わないもの 急性B型肝炎、デルタ因子を伴わず、肝性昏睡を伴うもの 急性B型肝炎、デルタ因子及び肝性昏睡を伴わないもの B型肝炎キャリア<病原体保有者>の急性デルタ(重)感染症 急性C型肝炎 急性E型肝炎 その他の明示された急性ウイルス性肝炎 急性ウイルス性肝炎、詳細不明 詳細不明のウイルス性肝炎 サイトメガロウイルス(性)肝炎 胆汁うっ滞を伴う中毒性肝疾患 肝えく<壊>死を伴う中毒性肝疾患 急性肝炎を伴う中毒性肝疾患 中毒性肝疾患、詳細不明 急性及び亜急性肝不全 中心性出血性肝えく<壊>死 肝梗塞	B150 B159 B160 B161 B162 B169 B170 B171 B172 B178 B179 B19\$ B251 K710 K711 K712 K719 K720 K762 K763								手術なし	99 99	手術なし					4 6 吸着式血液浄化法 4 5 血漿交換療法 1 4 持続緩徐式血液濾過 1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J041 J039 J038-2 J0384 G005 J045\$						
06	0280	アルコール性肝障害	アルコール性肝疾患	K70\$										99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$							
06	0290	慢性肝炎(慢性C型肝炎を除く。)	慢性B型肝炎、デルタ因子(重複感染)を伴うもの 慢性B型肝炎、デルタ因子(重複感染)を伴わないもの その他の慢性ウイルス性肝炎 慢性ウイルス性肝炎、詳細不明 慢性持続性肝炎を伴う中毒性肝疾患 慢性小葉(性)肝炎を伴う中毒性肝疾患 慢性活動性肝炎を伴う中毒性肝疾患 肝炎を伴う中毒性肝疾患、他に分類されないもの その他の肝障害を伴う中毒性肝疾患 慢性肝炎、他に分類されないもの 肉芽腫性肝炎、他に分類されないもの 自己免疫性肝炎 その他の明示された炎症性肝疾患 脂肪肝<肝の脂肪化>、他に分類されないもの 慢性(変動性)うっ血肝 他に分類される疾患における肝障害	B180 B181 B188 B189 K713 K714 K715 K716 K718 K738 K753 K754 K758 K760 K761 K77\$								手術なし	99 99	手術なし					2 9 IFN-β(7日以上投与した場合に限る。) 1 5 IFN-α	J0384 G005 J045\$	1 2 劇症肝炎、急性肝不全、急性肝炎 1 2 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060270 060300				















診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等				手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、脊髄新生物<腫瘍>性疾患における神経根及び神経そう<意>の圧迫他に分類される疾患における圧潰脊椎	D434 G550 M495\$							01 02 歯突起骨折骨接合術 01 02 腰椎分離部修復術			K142-6 K142-7																
07	0040	骨の悪性腫瘍(脊髄を除く。)	(四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、肩甲骨及び上肢の長骨 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、上肢の短骨 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、下肢の長骨 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、下肢の短骨 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、(四) 肢の骨及び関節軟骨の境界部病巣 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、(四) 肢の骨及び関節軟骨、部位不明 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、肋骨、胸骨及び鎖骨 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、骨及び関節軟骨の境界部病巣 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、骨及び関節軟骨、部位不明 骨及び骨髄の壊変性悪性新生物<腫瘍>	C400 C401 C402 C403 C408 C409 C413 C418 C419 C795							手術なし その他の手術あり 骨悪性腫瘍手術等 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足等 四肢切断術 指(手、足) 骨部分切除術 四肢関節離断術 骨盤切断術	99 99 手術なし 97 04 経皮的椎体形成術 97 97 その他のKコード 03 03 骨悪性腫瘍手術 03 03 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 02 02 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足等 02 02 四肢切断術 指(手、足) 02 02 骨部分切除術 02 02 四肢関節離断術 02 02 骨盤切断術	K142-4 K053\$ K048\$ K0841 K0842 K049\$ K085\$ K137		1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 粘膜移植術 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 1 2 腱縫合術+靭帯断裂縫合術 1 2 腱縫合術+関節鏡下期帯断裂縫合術 1 2 腱移植術(人工腱形成術を含む。)+靭帯断裂形成手術 1 2 腱移植術(人工腱形成術を含む。)+関節鏡下期帯断裂形成手術 1 2 骨長調整手術 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 1 2 神経縫合術 1 2 神経移植術 1 2 四肢の血管吻合術 1 2 動脈形成術、吻合術 その他の動脈 1 2 血管移植術、バイパス移植術 下腿、足部 動脈 1 2 血管移植術、バイパス移植術 膝窩動脈 1 2 血管移植術、バイパス移植術 その他の動脈 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K615\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020 K021\$ K0222 K037+K074\$ K037+K074-2\$ K039\$+K079\$ K039\$+K079-2\$ K058\$ K059\$ K182\$ K198 K610-4 K6105 K6145 K6146 K6147 K013\$ K013-2\$	5 9 4 8 3 7 2 6 1 2 1 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1	メトレキサート大量療法 化学療法ありかつ放射線療法なし 塩化ストロンチウム 放射線療法 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$	1 2 腎臓または尿路110310の感染症 1 3 白血球疾患(その他)130070										
07	0041	軟部の悪性腫瘍(脊髄を除く。)	末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、上肢の末梢神経、肩を含む 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、下肢の末梢神経、関節節を含む 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、胸部<部>の末梢神経 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、腹部の末梢神経 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、骨盤の末梢神経 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、体幹の末梢神経、部位不明 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、末梢神経及び自律神経系の境界部病巣 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、末梢神経及び自律神経系、部位不明 その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物<腫瘍>、上肢の結合組織及び軟部組織、肩を含む	C471 C472 C473 C474 C475 C476 C478 C479 C491							手術なし その他の手術あり 四肢・躯幹部悪性腫瘍手術	99 99 手術なし 97 97 01 01 四肢・躯幹部悪性腫瘍手術	その他のKコード K031\$		1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 粘膜移植術 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 1 2 腱縫合術+靭帯断裂縫合術	K615\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020 K021\$ K0222 K037+K074\$	5 10 4 9 3 8 2 6 1 2 1 1 1 2 1 2 1 2	トラブクテジ エリブリンメシル酸塩 化学療法ありかつ放射線療法なし 放射線療法 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$	1 3 糖尿病足病変 100100 1 3 白血球疾患(その他) 130070 1 3 貧血(その他) 130090										































診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等					
			再発性多発軟骨炎 その他 再発性多発軟骨炎 部位不明 軟骨のその他の明示された障害 多 部位 軟骨のその他の明示された障害 骨 盤部及び大腿 軟骨のその他の明示された障害 下 腿 軟骨のその他の明示された障害 足 関節部及び足 軟骨のその他の明示された障害 そ の他 軟骨のその他の明示された障害 部 位不明 軟骨の障害、詳細不明 多部位 軟骨の障害、詳細不明 骨盤部及び 大腿 軟骨の障害、詳細不明 下腿 軟骨の障害、詳細不明 足関節部及 び足 軟骨の障害、詳細不明 その他 軟骨の障害、詳細不明 部位不明	M9418 M9419 M9480 M9485 M9486 M9487 M9488 M9489 M9490 M9495 M9496 M9497 M9498 M9499																											
07	0090	筋炎(感染性を 含む。)	感染性筋炎 間質性筋炎 軟部組織の異物肉芽腫、他に分類さ れないもの その他の筋炎 筋炎、詳細不明 外傷性骨化性筋炎 進行性骨化性筋炎 筋の麻痺性石灰化及び骨化 熱傷に伴う筋の石灰化及び骨化 筋のその他の石灰化 筋のその他の骨化 筋の石灰化及び骨化、詳細不明 他に分類される細菌性疾患における 筋炎 他に分類される原虫及び寄生虫感染 症における筋炎 他に分類されるその他の感染症にお ける筋炎 他に分類される疾患におけるそのた の筋障害 二頭筋腱炎 筋(肉)痛 神経痛及び神経炎、詳細不明 皮下脂肪組織炎、詳細不明 軟部組織内の残留異物 (四)肢痛 上腕 (四)肢痛 前腕 (四)肢痛 手 (四)肢痛 下腿 (四)肢痛 足関節部及び足	M600\$ M601\$ M602\$ M608\$ M609\$ M610\$ M611\$ M612\$ M613\$ M614\$ M615\$ M619\$ M630 M631 M632 M638 M752 M791\$ M792\$ M793\$ M795\$ M7962 M7963 M7964 M7966 M7967						手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02	手術なし 四肢・短幹軟部腫瘍摘出術 腫移行術						1 1	人工呼吸	J045\$											
07	010x	化膿性関節炎 (下肢)	<b>070101 化膿性・結核性股関節炎</b> ブドウ球菌性(多発性)関節炎 骨盤 部及び大腿 肺炎球菌性(多発性)関節炎 骨盤部 及び大腿 その他の連鎖球菌性(多発性)関節炎 骨盤部及び大腿 その他の明示された病原体による(多 発性)関節炎 骨盤部及び大腿 化膿性関節炎、詳細不明 骨盤部及 び大腿 髄膜炎菌性関節炎 骨盤部及び大腿 結核性関節炎 骨盤部及び大腿 ライム<Lyme>病における関節炎 骨盤部及び大腿 他に分類されるその他の細菌性疾患 における関節炎 骨盤部及び大腿 風疹性関節炎 骨盤部及び大腿 他に分類されるその他のウイルス性 疾患における関節炎 骨盤部及び大 腿 他に分類されるその他の感染症及び 寄生虫症における関節炎 骨盤部及 び大腿	M0005 M0015 M0025 M0085 M0095 M0105 M0115 M0125 M0135 M0145 M0155 M0185							00 0 6歳以上 06 1 6歳未満	手術なし その他の手術あり	99 99 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02	手術なし 骨揺爬術 腐骨摘出術 前腕、下腿 腐骨摘出術 鎖骨、膝蓋骨、手、足その他 偽関節手術 変形治癒骨折矯正手術 前腕、下腿 変形治癒骨折矯正手術 鎖骨、膝蓋骨、手、 足、指(手、足)その他 関節切開術 肩、股、膝 化膿性又は結核性関節炎揺爬術 肩、股、膝 関節滑膜切除術 肩、股、膝 滑液膜摘出術 肩、股、膝 膝蓋骨滑液囊切除術							1 2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$	1 1	人工呼吸	J045\$					

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			髄膜炎菌感染後関節炎 骨盤部及び大腿	M0305								97	02	掌指関節滑膜切除術	K066-7												
			他に分類される疾患におけるその他の感染後関節障害 骨盤部及び大腿	M0325								97	02	半月板切除術	K068												
			他に分類されるその他の疾患における反応性関節障害 骨盤部及び大腿	M0365								97	02	関節切除術 肩、股、膝	K0721												
			関節の患(乳) 下腿	M2516								97	02	粗血的関節固定術 肩、股、膝	K0781												
			070102 化膿性関節炎									97	02	人工骨頭挿入術 肩、股	K0811												
			ブドウ球菌性(多発性)関節炎 下腿	M0006								97	02	人工関節置換術 肩、股、膝	K0821												
			肺炎球菌性(多発性)関節炎 下腿	M0016								97	02	人工関節除去術 肩、股、膝	K082-21												
			その他の連鎖球菌性(多発性)関節炎 下腿	M0026								97	02	人工関節再置換術 肩、股、膝	K082-31												
			その他の明示された病原体による(多発性)関節炎 下腿	M0086								97	02	四肢関節離断術 肩、股、膝	K0851												
			化膿性関節炎 詳細不明 下腿	M0096								97	97		その他のKコード												
			髄膜炎菌性関節炎 下腿	M0106										関節鏡下関節滑膜切除術 肩、股、膝等	K066-21												
			結核性関節炎 下腿	M0116										関節鏡下滑液膜抽出術 肩、股、膝	K066-41												
			ライム<Lyme>病における関節炎 下腿	M0126										関節鏡下膝蓋骨滑液囊切除術	K066-6												
			他に分類されるその他の細菌性疾患における関節炎 下腿	M0136										関節鏡下手指関節滑膜切除術	K066-8												
			風疹性関節炎 下腿	M0146										関節鏡下半月板切除術	K068-2												
			他に分類されるその他のウイルス性疾患における関節炎 下腿	M0156																							
			真菌症における関節炎 下腿	M0166																							
			他に分類されるその他の感染症及び寄生虫症における関節炎 下腿	M0186																							
			膈バイパスに続発する関節障害 下腿	M0206																							
			赤痢後関節障害 下腿	M0216																							
			予防接種後関節障害 下腿	M0226																							
			髄膜炎菌感染後関節炎 下腿	M0306																							
			梅毒における感染後関節障害 下腿	M0316																							
			他に分類されるその他の疾患における感染後関節障害 下腿	M0326																							
			他に分類されるその他の疾患における反応性関節障害 下腿	M0366																							
			多発性関節炎 詳細不明 下腿	M1306																							
			単(発性)関節炎、他に分類されないもの 下腿	M1316																							
			その他の明示された関節炎 下腿	M1386																							
			関節炎、詳細不明 下腿	M1396																							
			070108 下腿(股関節以外)関節炎																								
			ブドウ球菌性(多発性)関節炎 足関節部及び足	M0007																							
			肺炎球菌性(多発性)関節炎 足関節部及び足	M0017																							
			その他の連鎖球菌性(多発性)関節炎 足関節部及び足	M0027																							
			その他の明示された病原体による(多発性)関節炎 足関節部及び足	M0087																							
			化膿性関節炎、詳細不明 足関節部及び足	M0097																							
			髄膜炎菌性関節炎 足関節部及び足	M0107																							
			結核性関節炎 足関節部及び足	M0117																							
			ライム<Lyme>病における関節炎 足関節部及び足	M0127																							
			他に分類されるその他の細菌性疾患における関節炎 足関節部及び足	M0137																							
			風疹性関節炎 足関節部及び足	M0147																							
			他に分類されるその他のウイルス性疾患における関節炎 足関節部及び足	M0157																							
			他に分類されるその他の感染症及び寄生虫症における関節炎 足関節部及び足	M0187																							
			髄膜炎菌感染後関節炎 足関節部及び足	M0307																							
			他に分類される疾患におけるその他の感染後関節障害 足関節部及び足	M0327																							
			他に分類されるその他の疾患における反応性関節障害 足関節部及び足	M0367																							
			破壊性関節炎 足関節部及び足	M0717																							
			関節の患(乳) 足関節部及び足	M2517																							
07	0150	上肢神経障害(胸郭出口症候群を含む。)	神経根及び神経そう<叢>の障害	G54\$							手術なし	99	99	手術なし		1	2	動脈塞栓除去術	K608\$	1	1	人工呼吸	J045\$				
			出産損傷によるエルブ<Erb>麻痺	P140							手術あり	97	01	神経腫切除術	K193\$	1	2	動脈血拴内膜抽出術	K609\$								







































































診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			シュヴェニガー-ブッジ<Schwenger-Buzzi>の斑状皮膚萎縮症 ヤダツソ、ベリツアリ<Jadassohn-Pellizzari>の斑状皮膚萎縮症 パシーニ<Pasini>及びビエリニ<Pierini>の皮膚萎縮症 慢性萎縮性鼓膜皮膚炎 線状皮膚萎縮症 皮膚のその他の萎縮性障害 皮膚の萎縮性障害、詳細不明	L901 L902 L903 L904 L906 L908 L909							97 97			その他のKコード		1 2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合	K0172 K019									
08	0180	母斑、母斑症	口唇のメラニン細胞性母斑 耳及び外耳道のメラニン細胞性母斑 その他及び部位不明の顔面のメラニン細胞性母斑 頭皮及び顔部のメラニン細胞性母斑 メラニン細胞性母斑、部位不明 母斑、非新生物性 先天性非腫瘍性非新生物性母斑 結節性硬化症 その他の母斑症、他に分類されないもの 母斑症、詳細不明	D220 D222 D223 D224 D229 I781 Q825 Q851 Q858 Q859							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)			1 2 1 2 1 2 1 2	皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術	K015\$ K016 K0172 K019		5	皮膚レーザー照射療法	J054-2\$				
08	0190	脱毛症	円形脱毛症 男性ホルモン性脱毛症 その他の非瘢痕性脱毛症	L63\$ L64\$ L65\$							手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)			1 2 1 2 1 2 1 2	皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K015\$ K016 K0172 K019 K020								
08	0210	さ瘡、皮膚の障害(その他)	さ瘡<アクネ> その他の毛包障害 化膿性肉芽腫	L70\$ L73\$ L90							手術なし	99 99		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)			1 2 1 1 1 1	皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K013\$ K013-2\$								
08	0220	エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害	エクリン汗腺の障害 アポクリン汗腺の障害	L74\$ L75\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)			1 2 1 2 1 2 1 2	皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K015\$ K016 K0172 K019 K020								
08	0230	皮膚色素異常症	白斑 その他の色素異常症	L80 L81\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01		手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)			1 1 1 1 1 1	皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術	K015\$ K016 K0172 K019								
08	0240	多汗症	発汗過多<多汗>(症)	R61\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 97		手術なし 腋臭症手術 交感神経節切除術 その他のKコード													
08	0245	放射線皮膚障害	非電離放射線の慢性曝露による皮膚変化 放射線皮膚炎 皮膚及び皮下組織の放射線に関連するその他の明示された障害 皮膚及び皮下組織の放射線に関連する障害、詳細不明	L57\$ L58\$ L59\$ L599							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01		手術なし 創傷処理 皮膚切開術 デブリードマン 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)			1 2 1 2 1 2 1 2	皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K015\$ K016 K0172 K019 K020		1	人工呼吸	J045\$				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対 応 コ ド	フ ラ グ	病態区分	コ ド	フ ラ グ	年齢・出生時体 重	手術 分類	対 応 コ ド	フ ラ グ	点数表名称	区 分 号 等	対 応 コ ド	フ ラ グ	処置等名称	区 分 号 等	対 応 コ ド	フ ラ グ	処置等名称	区 分 号 等	対 応 コ ド	フ ラ グ	疾患名	疾患 コ ド ま た は ICD コ ド	対 応 コ ド	フ ラ グ	重症度等		
														97 01 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	K006\$	1	2	組織拡張器による再建手術(一連につき)	K0222													
														97 97	その他のK コード	1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$													
																1	1	分層植皮術	K013-													
																1	1	全層植皮術	K013- 2\$													
08	0250	褥瘡潰瘍	よく褥瘡潰瘍潰瘍及び圧迫領域	L89\$							手術なし	99 99	手術なし	手術あり	97 01 創傷処理	K000\$	1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	1	2	局所陰圧閉鎖処置	J003\$								
														97 01 皮膚切開術	K001\$	1	2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	1	1	重度褥瘡処置	J001- 4\$									
														97 01 テフリードマン	K002\$	1	2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K0172													
														97 01 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	K005\$	1	2	複合組織移植術	K019													
														97 01 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	K006\$	1	2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020													
														97 97	その他のK コード	1	1	組織拡張器による再建手術(一連につき)	K0222													
																1	1	分層植皮術	K013\$													
																1	1	全層植皮術	K013- 2\$													
08	0260	その他の皮膚の疾患	乳房切断後リンパ浮腫症候群 おむつクナブキン>皮膚炎 他に分類される疾患における丘疹落 せつく瘡><りんせつく瘡>>性 障害 毛髪の色及び毛幹の異常 多毛症 酒くしゅ>さ うおのめく黴眼>及びべんちく腫 > 点状(掌蹠<手掌足底>)角化症 その他の明示された表皮肥厚 表皮肥厚、詳細不明 他に分類される疾患における角皮症 線状強皮症 [モルフェア] 線状強皮症 皮膚石灰沈着症 ゴットロン<Gottron>丘疹 血管性多形皮膚萎縮症 アインフム<特異性指趾離断症> その他の明示された限局性結合組織 障害 限局性結合組織障害、詳細不明 人工皮膚炎 皮膚のムチン(沈着)症 皮膚及び皮下組織のその他の浸潤性 障害 皮膚及び皮下組織の障害、詳細不明 他に分類される疾患における皮膚及 び皮下組織のその他の障害	1972 L22 L45 L84 L67\$ L68\$ L71\$ L84 L852 L858 L859 L86 L87\$ L940 L941 L942 L944 L945 L946 L948 L949 L981 L985 L986 L989 L99\$							手術なし	99 99	手術なし	手術あり	97 97																	
08	0270	食物アレルギー	有害食物反応によるアナフィラキシー シノック その他の有害食物反応、他に分類さ れないもの	T780 T781												1	1	小児食物アレルギー負荷検査	D291- 2													
09	0010	乳房の悪性腫瘍	乳房の悪性新生物<腫瘍> 乳房の上皮内癌	C50\$ D05\$							手術なし	99 99	手術なし	その他の手術あり	97 06 乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(一連につき)	K474-3\$	1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	9	15	トラスツマブ エム タンシン		1	1	脳腫瘍	010010	0	0	片側	
														97 07 抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入 用穂込型カテーテル設置 頭頸部その他に設 置した場合	K6113	1	2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	8	14	ヘルツマブ		1	1	胸壁腫瘍、胸膜 腫瘍	040050	1	1	両側		
														97 97	その他のK コード	1	2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K0171	7	13	ペバシズマブ		1	1	骨の悪性腫瘍 (脊椎を除く。)	070040					
														組織拡張器による再建 手術(一連につき) 乳 房(再建手術)の場合等	K0221	1	2	複合組織移植術	K019	6	12	バクシキセル(アル プミン懸濁型)		6	11	トラスツマブ						
														04 09 ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房 切除後)	K476-4	1	2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管 柄付きのもの)	K020	6	11	トラスツマブ										
														動脈(皮)弁及び筋(皮)弁を用いた乳房再建術 (乳房切除後) 二次的 に行うもの	K476-32	1	1	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$	5	10	エリブリンメシル酸塩										
														03 05 動脈(皮)弁及び筋(皮)弁を用いた乳房再建術 (乳房切除後) 二次的に行うもの	K476-32	1	1	分層植皮術	K013\$	4	9	ゲムシタピン塩酸塩										
														02 04 乳房悪性腫瘍手術 乳房部分切除術(腋窩部 郭清を伴わないもの)	K4762	1	1	全層植皮術	K013- 2\$	4	8	シクロホスファミド+塩 酸エビドピジンあり										





診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等					
10	0060	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E102 DM>、腎合併症を伴うもの  1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E103 DM>、眼合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E104 DM>、神経(学的)合併症を伴うもの  1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E106 DM>、その他の明示された合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E108 DM>、詳細不明の合併症を伴うもの  1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E109 DM>、合併症を伴わないもの								手術なし	99	99	手術なし						2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満	
											手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上	
																				1	1	胃の悪性腫瘍	060020								
																				1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300								
																				1	1	膵臓病(変形性を含む。)	070230								
																				1	1	慢性腎炎(慢性腎不全を含む。)	110280								
10	0061	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全あり。)	1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E105 DM>、末梢循環合併症を伴うもの  1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E107 DM>、多発合併症を伴うもの								手術なし	99	99	手術なし						2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満	
											手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上	
																				1	1	胃の悪性腫瘍	060020								
																				1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300								
																				1	1	膵臓病(変形性を含む。)	070230								
																				1	1	慢性腎炎(慢性腎不全を含む。)	110280								
10	0070	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E112 NIDDM>、腎合併症を伴うもの  2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E113 NIDDM>、眼合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E114 NIDDM>、神経(学的)合併症を伴うもの  2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E116 NIDDM>、その他の明示された合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E118 NIDDM>、詳細不明の合併症を伴うもの  2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E119 NIDDM>、合併症を伴わないもの								手術なし	99	99	手術なし							2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
											手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上	
																				1	1	胃の悪性腫瘍	060020								
																				1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300								
																				1	1	膵臓病(変形性を含む。)	070230								
																				1	1	慢性腎炎(慢性腎不全を含む。)	110280								
10	0071	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全あり。)	2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E115 NIDDM>、末梢循環合併症を伴うもの  2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E117 NIDDM>、多発合併症を伴うもの								手術なし	99	99	手術なし						2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満	
											手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上	
																				1	1	胃の悪性腫瘍	060020								
																				1	1	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300								
																				1	1	膵臓病(変形性を含む。)	070230								
																				1	1	慢性腎炎(慢性腎不全を含む。)	110280								
10	0080	その他の糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	栄養障害に関連する糖尿病、昏睡を伴うもの E120  栄養障害に関連する糖尿病、ケトアシドーシスを伴うもの E121								手術なし	99	99	手術なし						2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満	
											手術あり	97	97	手術あり						1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上	





診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病				重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等				
10	0130	甲状腺の良性結節	甲状腺の良性新生物<腫瘍> ヨード欠乏による甲状腺障害及び類縁病態 その他の非中毒性甲状腺腫 甲状腺ホルモン合成障害による甲状腺腫	D34 E01\$ E04\$ E071							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 02 97 03 97 97		手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 内視鏡下甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 両葉の場合 内視鏡下甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 両葉の場合 縦隔腫瘍、胸腺摘出術	K4611 K461-21 K4612 K461-22 K502 その他のKコード				1 5 1 4		D4179 J017													
10	0140	甲状腺機能亢進症	びまん性甲状腺腫を伴う甲状腺中毒症 中毒性単発性甲状腺結節を伴う甲状腺中毒症 中毒性多結節性甲状腺腫を伴う甲状腺中毒症 異所性甲状腺組織による甲状腺中毒症 人工的甲状腺中毒症 甲状腺グラーゼ又は急性発症 その他の甲状腺中毒症 甲状腺中毒症 詳細不明 亜急性甲状腺炎	E050 E051 E052 E053 E054 E055 E058 E059 E061							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 97		手術なし バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉) 内視鏡下バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉) その他のKコード	K462 K462-2 その他のKコード				2 9 1 6 1 5 1 2 1 1		I131内用療法 放射線療法 エタノールの局所注入 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$			1 2	脊椎骨粗鬆症	070370							
10	0150	慢性甲状腺炎	一過性甲状腺中毒症を伴う慢性甲状腺炎 自己免疫性甲状腺炎 薬物誘発性甲状腺炎 その他の慢性甲状腺炎 甲状腺炎、詳細不明 分娩後甲状腺炎	E062 E063 E064 E065 E069 O905							手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 喉頭腫瘍切開術	K4611 K384 その他のKコード																			
10	0160	甲状腺機能低下症	無症候性ヨード欠乏性甲状腺機能低下症 その他の甲状腺機能低下症 その他の明示された甲状腺障害 治療後甲状腺機能低下症	E02 E03\$ E078 E890							手術なし 手術あり	99 99 97 97		手術なし 手術あり												1 1	心不全	050130	0 0	JCS10未満 JCS10以上				
10	0170	急性甲状腺炎	急性甲状腺炎	E060							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 97		手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 喉頭腫瘍切開術	K4611 K384 その他のKコード		1 1	咽頭嚥閉鎖術	K382															
10	0180	副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍	副腎の悪性新生物<腫瘍>、副腎皮質 副腎の悪性新生物<腫瘍>、副腎部位不明 副腎の続発性悪性新生物<腫瘍>、その他及び部位不明の内分泌腺の良 性新生物<腫瘍>、副腎 内分泌腺の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、副腎 薬物誘発性クッシング<Cushing>症候群 異所性ACTH<副腎皮質刺激ホルモン>症候群 アルコール性偽性クッシング<Cushing>症候群 その他のクッシング<Cushing>症候群 クッシング<Cushing>症候群、詳細不明 その他の副腎性障害 副腎性障害、詳細不明 原発性アルドステロン症 続発性<二次性>アルドステロン症 アルドステロン症、詳細不明 その他の副腎皮質機能亢進症	C740 C749 C797 D350 D441 E242 E243 E244 E248 E249 E258 E259 E260 E261 E269 E270								手術なし 手術あり	99 99 97 05 97 06 97 06 97 97 02 02 02 02 02 02 02 02 01 01 01 01		手術なし 胆管形成手術(胆管切除術を含む。) リンパ節摘出術 脾摘出術 その他のKコード 腹腔鏡下副腎摘出術等 腹腔鏡下副腎摘出術 副腎摘出術(副腎部分切除術を含む。) 腹腔鏡下小切開副腎摘出術 副腎腫瘍摘出術 皮質腫瘍 副腎悪性腫瘍手術 腹腔鏡下副腎悪性腫瘍手術	K4611 K673 K626\$ K711 その他のKコード K754-2 K754 K754-3 K7551 K756 K756-2		1 1 1 8	副腎静脈サンプリング 化学療法 放射線療法	D4195 D4195 D4195			1 2 1 6	肺の悪性腫瘍 化学療法 放射線療法	040040 D4195 D4195			1 2 1 2	肺の悪性腫瘍 脊椎骨粗鬆症	040040 070370	0 0 1 1	0 0 1 1	1 側 1 側	
10	0190	褐色細胞腫、パラングリオーマ	副腎の悪性新生物<腫瘍>、副腎髄 その他及び部位不明の内分泌腺の良 性新生物<腫瘍>、大動脈小体及び その他のパラングリア<傍神経節 > 内分泌腺の性状不詳又は不明の新 生物<腫瘍>、大動脈小体及びその 他のパラングリア<傍神経節>	C741 D356 D447							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01		手術なし 後腹膜悪性腫瘍手術 腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術	K643 K643-2		1 8	化学療法													0 0 1 1	1 側 1 側		



























診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発するその他の静脈合併症 流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発するその他の合併症 流産、子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する合併症、詳細不明	O087 O088 O089							手術なし その他の手術あり	99 97	99 02	手術なし 流産手術 子宮内容除去術(不全流産) 胎状奇胎除去術																	
12	0150	妊娠早期の出血	妊娠早期の出血	O20\$							手術なし 子宮頸管縫縮術	99 01	99 01	手術なし 子宮頸管縫縮術						1	2	人工呼吸	J045\$								
12	0160	妊娠高血圧症候群関連疾患	妊娠、分娩及び産じょく<痾>に合併する既存の高血圧(症) 慢性高血圧(症)に加重した子か<痾>前症 高血圧(症)を伴わない妊娠浮腫及び妊娠タンパク<蛋白>尿 妊娠高血圧(症) 子か<痾>前症 子か<痾> 詳細不明の母体の高血圧(症)	O10\$ O11 O12\$ O13 O14\$ O15\$ O16							手術なし その他の手術あり	99 97	99 03	手術なし 分焼時頭部切開術(縫合を含む。)						1	4	試験開腹術	K636	1	4	人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法	J0384 J039				
			過度の妊娠嘔吐 妊娠中の静脈合併症及び痔核 妊娠中の腎尿路性感染症 妊娠中の栄養失調(症) 主として妊娠に関連するその他の病態の母体ケア	O21\$ O22\$ O23\$ O25 O26\$							手術なし 手術あり	99 97	99 01	手術なし 子宮破裂手術						1	4	試験開腹術	K636	1	4	人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法	J0384 J039				
			多胎妊娠 妊娠満37週未満の偽陣痛 妊娠満37週以後の偽陣痛 偽陣痛、詳細不明 切迫早産及び早産	O30\$ O470 O471 O479 O60\$							手術なし その他の手術あり	99 97	99 04	手術なし 吸引娩出術						1	4	試験開腹術	K636	1	4	人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法	J0384 J039				







診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	対応コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			子宮頸(部)のびらん及び外反(症) N86 子宮頸(部)のその他の非炎症性障害 N88\$								その他の手術あり 子宮鏡下子宮中隔切除術、子宮内腔癒着切除術(癒着剥離術を含む。) 子宮頸部(陰部)切除術 子宮頸部異形成上皮又は上皮内癌レーザー照射治療 子宮頸管形成手術 子宮内腫瘍切除術 子宮位置矯正術 子宮全摘術	97 97 02 02 02 03 02 03 02 03 02 04 02 04 01 01		その他のKコード K863-2 K867 K867-4 K883 K861 K864\$ K877								1 3 1 2	妊婦早期の出血	120150						
12	0240	陰及び外陰の非炎症性障害	陰の狭窄及び閉鎖 処女膜輪狭小 陰留血症 陰のその他の明示された非炎症性障害 陰の非炎症性障害、詳細不明 外陰萎縮 外陰肥大 外陰のうく囊>胞 外陰及び会陰のその他の明示された非炎症性障害 外陰及び会陰の非炎症性障害、詳細不明	N895 N896 N897 N898 N899 N905 N906 N907 N908 N909							手術なし 手術あり 子宮全摘術	99 99 97 01 97 01 97 01 97 03 97 03 97 03 97 03 97 04 97 04 97 04 97 04 97 07		手術なし 直腸瘤手術 会陰形成手術 会陰形成手術 処女膜切開術 処女膜切除術 輪状処女膜切除術 産道裂創縫合術(分娩時を除く。) 分層植皮術 全層植皮術 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管橋付きのもの)その他の場合	K741-2 K851\$ K860 K845 K846 K847 K852\$ K013\$ K013-2\$ K015\$ K0172 その他のKコード			1 2	人工呼吸	J045\$										
12	0250	生殖・月経周期に関連する病態	無月経、過少月経及び希発月経 過多月経、頻発月経及び月経不順 子宮及び陰のその他の異常出血 女性生殖器及び月経周期に関連する疼痛及びその他の病態 閉経期及びその他の閉経周辺期障害 習慣流産 女性不妊症	N91\$ N92\$ N93\$ N94\$ N95\$ N96 N97\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 97		手術なし 子宮内腫瘍切除術 子宮鏡下子宮内膜焼灼術 その他のKコード					1 1	レボノルゲストレル										
12	0260	分娩の異常	病的な癒着胎盤 分娩誘発の不成功 娩出力の異常 遅延分娩 胎位異常及び胎向異常による分娩停止 母体の骨盤異常による分娩停止 その他の分娩停止 分娩時出血を合併する分娩、他に分類されないもの 胎児ストレス[仮死<ジストレス>]を合併する分娩 臍帯合併症を合併する分娩 分娩における会陰裂傷<laceration> その他の産科的外傷 第3期出血 その他の分娩直後出血 遅延及び二次性分娩後出血 胎盤残留及び卵膜残留、出血を伴わないもの 分娩における麻酔合併症 分娩のその他の合併症、他に分類されないもの 鉗子分娩及び吸引分娩による単胎分娩 帝王切開による単胎分娩 その他の介助単胎分娩 多胎分娩	O432 O61\$ O62\$ O63\$ O64\$ O65\$ O66\$ O67\$ O68\$ O69\$ O70\$ O71\$ O720 O721 O722 O73\$ O74\$ O75\$ O81\$ O82\$ O83\$ O84\$								手術なし その他の手術あり 骨盤位娩出術等 子宮破裂手術等	99 99 97 03 97 06 97 06 97 97 02 04 02 04 02 04 02 04 02 04 02 05 02 05 02 05 02 05 01 01 01 01 01 02 01 02 01 02	手術なし 子宮頸管縫縮術 胎児回転術 胎児内(双合)回転術 その他のKコード 骨盤位娩出術 吸引娩出術 鉗子娩出術 臍帯還納術 脱離肢整復術 子宮双手圧迫術(大動脈圧迫術を含む。) 胎盤用手剥離術 分娩時頭部切開術(縫合を含む。) 会陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時) 会陰(産道)裂創縫合術(分娩時) 頭管裂創縫合術(分娩時) 子宮破裂手術 妊婦子宮摘出術(ポロー手術) 帝王切開術 胎児縮小術(娩出術を含む。) 子宮内反症整復手術(膈式、腹式)	K615\$ K906\$ K907 K908 その他のKコード K892 K893 K894\$ K900 K900-2 K901 K902 K891 K895 K896\$ K897 K903\$ K904 K898\$ K899 K905\$			1 3 1 4 1 3 1 2	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸	K615\$ J0384 J039 G005 J045\$										
12	0270	産褥期を中心とするその他の疾患	母体の分娩前スクリーニングにおける異常所見 妊娠中の麻酔合併症 産じょく<瘻>性交血症 その他の産じょく<瘻>性感感染症 産じょく<瘻>における静脈合併症及び痔核 産科的塞栓症	O28\$ O29\$ O85 O86\$ O87\$ O88\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02	手術なし 妊婦子宮摘出術(ポロー手術) 子宮内反症整復手術(膈式、腹式) 親血的 直腸瘤手術 会陰形成手術 外陰・陰血腫除去術	K615\$ K904 K9052 K741-2 K851\$ K851-2			1 3 1 4 1 3 1 2	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 人工腎臓 その他の場合 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸	K615\$ J0384 J039 G005 J045\$											







診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			アルファサラセミア<地中海貧血> ベータサラセミア<地中海貧血> デルタ・ベータサラセミア<地中海貧血> サラセミア<地中海貧血> 原因者 遺伝性胎児ヘモグロビン<血色素>症 [HPFH] サラセミア<地中海貧血>、詳細不明 鎌状赤血球貧血、クリーゼを伴うもの 鎌状赤血球貧血、クリーゼを伴わないもの 重複ヘテロ複合型鎌状化障害 鎌状赤血球原因者 遺伝性球状赤血球症 遺伝性構内赤血球症 その他の異常ヘモグロビン<血色素>症 その他の明示された遺伝性溶血性貧血 遺伝性溶血性貧血、詳細不明 薬物誘発性自己免疫性溶血性貧血 その他の自己免疫性溶血性貧血 薬物誘発性非自己免疫性溶血性貧血 溶血性尿毒症症候群 その他の非自己免疫性溶血性貧血 発作性夜間ヘモグロビン<血色素> 尿症 [マルキアファヴァ・ミケリ<Marchiafava-Micheli>症候群] その他の外因による溶血性ヘモグロビン<血色素>尿症 後天性溶血性貧血、詳細不明 急性出血後貧血 遺伝性鉄芽球性貧血 続発性鉄芽球性貧血、疾病によるもの 続発性鉄芽球性貧血、薬物及び毒素によるもの その他の鉄芽球性貧血 先天性赤血球生成障害性貧血 その他の明示された貧血 貧血、詳細不明	D560 D561 D562 D563 D564 D569 D570 D571 D572 D573 D580 D581 D582 D588 D589 D590 D591 D592 D593 D594 D595 D596 D599 D62 D640 D641 D642 D643 D644 D648 D649																								
13	0100	播種性血管内凝固症候群	播種性血管内凝固症候群 [脱線毒素症候群]	D65								99	99	手術なし				4	9	トロンボモデュリンアルファ アンチトロンビンIII製剤 2 5 血漿交換療法 J039 2 2 人工呼吸 J045\$ 1 1 中心静脈注射 G005								
13	0110	出血性疾患(その他)	血小板機能異常症 その他の血小板非減少性紫斑病 特発性血小板減少性紫斑病 その他の原発性血小板減少症 続発性血小板減少症 血小板減少症、詳細不明 その他の明示された出血性病態 出血性病態、詳細不明	D691 D692 D693 D694 D695 D696 D698 D699				00	0	16歳以上		99	99	手術なし		1	1	脾摘出術 K711	5	11	ガンマグロブリン	1	1	播種性血管内凝固症候群 130100 敗血症 180010				
			その他の血小板減少性紫斑病 特発性血小板減少性紫斑病 その他の原発性血小板減少症 続発性血小板減少症 血小板減少症、詳細不明 その他の明示された出血性病態 出血性病態、詳細不明	D692 D693 D694 D695 D696 D698 D699			16	1	16歳未満		97	97	手術あり		1	1	腹腔鏡下脾摘出術 K711-2	4	10	アルガトロバン水和物	1	1	敗血症 180010					
13	0111	アレルギー性紫斑病	アレルギー性紫斑病	D690								99	99	手術なし				1	9	第XIII因子製剤								
13	0120	血液疾患(その他)	多病巣性及び単一臓器型ランゲルハンス<Langerhans>細胞組織球症 単局性ランゲルハンス<Langerhans>細胞組織球症 スクレオチド代謝障害による貧血 酵素障害によるその他の貧血 その他のサラセミア<地中海貧血> その他の鎌状赤血球障害 その他の後天性溶血性貧血 その他の明示された無形成性貧血 他に分類される慢性疾患における貧血 脾疾患 メヘモグロビン血症 家族性赤血球増加症 続発性<二次性>赤血球増加症<多血症> 血液及び造血器の疾患、詳細不明	C965 C966 D553 D558 D568 D578 D598 D618 D63\$ D73\$ D74\$ D750 D751 D759									97	03	脾摘出術 K711		97	04 腹腔鏡下脾摘出術 97 05 リンパ節摘出術 97 97	K711-2 K626\$ その他のKコード	4	11	メチルチオニウム塩化水合物 3 10 カナキスマブ 2 9 インターフェロン 2 8 化学療法 1 6 放射線療法 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$	1	1	播種性血管内凝固症候群 130100 敗血症 180010			











診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			肺の副葉 肺分面症 肺の無発生 先天性気管支拡張症 肺の異形組織 肺の底形成<形成不全>及び異形 成<形成異常> 肺のその他の先天奇形 肺の先天奇形、詳細不明 胸膜の異常	Q331 Q332 Q333 Q334 Q335 Q336 Q338 Q339 Q340				15	1	15歳未満	手術あり	97 01 97 02 97 97		肺切除術 区域切除(1肺葉に満たないもの) 肺切除術 楔状部分切除 その他のK コード	K5112 K5111 その他のK コード			1 9 1 2 1 1	肺サーファクタント 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$										
14	0230	気道の先天異常	喉頭横隔膜症 先天性声門下狭窄(症) 喉頭のその他の先天奇形 気管及び気管支の先天奇形 呼吸器系のその他の明示された先天 奇形 呼吸器系の先天奇形、詳細不明	Q310 Q311 Q318 Q32\$ Q348 Q349				00	0	15歳以上	手術なし	99 99		手術なし	K601\$			2 人工心肺(1日につき)	K601\$	1 9		バリビスマブ								
			喉頭横隔膜症 先天性声門下狭窄(症) 喉頭のその他の先天奇形 気管及び気管支の先天奇形 呼吸器系のその他の明示された先天 奇形 呼吸器系の先天奇形、詳細不明	Q310 Q311 Q318 Q32\$ Q348 Q349				15	1	15歳未満	手術あり	97 01 97 02 97 02 97 02 97 02 97 03 97 97		気管切開術 喉頭狭窄症手術 気管狭窄症手術 喉頭形成手術 気管支形成手術 喉頭横隔膜切除術(ステント挿入固定術を含 む。) その他のK コード	K386 K398\$ K389 K400\$ K518\$ K397 その他のK コード			1 9 1 1	肺サーファクタント 人工呼吸	J045\$										
14	029x	動脈管開存症、 心房中隔欠損症	140291 動脈管開存症 動脈管開存(症) 140292 心房中隔欠損症 心房中隔欠損(症)	Q250 Q251 Q211						出生時体重	手術なし	99 99		手術なし	K601\$			1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検 査について)	D206\$	1 9		バリビスマブ								
			動脈管開存(症) 心房中隔欠損(症)	Q250 Q211				00	0	2500g以上 2500g未満 00	その他の手術あり 弁形成術等	97 02 97 02 97 97 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01		動脈管開存症手術 経皮的動脈管開存閉鎖術 経皮的心房中隔欠損閉鎖術 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 動脈管開存症手術 動脈管開存閉鎖術(直視 下) 心房中隔欠損閉鎖術 不整脈手術 メイズ手術 肺静脈隔離術	K5621 K574-2 K615\$ その他のK コード K554\$ K554-2\$ K5622 K574\$ K5943 K594-2			1 9	バリビスマブ											
14	031x	先天性心疾患 (動脈管開存 症、心房中隔欠 損症を除く。)	140311 心室中隔欠損症 心室中隔欠損(症) 140312 房室中隔欠損症 房室中隔欠損(症) 140313 その他の左右短縮性心奇 形 大動脈肺動脈中隔欠損(症) 冠(状)血管の奇形 大動脈のその他の先天奇形 肺動脈のその他の先天奇形 部分肺静脈還流<結合>異常(症) 140314 非短縮性心奇 形 大動脈弁の先天性閉鎖不全(症) 先天性僧帽弁狭窄(症) 先天性僧帽弁閉鎖不全(症) 大動脈狭窄(症) 肺動脈狭窄(症) 140315 ファロー四徴症 ファロー四徴(症) 140316 新生児乳児の先天性心奇 形 総動脈幹(症) 両大血管右室起始(症) 両大血管左室起始(症) (心)室大血管結合不一致 肺動脈閉鎖(症) 右心低形成<形成不全>症候群 左心低形成<形成不全>症候群 大動脈縮窄(症)	Q210 Q212 Q214 Q245 Q254 Q257 Q26\$ Q231 Q232 Q233 Q253 Q256 Q213 Q200 Q201 Q202 Q203 Q220 Q226 Q234 Q251				00	0	1歳以上 1歳未満	手術なし その他の手術あり 経皮的肺動脈形成術等	99 99 97 97 04 05 04 05 04 05 03 04 03 04 03 04 03 04 03 04 02 03		手術なし 経皮的肺動脈形成術 経皮的肺動脈弁拡張術 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 心室中隔欠損閉鎖術 単独のもの 心室中隔欠損閉鎖術 大動脈弁形成を伴うも の 心室中隔欠損閉鎖術 右室流出路形成を伴う もの 肺静脈還流異常症手術 部分肺静脈還流異常 血管輪又は重複大動脈弓離断手術 右室二腔症手術 ファロー四徴症手術 肺動脈閉鎖症手術 単独のもの 肺動脈閉鎖症手術 ラステリ手術を伴うもの 弁形成術 胸腔鏡下弁形成術 大動脈弁上狭窄手術 ダムス・ケー・スタンセル(DKS)吻合を伴う大動 脈狭窄症手術 大動脈肺動脈中隔欠損症手術 三尖弁手術(エプスタイン氏奇形、ウール氏病 手術) 両大血管右室起始症手術 右室流出路形成を 伴うもの 大血管転位症手術 心房内血流転換手術(マス タード・セニング手術) 総動脈幹症手術 単心室症又は三尖弁閉鎖症手術 冠動脈起始異常症手術 心室中隔欠損閉鎖術 肺動脈絞扼術後肺動脈 形成を伴うもの バルサルバ洞動脈瘤手術	K570-3 K570-2 K615\$ K5761 K5763 K5764 K5711 K564 K578 K580\$ K5811 K5812 K554\$ K554-2\$ K557 K557-4 K568\$ K569 K5822 K5831 K585 K586\$ K589 K5762 K577\$			1 1	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検 査について)	D206\$	1 9	バリビスマブ		1 3	敗血症	180010				







診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等				
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
14	0510	股関節先天性疾患、大腿骨先天性疾患	股関節部の先天(性)変形 大腿骨の先天(性)弯曲	Q65\$ Q683							手術なし その他の手術あり 先天性股関節脱臼親血的整復術等 01 01 先天性股関節脱臼親血的整復術 01 01 骨切り術 肩甲骨、上腕、大腿 01 01 骨切り術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 01 01 大腿骨頭回転骨切り術 01 01 大腿骨近位部(転子間を含む。)骨切り術 01 01 骨長調整手術 骨短縮術 01 01 骨長調整手術 骨延長術(指(手、足)以外) 01 01 親血的関節固定術 肩、股、膝 01 01 関節形成手術 肩、股、膝 01 01 臼蓋形成手術 01 02 関節脱臼非親血的整復術 肩、股、膝 01 02 先天性股関節脱臼非親血的整復術(両側)リーンビニユール法 01 02 関節鏡下股関節唇形成術	99 99 手術なし 97 97 その他のKコード K064 K0541 K0543 K055-2 K055-3 K0582 K0584 K0781 K0801 K141 K0611 K0621 K080-6		1 1 人工呼吸	J045\$			0 0 片側 1 1 両側								
14	0550	先天性嚢胞性腎疾患	のうく嚢> 嚢性腎疾患	Q61\$							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 癒合腎離断術 97 01 腎部分切除術 97 01 腹腔鏡下腎部分切除術 97 01 腹腔鏡下小切開腎部分切除術 97 01 腎摘出術 97 01 腹腔鏡下腎摘出術 97 01 腹腔鏡下小切開腎摘出術 97 02 腎嚢胞切除縮小術 97 02 腹腔鏡下腎嚢胞切除縮小術 97 02 腹腔鏡下腎嚢胞切除術 97 97 その他のKコード	K760 K769 K769-2 K769-3 K772 K772-2 K772-3 K770 K770-2 K770-3 その他のKコード		1 2 経皮的腎嚢胞穿刺術	K771	1 1 トルバフタン									
14	056x	先天性水腎症、先天性上部尿路疾患	140561 先天性水腎症 先天性水腎症 尿管の閉鎖及び狭窄 先天性巨大尿管(症) 腎盂及び尿管のその他の閉塞性欠損 140562 先天性上部尿管狭窄 重複尿管 尿管の位置異常 腎のその他の先天奇形	Q620 Q621 Q622 Q623 Q625 Q626 Q63\$							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 癒合腎離断術 97 01 経皮的尿管拡張術(経皮的腎嚢造設術を含む) 97 01 腎部分切除術 97 01 腹腔鏡下腎部分切除術 97 01 腹腔鏡下小切開腎部分切除術 97 01 腎摘出術 97 01 腹腔鏡下腎摘出術 97 01 腹腔鏡下小切開腎摘出術 97 01 腎盂形成手術 97 01 腹腔鏡下腎盂形成手術 97 01 尿管切石術 97 01 残存尿管摘出術 97 01 尿管剥離術 97 01 尿管膀胱吻合術 97 01 尿管尿管吻合術 97 01 尿管口形成手術 97 02 経皮的腎(腎盂)嚢造設術 97 02 経尿道的尿管狭窄拡張術 97 97 その他のKコード	K760 K766 K769 K769-2 K769-3 K772 K772-2 K772-3 K778 K778-2 K782\$ K784 K784-2 K786 K787 K794 K775 K783 その他のKコード		1 1 人工呼吸	J045\$										
14	0580	先天性下部尿路疾患	尿道下裂 精巣<睾丸>の欠損及び無形成 精巣<睾丸>及び陰のう<囊>の低形成<形成不全> 精管閉鎖 精管、精巣上体<副睾丸>、精のう<囊>及び前立腺のその他の先天奇形 陰茎の先天(性)欠損及び無形成 陰茎のその他の先天奇形 男性生殖器のその他の明示された先天奇形 男性生殖器の先天奇形、詳細不明 尿路系のその他の先天奇形	Q54\$ Q550 Q551 Q553 Q554 Q555 Q556 Q558 Q559 Q64\$							手術なし その他の手術あり 尿管摘出術等 尿道形成手術等 膀胱壁切除術等	99 99 手術なし 97 97 その他のKコード 03 03 尿管摘出術 03 03 人工肛門造設術 03 03 腹腔鏡下尿管摘出術 03 03 精巣摘出術 02 02 尿道形成手術 02 02 尿道下裂形成手術 02 02 尿道上裂形成手術 02 02 尿道狭窄内視鏡手術 01 01 膀胱壁切除術 01 01 膀胱嚢造設術 01 01 膀胱皮膚嚢造設術 01 01 導尿管造設術	K015\$ K016 K804 K726 K804-2 K830 K818\$ K819 K820 K821 K799 K805 K805-2 K805-3		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K013\$ K013-2\$	1 1 人工呼吸	J045\$								



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	対応コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等				
			外皮のその他の先天奇形 既知の外因による先天奇形症候群、 他に分類されないもの 先天奇形症候群、主として低身長を伴 うもの 先天奇形症候群、主として(四)肢の 障害されたもの 早期過(劇)成長を含む先天奇形症候 群 マルファン<Marfan>症候群 その他の骨格変化を伴うその他の先 天奇形症候群 その他の明示された先天奇形症候 群、他に分類されないもの 脾の先天奇形 副腎の先天奇形 内臓逆位 結合<二重>体<結合双体> 多発先天奇形、他に分類されないも の その他の明示された先天奇形 先天奇形、詳細不明	Q84\$ Q86\$ Q871 Q872 Q873 Q874 Q875 Q878 Q890 Q891 Q893 Q894 Q897 Q898 Q899								97 09 陥没乳頭形成術、再建乳房乳頭形成術 97 11 経皮的腎(腎盂)瘻造設術 97 11 膀胱瘻造設術 97 11 膀胱皮膚瘻造設術 97 11 導尿管造設術 97 12 卵巣部分切除術(腔式を含む。) 97 12 子宮付属器腫瘍摘出術(両側) 97 97	K476-2 K775 K805 K805-2 K805-3 K887\$ K888\$ その他のK コード																					
15	0040	熱性けいれん	熱性けいれん<痙攣>	R560								99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 1 腰椎穿刺、胸椎穿刺、頭椎穿刺(脳脊髄 圧測定を含む。)					1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 J045\$												
15	0070	川崎病	皮膚粘膜リンパ節症候群[川崎病]	M303				00 0 2歳以上 02 1 2歳未満				99 99 手術なし 97 97 手術あり				1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検 査について)					2 10 インフリキシマブ 1 9 ガンマグロブリン 1 4 血漿交換療法 1 1 人工呼吸	J039 J045\$												
15	0100	虐待症候群	虐待症候群	T74\$								99 99 手術なし 97 97 手術あり									1 1 人工呼吸	J045\$												
15	0110	染色体異常 (ターナー症候 群及びクライン フェルター症候 群を除く。)	ダウン<Down>症候群 エドワーズ<Edwards>症候群及び パター<Patau>症候群 常染色体のその他のトリソミー及び部 分トリソミー、他に分類されないもの 常染色体のモノソミー及び欠失、他に 分類されないもの 均衡型再配列及びマーカー(染色 体)、他に分類されないもの その他の性染色体異常、女性表現 型、他に分類されないもの 核型 47, XYY<XXYY男性> 性染色体構造異常を持つ男性 性染色体モザイクを持つ男性 その他の明示された性染色体異常、 男性表現型 性染色体異常、男性表現型、詳細不 明 その他の染色体異常、他に分類され ないもの	Q90\$ Q91\$ Q92\$ Q93\$ Q95\$ Q97\$ Q98\$ Q986 Q987 Q988 Q989 Q99\$								99 99 手術なし 97 01 多指症手術 97 01 合指症手術 97 01 指癒着症手術 97 02 卵巣部分切除術(腔式を含む。) 97 02 子宮付属器腫瘍摘出術(両側) 97 97	K100\$ K101\$ K101-2\$ K887\$ K888\$ その他のK コード										2 3 バリビスマブ 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	G005 J045\$										
15	0120	脳性麻痺	脳性麻痺	G80\$							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 関節切除術 97 01 関節形成手術 肩、股、膝 97 01 関節鏡下再関節形成術 97 02 筋切断術 97 02 股関節筋群解離術 97 02 腱切断・切除術(関節鏡下によるものを含む。) 97 02 腱切断・切除術(関節鏡下によるものを含む。) +腱延長術 97 02 腱剥離術(関節鏡下によるものを含む。) 97 02 腱延長術 97 02 腱移行術 その他のもの 97 02 腓骨筋腱鞘形成術 97 02 親血的関節授動術 胸鎖、肘、手、足 97 02 親血的関節授動術 肩鎖、指(手、足) 97 02 関節鏡下関節授動術 胸鎖、肘、手、足 97 02 関節鏡下関節授動術 肩鎖、指(手、足) 97 02 親血的関節制動術 胸鎖、肘、手、足 97 02 親血的関節制動術 肩鎖、指(手、足) 97 02 親血的関節固定術 胸鎖、肘、手、足 97 02 親血的関節固定術 肩鎖、指(手、足) 97 02 関節形成手術 胸鎖、肘、手、足 97 02 関節形成手術 肩鎖、指(手、足)	K072\$ K0801 K080-5\$ K024 K026 K034 K034+K038 K035 K038 K0402 K040-3 K0762 K0763 K076-22 K076-23 K0772 K0773 K0782 K0783 K0802 K0803										1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$				1 4 リハビリテーション 1 1 人工呼吸	J045\$					0 0 片側 1 1 両側









































診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術		手術・処置等1		手術・処置等2		定義副傷病		重症度等													
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等				
			下肢の詳細不明の損傷、部位不明 部位不明の表皮損傷 部位不明の開放創 部位不明の骨折 部位不明の脱臼、捻挫及びストレイン 部位不明の神経損傷 部位不明の血管損傷 部位不明の筋及び腱の損傷 部位不明のその他の損傷 損傷、詳細不明 消化管内異物、部位不明 内部腎尿路生殖器の腐食 その他及び詳細不明の内臓の腐食 放射線の作用、詳細不明 窒息 その他の欠乏・消耗の作用 溺死及び死に至らない溺水 動揺病 外因のその他の明示された作用 アナフィラキシーショック、詳細不明 血管神経浮腫 アレルギー、詳細不明 その他の有害作用、他に分類されないもの 有害作用、詳細不明 外傷性ショック 外傷性無尿 外傷性皮下気腫 外傷のその他の早期合併症 外傷の詳細不明の早期合併症	T139 T140 T141 T142\$ T143 T144 T145 T146 T148 T149 T189 T288 T289 T66 T71 T73\$ T751 T753 T758 T782 T783 T784 T788 T789 T794 T795 T797 T798 T799																										
16	1070	薬物中毒(その他の中毒)	全身性抗生物質による中毒 その他の全身性抗感染薬及び抗寄生虫薬による中毒 ホルモン類、その合成代替薬及び拮抗薬による中毒、他に分類されないもの 非オピオイド系鎮痛薬、解熱薬及び抗リウマチ薬による中毒 麻薬及び精神変容薬[幻覚現薬]による中毒 麻酔薬及び治療用ガス類による中毒 抗てんかん薬、鎮静・催眠薬及び抗パーキンソン病薬による中毒 向精神薬による中毒、他に分類されないもの 主として自律神経系に作用する薬物による中毒 主として全身及び血液に作用する薬物による中毒、他に分類されないもの 主として心血管系に作用する薬物による中毒 主として消化器系に作用する薬物による中毒 主として平滑筋、骨格筋及び呼吸器系に作用する薬物による中毒 主として皮膚及び粘膜に作用する局所用薬物、眼科用薬、耳鼻咽喉科用薬及び歯科用薬による中毒 利尿薬、その他及び詳細不明の薬物、薬剤及び生物学的製剤による中毒 アルコールの毒作用 有機溶剤の毒作用 脂肪族及び芳香族炭化水素のハロゲン誘導体の毒作用 腐食性物質の毒作用 石鹼及び洗淨剤の毒作用 金属の毒作用 その他の無機物質の毒作用 一酸化炭素の毒作用 その他の気体、フューム及び蒸気の毒作用 農薬の毒作用 海産食品として摂取された有害物質の毒作用 食物として摂取されたその他の有害物質による毒作用 有毒動物との接触による毒作用	T36\$ T37\$ T38\$ T39\$ T40\$ T41\$ T42\$ T43\$ T44\$ T45\$ T46\$ T47\$ T48\$ T49\$ T50\$ T51\$ T52\$ T53\$ T54\$ T55 T56\$ T57\$ T58 T59\$ T60\$ T61\$ T62\$ T63\$				99 99 手術なし 97 97 手術あり																						
			メチルチオニウム塩化物水和物 ホスピゾール 吸着式血液浄化法 血漿交換療法 人工腎臓 其他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J041 J039 J0384 G005 J045\$	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1																	肺炎等 細菌性肺炎 頻脈性不整脈 心不全 急性腎不全	040080 040081 050070 050130 110290							

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等												
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等				
			アフラトキシン及びその他の真菌毒素<マイコトキシン>による食物汚染物質の毒作用 T64 その他及び詳細不明の物質の毒作用 T65\$ 薬物及び薬剤の詳細不明の有害作用 T87																															
17	0010	アルコール依存症候群	アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、依存症候群 F102 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、残遺性及び避発性の精神障害 F107									99	99	手術なし														0	0	リハビリなし				
17	0020	精神作用物質使用による精神および行動の障害	アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、急性中毒 F100 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、有害な使用 F101 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、離脱状態 F103 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、せん妄を伴う離脱状態 F104 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、精神障害 F105 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、健忘症候群 F106 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、その他の精神及び行動の障害 F108 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、詳細不明の精神及び行動の障害 F109 アヘン類使用による精神及び行動の障害 F11\$ 大麻類使用による精神及び行動の障害 F12\$ 鎮静薬又は催眠薬使用による精神及び行動の障害 F13\$ コカイン使用による精神及び行動の障害 F14\$ カフェインを含むその他の精神刺激薬使用による精神及び行動の障害 F15\$ 幻覚薬使用による精神及び行動の障害 F16\$ タバコ使用<喫煙>による精神及び行動の障害 F17\$ 揮発性溶剤使用による精神及び行動の障害 F18\$ 多剤使用及びその他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害 F19\$					0	0	GAF40以上		99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション		1	1	アルコール性肝障害 060280								
17	0030	統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害	統合失調症 F20\$ 統合失調症型障害 F21 持続性妄想性障害 F22\$ 急性一過性精神病性障害 F23\$ 感応性妄想性障害 F24 統合失調感情障害 F25\$ その他の非器質性精神病性障害 F28 詳細不明の非器質性精神病 F29					0	0	GAF40以上		99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション		1	5	精神科専門療法	G005	1	2	中心静脈注射	J045\$	1	1	人工呼吸
17	0040	気分[感情]障害	躁病エピソード F30\$ 双極性感情障害<躁うつ病> F31\$ うつ病エピソード F32\$ 反復性うつ病性障害 F33\$ 持続性気分[感情]障害 F34\$ その他の気分[感情]障害 F38\$ 詳細不明の気分[感情]障害 F39					0	0	GAF40以上		99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション		1	5	精神科専門療法	G005	1	2	中心静脈注射	J045\$	1	1	人工呼吸
17	0050	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	恐怖症性不安障害 F40\$ その他の不安障害 F41\$ 強迫性障害<強迫神経症> F42\$ 重度ストレスへの反応及び適応障害 F43\$ 解離性[転位性]障害 F44\$ 身体表現性障害 F45\$ その他の神経症性障害 F48\$					0	0	GAF40以上		99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション		1	5	精神科専門療法	G005	1	2	中心静脈注射	J045\$	1	1	人工呼吸



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			カンジダ性敗血症 播種性コクシオイド症 カプスラーツム播種性ヒストプラズマ症 播種性プラストミセス症 播種性パラコクシオイド症 播種性スポロトリーシス 播種性アスペルギルス症 播種性ムコール<ムコール>症	B377 B387 B393 B407 B417 B427 B447 B464																							
18	0020	性感染症	先天梅毒 早期梅毒 晩期梅毒 その他及び詳細不明の梅毒 淋菌感染症 クラミジア性リンパ肉芽腫(性病性) 下部尿路性器のクラミジア感染症 骨盤腹膜及びその他の腎尿路生殖器のクラミジア感染症 肛門及び直腸のクラミジア感染症 咽喉のクラミジア感染症 その他の部位の性的伝播性クラミジア感染症 軟性下疳 そけい<鼠径>(部)肉芽腫 トリコモナス症 肛門性ヘルペスウイルス[単純ヘルペス]感染症 主として性的伝播様式をとるその他の明示された感染症 性的伝播様式をとる詳細不明の感染症 非性病性梅毒 フランベジア<yaws> ピンタ<pinta>[カラト<carato>]	A50\$ A51\$ A52\$ A53\$ A54\$ A55 A560 A561 A563 A564 A568 A57 A58 A59\$ A60\$ A638 A64 A65 A66\$ A67\$							99 99 手術なし 97 97 手術あり						1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$								
18	0030	その他の感染症 (真菌を除く。)	急性アメーバ赤痢 慢性腸アメーバ症 アメーバ性非赤痢性大腸炎 腸管アメーバ肉芽腫 皮膚アメーバ症 その他の部位のアメーバ感染症 アメーバ症 詳細不明 その他の原虫性腸疾患 骨及び関節の結核 腎尿路生殖器系の結核 皮膚及び皮下組織の結核 眼の結核 耳の結核 副腎の結核 その他の明示された臓器の結核 ペスト 野毛病<ツラレミア> 炭疽 ブルセラ病 鼻疽及び類鼻疽 鼠咬症 類丹毒 レプトスピラ症 その他の人畜共通細菌性疾患、他に分類されないもの ハンセン<Hansen>病 皮膚非結核性抗酸菌感染症 その他の非結核性抗酸菌感染症 皮膚リステリア症 その他の型のリステリア症 リステリア症 詳細不明 新生児破傷風 産科破傷風 その他の破傷風 ジフテリア バラ百日咳菌による百日咳 猩紅熱 放線菌症<アクチノミセス症> 非肺炎性レジオネラ症[ポンティアック<Pontiac>熱] ブラジル紫斑熱 その他の明示された細菌性疾患 部位不明の細菌感染症 回帰熱 えく膿>死性濃縮性口内炎	A060 A061 A062 A063 A067 A068 A069 A07\$ A180 A181 A184 A185 A186 A187 A188 A20\$ A21\$ A22\$ A23\$ A24\$ A25\$ A26\$ A27\$ A28\$ A30\$ A311 A318 A320 A328 A329 A33 A34 A35 A36\$ A371 A38 A42\$ A482 A484 A488 A49\$ A68\$ A690									99 99 手術なし 97 97 手術あり						1 3 1 2 1 1	人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$						











